

第5回板橋区高齢者保健福祉 ・介護保険事業計画委員会	資料1－2
令和5年3月28日	

板 橋 区

第9期介護保険事業計画策定に係る
介護保険ニーズ調査
調 査 結 果 報 告 書

令和5年3月

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査の方法と対象者	1
(1) 調査方法と調査期間	1
(2) 調査の種類及び対象者・抽出数	1
3 回収結果	1
4 報告書の内容に関する留意点	1
5 各日常生活圏域の高齢者の状況	2
6 調査項目対応表	3
II. 高齢者調査	4
1 基本事項	4
(1) 性別	4
(2) 年齢	4
(3) 居住地区（日常生活圏域）	5
(4) 認定状況	6
(5) 家族構成	8
(6) 経済的にみた現在の暮らしの状況	11
(7) 住居環境	12
2 外出・買い物	16
(1) 外出	16
(2) 買い物	19
(3) 転倒	21
3 食えること	23
(1) 栄養状態	23
(2) 口腔機能	23
(4) 食事について	26
4 毎日の生活	28
(1) 生活の満足度	28
(2) 日常生活の動作や行動	29
(3) 日常の活動や関心	30
(4) 自宅にある通信機器	31
(5) 要介護3・4・5の方の身だしなみ	31
5 健康	32
(1) 現在の健康状態	32
(2) 現在の幸福度	33
(3) 精神的健康状態	34
(4) 飲酒頻度	35
(5) 喫煙状況	36
(6) 現在治療中、または後遺症のある病気	37
(7) 病院や医院への受診	38
6 日常生活の状況からみたりスクの高い方	39
(1) 介護予防が必要な高齢者の割合	39

(2) 各リスクの状況.....	40
7 地域活動や趣味	45
(1) 趣味の有無.....	45
(2) 生きがいの有無.....	46
(3) 社会活動への参加頻度.....	47
(4) 地域住民の有志によるグループ活動への参加意向.....	48
(5) 地域住民の有志によるグループ活動への企画・運営としての参加意向.....	48
(6) 地域の人から役割を期待されたり頼りにされたりしているか.....	49
8 たすけあい	50
(1) たすけあい.....	50
(2) つきあい	53
(3) 近所に手助けを必要とする方がいた場合にできること.....	56
9 認知症	57
(1) 認知症	57
(2) 成年後見制度.....	58
10 介護	61
(1) 介護・介助の要否・要因.....	61
(2) 介護者	63
(3) 要介護	64
(4) 地域密着型サービスの利用.....	65
(5) 施設サービス.....	67
11 新型コロナウイルス感染症の影響	70
(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による変化の有無.....	70
12 板橋区の取り組み	74
(1) 板橋区版A I P.....	74
(2) 区の高齢者向け事業の認知度.....	77
(3) 充実させてほしい高齢者施策.....	78
(4) 介護保険に関する相談や苦情の伝え先.....	79
(5) 介護保険事業や高齢者施策についての意見・要望.....	80
13 家族介護者	86
(1) 主な介護者について.....	86
(2) 要介護者との同居.....	87
(3) 介護の内容.....	88
(4) 介護負担	90
(5) 区の高齢者施策.....	93
III. 介護サービス事業所調査	94
1 共通設問	94
1 運営状況	94
(1) 事業所の事業種別.....	94
(2) 事業所の経営主体.....	95
(3) 「板橋区医療・介護・障がい福祉連携MAPシステム」への登録状況.....	95
(4) 事業所の所在地.....	96
(5) 併設されている介護サービス等.....	97
(6) 事業所の経営状態.....	97

(7) 過去3年間の事業の採算.....	98
(8) 運営に関する課題.....	99
(9) 電子申請のシステムについて.....	101
2 人材確保の状況・取り組み	102
(1) 従業員の充足度.....	102
(2) 従業員が充足していない理由.....	103
(3) 過去3年間の離職状況.....	104
(4) 離職者の退職理由.....	105
(5) 従業員の離職防止・定着支援や人材確保の状況.....	105
(6) 人材不足により、新規利用者の受け入れを断ったこと.....	106
(7) 外国人人材の活用状況.....	107
(8) ICT機器の導入状況.....	107
(9) 人材確保や負担軽減に関して区に求めること.....	107
3 医療機関との連携	108
(1) 医療機関との連携.....	108
(2) 医療機関との連携にあたっての課題.....	108
4 サービス向上の取り組み	109
(1) サービスの質の向上のための取組み.....	109
(2) 従業員研修.....	109
(3) 実施した研修の内容.....	110
(4) 苦情への対応状況.....	110
(5) 災害発生に備えた対策.....	111
(6) 感染症や災害が発生した場合.....	112
(7) 虐待防止等について.....	112
(8) 認知症高齢者に対して区が実施すべき施策.....	113
(9) 成年後見制度について.....	114
2 選択設問（居宅介護支援事業所／ケアマネジャー）	116
1 従業員の状況	116
(1) 介護支援専門員・主任介護支援専門員の人数・従事年数.....	116
2 ケアプランの状況	117
(1) 令和3年10月、令和4年10月に事業所で作成したケアプランの件数.....	117
(2) 作成したケアプランに占める板橋区の利用者の割合.....	117
(3) ケアプランの要介護度別 作成状況.....	117
(4) 介護予防プランの受託・介護度別作成状況.....	118
3 介護サービス	119
(1) ケアプランを作成する際に不足していると思う介護サービス.....	119
(2) 不足していると思う地域密着型サービス.....	120
(3) 夜間対応型訪問介護を必要としている利用者の有無.....	121
(4) 地域密着型サービスの更なる普及に向けた課題.....	121
(5) 希望する介護サービスを提供できない場合の対応.....	122
(6) 要介護者が在宅生活を続けていくうえで最も必要だと思う支援.....	122
(7) ケアマネジャー業務における課題.....	123
(8) ケアマネジャーの質の向上を図るために必要なこと.....	124
3 選択設問（居宅型サービス事業所）	125
1 従業員の状況	125

(1) 人材の確保が難しい職種や有資格者.....	125
2 利用者の状況	126
(1) 要介護度別利用者数.....	126
(2) 利用申込者の受け入れ状況.....	127
3 介護保険外サービスの提供	128
(1) 事業所の介護保険外サービスの提供の有無.....	128
(2) 提供しているまたは提供検討中の介護保険外サービス.....	128
(3) 混合介護（選択的介護）の実施意向.....	129
4 地域密着型サービス事業所	130
(1) 利用者の日常生活圏域.....	130
(2) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の更なる普及に向けた課題.....	130
(3) 小規模多機能型居宅介護の更なる普及に向けた課題.....	131
(4) 認知症対応型通所介護事業所の利用者減少にあたっての課題.....	131
(5) 認知症対応型通所介護事業所の退所の理由.....	132
(6) 地域密着型サービスに新規参入する場合、あるとよい支援.....	132
(7) 地域密着型サービス事業所の競合しているサービスの有無.....	132
4 選択設問（入所・入居型事業所）	133
1 従業員の状況	133
(1) 人材の確保が難しい職種や有資格者.....	133
2 入所（居）者の状況	134
(1) 平均年齢	134
(2) 入所（居）者の要介護度別構成比（業種別）	134
(3) 入所（居）者に占める保険者が板橋区の方の割合.....	135
(4) 令和3年度退所者の退所理由.....	135
3 待機者の状況	136
(1) 業種別待機者数.....	136
(2) 長期間待機している方の状況.....	136
(3) 令和3年度入所者の平均待機期間.....	136
4 医療機関との連携	137
(1) 嘱託医・協力医療機関の状況.....	137
資料編	139
(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査.....	141
(2) 介護保険ニーズ調査（要介護1・2）	149
(3) 介護保険ニーズ調査（要介護3～5）	158
(4) 介護サービス事業所調査.....	166

I. 調査の概要

1 調査目的

区の元気高齢者及び要支援・要介護認定者の生活実態、生活自立度、介護サービスの利用状況、サービスに対するニーズ等の現況を調査し、令和6～8年度を計画期間とする第9期介護保険事業計画の策定のための基礎資料とする。

また、区内の介護保険サービス事業所の経営・人材確保の状況、運営にあたっての課題等についても調査し、各サービスの供給量確保等に係る課題の整理・施策検討の資料とする。

2 調査の方法と対象者

(1) 調査方法と調査期間

調査方法	郵送配付・郵送回収
調査期間	令和4（2022）年11月～12月

(2) 調査の種類及び対象者・抽出数

調査名	対象者	抽出数
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	・元気高齢者 ・事業対象者（元気力チェックリストで生活機能の低下がみられると判定を受けたことのある方） ・要支援1・2の認定を受けている高齢者	5,500名
介護保険ニーズ調査	・要介護1・2の認定を受けている高齢者 ・要介護3・4・5の認定を受けている高齢者	2,500名 2,400名
介護サービス事業所調査	・区内介護保険サービス事業者 〔内訳〕 居宅介護支援事業所 居宅型サービス事業所 入所・入居型事業所	716事業所 (135事業所) (472事業所) (109事業所)

3 回収結果

調査名	母集団数※	配布数	回収数	回収率	有効票	白票・無効票
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	111,830人	5,500票	3,352票	60.9%	3,351票	1票
介護保険ニーズ調査（要介護1・2）	7,407人	2,500票	1,017票	40.7%	1,016票	1票
介護保険ニーズ調査（要介護3・4・5）	3,293人	2,400票	1,105票	46.0%	1,105票	0票
介護サービス事業所調査	716事業所	716票	477票	66.6%	477票	0票

※抽出条件等により、区公表の統計とは乖離する。

4 報告書の内容に関する留意点

- ・回答項目の比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、端数調整はしていないため、合計が100.0%にならない場合がある。また、複数回答については、合計が100.0%を超える場合がある。
- ・図表中の「n＝〇〇」とは、集計対象者総数（または分類別の該当対象者数）を示す。また、各設問の性別、年齢別、要介護度別、日常生活圏域別など調査対象者の基本属性を中心としたクロス集計結果の図・表においては基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す値（n）と一致しない。
- ・回答者が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される傾向がある。
- ・本文中では「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を「介護予防」、「介護保険ニーズ調査（要介護1・2）」を「要介護1・2」、「介護保険ニーズ調査（要介護3・4・5）」を「要介護3・4・5」と略称で表記する。帯グラフの0.0%は表記を省略している。

5 各日常生活圏域の高齢者の状況

※抽出条件等により、区公表の統計とは乖離する。

圏域	人口	高齢者数	後期高齢者数	認定者数	高齢化率	後期高齢化率	認定率
仲町	28,391	6,594	3,694	1,548	23.2%	13.0%	23.5%
板橋	34,199	6,675	3,340	1,276	19.5%	9.8%	19.1%
熊野	25,540	4,943	2,452	901	19.4%	9.6%	18.2%
仲宿	20,137	4,528	2,441	870	22.5%	12.1%	19.2%
富士見	21,664	5,055	2,748	1,068	23.3%	12.7%	21.1%
大谷口	33,081	7,279	4,048	1,516	22.0%	12.2%	20.8%
常盤台	33,477	7,754	4,215	1,654	23.2%	12.6%	21.3%
清水	24,751	5,405	2,868	1,123	21.8%	11.6%	20.8%
志村坂上	37,522	8,691	4,508	1,522	23.2%	12.0%	17.5%
中台	37,468	10,128	5,636	2,058	27.0%	15.0%	20.3%
蓮根	37,912	9,728	5,171	1,792	25.7%	13.6%	18.4%
舟渡	9,119	1,757	911	330	19.3%	10.0%	18.8%
前野	29,899	7,203	3,868	1,449	24.1%	12.9%	20.1%
桜川	20,175	4,223	2,274	906	20.9%	11.3%	21.5%
下赤塚	35,511	7,373	3,863	1,525	20.8%	10.9%	20.7%
成増	47,068	9,074	4,913	1,901	19.3%	10.4%	20.9%
徳丸	37,255	7,835	4,108	1,506	21.0%	11.0%	19.2%
高島平	55,404	17,480	10,176	3,354	31.6%	18.4%	19.2%
合計	568,573	131,725	71,234	26,299	23.2%	12.5%	20.0%

6 調査項目対応表

※表内の数字は各調査票の設問番号

区 分	介護予防	介護ニーズ	
	元気・事業 要支援	要介護 1・2	要介護 3・4・5
基本事項			
性別	1-問1	1-問1	1-問1
年齢	1-問1	1-問1	1-問1
家族構成	1-問2	1-問2	1-問2
日中自宅に自分ひとり		1-問2-1	1-問2-1
認定状況	1-問3	1-問3	1-問3
経済的にみた暮らしの状況	1-問4	1-問4	1-問4
住居形態	1-問5	1-問5	1-問5
居住地区	1-問6	1-問6	1-問6
住居で不便な所		1-問7	1-問7
住み替えの希望		1-問8	1-問8
外出・買い物			
過去1年間の転倒経験	2-問1	2-問1	
転倒に対する不安の程度	2-問2	2-問2	
外出の頻度	2-問3	2-問3	
昨年と比べた外出回数	2-問4	2-問4	
外出を控えているか	2-問5	2-問5	
外出を控えている理由	2-問5-1	2-問5-1	
外出する際の移動手段	2-問6	2-問6	
買い物で不便はあるか		2-問7	
買い物で感じる不便		2-問7-1	
食べること			
身長・体重（BMI）	3-問1	3-問1	
固いものの咀嚼	3-問2	3-問2①	
むせることがあるか	3-問3	3-問2②	
口の渇き	3-問4	3-問2③	
歯磨きを毎日するか	3-問5	3-問2④	2-問1
歯の数と入れ歯の利用状況	3-問6	3-問3	2-問2
噛み合わせ	3-問6-1	3-問3-1	2-問2-1
入れ歯の手入れ	3-問6-2	3-問3-2	2-問2-2
口に関する困りごと		3-問4	2-問3
口に関する困りごとの内容		3-問4-1	2-問3-1
歯科受診		3-問5	2-問4
食事の回数	3-問7	3-問6	
毎日3食の食事			2-問5
体重減少の有無	3-問8	3-問7	
食事をともにする機会	3-問9	3-問8	
毎日の生活			
生活の満足度	4-問1		
階段昇降	4-問2①	4-問1①	
椅子からの立ち上がり	4-問2②	4-問1②	
15分の継続歩行	4-問2③	4-問1③	
バスや電車での外出	4-問2④	4-問1④	
食品・日用品の買い物	4-問2⑤	4-問1⑤	
食事の用意	4-問2⑥	4-問1⑥	
請求書の支払い	4-問2⑦	4-問1⑦	
預貯金の出し入れ	4-問2⑧	4-問1⑧	
物忘れの多さ	4-問2⑨	4-問1⑨	
物忘れの指摘	4-問2⑩		
番号を調べて電話	4-問2⑪	4-問1⑩	
今日の日付	4-問2⑫	4-問1⑪	
年金などの書類	4-問2⑬	4-問1⑫	
新聞を読んでいるか	4-問2⑭	4-問1⑬	
本や雑誌を読んでいるか	4-問2⑮	4-問1⑭	
健康への関心	4-問2⑯	4-問1⑮	
友人の家への来訪	4-問2⑰	4-問1⑯	
家族や友人からの相談	4-問2⑱	4-問1⑰	
お見舞い	4-問2⑲	4-問1⑱	
若い人へ話しかける	4-問2⑳	4-問1⑲	
以前と比べた歩行速度	4-問2㉑		
週1回以上の運動	4-問2㉒		
家族や友人との付き合い	4-問2㉓		
体調不良の相談	4-問2㉔		
通信機器の有無	4-問3		
散髪の有無			3-問2
散髪の頻度			3-問2-1

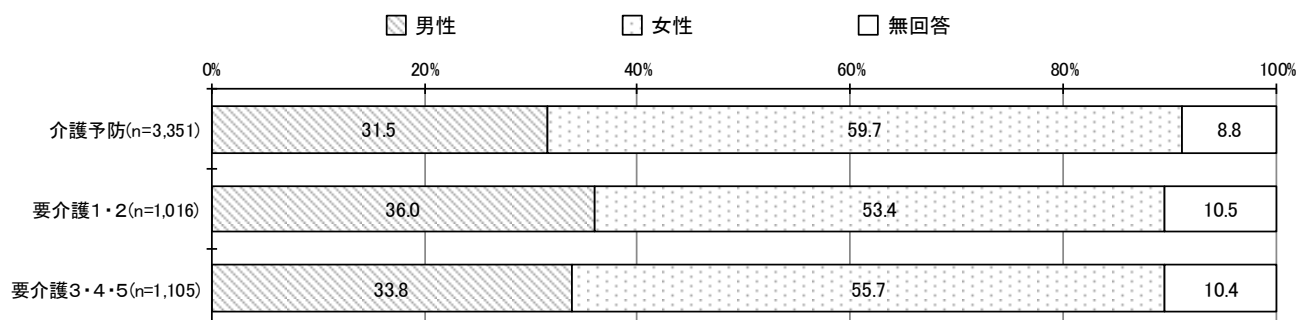
区 分	介護予防	介護ニーズ	
	元気・事業 要支援	要介護 1・2	要介護 3・4・5
健康			
現在の健康状態	5-問1	5-問1	
現在の幸福度	5-問2	5-問2	
ゆううつな気持ち	5-問3①	5-問3①	
物事に対する興味	5-問3②	5-問3②	
生活の充実感	5-問3③		
楽しむ気持ち	5-問3④		
おっくうに感じる	5-問3⑤		
役に立つ人間か	5-問3⑥		
疲れを感じる	5-問3⑦		
飲酒	5-問4	5-問4	
喫煙	5-問5	5-問5	
治療中等の病気	5-問6	5-問6	
受診状況		5-問7	3-問1
地域活動や趣味			
趣味の有無	6-問1	4-問2	
生きがいの有無	6-問2	4-問3	
社会活動への参加頻度	6-問3		
グループ活動参加意向	6-問4		
グループ活動企画・運営	6-問5		
近隣との関わり	6-問6		
たすけあい			
心配事や愚痴を話す相手	7-問1(1)	6-問1(1)	
心配事や愚痴を聞く相手	7-問1(2)	6-問1(2)	
看病してくれる人	7-問1(3)	6-問1(3)	
看病してあげる人	7-問1(4)	6-問1(4)	
家族や友人・知人以外の相談相手	7-問2	6-問2	
友人・知人と会う頻度	7-問3	6-問3	
友人・知人と会った人数	7-問4	6-問4	
よく会う友人・知人	7-問5	6-問5	
あなたができる手助け	7-問6		
認知症			
認知症家族の存否	8-問1①	7-問1①	
相談窓口の認知	8-問1②	7-問1②	
相談窓口認知方法	8-問2	7-問2	
介護			
介護・介助の要否	9-問1	8-問1	
要介護・要介助原因	9-問1-1	8-問1-1	4-問3
主な介護者	9-問1-2	8-問1-2	4-問2
要介護認定申請理由		8-問2	4-問1
地域密着型サービス利用状況		8-問3	4-問4
介護施設の申し込み			4-問5
介護施設申し込み理由			4-問5-1
申し込み施設入所希望時期			4-問5-2
施設に申し込みしない理由			4-問5-3
新型コロナウイルス感染症の影響			
様々な変化	10-問1	9-問1	5-問1
変化の内容	10-問1-1	9-問1-1	5-問1-1
介護保険サービスの利用控え	10-問2	9-問2	5-問2
利用を控えた理由	10-問2-1	9-問2-1	5-問2-1
利用を控えたサービス	10-問2-2	9-問2-2	5-問2-2
板橋区の取り組み			
「板橋区版AIP」の認知	11-問1	10-問1	6-問1
「板橋区版AIP」の満足度	11-問1-1	10-問1-1	6-問1-1
必要なサービス	11-問2	10-問2	6-問2
敬老入浴事業	11-問3①		
高齢者見守りキーホルダー事業	11-問3②		
緊急通報システム事業	11-問3③	10-問3	6-問3
ひとりぐらし高齢者見守り対象者名簿事業	11-問3④		
第2層協議体（支え合い会議）	11-問3⑤		
成年後見制度の認知度	11-問4	10-問4	6-問4
成年後見制度の利用意向	11-問5	10-問5	6-問5
成年後見制度の窓口認知度	11-問6	10-問6	6-問6
成年後見制度の知っている窓口	11-問6-1	10-問6-1	6-問6-1
充実させてほしい高齢者施策	11-問7	10-問7	6-問7
介護保険に関する相談・苦情の伝え先		10-問8	6-問8
自由意見	11-問8	10-問9	6-問9
家族介護者			
主な介護者の属性		問1	問1
主な介護者の住まい		問2	問2
介護に通う頻度		問2-1	問2-1
介護の内容			問3
不安に感じる介護内容		問3	問4
介護・家事支援者		問4	問5
介護時の困難・負担点		問5	問6
辛いときの相談相手		問6	問7
介護者が希望する高齢者施策		問7	問8

Ⅱ．高齢者調査

1 基本事項

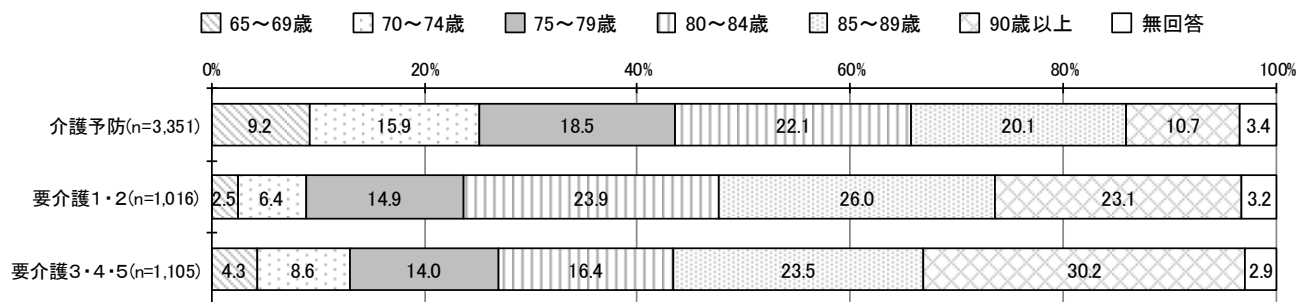
(1) 性別

どの調査でも「女性」の割合が高く、『介護予防』59.7%、『要介護1・2』53.4%、『要介護3・4・5』55.7%となっている。



(2) 年齢

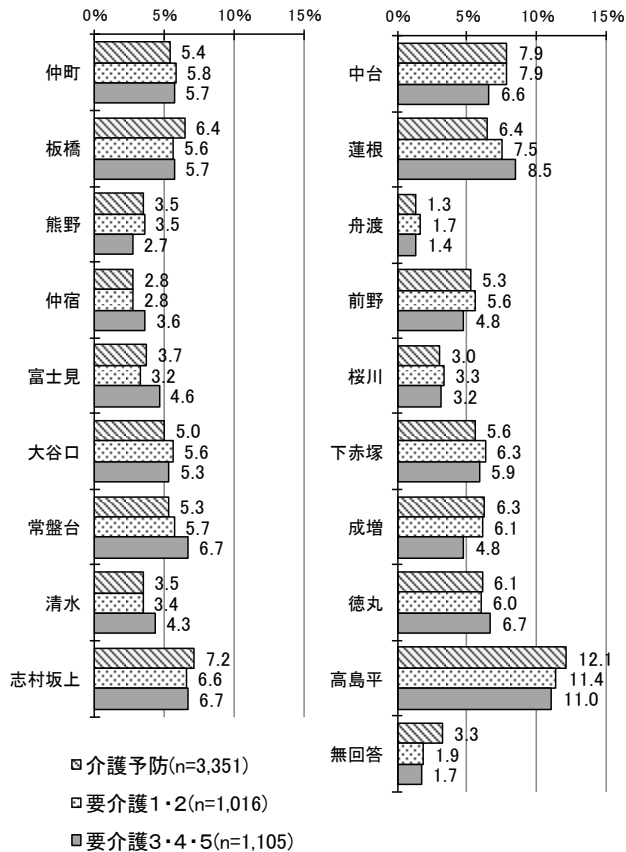
『介護予防』では「80～84歳」が22.1%、『要介護1・2』では「85～89歳」が26.0%、『要介護3・4・5』では「90歳以上」が30.2%で、それぞれ最も高くなっている。



(3) 居住地区（日常生活圏域）

どの調査でも「高島平」の割合が最も高く、『介護予防』12.1%、『要介護1・2』11.4%、『要介護3・4・5』11.0%となっている。

回答者の圏域別構成比率は、圏域別の高齢者人口比率と概ね一致している。



<年齢／全体、日常生活圏域別>

介護予防	前期 (65～74歳)	後期 (75～84歳)	後期 (85歳以上)	無回答
全体(n=3,351)	25.1	40.6	30.8	3.4
仲町(n=181)	25.4	42.5	29.3	2.8
板橋(n=216)	26.4	37.5	33.8	2.3
熊野(n=117)	28.2	39.3	30.8	1.7
仲宿(n=93)	23.7	44.1	31.2	1.1
富士見(n=125)	30.4	39.2	29.6	0.8
大谷口(n=168)	23.8	45.8	29.8	0.6
常盤台(n=178)	24.7	37.1	35.4	2.8
清水(n=117)	29.9	35.0	33.3	1.7
志村坂上(n=240)	33.3	37.9	27.5	1.3
中台(n=264)	21.2	40.9	35.2	2.7
蓮根(n=216)	26.4	44.9	26.9	1.9
舟渡(n=43)	25.6	46.5	27.9	0.0
前野(n=176)	28.4	37.5	31.3	2.8
桜川(n=102)	17.6	38.2	44.1	0.0
下赤塚(n=187)	23.5	42.2	31.0	3.2
成増(n=210)	26.2	40.5	31.4	1.9
徳丸(n=204)	28.4	41.2	28.4	2.0
高島平(n=405)	22.2	46.7	29.6	1.5
無回答(n=109)	7.3	22.9	20.2	49.5

要介護1・2 (単位: %)

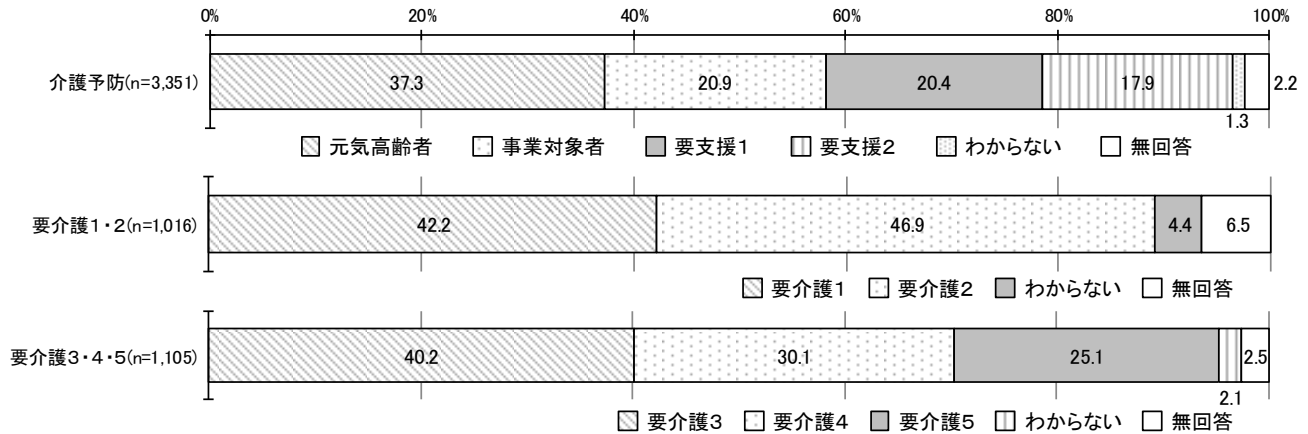
	前期 (65～74歳)	後期 (75～84歳)	後期 (85歳以上)	無回答
全体(n=1,016)	8.9	38.8	49.1	3.2
仲町(n=59)	6.8	37.3	52.5	3.4
板橋(n=57)	7.0	50.9	40.4	1.8
熊野(n=36)	11.1	33.3	44.4	11.1
仲宿(n=28)	14.3	32.1	50.0	3.6
富士見(n=33)	9.1	30.3	54.5	6.1
大谷口(n=57)	8.8	28.1	61.4	1.8
常盤台(n=58)	10.3	46.6	41.4	1.7
清水(n=35)	17.1	40.0	37.1	5.7
志村坂上(n=67)	4.5	43.3	49.3	3.0
中台(n=80)	6.3	41.3	51.3	1.3
蓮根(n=76)	9.2	36.8	53.9	0.0
舟渡(n=17)	0.0	29.4	64.7	5.9
前野(n=57)	10.5	40.4	47.4	1.8
桜川(n=34)	11.8	23.5	64.7	0.0
下赤塚(n=64)	7.8	37.5	53.1	1.6
成増(n=62)	11.3	46.8	41.9	0.0
徳丸(n=61)	9.8	37.7	50.8	1.6
高島平(n=116)	8.6	42.2	46.6	2.6
無回答(n=19)	5.3	21.1	26.3	47.4

要介護3・4・5 (単位: %)

	前期 (65～74歳)	後期 (75～84歳)	後期 (85歳以上)	無回答
全体(n=1,105)	12.9	30.4	53.8	2.9
仲町(n=63)	4.8	27.0	68.3	0.0
板橋(n=63)	22.2	31.7	42.9	3.2
熊野(n=30)	26.7	20.0	50.0	3.3
仲宿(n=40)	22.5	37.5	40.0	0.0
富士見(n=51)	11.8	35.3	49.0	3.9
大谷口(n=59)	11.9	33.9	50.8	3.4
常盤台(n=74)	12.2	24.3	62.2	1.4
清水(n=48)	12.5	33.3	54.2	0.0
志村坂上(n=74)	20.3	24.3	55.4	0.0
中台(n=73)	13.7	32.9	53.4	0.0
蓮根(n=94)	19.1	26.6	50.0	4.3
舟渡(n=15)	6.7	20.0	73.3	0.0
前野(n=53)	9.4	26.4	58.5	5.7
桜川(n=35)	2.9	28.6	65.7	2.9
下赤塚(n=65)	12.3	26.2	60.0	1.5
成増(n=53)	7.5	35.8	56.6	0.0
徳丸(n=74)	6.8	33.8	55.4	4.1
高島平(n=122)	10.7	40.2	46.7	2.5
無回答(n=19)	5.3	10.5	36.8	47.4

(4) 認定状況

要支援認定や要介護認定を受けているかなど、各調査の要介護度に関する設問への回答の構成比を示している。『介護予防』においては要支援認定を受けていない方を「元気高齢者」と表記し、「事業対象者」は区の元気力チェックリストで機能低下がみられた方を指している。



<年齢／全体、認定状況別>

介護予防

(単位: %)

	前期高齢者			後期高齢者					無回答
	65～69歳	70～74歳	計	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計	
全体(n=3,351)	9.2	15.9	25.1	18.5	22.1	20.1	10.7	71.4	3.4
元気高齢者(n=1,249)	20.2	25.9	46.0	21.5	15.6	9.6	3.7	50.4	3.5
事業対象者(n=699)	3.0	14.0	17.0	22.0	29.6	23.2	5.4	80.3	2.7
要支援1(n=685)	2.2	7.3	9.5	14.7	25.0	28.9	19.7	88.3	2.2
要支援2(n=601)	3.5	9.3	12.8	13.5	24.6	25.5	21.1	84.7	2.5
わからない(n=42)	0.0	4.8	4.8	21.4	19.0	38.1	14.3	92.9	2.4
無回答(n=75)	0.0	5.3	5.3	6.7	17.3	33.3	9.3	66.7	28.0

要介護1・2

(単位: %)

	前期高齢者			後期高齢者					無回答
	65～69歳	70～74歳	計	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計	
全体(n=1,016)	2.5	6.4	8.9	14.9	23.9	26.0	23.1	87.9	3.2
要介護1(n=429)	2.1	7.2	9.3	13.5	26.3	26.1	22.4	88.3	2.3
要介護2(n=476)	2.7	6.1	8.8	17.2	20.4	26.7	25.2	89.5	1.7
わからない(n=45)	0.0	6.7	6.7	13.3	44.4	17.8	17.8	93.3	0.0
無回答(n=66)	4.5	3.0	7.6	7.6	19.7	25.8	16.7	69.7	22.7

要介護3・4・5

(単位: %)

	前期高齢者			後期高齢者					無回答
	65～69歳	70～74歳	計	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計	
全体(n=1,105)	4.3	8.6	12.9	14.0	16.4	23.5	30.2	84.2	2.9
要介護3(n=444)	3.6	7.0	10.6	13.7	18.7	26.1	28.8	87.4	2.0
要介護4(n=333)	4.2	7.2	11.4	14.1	17.1	22.5	33.6	87.4	1.2
要介護5(n=277)	5.8	12.6	18.4	14.4	12.3	19.9	32.1	78.7	2.9
わからない(n=23)	8.7	13.0	21.7	8.7	13.0	39.1	17.4	78.3	0.0
無回答(n=28)	0.0	7.1	7.1	17.9	14.3	17.9	3.6	53.6	39.3

<日常生活圏域／全体、認定状況別>

介護予防

(単位: %)

	仲町	板橋	熊野	仲宿	富士見	大谷口	常盤台	清水	志村坂上	中台
全体(n=3,351)	5.4	6.4	3.5	2.8	3.7	5.0	5.3	3.5	7.2	7.9
元気高齢者(n=1,249)	5.4	6.5	3.3	2.2	4.6	4.9	5.0	3.9	7.8	8.0
事業対象者(n=699)	5.7	6.4	4.6	2.7	2.9	4.7	4.7	3.9	7.2	7.2
要支援1(n=685)	5.3	6.9	2.8	3.5	3.8	5.1	5.7	2.8	6.3	9.1
要支援2(n=601)	5.2	6.0	3.5	3.0	3.5	6.3	6.5	2.8	7.3	7.3
わからない(n=42)	9.5	4.8	4.8	4.8	2.4	2.4	4.8	4.8	2.4	11.9
無回答(n=75)	4.0	6.7	2.7	2.7	0.0	0.0	2.7	4.0	5.3	4.0
	蓮根	舟渡	前野	桜川	下赤塚	成増	徳丸	高島平	無回答	
全体(n=3,351)	6.4	1.3	5.3	3.0	5.6	6.3	6.1	12.1	3.3	
元気高齢者(n=1,249)	6.6	1.3	5.2	2.8	5.9	5.3	6.6	10.9	3.7	
事業対象者(n=699)	6.2	1.3	5.4	3.7	5.6	6.9	5.6	12.7	2.7	
要支援1(n=685)	5.8	1.3	5.5	2.8	5.8	6.9	6.0	12.6	2.2	
要支援2(n=601)	7.0	1.3	4.8	3.2	4.5	7.2	6.0	13.5	1.2	
わからない(n=42)	2.4	2.4	2.4	2.4	9.5	7.1	2.4	14.3	4.8	
無回答(n=75)	9.3	0.0	6.7	2.7	4.0	4.0	5.3	9.3	26.7	

要介護1・2

(単位: %)

	仲町	板橋	熊野	仲宿	富士見	大谷口	常盤台	清水	志村坂上	中台
全体(n=1,016)	5.8	5.6	3.5	2.8	3.2	5.6	5.7	3.4	6.6	7.9
要介護1(n=429)	6.8	6.3	4.0	2.6	3.5	5.1	4.4	4.2	5.1	8.2
要介護2(n=476)	5.0	5.5	3.2	3.4	3.2	6.5	5.9	3.2	8.2	8.8
わからない(n=45)	4.4	0.0	4.4	0.0	4.4	8.9	8.9	0.0	4.4	6.7
無回答(n=66)	6.1	6.1	3.0	1.5	1.5	0.0	10.6	3.0	6.1	0.0
	蓮根	舟渡	前野	桜川	下赤塚	成増	徳丸	高島平	無回答	
全体(n=1,016)	7.5	1.7	5.6	3.3	6.3	6.1	6.0	11.4	1.9	
要介護1(n=429)	8.6	2.1	6.3	2.3	6.1	4.9	5.8	13.3	0.5	
要介護2(n=476)	6.3	1.3	5.0	4.8	6.5	7.4	6.1	9.0	0.8	
わからない(n=45)	8.9	0.0	6.7	2.2	6.7	4.4	8.9	17.8	2.2	
無回答(n=66)	7.6	3.0	4.5	0.0	6.1	6.1	4.5	12.1	18.2	

要介護3・4・5

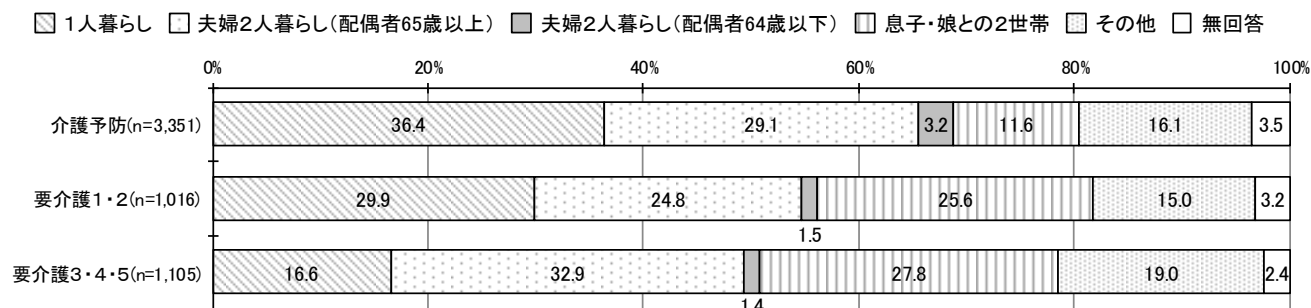
(単位: %)

	仲町	板橋	熊野	仲宿	富士見	大谷口	常盤台	清水	志村坂上	中台
全体(n=1,105)	5.7	5.7	2.7	3.6	4.6	5.3	6.7	4.3	6.7	6.6
要介護3(n=444)	5.4	5.0	2.9	3.6	3.4	5.4	6.8	3.8	7.2	7.2
要介護4(n=333)	4.5	5.1	2.1	4.2	5.1	6.6	6.0	5.1	7.5	7.2
要介護5(n=277)	7.6	7.2	2.9	3.6	6.5	4.0	7.2	5.1	5.4	5.1
わからない(n=23)	4.3	8.7	0.0	0.0	4.3	8.7	13.0	0.0	8.7	8.7
無回答(n=28)	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	3.6
	蓮根	舟渡	前野	桜川	下赤塚	成増	徳丸	高島平	無回答	
全体(n=1,105)	8.5	1.4	4.8	3.2	5.9	4.8	6.7	11.0	1.7	
要介護3(n=444)	7.9	1.6	5.2	2.3	8.1	6.1	6.5	10.8	0.9	
要介護4(n=333)	7.2	0.9	4.5	3.0	4.8	5.7	8.1	11.7	0.6	
要介護5(n=277)	10.5	1.8	4.3	4.3	4.3	2.2	5.4	11.6	1.1	
わからない(n=23)	8.7	0.0	8.7	4.3	0.0	4.3	8.7	4.3	4.3	
無回答(n=28)	14.3	0.0	3.6	7.1	3.6	0.0	3.6	7.1	32.1	

(5) 家族構成

1) 家族構成

『介護予防』『要介護1・2』では「1人暮らし」(36.4%・29.9%)、『要介護3・4・5』では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.9%で、それぞれ最も高くなっている。



<家族構成／全体、性別、年齢別>

介護予防

(単位: %)

	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体(n=3,351)	36.4	29.1	3.2	11.6	16.1	3.5
男性(n=1,056)	24.4	44.9	6.3	8.9	13.9	1.6
女性(n=1,999)	42.4	22.3	1.8	13.5	18.2	1.9
無回答(n=296)	39.2	19.3	2.4	8.4	9.5	21.3
前期(65～74歳)(n=842)	28.9	36.7	5.5	8.9	19.0	1.1
後期(75～84歳)(n=1,361)	36.6	33.9	2.5	10.7	14.9	1.3
後期(85歳以上)(n=1,033)	44.0	18.5	2.1	15.8	16.4	3.2
無回答(n=115)	21.7	12.2	5.2	4.3	6.1	50.4

要介護1・2

(単位: %)

	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体(n=1,016)	29.9	24.8	1.5	25.6	15.0	3.2
男性(n=366)	23.2	39.3	2.5	20.2	12.6	2.2
女性(n=543)	36.5	16.0	0.9	28.4	16.4	1.8
無回答(n=107)	19.6	19.6	0.9	29.9	15.9	14.0
前期(65～74歳)(n=90)	33.3	28.9	5.6	10.0	20.0	2.2
後期(75～84歳)(n=394)	31.5	30.5	1.5	21.3	12.7	2.5
後期(85歳以上)(n=499)	29.1	19.6	0.8	32.5	16.6	1.4
無回答(n=33)	15.2	24.2	0.0	15.2	3.0	42.4

要介護3・4・5

(単位: %)

	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体(n=1,105)	16.6	32.9	1.4	27.8	19.0	2.4
男性(n=374)	12.6	50.8	2.7	17.9	15.2	0.8
女性(n=616)	18.5	24.4	0.6	34.3	20.6	1.6
無回答(n=115)	19.1	20.0	0.9	25.2	22.6	12.2
前期(65～74歳)(n=143)	16.1	44.1	2.1	15.4	21.0	1.4
後期(75～84歳)(n=336)	16.7	48.8	2.7	15.8	15.5	0.6
後期(85歳以上)(n=594)	17.2	20.9	0.3	38.7	21.0	1.9
無回答(n=32)	6.3	37.5	3.1	6.3	9.4	37.5

<家族構成／全体、日常生活圏域別>

介護予防

(単位:%)

	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体(n=3,351)	36.4	29.1	3.2	11.6	16.1	3.5
仲町(n=181)	39.2	25.4	5.0	13.3	14.9	2.2
板橋(n=216)	35.2	32.4	1.9	15.3	11.1	4.2
熊野(n=117)	33.3	29.9	0.9	15.4	18.8	1.7
仲宿(n=93)	35.5	25.8	3.2	12.9	19.4	3.2
富士見(n=125)	40.0	25.6	3.2	14.4	16.0	0.8
大谷口(n=168)	31.5	31.0	2.4	14.3	18.5	2.4
常盤台(n=178)	42.1	19.1	2.8	10.7	23.0	2.2
清水(n=117)	27.4	31.6	4.3	14.5	16.2	6.0
志村坂上(n=240)	35.4	37.1	3.3	10.8	12.5	0.8
中台(n=264)	41.7	24.6	3.0	11.7	17.4	1.5
蓮根(n=216)	36.6	36.6	1.9	8.8	15.7	0.5
舟渡(n=43)	23.3	34.9	4.7	14.0	18.6	4.7
前野(n=176)	32.4	32.4	2.3	11.4	19.9	1.7
桜川(n=102)	29.4	37.3	4.9	13.7	14.7	0.0
下赤塚(n=187)	35.3	28.9	2.7	13.4	17.6	2.1
成増(n=210)	32.4	28.1	4.8	12.4	20.0	2.4
徳丸(n=204)	36.8	25.5	2.0	13.7	19.6	2.5
高島平(n=405)	45.9	30.6	4.4	6.4	11.6	1.0
無回答(n=109)	23.9	12.8	4.6	2.8	6.4	49.5

要介護1・2

(単位:%)

	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体(n=1,016)	29.9	24.8	1.5	25.6	15.0	3.2
仲町(n=59)	32.2	23.7	0.0	28.8	13.6	1.7
板橋(n=57)	40.4	21.1	1.8	14.0	17.5	5.3
熊野(n=36)	30.6	19.4	0.0	25.0	22.2	2.8
仲宿(n=28)	35.7	14.3	0.0	17.9	25.0	7.1
富士見(n=33)	27.3	42.4	0.0	18.2	12.1	0.0
大谷口(n=57)	28.1	17.5	0.0	38.6	12.3	3.5
常盤台(n=58)	27.6	31.0	1.7	24.1	13.8	1.7
清水(n=35)	28.6	25.7	2.9	17.1	17.1	8.6
志村坂上(n=67)	28.4	19.4	6.0	29.9	13.4	3.0
中台(n=80)	21.3	25.0	2.5	32.5	18.8	0.0
蓮根(n=76)	28.9	30.3	0.0	23.7	13.2	3.9
舟渡(n=17)	11.8	11.8	0.0	52.9	17.6	5.9
前野(n=57)	38.6	24.6	1.8	17.5	15.8	1.8
桜川(n=34)	8.8	32.4	2.9	41.2	14.7	0.0
下赤塚(n=64)	28.1	18.8	1.6	40.6	10.9	0.0
成増(n=62)	30.6	22.6	0.0	30.6	14.5	1.6
徳丸(n=61)	32.8	19.7	1.6	24.6	19.7	1.6
高島平(n=116)	39.7	32.8	1.7	12.1	12.9	0.9
無回答(n=19)	10.5	26.3	0.0	10.5	0.0	52.6

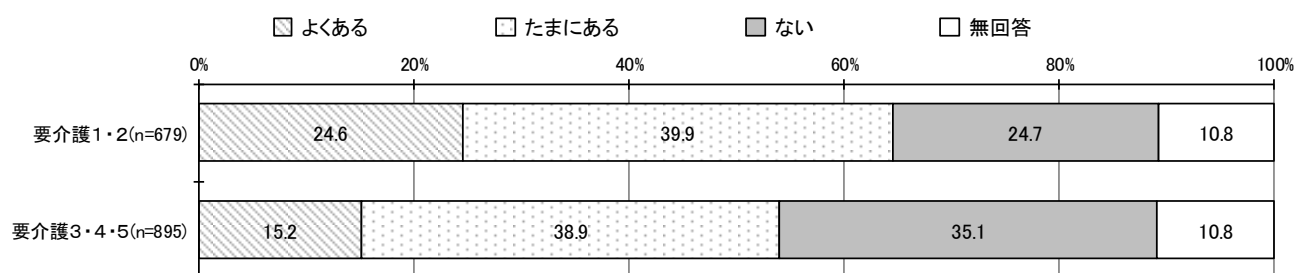
要介護3・4・5

(単位:%)

	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体(n=1,105)	16.6	32.9	1.4	27.8	19.0	2.4
仲町(n=63)	11.1	19.0	1.6	34.9	33.3	0.0
板橋(n=63)	15.9	39.7	1.6	28.6	14.3	0.0
熊野(n=30)	13.3	30.0	0.0	36.7	16.7	3.3
仲宿(n=40)	17.5	40.0	0.0	32.5	10.0	0.0
富士見(n=51)	27.5	25.5	0.0	25.5	15.7	5.9
大谷口(n=59)	18.6	28.8	1.7	42.4	8.5	0.0
常盤台(n=74)	23.0	27.0	0.0	28.4	20.3	1.4
清水(n=48)	10.4	25.0	4.2	20.8	35.4	4.2
志村坂上(n=74)	23.0	35.1	2.7	16.2	21.6	1.4
中台(n=73)	16.4	37.0	2.7	30.1	13.7	0.0
蓮根(n=94)	16.0	36.2	1.1	22.3	22.3	2.1
舟渡(n=15)	13.3	33.3	0.0	40.0	13.3	0.0
前野(n=53)	28.3	30.2	0.0	22.6	17.0	1.9
桜川(n=35)	14.3	17.1	0.0	48.6	14.3	5.7
下赤塚(n=65)	13.8	33.8	0.0	24.6	23.1	4.6
成増(n=53)	13.2	32.1	3.8	32.1	17.0	1.9
徳丸(n=74)	13.5	31.1	2.7	28.4	21.6	2.7
高島平(n=122)	12.3	49.2	0.8	22.1	15.6	0.0
無回答(n=19)	5.3	15.8	0.0	15.8	21.1	42.1

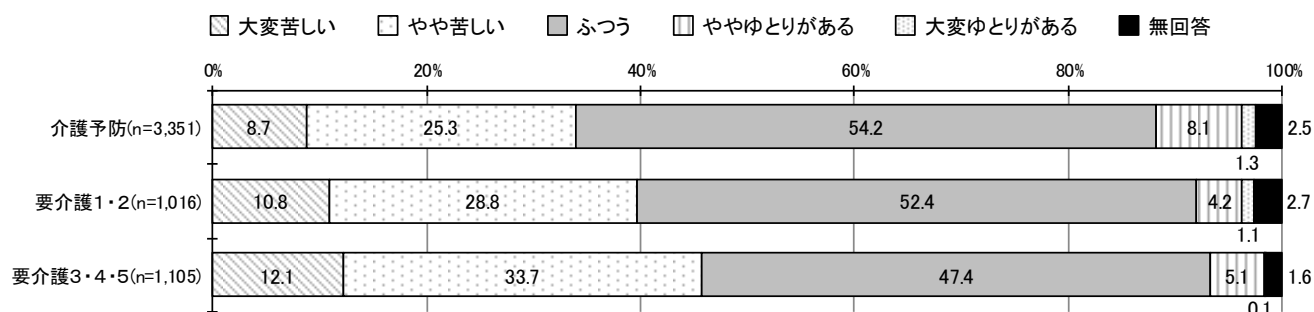
2) 日中、自宅で自分ひとりだけで過ごすこと（日中独居）について（ひとり暮らし以外の方）

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「たまにある」が最も高く、それぞれ39.9%・38.9%となっている。



(6) 経済的にみた現在の暮らしの状況

“苦しい”(「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計)の割合が『介護予防』では34.0%、『要介護1・2』では39.6%、『要介護3・4・5』では45.8%で、『要介護3・4・5』が最も高くなっている。



<経済的にみた現在の暮らしの状況／全体、性別、家族構成別>

介護予防

(単位: %)

	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体(n=3,351)	8.7	25.3	54.2	8.1	1.3	2.5
男性(n=1,056)	10.3	27.1	52.7	8.4	0.9	0.7
女性(n=1,999)	7.7	25.1	56.6	8.3	1.5	0.8
無回答(n=296)	9.5	20.3	43.2	5.4	1.4	20.3
1人暮らし(n=1,221)	10.2	28.4	51.0	8.2	1.1	1.0
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	7.5	25.4	56.3	8.6	1.4	0.8
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	7.4	26.9	57.4	7.4	0.0	0.9
息子・娘との2世帯(n=389)	6.4	20.8	61.2	8.7	1.5	1.3
その他(n=539)	9.3	23.6	58.1	7.4	1.5	0.2
無回答(n=118)	8.5	12.7	26.3	4.2	0.8	47.5

要介護1・2

(単位: %)

	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体(n=1,016)	10.8	28.8	52.4	4.2	1.1	2.7
男性(n=366)	11.7	33.1	50.5	2.5	1.1	1.1
女性(n=543)	10.1	27.6	54.1	5.5	0.7	1.8
無回答(n=107)	11.2	20.6	49.5	3.7	2.8	12.1
1人暮らし(n=304)	16.4	29.6	47.0	5.6	0.3	1.0
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	7.5	31.7	53.6	4.0	1.2	2.0
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	13.3	26.7	53.3	0.0	0.0	6.7
息子・娘との2世帯(n=260)	6.9	28.1	58.8	4.2	1.2	0.8
その他(n=152)	13.2	26.3	54.6	3.3	2.6	0.0
無回答(n=33)	3.0	18.2	30.3	0.0	0.0	48.5

要介護3・4・5

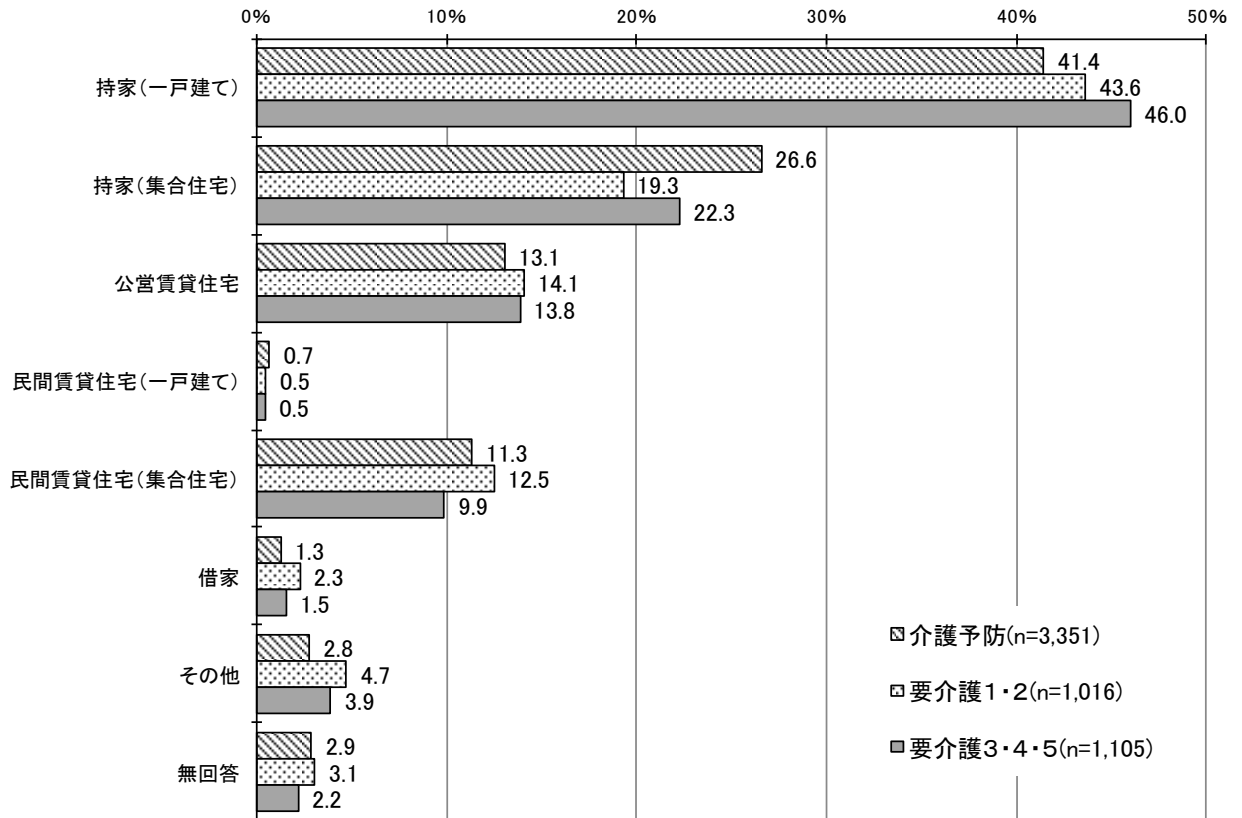
(単位: %)

	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体(n=1,105)	12.1	33.7	47.4	5.1	0.1	1.6
男性(n=374)	14.2	35.0	46.0	4.5	0.0	0.3
女性(n=616)	11.7	33.6	48.5	5.2	0.2	0.8
無回答(n=115)	7.8	29.6	46.1	6.1	0.0	10.4
1人暮らし(n=183)	14.8	37.2	39.9	7.1	0.0	1.1
夫婦(配偶者65歳以上)(n=363)	13.2	34.7	46.0	5.2	0.0	0.8
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	13.3	33.3	53.3	0.0	0.0	0.0
息子・娘との2世帯(n=307)	8.8	31.3	54.1	4.9	0.3	0.7
その他(n=210)	12.9	34.8	48.6	3.8	0.0	0.0
無回答(n=27)	11.1	14.8	29.6	3.7	0.0	40.7

(7) 住居環境

1) 住まいの種類

どの調査でも「持家（一戸建て）」の割合が最も高く、『介護予防』41.4%、『要介護1・2』43.6%、『要介護3・4・5』46.0%となっている。



<住居形態／全体、家族構成別>

介護予防

(単位: %)

	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
全体(n=3,351)	41.4	26.6	13.1	0.7	11.3	1.3	2.8	2.9
1人暮らし(n=1,221)	29.2	26.0	18.4	0.8	18.9	1.6	3.4	1.6
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	42.1	32.4	15.3	0.6	6.9	1.0	1.5	0.2
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	42.6	27.8	10.2	2.8	12.0	2.8	1.9	0.0
息子・娘との2世帯(n=389)	63.0	21.6	4.6	0.5	5.1	0.8	2.8	1.5
その他(n=539)	54.5	24.1	5.8	0.4	8.7	1.1	4.1	1.3
無回答(n=118)	30.5	11.0	3.4	0.0	1.7	0.0	0.8	52.5

要介護1・2

(単位: %)

	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
全体(n=1,016)	43.6	19.3	14.1	0.5	12.5	2.3	4.7	3.1
1人暮らし(n=304)	24.0	20.7	22.4	0.7	22.0	3.6	5.3	1.3
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	42.5	21.0	19.4	0.4	10.7	2.0	2.4	1.6
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	26.7	40.0	13.3	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0
息子・娘との2世帯(n=260)	66.9	16.2	3.5	0.4	6.9	0.8	3.8	1.5
その他(n=152)	47.4	18.4	7.9	0.7	8.6	2.6	10.5	3.9
無回答(n=33)	39.4	12.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	39.4

要介護3・4・5

(単位: %)

	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
全体(n=1,105)	46.0	22.3	13.8	0.5	9.9	1.5	3.9	2.2
1人暮らし(n=183)	30.6	20.2	22.4	1.6	17.5	3.3	2.2	2.2
夫婦(配偶者65歳以上)(n=363)	37.2	31.7	17.6	0.6	8.5	1.4	1.9	1.1
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	40.0	26.7	13.3	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
息子・娘との2世帯(n=307)	64.2	17.6	7.2	0.0	6.2	1.3	3.3	0.3
その他(n=210)	51.0	16.2	11.0	0.0	10.5	0.5	10.0	1.0
無回答(n=27)	25.9	7.4	3.7	0.0	7.4	3.7	3.7	48.1

<住居形態／全体、日常生活圏域別>

介護予防

(単位:%)

	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
全体(n=3,351)	41.4	26.6	13.1	0.7	11.3	1.3	2.8	2.9
仲町(n=181)	54.1	17.1	6.1	2.8	13.3	3.9	2.2	0.6
板橋(n=216)	37.0	37.5	4.6	0.9	13.0	0.9	3.7	2.3
熊野(n=117)	42.7	41.0	0.9	0.9	8.5	1.7	2.6	1.7
仲宿(n=93)	62.4	12.9	7.5	1.1	10.8	2.2	0.0	3.2
富士見(n=125)	47.2	17.6	17.6	0.0	12.8	2.4	2.4	0.0
大谷口(n=168)	57.1	20.8	6.5	0.6	10.7	0.6	3.0	0.6
常盤台(n=178)	50.0	30.3	3.4	0.6	7.9	1.1	4.5	2.2
清水(n=117)	56.4	19.7	6.8	0.0	12.0	2.6	0.0	2.6
志村坂上(n=240)	23.8	40.4	17.1	0.4	11.7	1.3	5.4	0.0
中台(n=264)	44.3	35.2	10.6	0.0	6.8	0.0	1.5	1.5
蓮根(n=216)	24.5	32.9	31.5	0.5	6.9	0.0	1.9	1.9
舟渡(n=43)	34.9	27.9	25.6	2.3	4.7	2.3	0.0	2.3
前野(n=176)	30.7	36.4	18.8	0.6	7.4	1.1	4.0	1.1
桜川(n=102)	66.7	19.6	0.0	1.0	7.8	2.0	2.0	1.0
下赤塚(n=187)	57.8	17.6	4.3	0.0	15.0	1.6	2.7	1.1
成増(n=210)	51.0	19.5	6.2	0.5	15.7	1.4	4.3	1.4
徳丸(n=204)	54.9	27.5	1.0	1.5	11.8	1.0	1.5	1.0
高島平(n=405)	18.5	21.7	37.3	0.5	16.3	0.7	3.5	1.5
無回答(n=109)	23.9	8.3	6.4	0.9	10.1	0.9	0.9	48.6

要介護1・2

(単位:%)

	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
全体(n=1,016)	43.6	19.3	14.1	0.5	12.5	2.3	4.7	3.1
仲町(n=59)	47.5	13.6	10.2	0.0	13.6	8.5	5.1	1.7
板橋(n=57)	42.1	24.6	10.5	0.0	14.0	1.8	5.3	1.8
熊野(n=36)	38.9	38.9	2.8	2.8	8.3	2.8	5.6	0.0
仲宿(n=28)	75.0	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	3.6
富士見(n=33)	57.6	21.2	6.1	3.0	3.0	3.0	6.1	0.0
大谷口(n=57)	61.4	12.3	15.8	0.0	5.3	1.8	1.8	1.8
常盤台(n=58)	43.1	27.6	6.9	1.7	10.3	1.7	6.9	1.7
清水(n=35)	51.4	14.3	8.6	0.0	14.3	5.7	2.9	2.9
志村坂上(n=67)	32.8	25.4	26.9	0.0	7.5	4.5	3.0	0.0
中台(n=80)	57.5	21.3	8.8	0.0	8.8	0.0	2.5	1.3
蓮根(n=76)	22.4	32.9	22.4	0.0	14.5	0.0	5.3	2.6
舟渡(n=17)	29.4	5.9	17.6	0.0	17.6	5.9	11.8	11.8
前野(n=57)	35.1	31.6	21.1	0.0	5.3	0.0	3.5	3.5
桜川(n=34)	64.7	8.8	2.9	0.0	11.8	0.0	11.8	0.0
下赤塚(n=64)	60.9	9.4	4.7	1.6	10.9	3.1	9.4	0.0
成増(n=62)	43.5	16.1	12.9	0.0	22.6	0.0	1.6	3.2
徳丸(n=61)	62.3	4.9	1.6	1.6	19.7	3.3	4.9	1.6
高島平(n=116)	15.5	19.0	36.2	0.0	19.0	2.6	5.2	2.6
無回答(n=19)	26.3	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	63.2

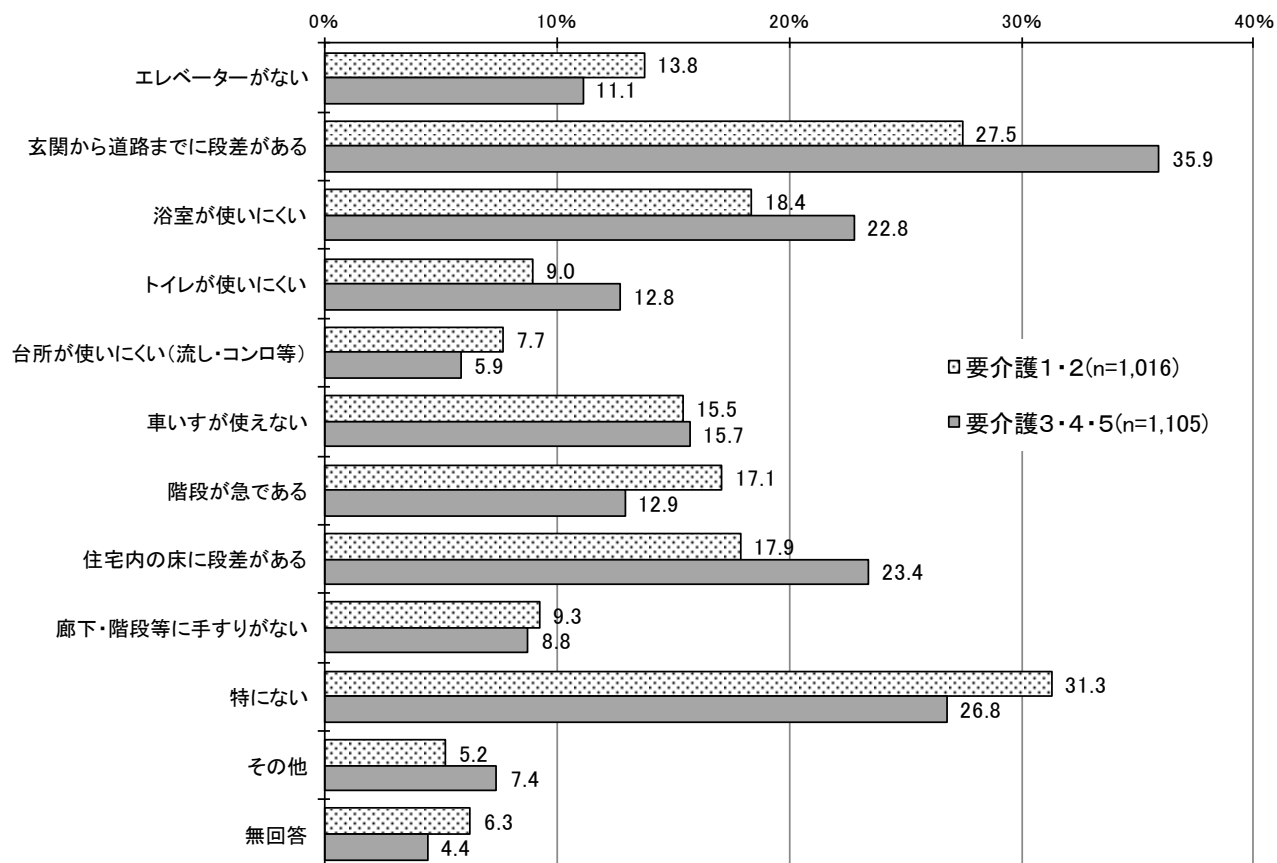
要介護3・4・5

(単位:%)

	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答
全体(n=1,105)	46.0	22.3	13.8	0.5	9.9	1.5	3.9	2.2
仲町(n=63)	55.6	23.8	6.3	0.0	7.9	3.2	3.2	0.0
板橋(n=63)	39.7	34.9	6.3	1.6	9.5	4.8	1.6	1.6
熊野(n=30)	60.0	30.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0
仲宿(n=40)	57.5	22.5	2.5	0.0	5.0	2.5	7.5	2.5
富士見(n=51)	47.1	11.8	19.6	0.0	11.8	3.9	2.0	3.9
大谷口(n=59)	59.3	13.6	15.3	0.0	6.8	0.0	5.1	0.0
常盤台(n=74)	55.4	20.3	1.4	1.4	12.2	5.4	2.7	1.4
清水(n=48)	70.8	14.6	4.2	2.1	2.1	0.0	6.3	0.0
志村坂上(n=74)	25.7	40.5	17.6	0.0	12.2	1.4	1.4	1.4
中台(n=73)	47.9	32.9	8.2	1.4	5.5	1.4	2.7	0.0
蓮根(n=94)	19.1	27.7	29.8	0.0	10.6	0.0	10.6	2.1
舟渡(n=15)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前野(n=53)	47.2	18.9	22.6	0.0	5.7	1.9	3.8	0.0
桜川(n=35)	74.3	8.6	0.0	0.0	5.7	2.9	5.7	2.9
下赤塚(n=65)	73.8	12.3	4.6	0.0	7.7	0.0	0.0	1.5
成増(n=53)	50.9	17.0	18.9	0.0	5.7	1.9	5.7	0.0
徳丸(n=74)	60.8	9.5	2.7	1.4	17.6	0.0	4.1	4.1
高島平(n=122)	18.0	25.4	35.2	0.0	19.7	0.0	0.8	0.8
無回答(n=19)	15.8	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	52.6

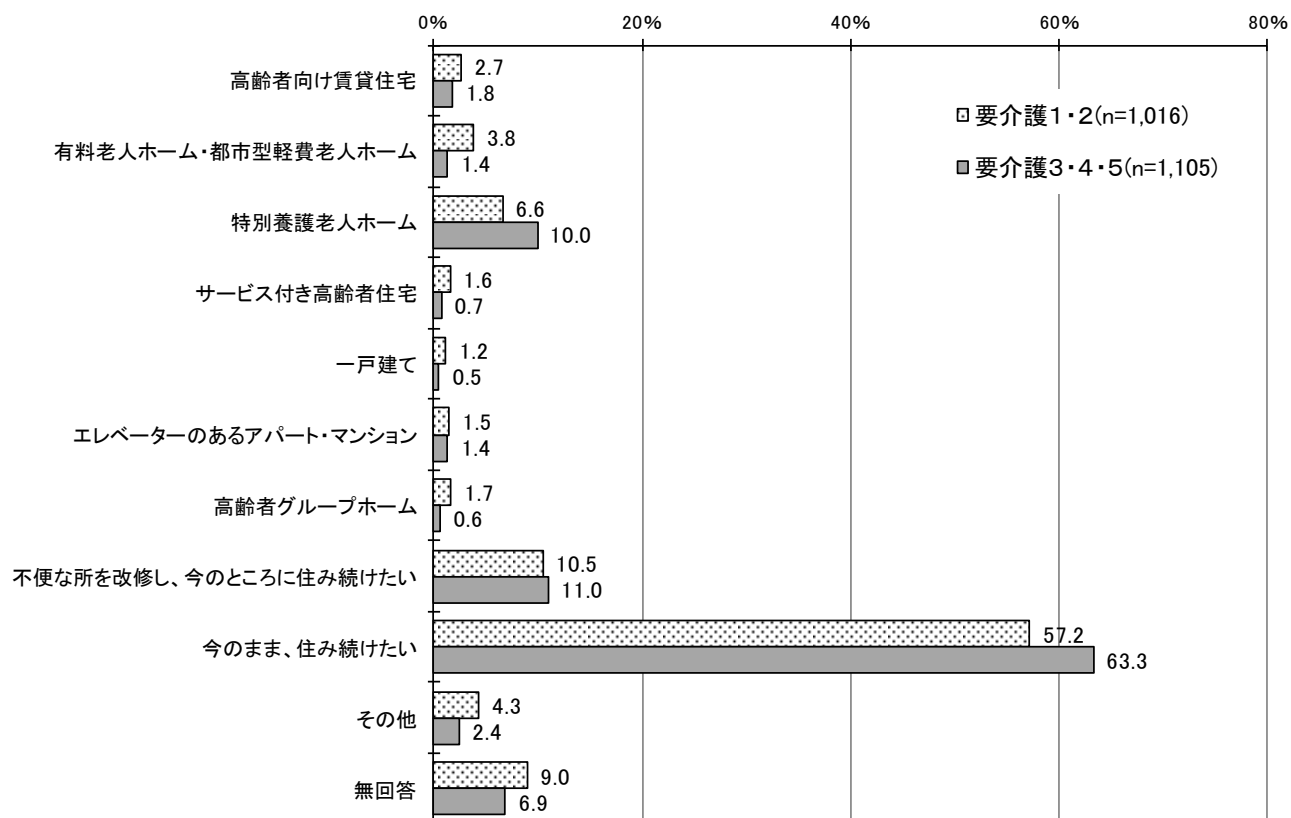
2) 住居で不便な所 【複数回答】

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに、「玄関から道路までに段差がある」(27.5%・35.9%)、「特にない」(31.3%・26.8%)が高くなっている。



3) 住み替えの希望

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「今のまま、住み続けたい」が最も高く、それぞれ57.2%・63.3%となっている。



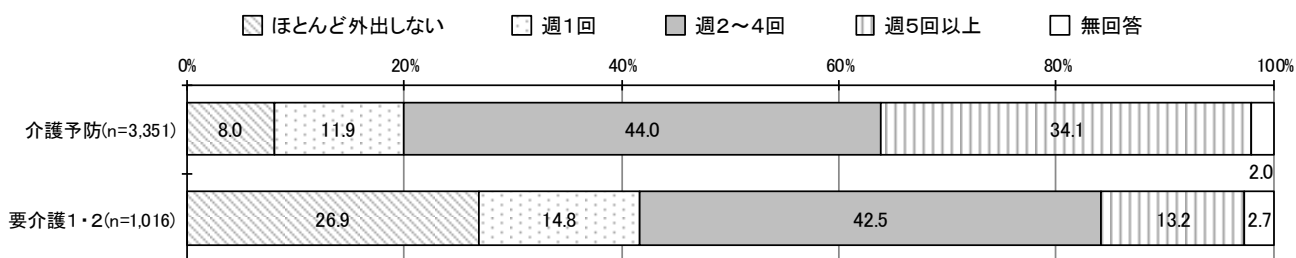
2 外出・買い物

(1) 外出

1) 外出の頻度

「週2～4回」の割合が最も高く、『介護予防』では44.0%、『要介護1・2』では42.5%となっている。「ほとんど外出しない」の割合は『介護予防』では8.0%であるのに対し、『要介護1・2』では26.9%と大幅に増えている。

「週1回」と「ほとんど外出しない」の割合は、『介護予防』では計19.9%、『要介護1・2』では計41.7%で、年齢が上がるにつれて増えている。



<外出の頻度／全体、性別、年齢別>

介護予防

(単位: %)

	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体(n=3,351)	8.0	11.9	44.0	34.1	2.0
男性(n=1,056)	9.3	11.5	38.8	38.7	1.7
女性(n=1,999)	7.3	11.5	47.4	32.2	1.8
無回答(n=296)	8.4	16.2	40.2	30.7	4.4
前期(65～74歳)(n=842)	3.3	6.2	34.1	55.1	1.3
後期(75～84歳)(n=1,361)	5.9	10.8	48.6	32.7	2.0
後期(85歳以上)(n=1,033)	14.4	17.3	47.4	18.9	1.9
無回答(n=115)	9.6	17.4	32.2	33.9	7.0

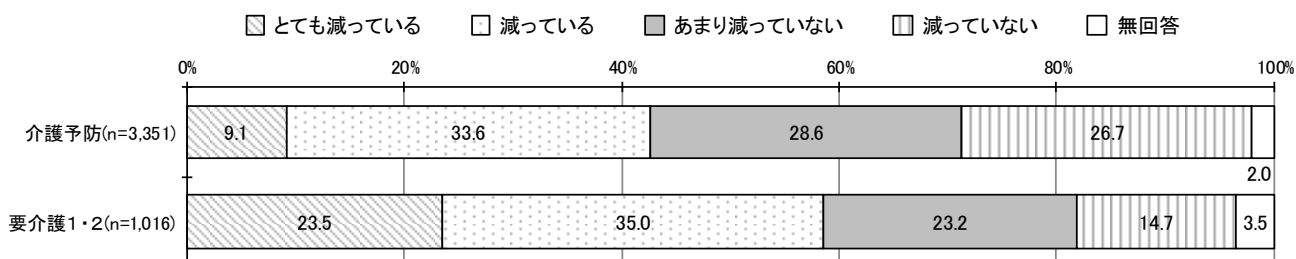
要介護1・2

(単位: %)

	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体(n=1,016)	26.9	14.8	42.5	13.2	2.7
男性(n=366)	24.0	14.8	42.1	16.1	3.0
女性(n=543)	26.9	16.6	43.5	10.9	2.2
無回答(n=107)	36.4	5.6	39.3	15.0	3.7
前期(65～74歳)(n=90)	20.0	11.1	43.3	21.1	4.4
後期(75～84歳)(n=394)	22.6	14.7	45.7	15.5	1.5
後期(85歳以上)(n=499)	32.1	14.8	40.3	9.8	3.0
無回答(n=33)	18.2	24.2	36.4	15.2	6.1

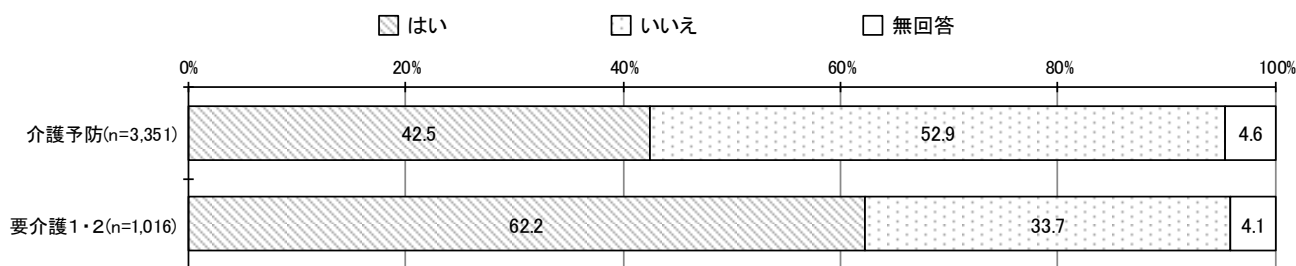
2) 昨年と比べた外出回数の減少の程度

『介護予防』『要介護1・2』ともに「減っている」の割合が33.6%・35.0%で最も高く、これに「とても減っている」を合わせた割合は、『介護予防』では42.7%、『要介護1・2』では58.5%となっている。



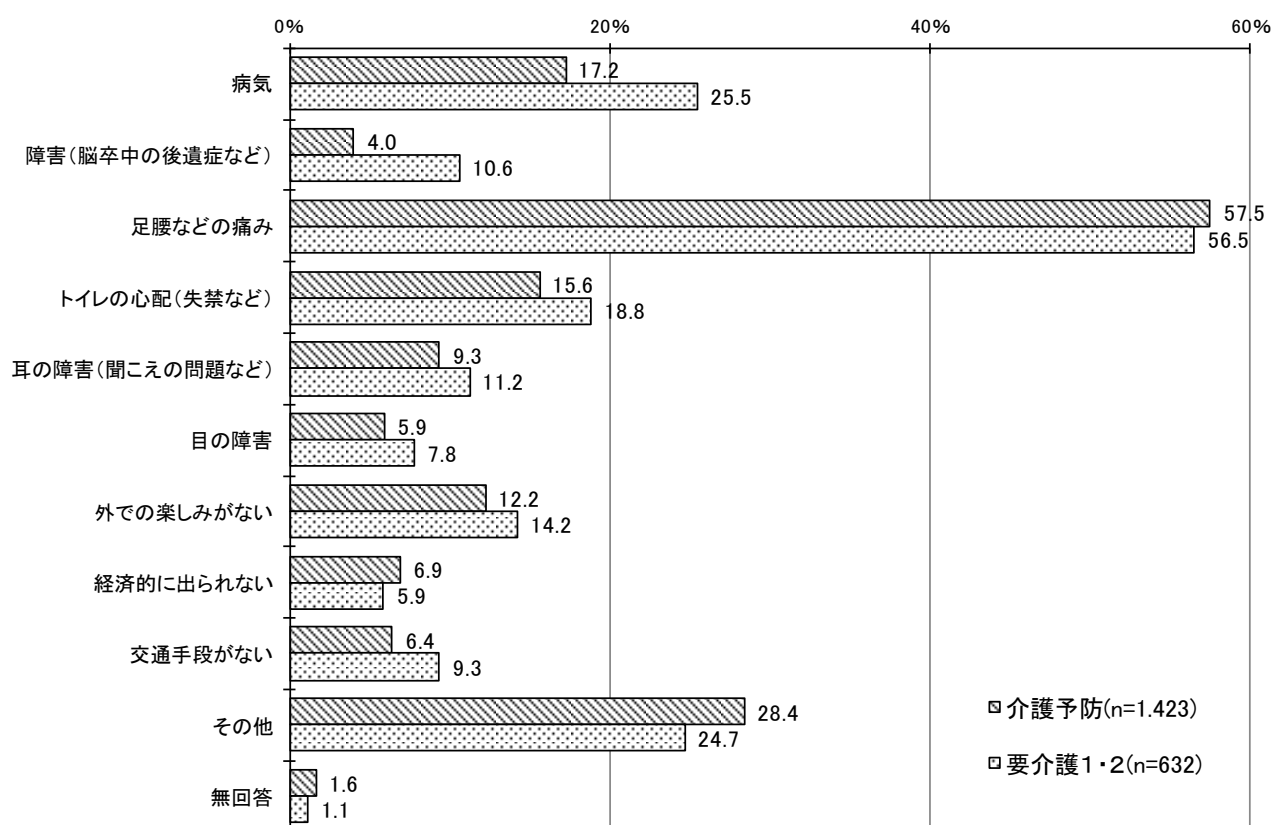
3) 外出を控えているか

『介護予防』では42.5%、『要介護1・2』では62.2%となっている。



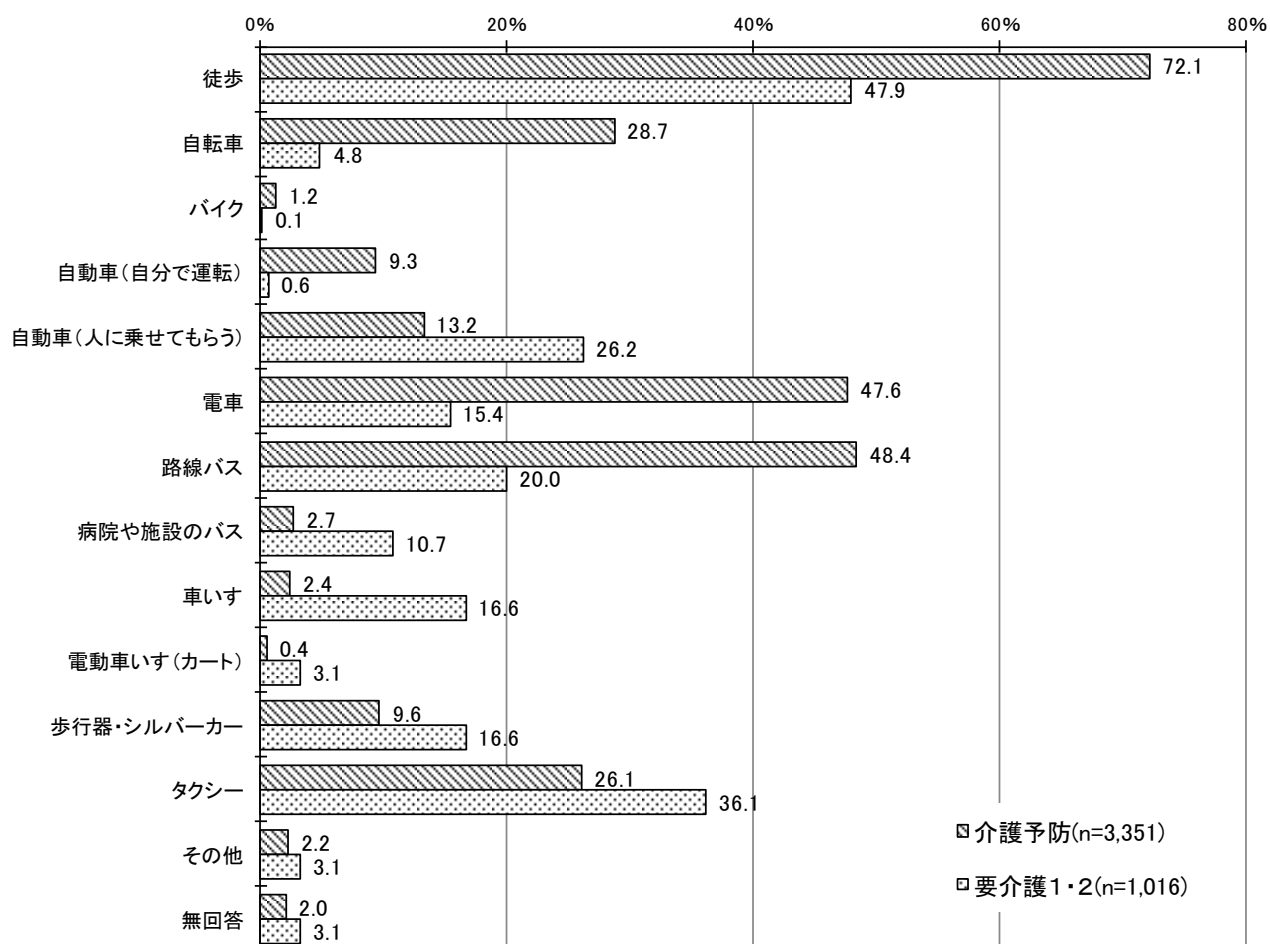
4) 外出を控えている理由（外出を控えている方）【複数回答】

『介護予防』『要介護1・2』ともに「足腰などの痛み」が57.5%・56.5%で最も高くなっている。また、「その他」を除けば、「病気」(17.2%・25.5%)、「トイレの心配(失禁など)」(15.6%・18.8%)などの割合も高くなっている。なお、「その他」の割合は、『介護予防』では28.4%、『要介護1・2』では24.7%となっており、具体的な内容としては「新型コロナウイルス感染症の予防のため」という回答が多い。



5) 外出する際の移動手段 【複数回答】

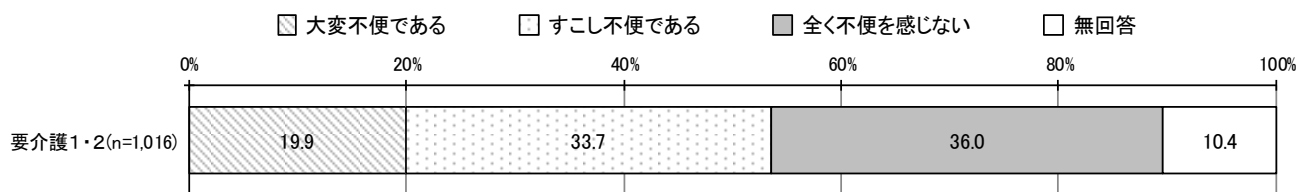
『介護予防』『要介護1・2』ともに「徒歩」が72.1%・47.9%で最も高くなっているが、『介護予防』では次いで「路線バス」(48.4%)、「電車」(47.6%)などの割合が高くなっているのに対して、『要介護1・2』では「タクシー」(36.1%)、「自動車(人に乗せてもらう)」(26.2%)などの割合が高くなっている。



(2) 買い物

1) 食品や日用品の買い物に不便を感じることもあるか

「大変不便である」が19.9%、「すこし不便である」が33.7%で、これらを合わせると53.6%となり、『要介護1・2』の半数以上の方が買い物の際に不便を感じている。



<買い物の際に不便を感じることもあるか／全体、圏域別>

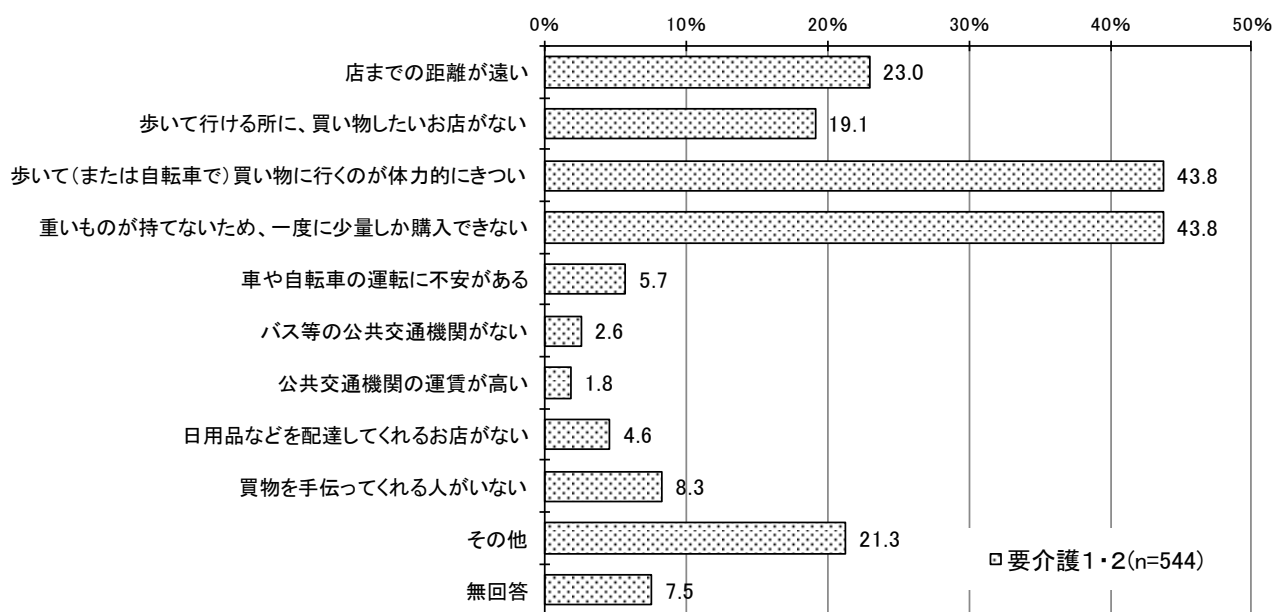
要介護1・2

(単位: %)

	大変不便である	すこし不便である	全く不便を感じない	無回答
全体(n=1,016)	19.9	33.7	36.0	10.4
仲町(n=59)	16.9	28.8	45.8	8.5
板橋(n=57)	17.5	42.1	36.8	3.5
熊野(n=36)	13.9	36.1	41.7	8.3
仲宿(n=28)	21.4	35.7	35.7	7.1
富士見(n=33)	21.2	42.4	33.3	3.0
大谷口(n=57)	31.6	33.3	28.1	7.0
常盤台(n=58)	27.6	31.0	36.2	5.2
清水(n=35)	22.9	34.3	34.3	8.6
志村坂上(n=67)	17.9	26.9	41.8	13.4
中台(n=80)	20.0	32.5	38.8	8.8
蓮根(n=76)	11.8	42.1	27.6	18.4
舟渡(n=17)	5.9	29.4	35.3	29.4
前野(n=57)	14.0	33.3	42.1	10.5
桜川(n=34)	29.4	23.5	35.3	11.8
下赤塚(n=64)	18.8	39.1	28.1	14.1
成増(n=62)	16.1	32.3	37.1	14.5
徳丸(n=61)	31.1	23.0	36.1	9.8
高島平(n=116)	19.0	36.2	36.2	8.6
無回答(n=19)	15.8	31.6	31.6	21.1

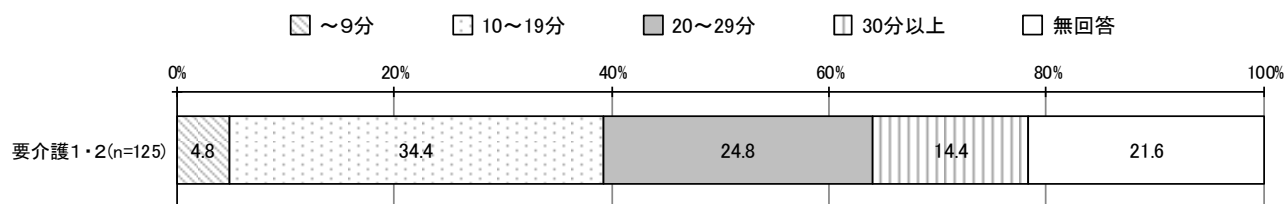
2) 買い物の際に感じる不便な点（買い物に不便を感じる方）【複数回答】

「歩いて（または自転車で）買い物に行くのが体力的にきつい」と「重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない」の割合がともに43.8%となっており、最も高くなっている。次いで「店までの距離が遠い」（23.0%）、「歩いて行ける所に、買い物したいお店がない」（19.1%）などの順となっている。



3) 家から店までの所要時間（店までの距離が遠い方）

買い物の際に「店までの距離が遠い」と回答した方に、歩いて店まで行く時間を聞いたところ、「10～19分」が34.4%で最も高く、次いで「20～29分」（24.8%）、「30分以上」（14.4%）などの順となっている。



<買い物の際に感じる不便なこと／全体、圏域別>

要介護1・2

(単位:%)

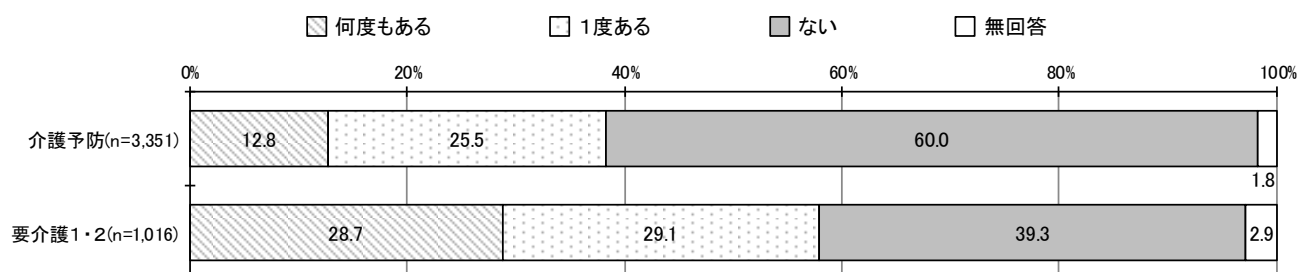
	店までの距離が遠い	歩いて行ける所に、買い物したいお店がない	歩いて(または自転車で行くのが体力的にきつい	重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない	車や自転車の運転に不安がある	バス等の公共交通機関がない	公共交通機関の運賃が高い	日用品などを配達してくれるお店がない	買物を手伝ってくれる人がいない	その他	無回答
全体(n=544)	23.0	19.1	43.8	43.8	5.7	2.6	1.8	4.6	8.3	21.3	7.5
仲町(n=27)	22.2	3.7	51.9	33.3	3.7	0.0	0.0	7.4	7.4	25.9	3.7
板橋(n=34)	17.6	23.5	35.3	52.9	8.8	2.9	5.9	0.0	11.8	17.6	11.8
熊野(n=18)	27.8	22.2	44.4	38.9	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	22.2	16.7
仲宿(n=16)	6.3	12.5	43.8	50.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	25.0	6.3
富士見(n=21)	28.6	23.8	47.6	38.1	9.5	0.0	0.0	4.8	4.8	33.3	0.0
大谷口(n=37)	13.5	16.2	37.8	37.8	10.8	0.0	0.0	10.8	10.8	24.3	8.1
常盤台(n=34)	23.5	11.8	47.1	52.9	17.6	0.0	0.0	11.8	17.6	11.8	2.9
清水(n=20)	25.0	35.0	35.0	65.0	10.0	0.0	5.0	10.0	15.0	5.0	5.0
志村坂上(n=30)	23.3	13.3	30.0	30.0	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	23.3	6.7
中台(n=42)	26.2	21.4	38.1	40.5	2.4	4.8	4.8	0.0	4.8	28.6	7.1
蓮根(n=41)	19.5	14.6	43.9	29.3	2.4	2.4	2.4	2.4	7.3	19.5	12.2
舟渡(n=6)	16.7	33.3	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
前野(n=27)	14.8	7.4	55.6	44.4	7.4	0.0	3.7	3.7	7.4	22.2	11.1
桜川(n=18)	22.2	22.2	61.1	61.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	5.6
下赤塚(n=37)	32.4	18.9	51.4	45.9	0.0	2.7	0.0	2.7	2.7	24.3	2.7
成増(n=30)	30.0	30.0	36.7	56.7	0.0	10.0	0.0	3.3	3.3	23.3	10.0
徳丸(n=33)	33.3	18.2	48.5	45.5	6.1	6.1	3.0	6.1	9.1	24.2	9.1
高島平(n=64)	23.4	25.0	46.9	40.6	4.7	4.7	3.1	4.7	12.5	14.1	6.3
無回答(n=9)	11.1	22.2	22.2	55.6	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	44.4	0.0

(3) 転倒

1) 過去1年間の転倒経験

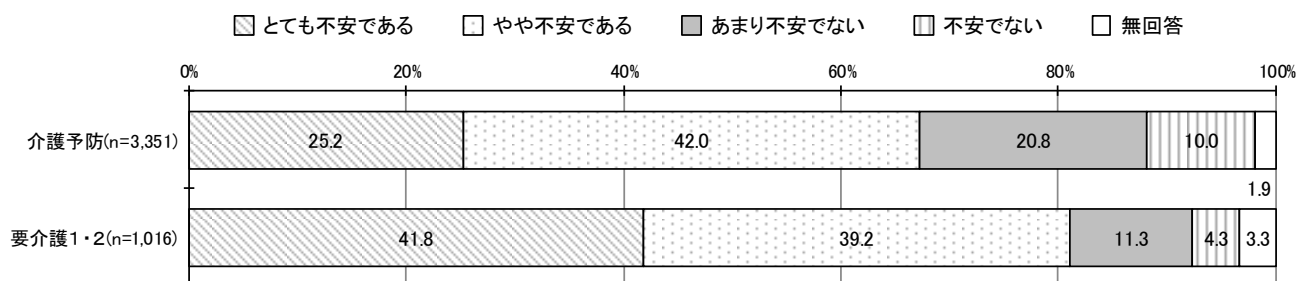
「何度もある」は『介護予防』では12.8%だが、『要介護1・2』では28.7%と2倍以上となっている。

『要介護1・2』では「何度もある」「1度ある」を合わせた割合が5割を超え、半数以上の方に転倒経験がある。



2) 転倒に対する不安の程度

「とても不安である」「やや不安である」を合わせると、『介護予防』では67.2%、『要介護1・2』では81.0%となっている。



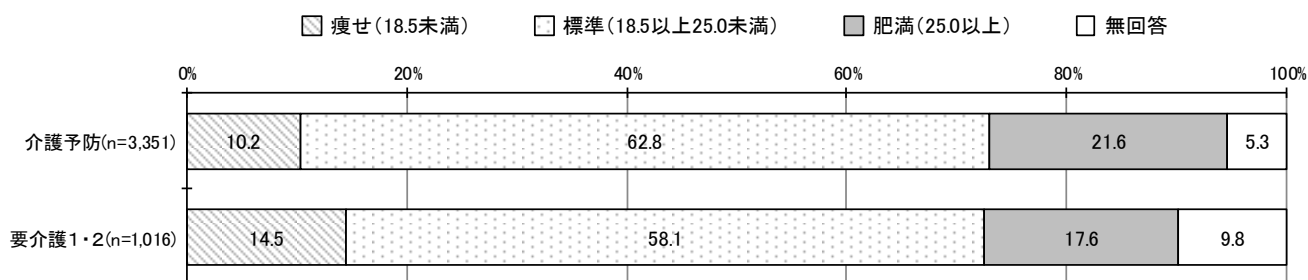
3 食べること

(1) 栄養状態

1) BMI

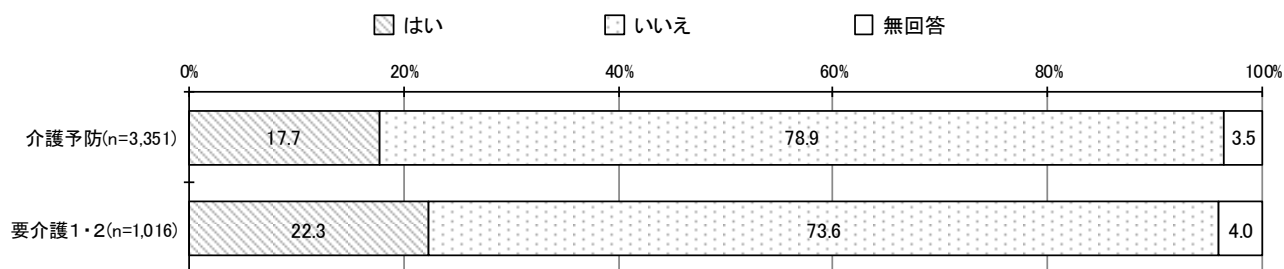
身長・体重を用いて、 $[\text{体重 (kg)}] \div [\text{身長 (m)}]^2$ で算出される値のことをBMIといい、これにより、肥満や低体重（痩せ）の判定を行う。日本肥満学会の定めた基準では18.5未満が「低体重（痩せ）」、18.5以上25.0未満が「標準」、25.0以上が「肥満」とされている。

『介護予防』、『要介護1・2』ともに「標準」の割合が半数以上を占めている。



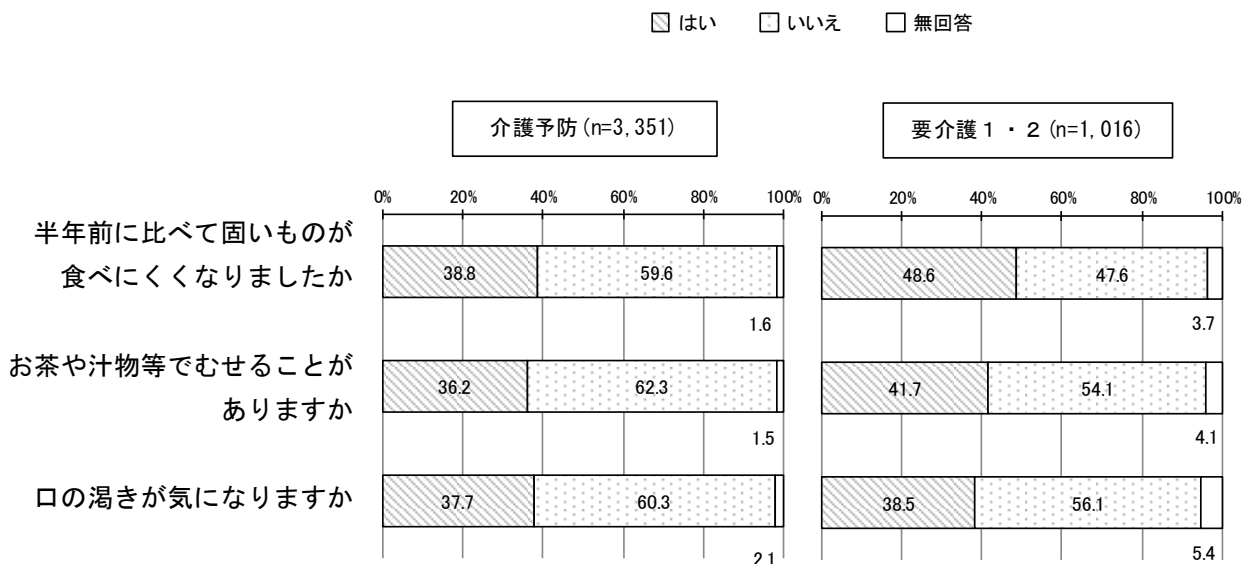
2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があった方は、『介護予防』では17.7%、『要介護1・2』では22.3%となっている。



(2) 口腔機能

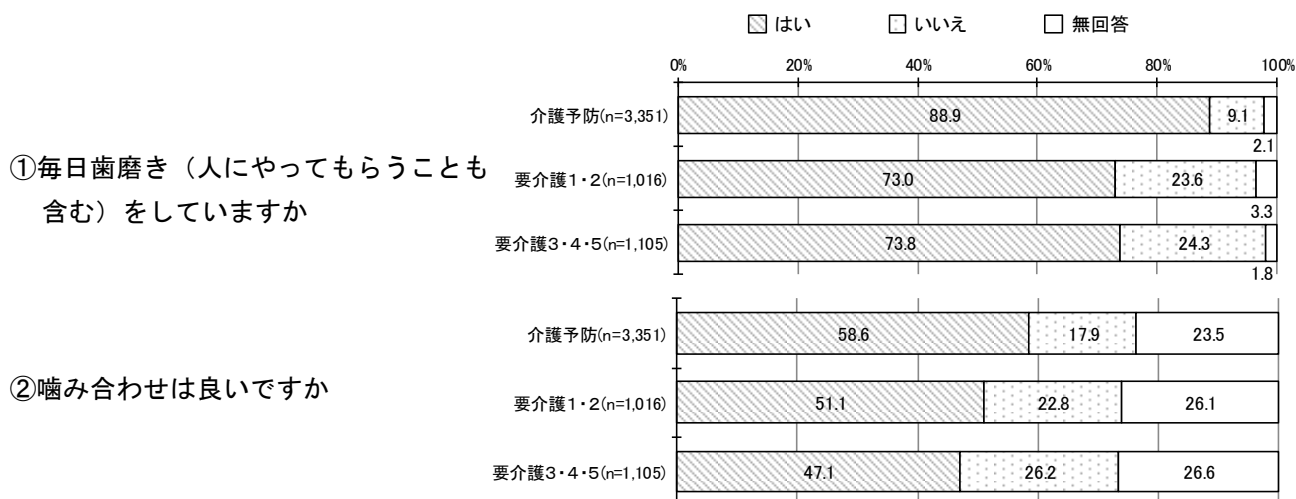
半年前に比べて固いものが食べにくい方は、『介護予防』では38.8%、『要介護1・2』では48.6%となっており、『要介護1・2』は、『介護予防』に比べて咀嚼機能の低下を感じている割合が多い。



(3) 口腔衛生

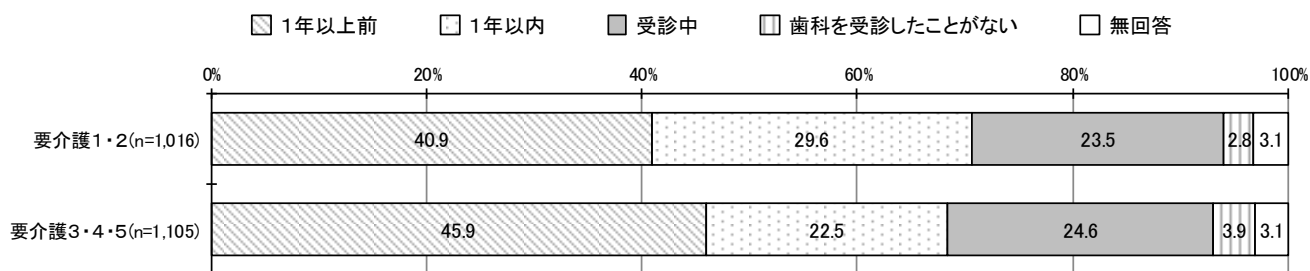
1) 口腔衛生に関する習慣等

毎日の歯磨きや歯の噛み合わせの良さについては、要介護度が上がるにつれて「いいえ」の割合が増える傾向にある。歯磨きを毎日している方は、『介護予防』では88.9%、『要介護1・2』では73.0%、『要介護3・4・5』では73.8%となっている。噛み合わせが良い方は、『介護予防』では58.6%、『要介護1・2』では51.1%、『要介護3・4・5』では47.1%となっている。



2) 最後に歯科を受診した時期

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「1年以上前」(40.9%・45.9%)の割合が最も高くなっている。

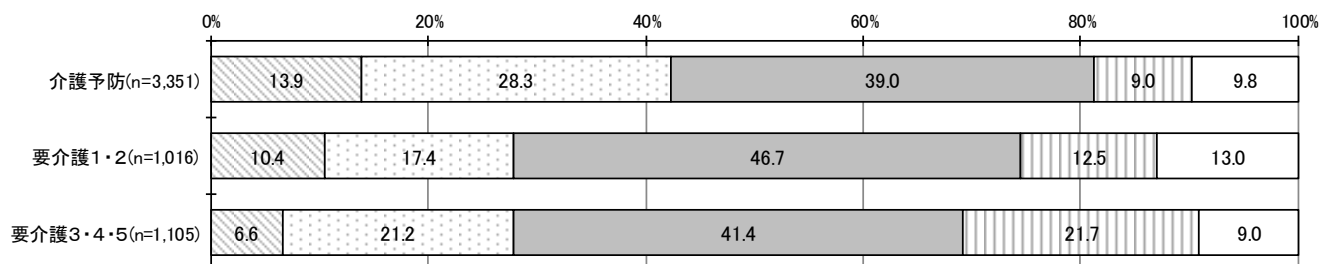


3) 歯の数と入れ歯の利用状況

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が最も高く、『介護予防』では39.0%、『要介護1・2』では46.7%、『要介護3・4・5』では41.4%となっている。

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし」の割合をみると、要介護度が上がるにつれて増加する傾向にあり、『介護予防』では9.0%、『要介護1・2』では12.5%、『要介護3・4・5』では21.7%となっている。

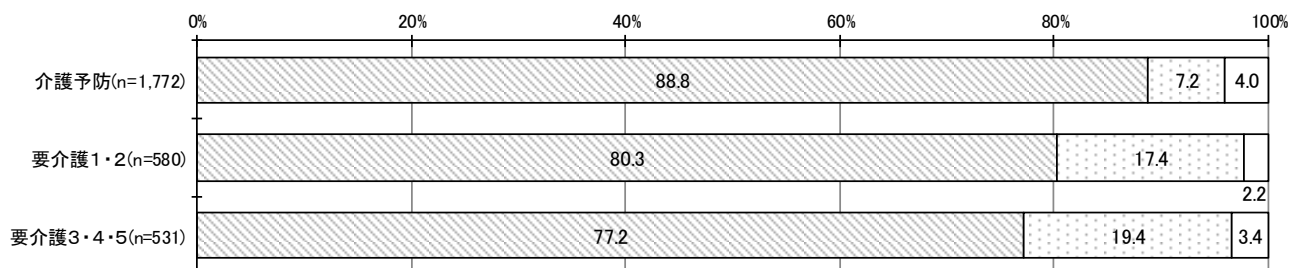
☒ 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
 ☐ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
 ☒ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
☐ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
 ☐ 無回答



4) 毎日入れ歯の手入れをしているか（入れ歯を利用している方）

毎日入れ歯の手入れをしている方は、『介護予防』では88.8%、『要介護1・2』では80.3%、『要介護3・4・5』では77.2%となっている。

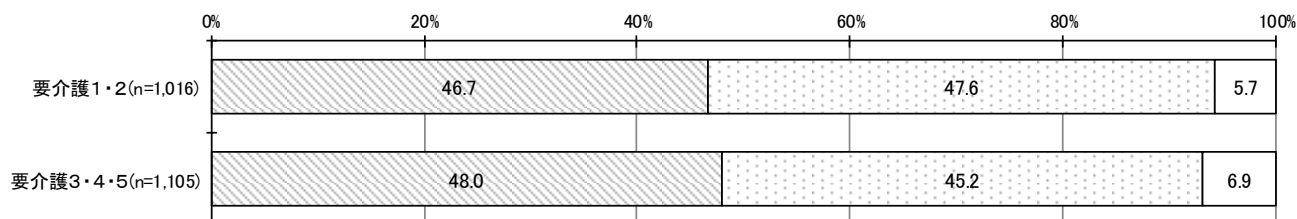
☒ はい
 ☐ いいえ
 ☐ 無回答



5) 口に関する困りごとがあるか

口に関する困りごとがある方は、『要介護1・2』では46.7%、『要介護3・4・5』では48.0%となっている。

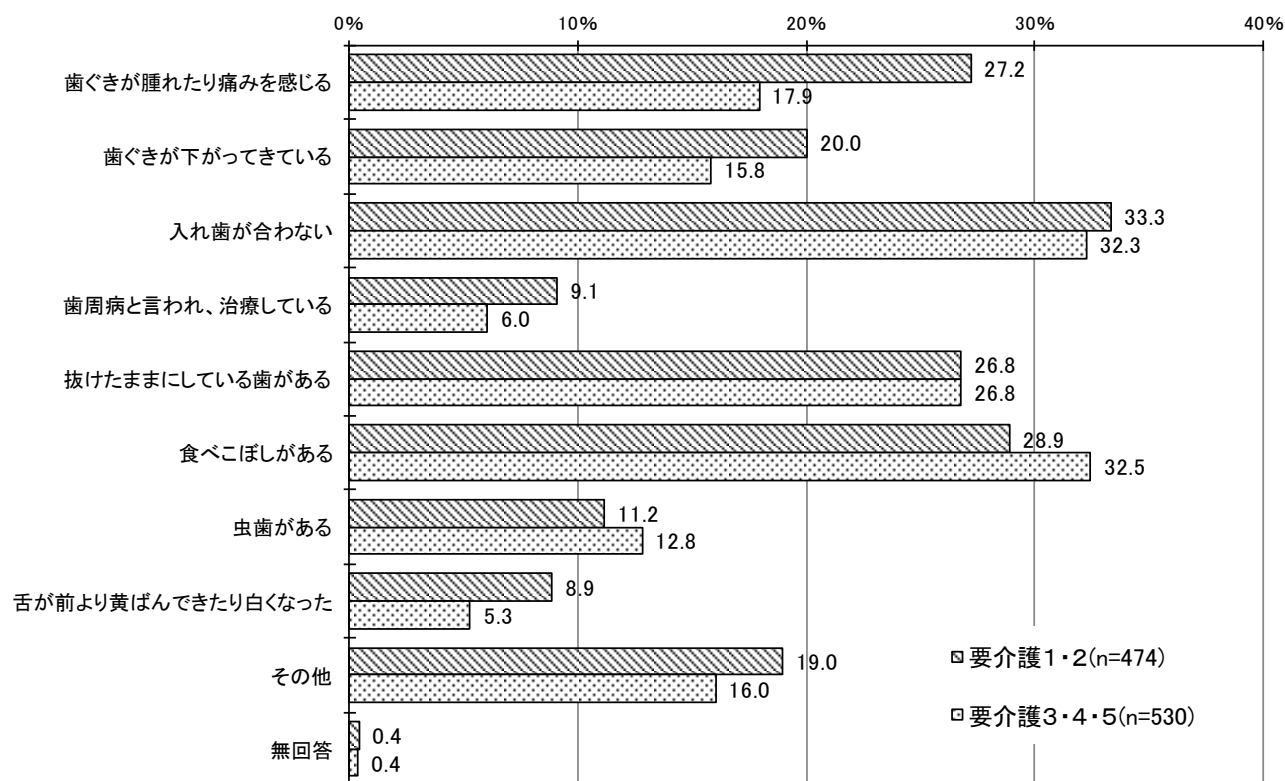
☒ はい
 ☐ いいえ
 ☐ 無回答



6) 口に関する具体的な困りごと（口に関する困りごとがある方）【複数回答】

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「入れ歯が合わない」(33.3%・32.3%)、「食べこぼしがある」(28.9%・32.5%)、「抜けたままにしている歯がある」(26.8%・26.8%)などの割合が高くなっている。

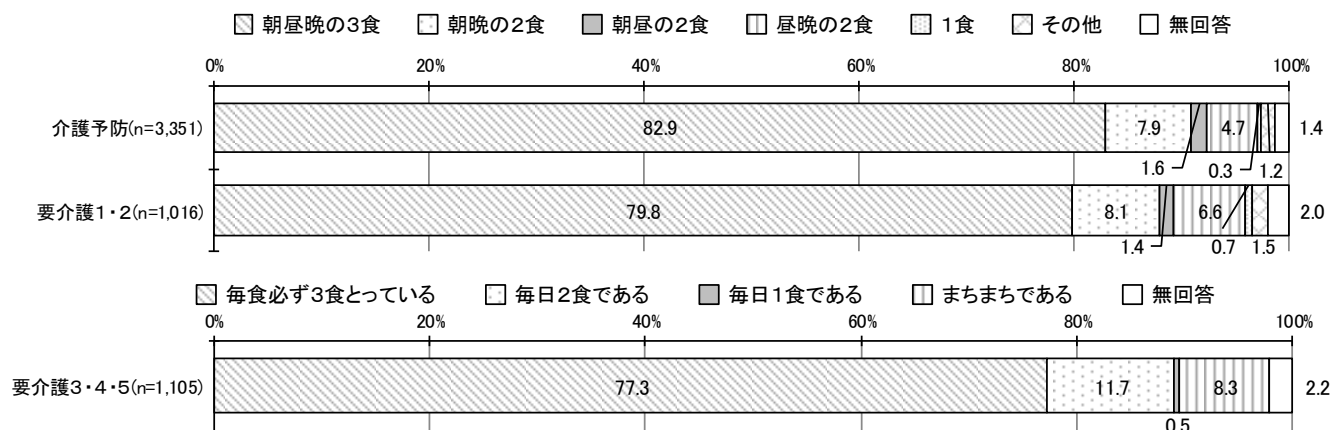
『要介護1・2』では、それ以外に「歯ぐきが腫れたり痛みを感じる」の割合が27.2%で高くなっている。



(4) 食事について

1) 1日の食事回数

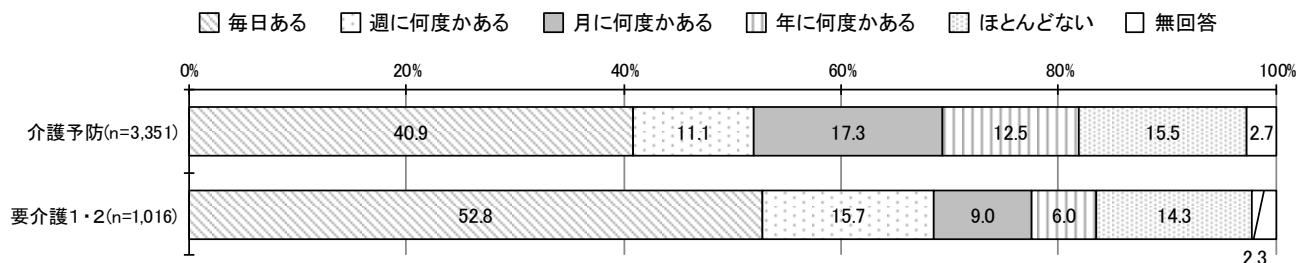
『介護予防』『要介護1・2』では「朝昼晩の3食」(82.9%・79.8%)、『要介護3・4・5』では「毎日必ず3食とっている」(77.3%)の割合が最も高く、毎日3食とっている方が多い一方、『介護予防』『要介護1・2』では「朝晩の2食」「朝昼の2食」「昼晩の2食」の合計が14.2%・16.1%で、『要介護3・4・5』では「毎日2食である」が11.7%となっており、2食しかとれていない方がいずれも1割を超えている。



2) 誰かと食事をとる機会

「毎日ある」が最も多く、『介護予防』では40.9%、『要介護1・2』では52.8%となっている。一方、「ほとんどない」の割合は、『介護予防』では15.5%、『要介護1・2』では14.3%となっている。

家族構成別で「1人暮らし」をみると、『介護予防』では「毎日ある」の割合が3.4%で、一方『要介護1・2』では10.5%となっており、『介護予防』の割合を上回る。



<誰かと食事をとる機会／全体、性別、年齢別、家族構成別>

介護予防

(単位: %)

	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体(n=3,351)	40.9	11.1	17.3	12.5	15.5	2.7
男性(n=1,056)	51.9	9.1	9.8	9.9	17.4	1.8
女性(n=1,999)	37.0	12.2	20.1	14.4	13.7	2.8
無回答(n=296)	27.7	10.8	25.7	9.1	20.9	5.7
前期(65～74歳)(n=842)	50.2	11.4	11.3	11.8	14.3	1.1
後期(75～84歳)(n=1,361)	40.5	10.0	19.7	12.7	15.1	2.0
後期(85歳以上)(n=1,033)	34.8	12.1	19.2	13.4	16.4	4.2
無回答(n=115)	31.3	12.2	17.4	7.8	20.9	10.4
1人暮らし(n=1,221)	3.4	16.4	29.8	22.0	26.1	2.2
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	66.8	5.7	8.9	7.5	8.1	3.0
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	62.0	9.3	13.0	5.6	7.4	2.8
息子・娘との2世帯(n=389)	62.5	10.0	10.8	6.4	8.5	1.8
その他(n=539)	60.9	10.2	9.1	7.2	10.4	2.2
無回答(n=118)	32.2	9.3	21.2	5.9	20.3	11.0

要介護1・2

(単位: %)

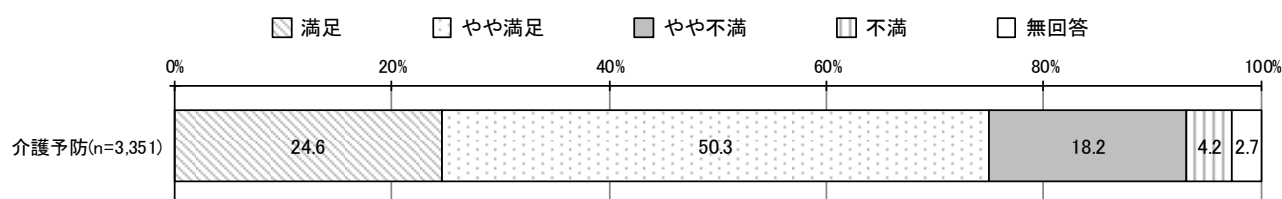
	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体(n=1,016)	52.8	15.7	9.0	6.0	14.3	2.3
男性(n=366)	59.0	12.0	6.0	6.0	15.0	1.9
女性(n=543)	48.3	17.7	11.0	6.4	14.2	2.4
無回答(n=107)	54.2	18.7	8.4	3.7	12.1	2.8
前期(65～74歳)(n=90)	46.7	12.2	6.7	5.6	26.7	2.2
後期(75～84歳)(n=394)	52.5	14.0	10.4	6.1	14.2	2.8
後期(85歳以上)(n=499)	54.1	17.6	8.6	6.2	11.4	2.0
無回答(n=33)	51.5	18.2	3.0	3.0	24.2	0.0
1人暮らし(n=304)	10.5	25.0	21.4	10.2	30.3	2.6
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	75.8	6.3	4.8	6.3	4.4	2.4
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	86.7	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0
息子・娘との2世帯(n=260)	68.8	15.4	3.5	3.1	7.3	1.9
その他(n=152)	69.1	14.5	2.6	3.9	8.6	1.3
無回答(n=33)	48.5	18.2	0.0	0.0	27.3	6.1

4 毎日の生活

(1) 生活の満足度

「やや満足」の割合が50.3%で最も高く、それに「満足」(24.6%)を合わせた“満足している”の割合が74.9%となっている。一方、「やや不満」(18.2%)と「不満」(4.2%)を合わせた“不満である”の割合は22.4%となっている。

家族構成別で“不満である”の割合をみると、「1人暮らし」では27.3%で、他の家族構成より高くなっている。



<生活の満足度／全体、性別、年齢別、家族構成別、圏域別>

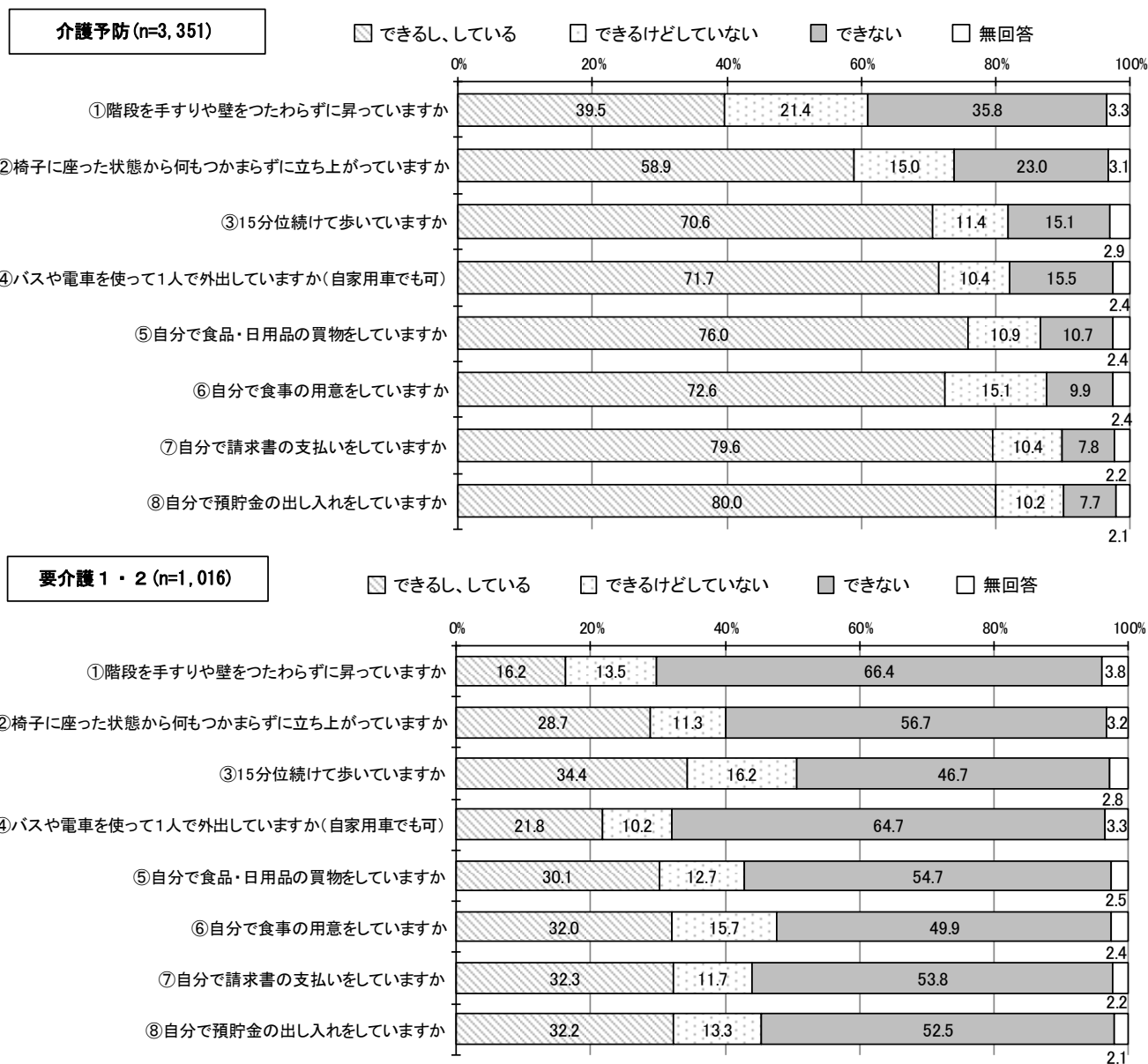
介護予防

(単位: %)

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
全体(n=3,351)	24.6	50.3	18.2	4.2	2.7
男性(n=1,056)	25.1	47.9	19.5	5.4	2.1
女性(n=1,999)	23.9	52.3	17.8	3.5	2.6
無回答(n=296)	27.7	45.9	16.2	4.7	5.4
前期(65～74歳)(n=842)	24.2	48.6	22.0	3.8	1.4
後期(75～84歳)(n=1,361)	23.4	52.0	18.1	4.4	2.0
後期(85歳以上)(n=1,033)	26.0	50.0	15.6	4.4	4.0
無回答(n=115)	28.7	46.1	13.9	2.6	8.7
1人暮らし(n=1,221)	18.3	51.8	21.0	6.3	2.5
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	26.9	50.8	16.6	2.8	2.9
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	29.6	47.2	16.7	4.6	1.9
息子・娘との2世帯(n=389)	34.7	46.3	15.4	2.1	1.5
その他(n=539)	25.6	51.0	17.4	3.7	2.2
無回答(n=118)	28.0	44.1	15.3	2.5	10.2
仲町(n=181)	26.5	50.8	14.4	5.5	2.8
板橋(n=216)	27.3	45.8	17.6	5.1	4.2
熊野(n=117)	23.1	52.1	17.1	5.1	2.6
仲宿(n=93)	30.1	43.0	21.5	2.2	3.2
富士見(n=125)	28.0	46.4	20.0	4.8	0.8
大谷口(n=168)	27.4	53.0	14.9	4.2	0.6
常盤台(n=178)	23.0	53.9	15.7	5.6	1.7
清水(n=117)	20.5	59.8	17.9	1.7	0.0
志村坂上(n=240)	22.1	51.7	16.3	5.0	5.0
中台(n=264)	27.3	50.4	17.4	2.7	2.3
蓮根(n=216)	15.7	50.5	25.9	4.2	3.7
舟渡(n=43)	32.6	41.9	25.6	0.0	0.0
前野(n=176)	25.6	51.7	16.5	4.0	2.3
桜川(n=102)	23.5	54.9	17.6	2.9	1.0
下赤塚(n=187)	32.6	46.5	11.8	4.3	4.8
成増(n=210)	22.9	51.0	21.9	3.8	0.5
徳丸(n=204)	22.1	50.5	19.6	4.9	2.9
高島平(n=405)	22.5	51.4	20.2	4.7	1.2
無回答(n=109)	27.5	42.2	15.6	2.8	11.9

(2) 日常生活の動作や行動

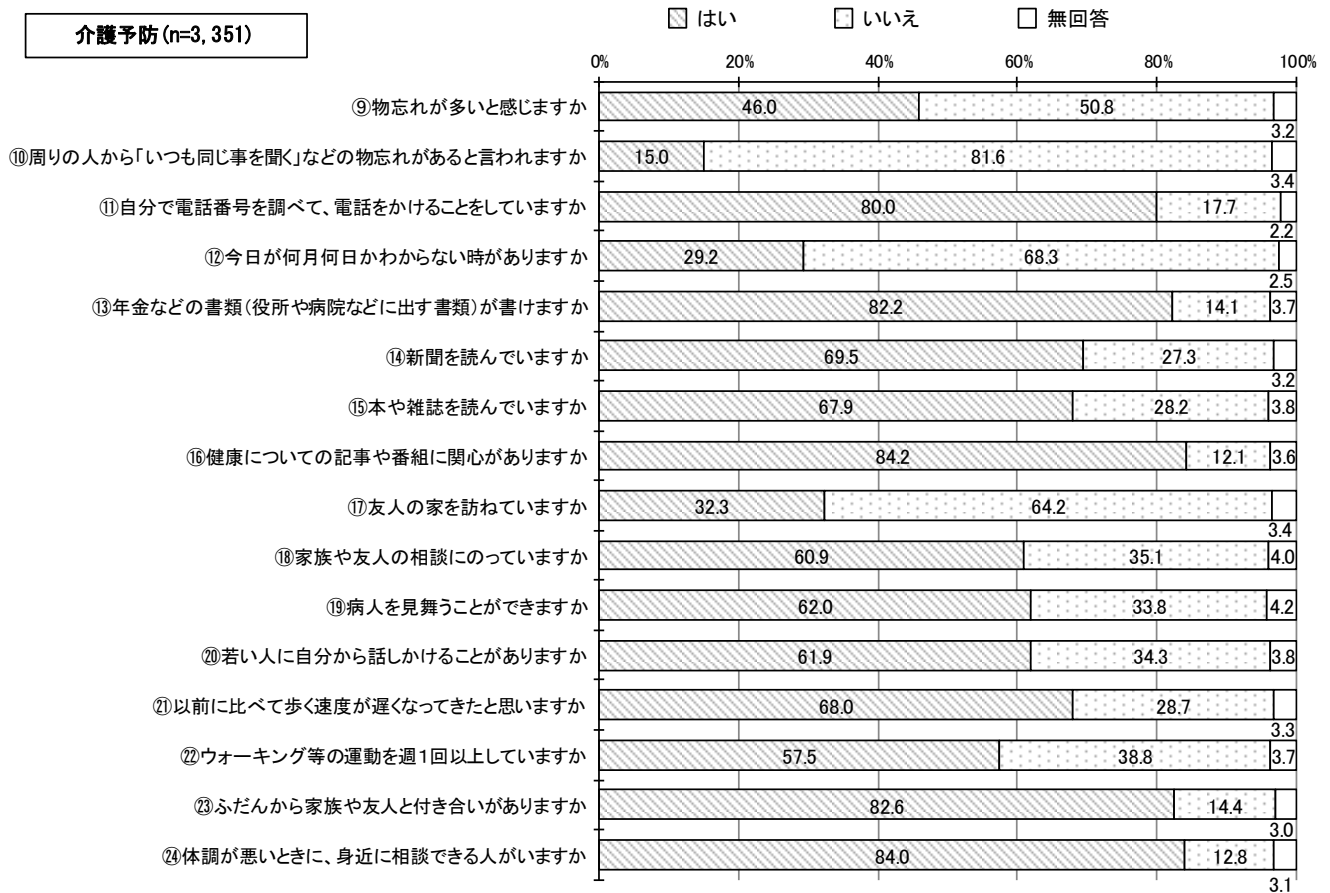
日常生活の動作や行動に関する設問では、『介護予防』では「できるし、している」の割合が概ね7割を超えているのに対し、『要介護1・2』では概ね3割程度となっている。



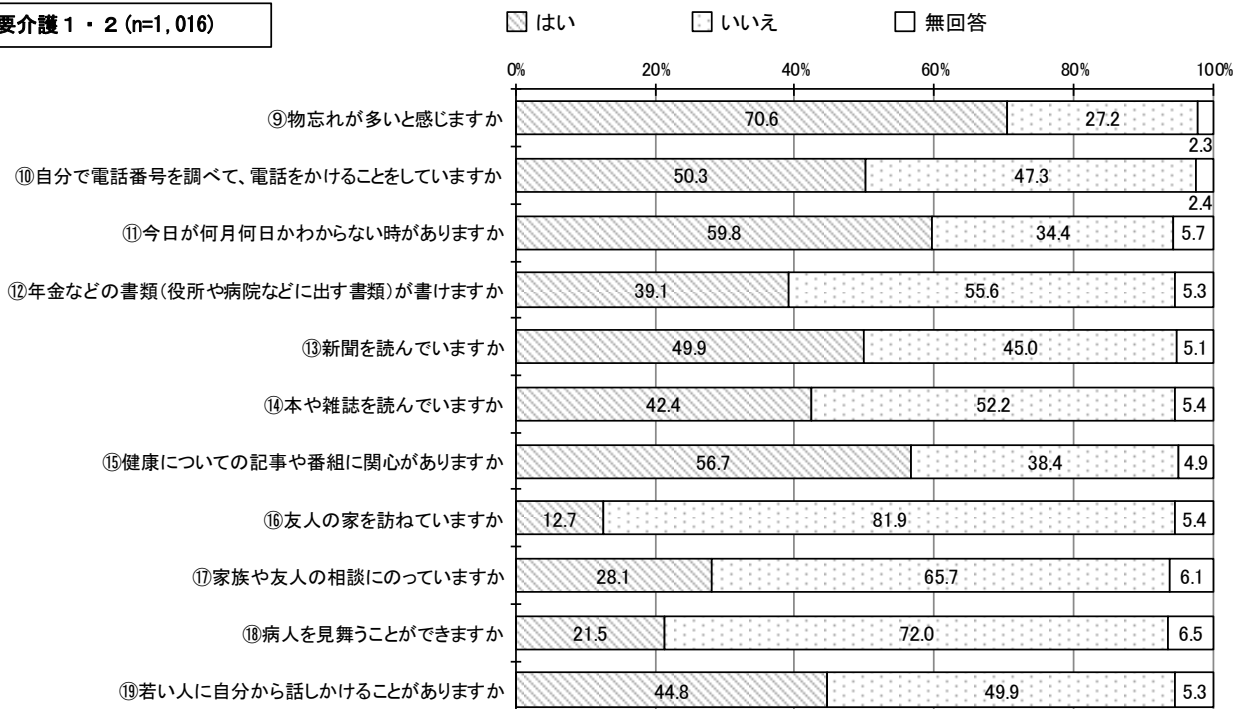
(3) 日常の活動や関心

「友人の家へ訪問している」「家族や友人の相談にのる」「病人を見舞う」「若い人に自分から話しかける」といった他者と関わりのある行動について、『介護予防』では「はい」の割合が概ね3～6割程度となっているのに対し、『要介護1・2』では1割～4割半ば程度となっている。また、『介護予防』では、「家族や友人と付き合いがある」「体調不良のときに身近に相談できる人がいる」の割合が8割を超えている。

介護予防 (n=3,351)

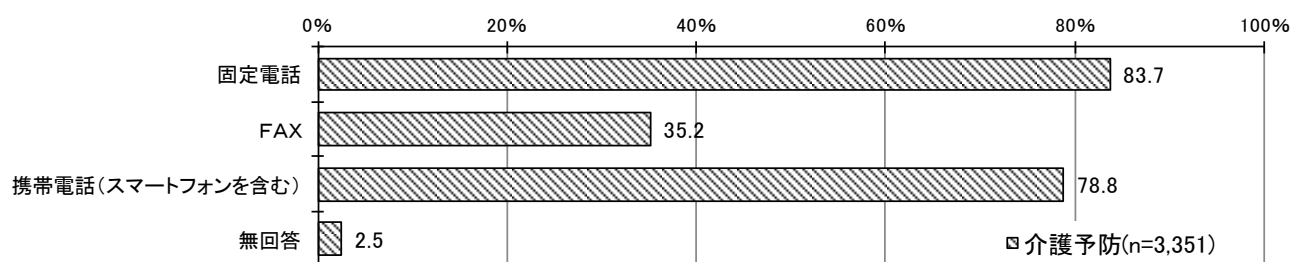


要介護1・2 (n=1,016)



(4) 自宅にある通信機器【複数回答】

「固定電話」の割合が83.7%で最も高く、次いで「携帯電話（スマートフォンを含む）」(78.8%)、「FAX」(35.2%)の順となっている。

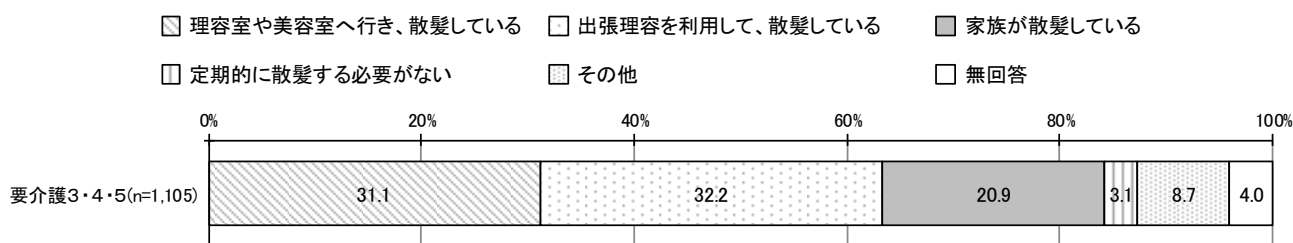


(5) 要介護3・4・5の方の身だしなみ

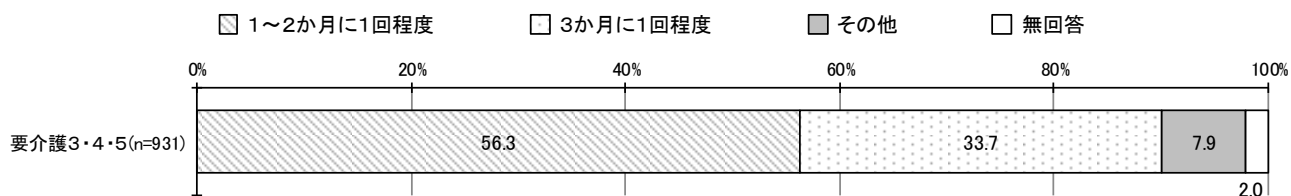
「要介護3・4・5」では日常生活に関わることをして散髪について聞いている。「出張理容を利用して、散髪している」が32.2%、「理容室や美容室へ行き、散髪している」が31.1%で、どちらも3割を超えている。

頻度については、「1～2か月に1回程度」が56.3%、「3か月に1回程度」が33.7%となっている。

1) 散髪方法



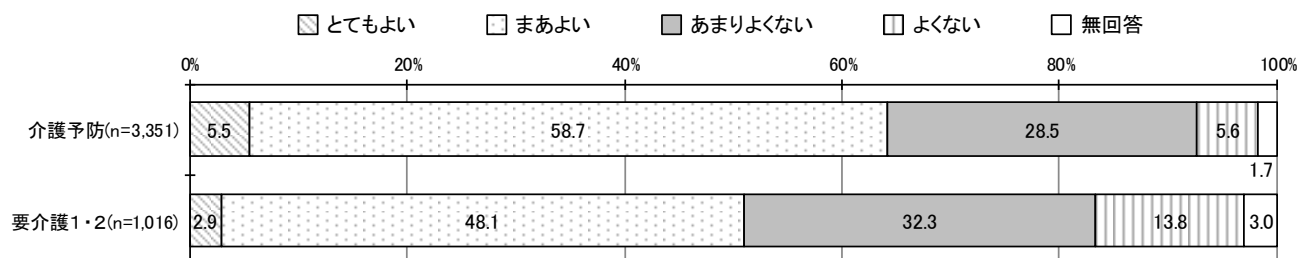
2) 散髪の頻度（散髪をしている方）



5 健康

(1) 現在の健康状態

『介護予防』『要介護1・2』ともに「まあよい」(58.7%・48.1%)の割合が最も高く、これに「とてもよい」(5.5%・2.9%)を合わせた“好調”の割合は、『介護予防』で64.2%、『要介護1・2』で51.0%となっている。



<現在の健康状態／全体、性別、年齢別、家族構成別>

介護予防

(単位: %)

	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体(n=3,351)	5.5	58.7	28.5	5.6	1.7
男性(n=1,056)	4.3	59.0	28.0	7.3	1.4
女性(n=1,999)	6.0	59.7	28.0	4.8	1.6
無回答(n=296)	6.4	50.3	34.1	5.4	3.7
前期(65～74歳)(n=842)	7.5	64.7	22.7	4.0	1.1
後期(75～84歳)(n=1,361)	5.0	59.7	28.6	5.5	1.2
後期(85歳以上)(n=1,033)	4.3	52.7	33.7	7.1	2.3
無回答(n=115)	7.0	55.7	24.3	6.1	7.0
1人暮らし(n=1,221)	5.9	52.9	32.4	7.0	1.8
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	4.7	62.9	25.7	5.0	1.6
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	6.5	55.6	32.4	3.7	1.9
息子・娘との2世帯(n=389)	4.1	64.3	25.4	5.1	1.0
その他(n=539)	5.8	61.6	26.9	4.6	1.1
無回答(n=118)	9.3	54.2	25.4	5.1	5.9

要介護1・2

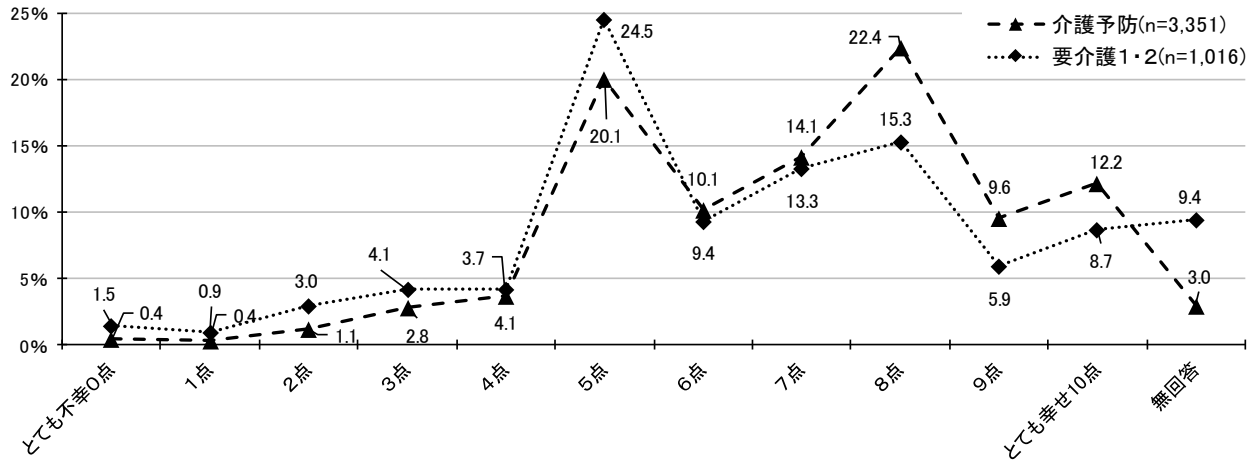
(単位: %)

	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体(n=1,016)	2.9	48.1	32.3	13.8	3.0
男性(n=366)	1.9	46.4	32.5	15.6	3.6
女性(n=543)	2.8	48.8	32.4	13.3	2.8
無回答(n=107)	6.5	50.5	30.8	10.3	1.9
前期(65～74歳)(n=90)	1.1	37.8	40.0	17.8	3.3
後期(75～84歳)(n=394)	2.5	45.2	31.0	17.3	4.1
後期(85歳以上)(n=499)	3.0	52.7	31.9	10.6	1.8
無回答(n=33)	9.1	42.4	33.3	9.1	6.1
1人暮らし(n=304)	1.6	49.7	32.2	13.8	2.6
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	2.8	44.4	34.5	14.7	3.6
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	6.7	53.3	20.0	20.0	0.0
息子・娘との2世帯(n=260)	4.2	48.1	30.4	15.0	2.3
その他(n=152)	2.0	53.3	30.3	11.8	2.6
無回答(n=33)	6.1	36.4	45.5	3.0	9.1

(2) 現在の幸福度

『介護予防』では「8点」(22.4%)、『要介護1・2』では「5点」(24.5%)の割合が最も高くなっている。

なお、平均点は『介護予防』では6.9点、『要介護1・2』では6.3点であった。



<現在の幸福度／全体、性別、年齢別、家族構成別、現在の健康状態>

介護予防

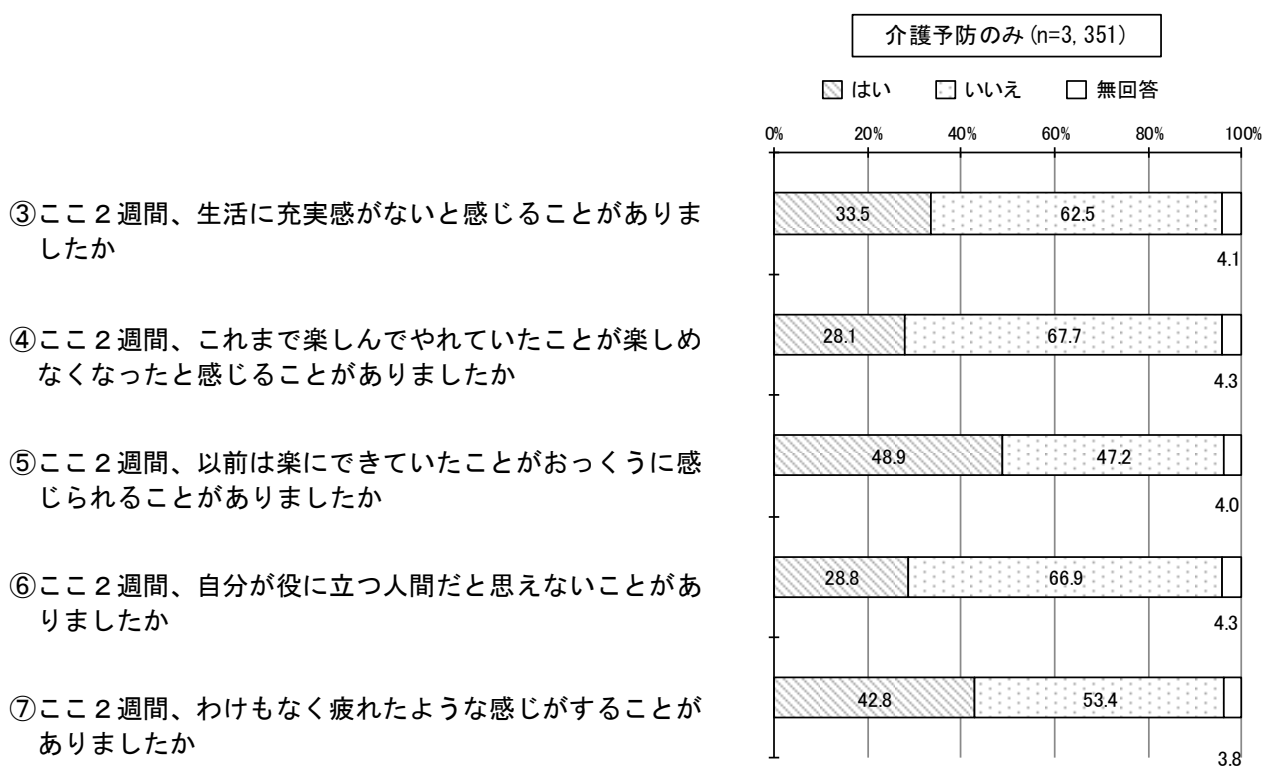
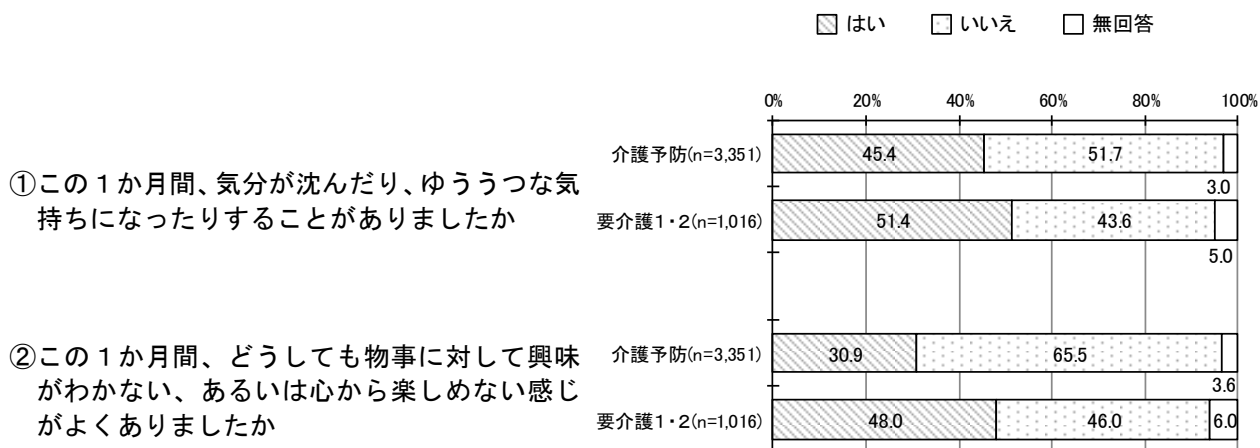
	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	(単位: %)
全体(n=3,351)	0.4	0.4	1.1	2.8	3.7	20.1	10.1	14.1	22.4	9.6	12.2	3.0	
男性(n=1,056)	0.6	0.7	1.2	3.4	4.4	21.9	11.9	14.3	22.5	6.3	10.1	2.7	
女性(n=1,999)	0.3	0.2	1.0	2.6	3.2	19.1	9.3	14.5	22.8	11.6	12.9	2.8	
無回答(n=296)	0.7	0.3	2.0	2.4	4.7	20.6	9.8	11.5	19.6	8.1	15.2	5.1	
前期(65～74歳)(n=842)	0.2	0.6	1.4	3.9	4.3	17.8	10.3	16.4	24.0	9.5	10.2	1.3	
後期(75～84歳)(n=1,361)	0.5	0.3	1.1	2.8	3.8	21.2	10.3	14.4	21.5	10.1	11.6	2.5	
後期(85歳以上)(n=1,033)	0.3	0.3	0.9	2.0	3.2	19.8	10.3	12.4	23.3	9.5	13.7	4.3	
無回答(n=115)	0.9	0.0	1.7	1.7	2.6	26.1	6.1	10.4	14.8	5.2	20.9	9.6	
1人暮らし(n=1,221)	0.7	0.7	1.7	3.8	4.5	24.2	10.0	13.8	19.4	8.4	9.9	3.0	
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	0.2	0.2	0.7	2.7	3.8	17.6	10.3	14.8	24.2	10.2	12.6	2.7	
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	0.0	0.9	0.0	0.0	4.6	17.6	12.0	16.7	25.0	11.1	8.3	3.7	
息子・娘との2世帯(n=389)	0.3	0.0	1.0	2.1	1.5	15.9	8.5	12.9	28.5	12.1	15.4	1.8	
その他(n=539)	0.2	0.2	0.6	2.2	3.2	18.4	12.1	14.8	21.2	10.2	14.1	3.0	
無回答(n=118)	0.0	0.0	2.5	1.7	3.4	22.0	5.1	11.9	22.9	4.2	17.8	8.5	
健康状態とてもよい(n=183)	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	1.1	4.9	4.9	19.7	18.0	48.6	1.6	
まあよい(n=1,966)	0.0	0.3	0.4	1.1	1.7	16.2	10.3	16.0	28.2	12.1	12.9	1.0	
あまりよくない(n=956)	0.5	0.1	1.5	5.5	7.1	31.2	12.7	14.1	15.0	4.9	5.8	1.7	
健康状態よくない(n=189)	4.2	2.6	8.5	9.5	11.6	29.1	4.2	7.4	8.5	2.1	6.9	5.3	
無回答(n=57)	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0	0.0	1.8	3.5	0.0	0.0	91.2	

要介護1・2

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	(単位: %)
全体(n=1,016)	1.5	0.9	3.0	4.1	4.1	24.5	9.4	13.3	15.3	5.9	8.7	9.4	
男性(n=366)	1.4	0.5	3.0	5.2	4.6	26.0	9.8	11.5	14.2	5.5	7.7	10.7	
女性(n=543)	1.8	1.3	2.9	2.9	2.8	23.8	8.8	15.3	17.5	5.3	9.4	8.1	
無回答(n=107)	0.0	0.0	2.8	6.5	9.3	23.4	10.3	9.3	7.5	10.3	8.4	12.1	
前期(65～74歳)(n=90)	2.2	0.0	5.6	12.2	5.6	26.7	10.0	14.4	7.8	1.1	6.7	7.8	
後期(75～84歳)(n=394)	1.5	1.0	3.6	4.6	4.3	23.6	10.4	13.5	15.0	3.8	8.6	10.2	
後期(85歳以上)(n=499)	1.4	1.0	2.0	1.8	3.4	24.4	8.8	13.8	17.2	8.4	9.0	8.6	
無回答(n=33)	0.0	0.0	3.0	12.1	9.1	30.3	3.0	0.0	9.1	6.1	9.1	18.2	
1人暮らし(n=304)	1.6	1.0	3.6	5.9	6.3	24.0	8.9	13.5	15.5	6.3	6.6	6.9	
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	0.8	0.4	2.8	2.8	2.8	23.8	9.9	13.5	15.5	6.0	9.9	11.9	
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	0.0	0.0	13.3	0.0	6.7	26.7	6.7	13.3	20.0	0.0	13.3	0.0	
息子・娘との2世帯(n=260)	1.5	0.8	2.3	3.1	2.7	25.4	9.6	13.5	15.4	6.2	10.0	9.6	
その他(n=152)	2.6	2.0	2.0	5.3	3.9	26.3	9.2	13.8	14.5	5.9	7.2	7.2	
無回答(n=33)	0.0	0.0	3.0	3.0	6.1	18.2	9.1	6.1	12.1	3.0	12.1	27.3	
健康状態とてもよい(n=29)	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	13.8	3.4	10.3	24.1	3.4	31.0	6.9	
まあよい(n=489)	0.2	0.0	0.4	2.2	2.5	21.1	10.8	16.8	20.0	8.8	11.7	5.5	
あまりよくない(n=328)	0.9	0.6	3.0	6.4	5.5	30.8	9.8	12.2	12.5	4.0	5.5	8.8	
健康状態よくない(n=140)	7.1	4.3	12.9	7.1	8.6	29.3	5.7	7.1	5.0	1.4	2.9	8.6	
無回答(n=30)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	6.7	3.3	0.0	86.7	

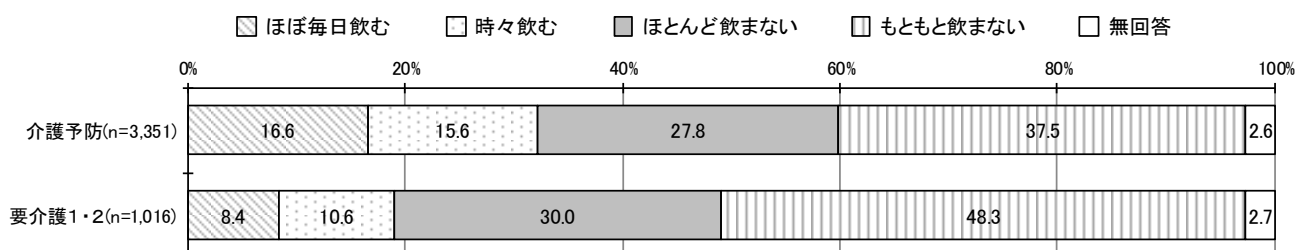
(3) 精神的健康状態

以下の7つの設問は精神的な健康状態を測ることができる設問となっている。『介護予防』『要介護1・2』両方に聞いた①②の設問については、『要介護1・2』で、精神的な健康状態が懸念される「はい」と回答した人の割合が約5割となっている。



(4) 飲酒頻度

「もともと飲まない」の割合が最も高く、『介護予防』では37.5%、『要介護1・2』では48.3%となっている。



<飲酒頻度／全体、性別、年齢別、家族構成別>

介護予防

(単位: %)

	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全体(n=3,351)	16.6	15.6	27.8	37.5	2.6
男性(n=1,056)	31.1	18.5	27.7	19.9	2.9
女性(n=1,999)	9.6	14.3	27.5	46.6	2.1
無回答(n=296)	12.2	14.2	29.7	38.9	5.1
前期(65～74歳)(n=842)	24.0	19.2	27.2	27.7	1.9
後期(75～84歳)(n=1,361)	15.6	16.2	28.4	36.6	3.2
後期(85歳以上)(n=1,033)	12.0	11.3	27.7	46.6	2.4
無回答(n=115)	14.8	19.1	24.3	38.3	3.5
1人暮らし(n=1,221)	10.0	14.9	27.4	44.8	2.9
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	23.7	16.6	28.5	28.9	2.4
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	25.0	14.8	25.9	29.6	4.6
息子・娘との2世帯(n=389)	16.7	15.2	27.0	38.3	2.8
その他(n=539)	16.9	15.2	28.2	37.8	1.9
無回答(n=118)	16.1	17.8	27.1	35.6	3.4

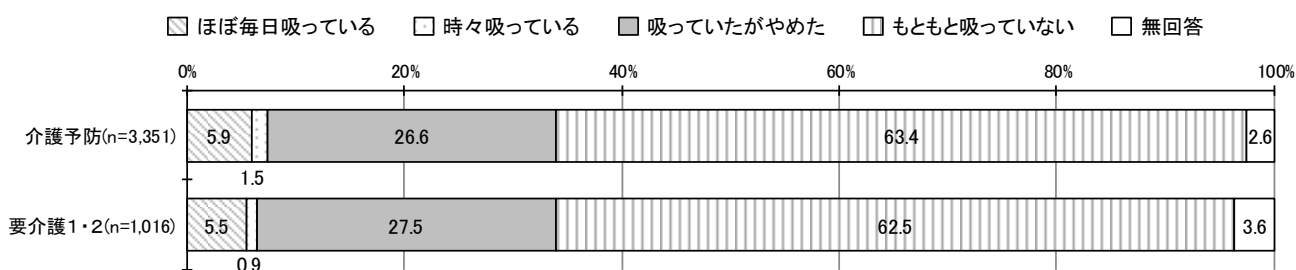
要介護1・2

(単位: %)

	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全体(n=1,016)	8.4	10.6	30.0	48.3	2.7
男性(n=366)	15.0	17.5	35.0	29.5	3.0
女性(n=543)	3.7	6.4	26.7	60.6	2.6
無回答(n=107)	9.3	8.4	29.9	50.5	1.9
前期(65～74歳)(n=90)	13.3	13.3	35.6	34.4	3.3
後期(75～84歳)(n=394)	10.9	11.9	32.7	41.1	3.3
後期(85歳以上)(n=499)	5.4	9.0	27.5	56.3	1.8
無回答(n=33)	9.1	12.1	21.2	51.5	6.1
1人暮らし(n=304)	6.3	12.8	24.7	53.3	3.0
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	12.7	11.5	36.5	35.3	4.0
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	13.3	0.0	40.0	40.0	6.7
息子・娘との2世帯(n=260)	7.7	10.4	32.3	48.5	1.2
その他(n=152)	5.3	7.2	24.3	61.8	1.3
無回答(n=33)	12.1	6.1	33.3	42.4	6.1

(5) 喫煙状況

「もともと吸っていない」の割合が最も高く、『介護予防』では63.4%、『要介護1・2』では62.5%となっている。



<喫煙状況／全体、性別、年齢別、家族構成別>

介護予防

(単位: %)

	ほぼ毎日 吸っている	時々吸っている	吸っていたが やめた	もともと 吸っていない	無回答
全体(n=3,351)	5.9	1.5	26.6	63.4	2.6
男性(n=1,056)	11.6	2.5	56.2	26.5	3.2
女性(n=1,999)	3.1	1.1	11.5	82.0	2.3
無回答(n=296)	4.7	0.3	23.0	69.3	2.7
前期(65～74歳)(n=842)	11.9	1.3	33.5	51.3	2.0
後期(75～84歳)(n=1,361)	5.1	1.3	26.7	63.3	3.5
後期(85歳以上)(n=1,033)	1.9	1.5	21.1	73.3	2.1
無回答(n=115)	7.8	3.5	24.3	64.3	0.0
1人暮らし(n=1,221)	5.8	1.9	20.8	69.1	2.4
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	6.4	1.0	35.1	54.7	2.8
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	12.0	0.9	38.0	43.5	5.6
息子・娘との2世帯(n=389)	5.1	1.3	24.2	66.1	3.3
その他(n=539)	4.1	1.5	24.5	67.9	2.0
無回答(n=118)	9.3	1.7	22.9	65.3	0.8

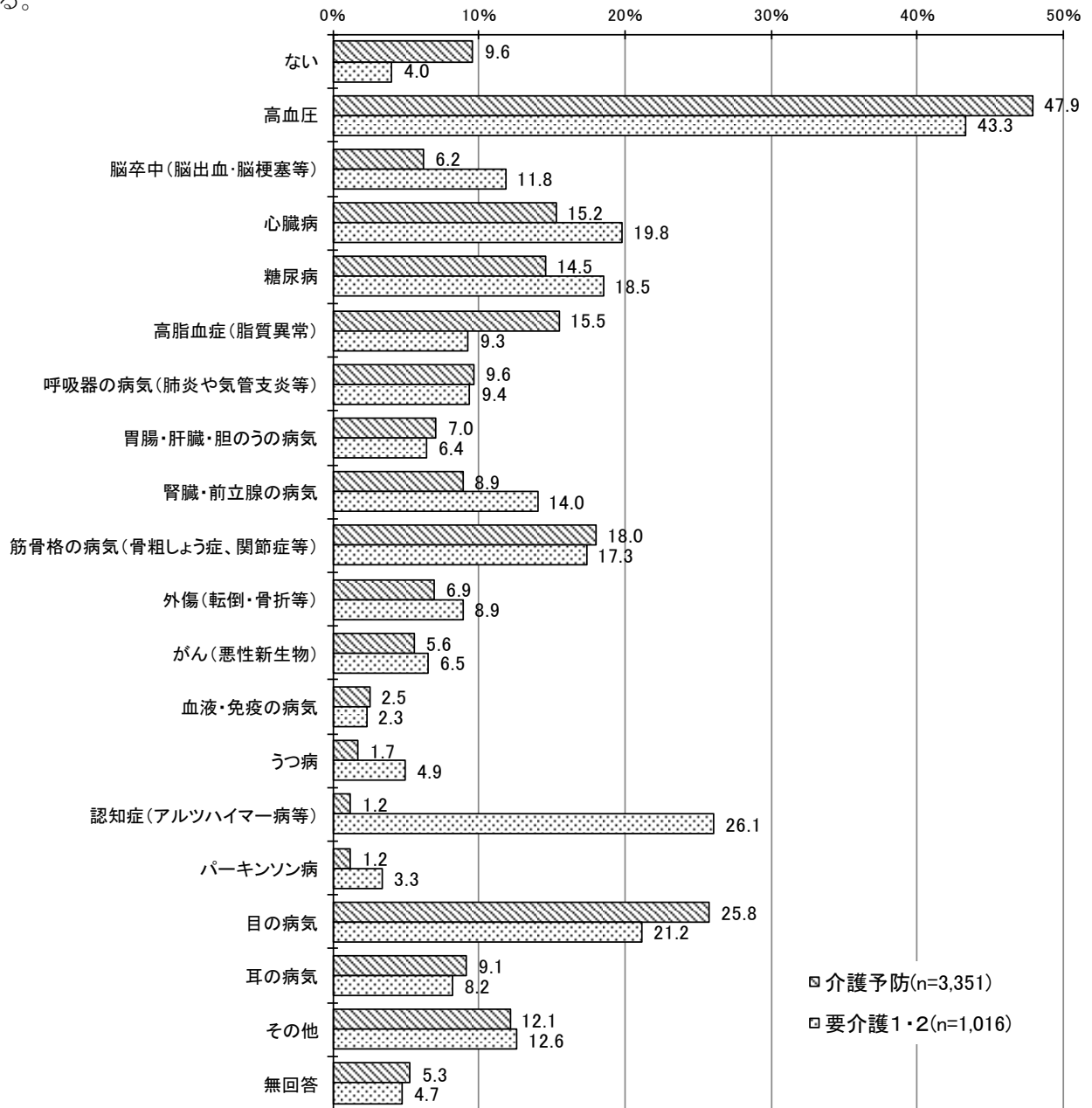
要介護1・2

(単位: %)

	ほぼ毎日 吸っている	時々吸っている	吸っていたが やめた	もともと 吸っていない	無回答
全体(n=1,016)	5.5	0.9	27.5	62.5	3.6
男性(n=366)	10.4	1.9	57.1	27.6	3.0
女性(n=543)	2.8	0.2	9.0	84.7	3.3
無回答(n=107)	2.8	0.9	19.6	69.2	7.5
前期(65～74歳)(n=90)	13.3	2.2	37.8	42.2	4.4
後期(75～84歳)(n=394)	7.4	1.0	33.2	55.3	3.0
後期(85歳以上)(n=499)	2.2	0.6	21.4	72.1	3.6
無回答(n=33)	12.1	0.0	21.2	57.6	9.1
1人暮らし(n=304)	8.6	1.3	20.1	65.8	4.3
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	4.8	0.8	42.5	47.2	4.8
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	13.3	0.0	33.3	46.7	6.7
息子・娘との2世帯(n=260)	3.8	0.0	25.8	68.8	1.5
その他(n=152)	2.6	1.3	21.7	73.0	1.3
無回答(n=33)	6.1	3.0	18.2	57.6	15.2

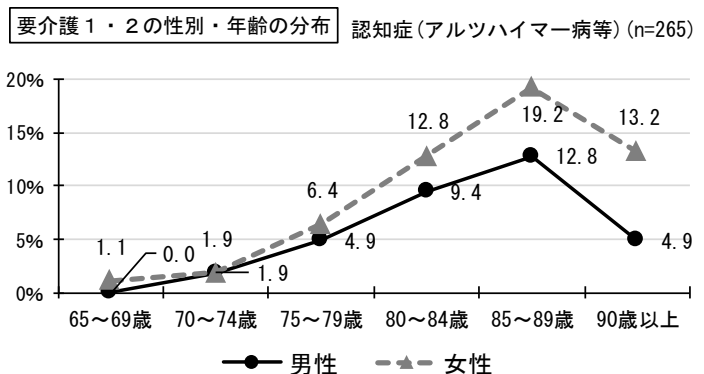
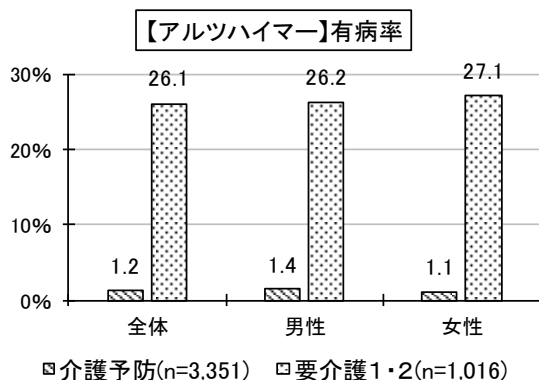
(6) 現在治療中、または後遺症のある病気【複数回答】

「高血圧」の割合が最も高く、『介護予防』では47.9%、『要介護1・2』では43.3%となっている。



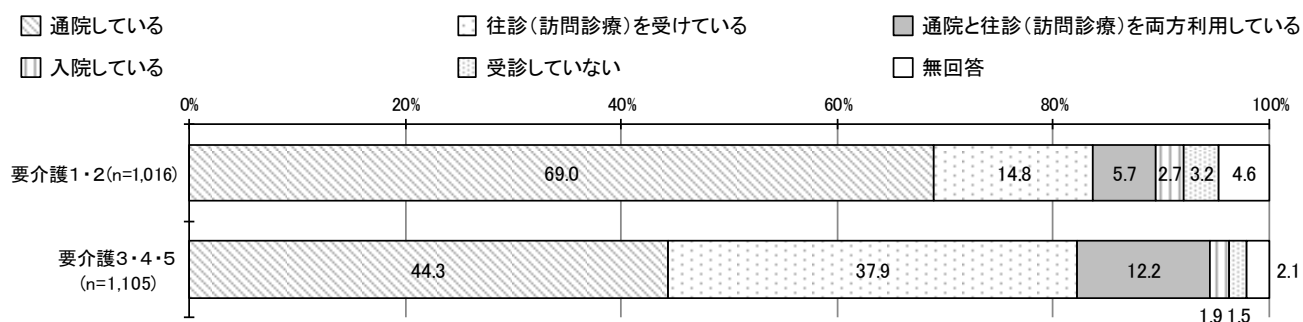
<認知症(アルツハイマー病等)の状況>

要介護認定において、要支援と要介護の判定にも影響を与える認知症(アルツハイマー病等)の状況について見てみると、男女の有病率にほとんど差はなく、年齢は80歳以上の方が多い。



(7) 病院や医院への受診

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「通院している」の割合が69.0%・44.3%で最も高くなっているが、「往診（訪問診療）を受けている」については、『要介護3・4・5』では37.9%と、『要介護1・2』（14.8%）の倍以上の割合となっている。



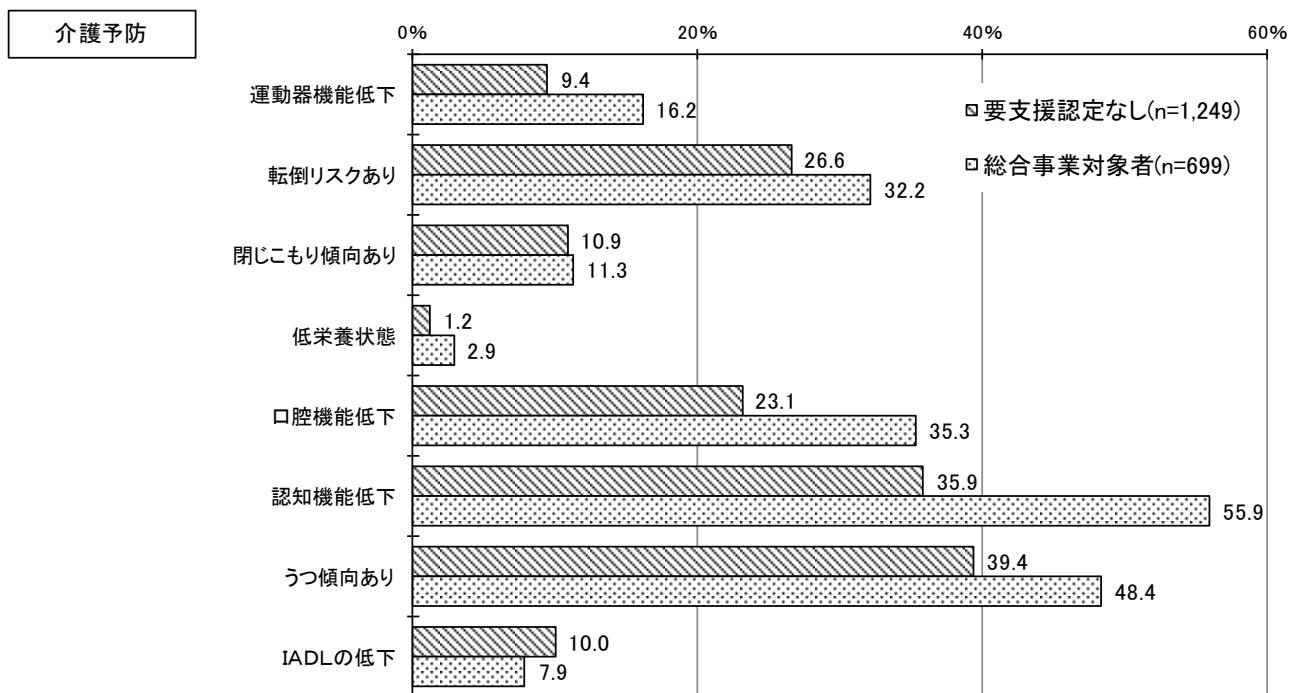
6 日常生活の状況からみたリスクの高い方

(1) 介護予防が必要な高齢者の割合

運動器や口腔機能、閉じこもりなど様々なリスク判定を集計した結果は下記のとおりである。

「要支援認定なし」のうち、リスクがあると判定された高齢者の割合は「うつ傾向あり」(39.4%)、「認知機能低下」(35.9%)などで高くなっており、次いで「転倒リスクあり」(26.6%)、「口腔機能低下」(23.1%)などの順となっている。

既に事業対象者(元気力チェックリストで機能低下がみられた方)となっている高齢者と比較すると出現率は低い。

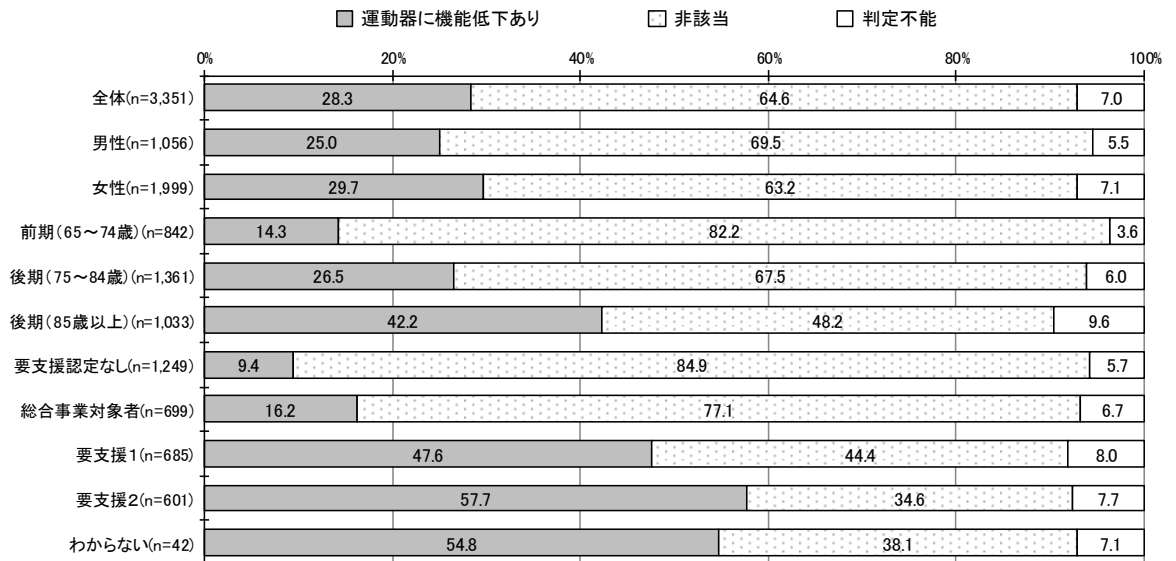


(2) 各リスクの状況

①運動器の機能が低下している高齢者

	設問	該当する選択肢
1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	「できない」
2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	「できない」
3	15分位続けて歩いていますか。	「できない」
4	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「何度もある」「1度ある」
5	転倒に対する不安は大きいですか。	「とても不安である」「やや不安である」
上記3問以上該当で機能低下あり		

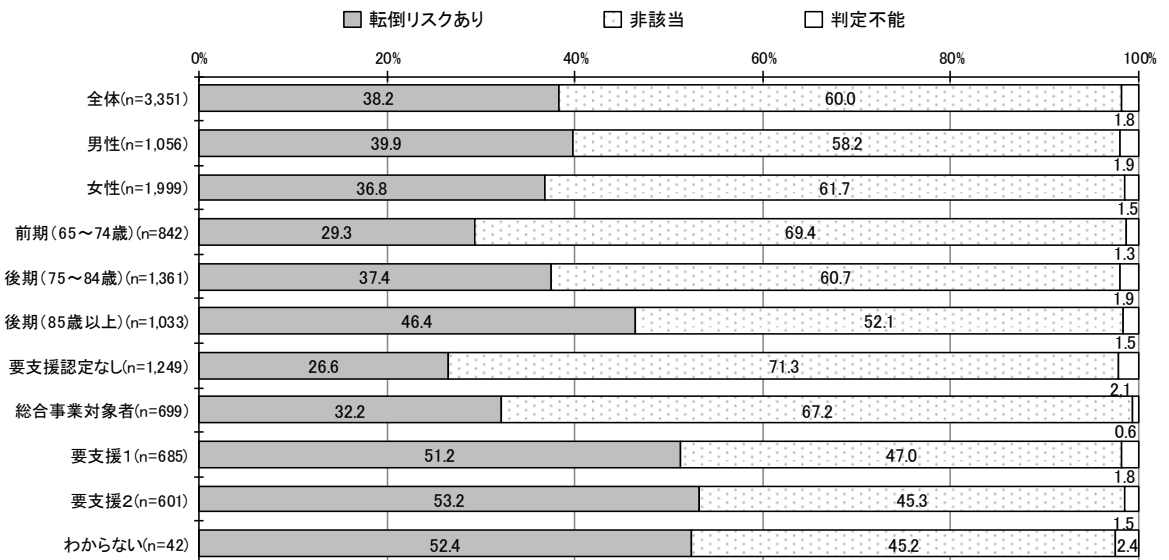
運動器の機能低下については、『介護予防』全体では28.3%が該当者となっており、「男性」に比べて「女性」の該当者の割合が高くなっている。



②転倒リスクのある高齢者

	設問	該当する選択肢
1	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「何度もある」「1度ある」
上記該当で転倒リスクあり		

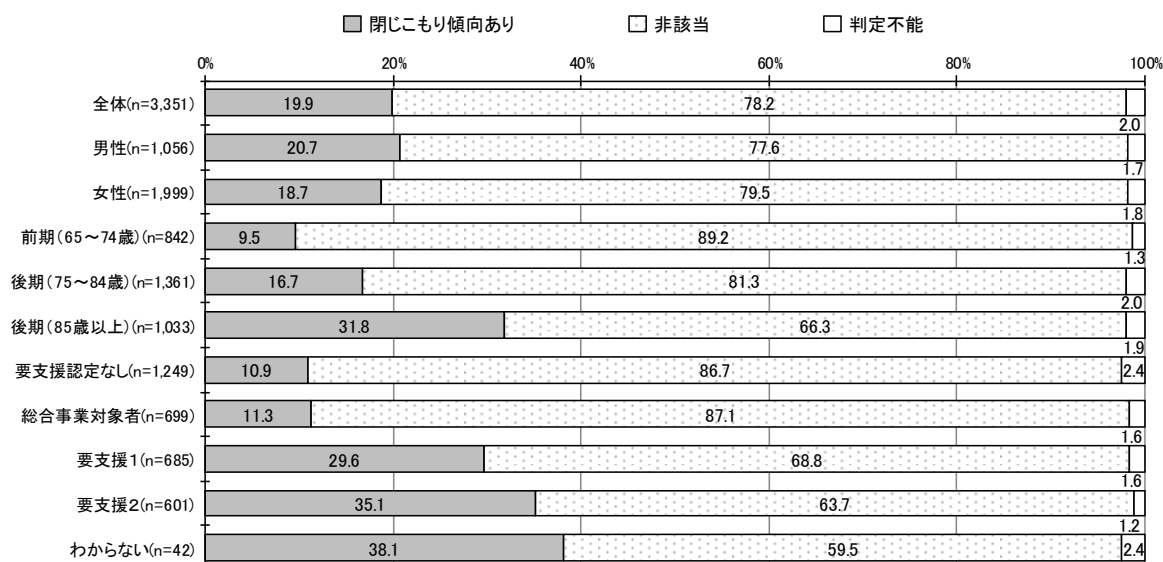
転倒リスクのある高齢者については、『介護予防』全体では38.2%が該当し、「女性」に比べて「男性」の該当者の割合が高くなっている。



③閉じこもり傾向にある高齢者

	設問	該当する選択肢
1	週に1回以上は外出していますか。	「ほとんど外出しない」 「週1回」
上記該当で閉じこもり傾向あり		

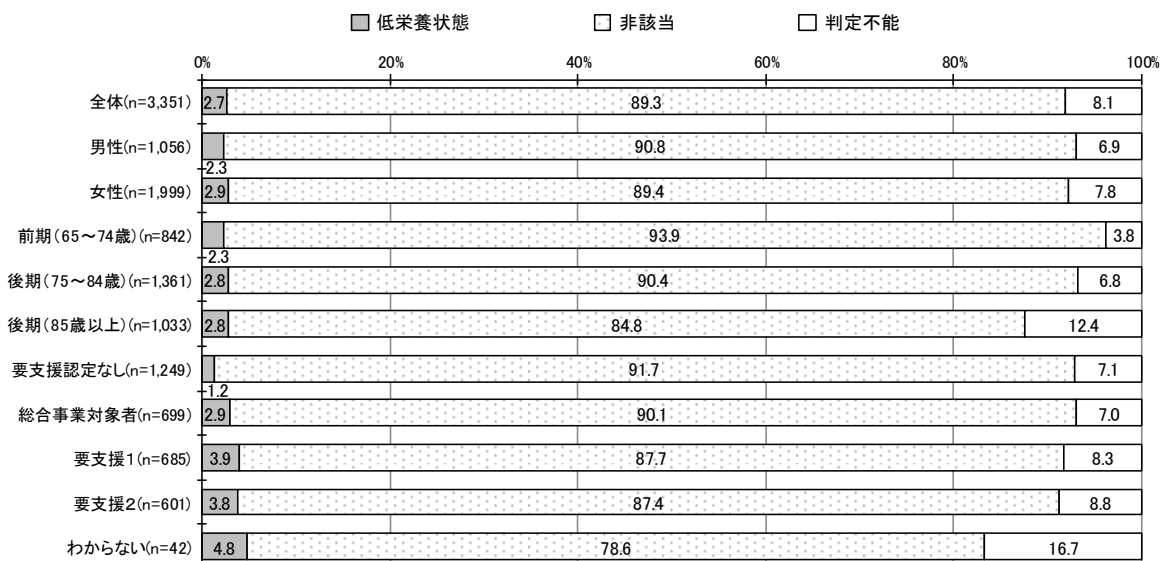
閉じこもり傾向にある高齢者については、『介護予防』全体では19.9%が該当する。



④低栄養状態にある高齢者

	設問	該当する選択肢
1	身長・体重からBMIを算出	「BMI 18.5未満」
2	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	「はい」
上記2問該当で低栄養状態		

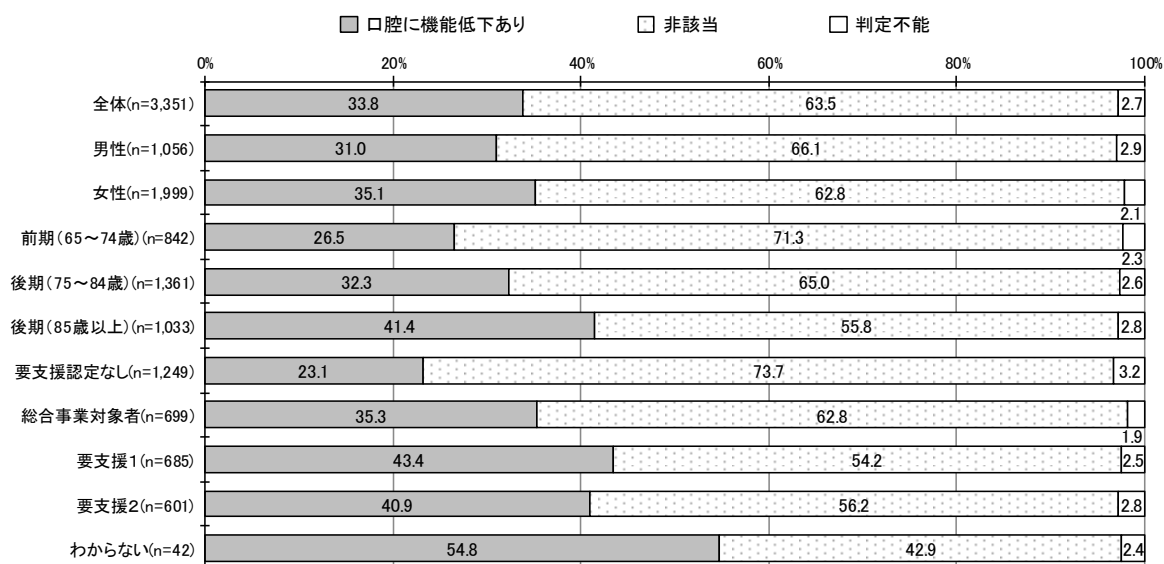
低栄養状態にある高齢者については、『介護予防』全体では2.7%が該当する。



⑤口腔機能が低下している高齢者

	設問	該当する選択肢
1	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	「はい」
2	お茶や汁物等でむせることがありますか。	「はい」
3	口の渇きが気になりますか。	「はい」
上記2問以上該当で機能低下あり		

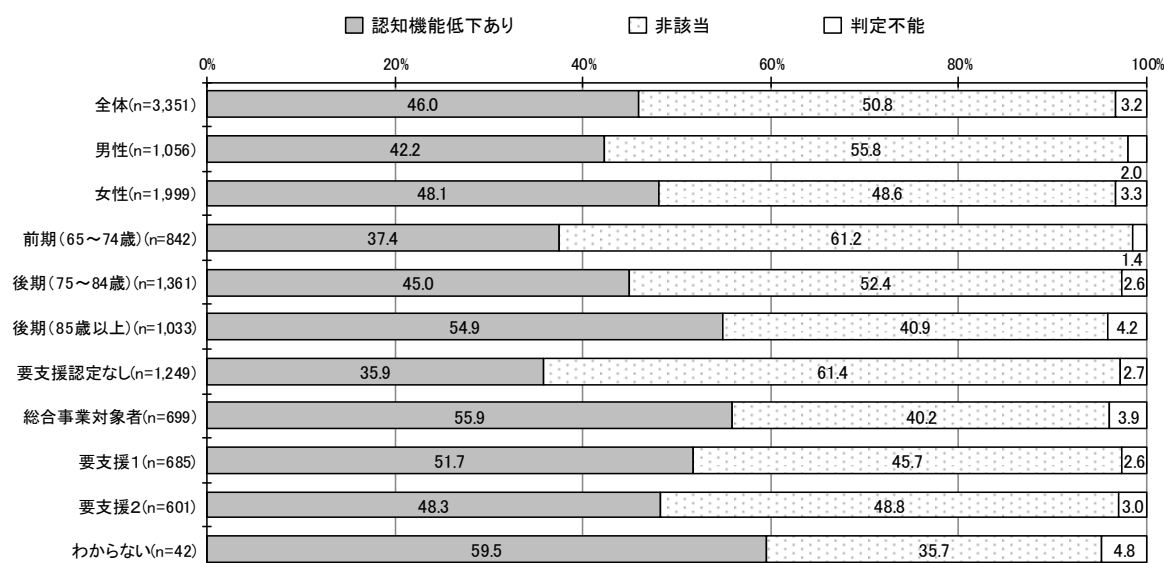
口腔機能が低下している高齢者については、『介護予防』全体では33.8%が該当し、「男性」に比べて「女性」の該当者の割合が高くなっている。



⑥認知機能が低下している高齢者

	設問	該当する選択肢
1	物忘れが多いと感じますか。	「はい」
上記該当で機能低下あり		

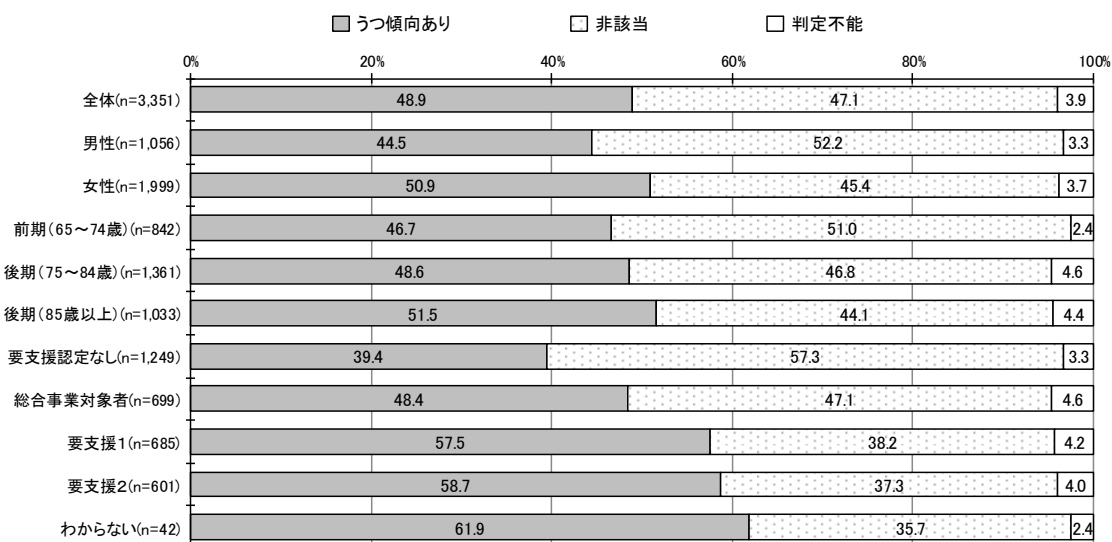
認知機能が低下している高齢者については、『介護予防』全体では46.0%が該当し、「男性」に比べて「女性」の該当者の割合が高くなっている。



⑦うつ傾向にある高齢者

	設問	該当する選択肢
1	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	「はい」
2	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	「はい」
上記いずれか1つに該当でうつ傾向あり		

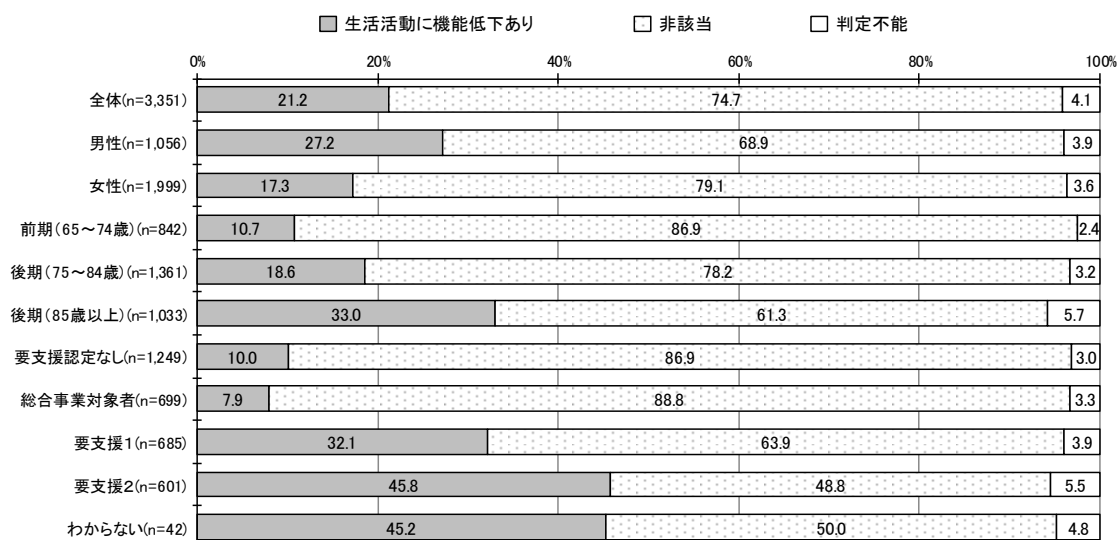
うつ傾向にある高齢者については、『介護予防』全体では48.9%が該当し、「男性」に比べて「女性」の該当者の割合が高くなっている。



⑧生活活動の機能（IADL）が低下している高齢者

	設問	該当する選択肢
1	バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。	「できるし、している」 「できるけど、していない」
2	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	
3	自分で食事の用意をしていますか。	
4	自分で請求書の支払いをしていますか。	
5	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	
1問該当で1点とし、5点＝「高い」、4点＝「やや低い」、3点以下＝「低い」 4点以下が生活活動に機能低下あり		

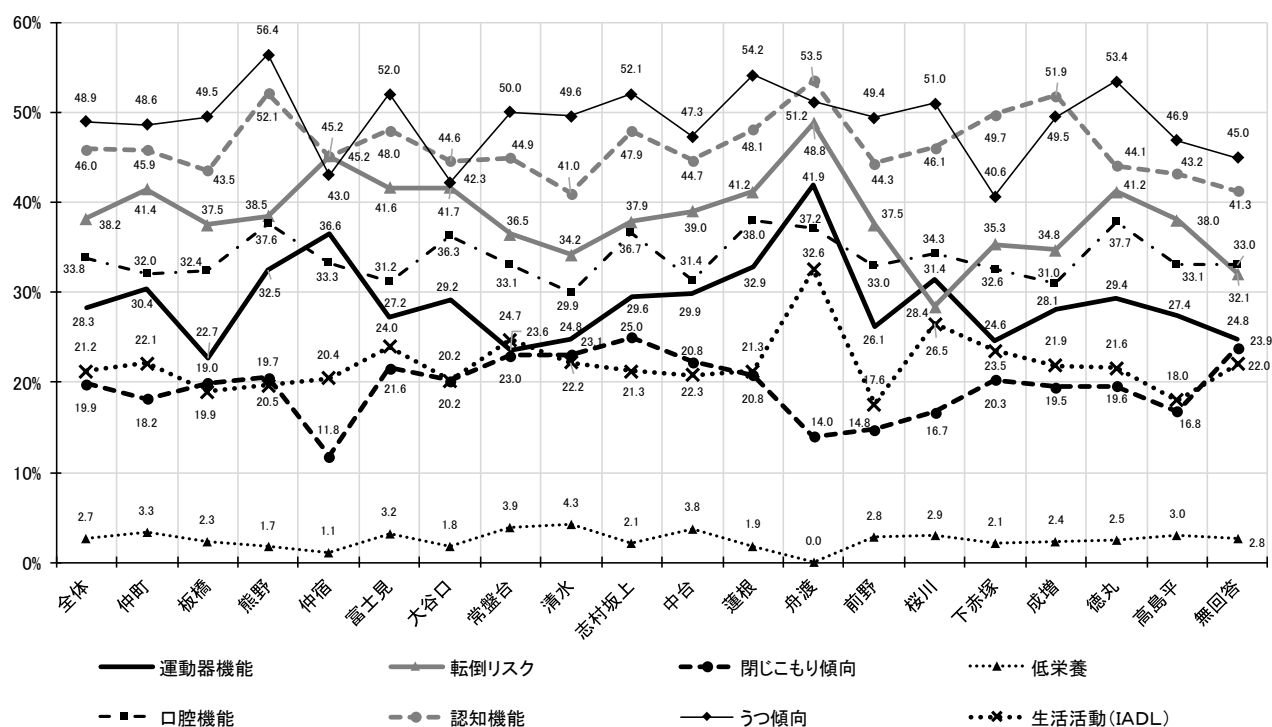
生活活動の機能（IADL）が低下している高齢者については、『介護予防』全体では21.2%が該当し、「女性」に比べて「男性」の該当者の割合が高くなっている。



⑨日常生活圏域別の状況

機能低下などのリスクがみられる高齢者の割合で、日常生活圏域別で運動器機能をみると、「舟渡」地区が他地区に比べてリスクが高い傾向にあり、逆に「板橋」地区は低い傾向となっている。

また、転倒リスクをみると、運動器機能同様「舟渡」地区のリスクが高い傾向にあるが、リスクが低い地区は「桜川」地区となっている。



介護予防

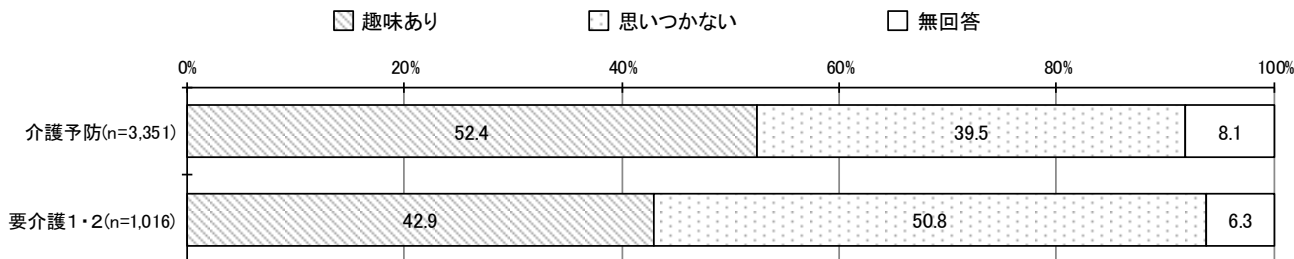
(単位: %)

	運動器機能	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養	口腔機能	認知機能	うつ傾向	生活活動(IADL)
全体 (n=3, 351)	28.3	38.2	19.9	2.7	33.8	46.0	48.9	21.2
仲町 (n=181)	30.4	41.4	18.2	3.3	32.0	45.9	48.6	22.1
板橋 (n=216)	22.7	37.5	19.9	2.3	32.4	43.5	49.5	19.0
熊野 (n=117)	32.5	38.5	20.5	1.7	37.6	52.1	56.4	19.7
仲宿 (n=93)	36.6	45.2	11.8	1.1	33.3	45.2	43.0	20.4
富士見 (n=125)	27.2	41.6	21.6	3.2	31.2	48.0	52.0	24.0
大谷口 (n=168)	29.2	41.7	20.2	1.8	36.3	44.6	42.3	20.2
常盤台 (n=178)	23.6	36.5	23.0	3.9	33.1	44.9	50.0	24.7
清水 (n=117)	24.8	34.2	23.1	4.3	29.9	41.0	49.6	22.2
志村坂上 (n=240)	29.6	37.9	25.0	2.1	36.7	47.9	52.1	21.3
中台 (n=264)	29.9	39.0	22.3	3.8	31.4	44.7	47.3	20.8
蓮根 (n=216)	32.9	41.2	20.8	1.9	38.0	48.1	54.2	21.3
舟渡 (n=43)	41.9	48.8	14.0	0.0	37.2	53.5	51.2	32.6
前野 (n=176)	26.1	37.5	14.8	2.8	33.0	44.3	49.4	17.6
桜川 (n=102)	31.4	28.4	16.7	2.9	34.3	46.1	51.0	26.5
下赤塚 (n=187)	24.6	35.3	20.3	2.1	32.6	49.7	40.6	23.5
成増 (n=210)	28.1	34.8	19.5	2.4	31.0	51.9	49.5	21.9
徳丸 (n=204)	29.4	41.2	19.6	2.5	37.7	44.1	53.4	21.6
高島平 (n=405)	27.4	38.0	16.8	3.0	33.1	43.2	46.9	18.0
無回答 (n=109)	24.8	32.1	23.9	2.8	33.0	41.3	45.0	22.0

7 地域活動や趣味

(1) 趣味の有無

「趣味あり」と回答した方が『介護予防』では52.4%、『要介護1・2』では42.9%となっている。
男女別にみると、『介護予防』では「女性」、『要介護1・2』では「男性」の割合がやや高くなっている。



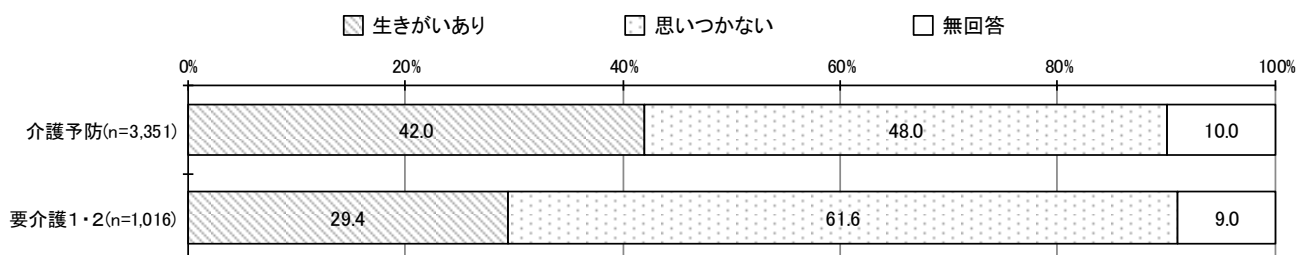
＜趣味の有無／全体、性別、年齢別、家族構成別、圏域別＞

介護予防 (単位: %)				要介護1・2 (単位: %)			
	趣味あり	思いつかない	無回答		趣味あり	思いつかない	無回答
全体(n=3,351)	52.4	39.5	8.1	全体(n=1,016)	42.9	50.8	6.3
男性(n=1,056)	50.3	44.6	5.1	男性(n=366)	45.4	47.3	7.4
女性(n=1,999)	54.4	37.0	8.6	女性(n=543)	43.3	51.7	5.0
無回答(n=296)	45.9	37.8	16.2	無回答(n=107)	32.7	57.9	9.3
前期(65～74歳)(n=842)	53.1	43.6	3.3	前期(65～74歳)(n=90)	34.4	61.1	4.4
後期(75～84歳)(n=1,361)	53.9	37.6	8.5	後期(75～84歳)(n=394)	47.7	45.9	6.3
後期(85歳以上)(n=1,033)	50.3	38.8	10.8	後期(85歳以上)(n=499)	41.7	52.7	5.6
無回答(n=115)	47.8	37.4	14.8	無回答(n=33)	27.3	51.5	21.2
1人暮らし(n=1,221)	52.2	38.5	9.3	1人暮らし(n=304)	48.4	46.1	5.6
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	53.4	40.2	6.5	夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	42.1	50.8	7.1
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	63.0	26.9	10.2	夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	40.0	53.3	6.7
息子・娘との2世帯(n=389)	47.6	44.2	8.2	息子・娘との2世帯(n=260)	37.7	56.2	6.2
その他(n=539)	54.5	39.9	5.6	その他(n=152)	44.1	52.6	3.3
無回答(n=118)	42.4	38.1	19.5	無回答(n=33)	36.4	42.4	21.2
仲町(n=181)	51.9	38.7	9.4	仲町(n=59)	39.0	55.9	5.1
板橋(n=216)	55.1	33.8	11.1	板橋(n=57)	35.1	52.6	12.3
熊野(n=117)	53.8	39.3	6.8	熊野(n=36)	41.7	47.2	11.1
仲宿(n=93)	62.4	32.3	5.4	仲宿(n=28)	42.9	53.6	3.6
富士見(n=125)	57.6	40.0	2.4	富士見(n=33)	36.4	57.6	6.1
大谷口(n=168)	55.4	36.9	7.7	大谷口(n=57)	49.1	43.9	7.0
常盤台(n=178)	51.7	39.9	8.4	常盤台(n=58)	53.4	41.4	5.2
清水(n=117)	47.9	49.6	2.6	清水(n=35)	48.6	48.6	2.9
志村坂上(n=240)	48.3	42.9	8.8	志村坂上(n=67)	47.8	49.3	3.0
中台(n=264)	55.3	36.4	8.3	中台(n=80)	43.8	48.8	7.5
蓮根(n=216)	53.2	38.4	8.3	蓮根(n=76)	35.5	56.6	7.9
舟渡(n=43)	37.2	53.5	9.3	舟渡(n=17)	41.2	47.1	11.8
前野(n=176)	53.4	38.1	8.5	前野(n=57)	50.9	43.9	5.3
桜川(n=102)	55.9	38.2	5.9	桜川(n=34)	44.1	47.1	8.8
下赤塚(n=187)	61.0	33.7	5.3	下赤塚(n=64)	32.8	64.1	3.1
成増(n=210)	47.1	43.3	9.5	成増(n=62)	50.0	45.2	4.8
徳丸(n=204)	45.6	45.1	9.3	徳丸(n=61)	39.3	54.1	6.6
高島平(n=405)	52.1	41.0	6.9	高島平(n=116)	44.0	52.6	3.4
無回答(n=109)	43.1	36.7	20.2	無回答(n=19)	31.6	47.4	21.1

(2) 生きがいの有無

「生きがいあり」と回答した方が『介護予防』では42.0%、『要介護1・2』では29.4%となっている。

前設問で「趣味あり」と回答した割合と比べると、『介護予防』『要介護1・2』とも低くなっている。



＜生きがいの有無／全体、性別、年齢別、家族構成別、圏域別＞

介護予防 (単位: %)				要介護1・2 (単位: %)			
	生きがいあり	思いつかない	無回答		生きがいあり	思いつかない	無回答
全体(n=3,351)	42.0	48.0	10.0	全体(n=1,016)	29.4	61.6	9.0
男性(n=1,056)	39.1	54.5	6.3	男性(n=366)	30.1	60.4	9.6
女性(n=1,999)	44.8	44.6	10.6	女性(n=543)	29.5	62.6	7.9
無回答(n=296)	33.4	47.6	18.9	無回答(n=107)	27.1	60.7	12.1
前期(65～74歳)(n=842)	46.6	48.8	4.6	前期(65～74歳)(n=90)	22.2	72.2	5.6
後期(75～84歳)(n=1,361)	41.9	47.1	11.0	後期(75～84歳)(n=394)	31.7	59.4	8.9
後期(85歳以上)(n=1,033)	38.1	49.5	12.4	後期(85歳以上)(n=499)	29.7	61.7	8.6
無回答(n=115)	45.2	39.1	15.7	無回答(n=33)	18.2	57.6	24.2
1人暮らし(n=1,221)	38.5	50.0	11.5	1人暮らし(n=304)	30.9	59.5	9.5
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	44.8	46.9	8.3	夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	29.8	61.1	9.1
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	54.6	31.5	13.9	夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	26.7	60.0	13.3
息子・娘との2世帯(n=389)	37.8	53.5	8.7	息子・娘との2世帯(n=260)	28.8	63.5	7.7
その他(n=539)	46.2	46.2	7.6	その他(n=152)	27.0	67.1	5.9
無回答(n=118)	39.0	40.7	20.3	無回答(n=33)	30.3	45.5	24.2
仲町(n=181)	48.1	40.9	11.0	仲町(n=59)	35.6	57.6	6.8
板橋(n=216)	43.1	46.3	10.6	板橋(n=57)	31.6	57.9	10.5
熊野(n=117)	49.6	44.4	6.0	熊野(n=36)	27.8	52.8	19.4
仲宿(n=93)	45.2	47.3	7.5	仲宿(n=28)	28.6	71.4	0.0
富士見(n=125)	45.6	48.0	6.4	富士見(n=33)	24.2	69.7	6.1
大谷口(n=168)	44.0	45.2	10.7	大谷口(n=57)	22.8	61.4	15.8
常盤台(n=178)	44.9	42.7	12.4	常盤台(n=58)	39.7	50.0	10.3
清水(n=117)	44.4	50.4	5.1	清水(n=35)	34.3	54.3	11.4
志村坂上(n=240)	39.6	50.0	10.4	志村坂上(n=67)	26.9	68.7	4.5
中台(n=264)	41.7	47.3	11.0	中台(n=80)	35.0	58.8	6.3
蓮根(n=216)	35.2	54.6	10.2	蓮根(n=76)	27.6	60.5	11.8
舟渡(n=43)	27.9	62.8	9.3	舟渡(n=17)	23.5	64.7	11.8
前野(n=176)	36.4	52.8	10.8	前野(n=57)	36.8	56.1	7.0
桜川(n=102)	44.1	49.0	6.9	桜川(n=34)	26.5	64.7	8.8
下赤塚(n=187)	41.2	52.4	6.4	下赤塚(n=64)	21.9	73.4	4.7
成増(n=210)	43.3	46.2	10.5	成増(n=62)	32.3	61.3	6.5
徳丸(n=204)	38.7	50.0	11.3	徳丸(n=61)	26.2	63.9	9.8
高島平(n=405)	42.5	48.6	8.9	高島平(n=116)	25.0	67.2	7.8
無回答(n=109)	40.4	36.7	22.9	無回答(n=19)	31.6	42.1	26.3

(3) 社会活動への参加頻度

地域の社会活動に年に数回以上参加していると回答した割合は「趣味関係のグループ」が23.1%で最も高くなっている。

区が地域での取り組みとして進めている「介護予防のための通いの場」への参加状況を見てみると、「男性」13.4%、「女性」21.2%で「女性」の参加率が高い。また、日常生活圏域別にみると、「熊野」地区が30.8%と最も高く、地域による参加率の差も大きくなっている。



介護予防 (単位: %)

	【参加している】					【参加している】 の合計	参加していない	無回答
	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回			
①ボランティアのグループ	0.6	1.0	1.5	2.8	2.5	8.4	69.6	22.1
②スポーツ関係のグループやクラブ	2.9	6.4	4.1	3.4	1.6	18.4	61.9	19.7
③趣味関係のグループ	1.4	3.7	4.3	9.8	3.9	23.1	58.6	18.3
④学習・教養サークル	0.1	0.6	1.6	4.2	2.2	8.7	68.8	22.6
⑤介護予防のための通いの場	0.9	5.6	7.6	3.0	1.1	18.2	63.2	18.5
⑥老人クラブ	0.5	0.9	1.6	3.3	3.7	10.0	69.9	20.1
⑦町内会・自治会	0.4	0.5	0.9	3.7	7.5	13.0	66.0	21.1
⑧収入のある仕事	1.1	7.3	3.8	1.4	0.8	14.4	65.1	20.4

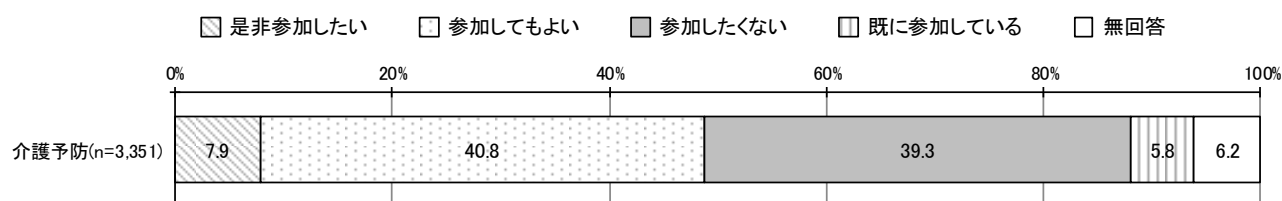
＜社会活動への参加頻度⑤介護予防のための通いの場／全体、性別、年齢別、家族構成別、圏域別＞

(単位: %)

	【参加している】					【参加している】 の合計	参加していない	無回答
	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回			
全体(n=3,351)	0.9	5.6	7.6	3.0	1.1	18.2	63.2	18.5
男性(n=1,056)	0.5	4.5	5.2	1.8	1.4	13.4	73.1	13.4
女性(n=1,999)	1.2	6.4	9.0	3.8	0.8	21.2	59.3	19.7
無回答(n=296)	1.0	4.7	7.1	2.4	2.0	17.2	54.4	28.4
前期(65～74歳)(n=842)	0.4	2.5	2.9	1.5	1.0	8.3	82.1	9.7
後期(75～84歳)(n=1,361)	0.8	6.7	9.0	3.8	1.0	21.3	60.2	18.5
後期(85歳以上)(n=1,033)	1.5	6.8	10.1	3.5	1.5	23.4	52.2	24.6
無回答(n=115)	1.7	6.1	4.3	0.9	0.0	13.0	60.0	27.0
1人暮らし(n=1,221)	1.3	6.1	9.3	3.2	1.6	21.5	58.1	20.6
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	0.5	4.0	7.8	2.5	1.2	16.0	67.7	16.3
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	0.9	7.4	1.9	1.9	0.0	12.1	62.0	25.9
息子・娘との2世帯(n=389)	0.8	6.4	8.0	3.6	0.3	19.1	64.0	17.0
その他(n=539)	0.6	6.5	5.0	3.5	0.9	16.5	69.2	14.3
無回答(n=118)	2.5	6.8	5.1	3.4	0.0	17.8	50.0	32.2
仲町(n=181)	0.0	5.0	6.6	3.3	0.6	15.5	62.4	22.1
板橋(n=216)	1.4	4.6	9.3	1.9	0.5	17.7	61.1	21.3
熊野(n=117)	1.7	9.4	12.0	7.7	0.0	30.8	51.3	17.9
仲宿(n=93)	1.1	8.6	6.5	2.2	0.0	18.4	62.4	19.4
富士見(n=125)	0.0	4.0	6.4	5.6	0.8	16.8	68.0	15.2
大谷口(n=168)	1.2	2.4	10.1	3.6	0.6	17.9	65.5	16.7
常盤台(n=178)	0.6	5.6	6.7	3.9	2.2	19.0	63.5	17.4
清水(n=117)	1.7	5.1	4.3	3.4	0.9	15.4	64.1	20.5
志村板上(n=240)	0.0	5.4	5.4	1.7	2.1	14.6	68.8	16.7
中台(n=264)	1.1	6.1	8.7	0.8	0.8	17.5	64.4	18.2
蓮根(n=216)	2.3	5.6	4.6	4.2	0.9	17.6	66.7	15.7
舟渡(n=43)	0.0	7.0	9.3	0.0	4.7	21.0	67.4	11.6
前野(n=176)	1.1	4.0	5.7	2.3	0.0	13.1	68.8	18.2
桜川(n=102)	1.0	5.9	13.7	4.9	2.9	28.4	60.8	10.8
下赤塚(n=187)	0.5	3.2	5.3	2.7	1.6	13.3	68.4	18.2
成増(n=210)	0.0	7.6	8.1	2.4	0.5	18.6	63.8	17.6
徳丸(n=204)	1.5	5.9	9.8	1.0	0.0	18.2	63.7	18.1
高島平(n=405)	1.0	7.4	8.4	4.4	2.5	23.7	58.8	17.5
無回答(n=109)	0.9	4.6	5.5	2.8	0.0	13.8	46.8	39.4

(4) 地域住民の有志によるグループ活動への参加意向

『介護予防』では「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせると48.7%となっている。
「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた割合は女性の方が高い。



<参加意向／全体、性別、年齢別>

介護予防

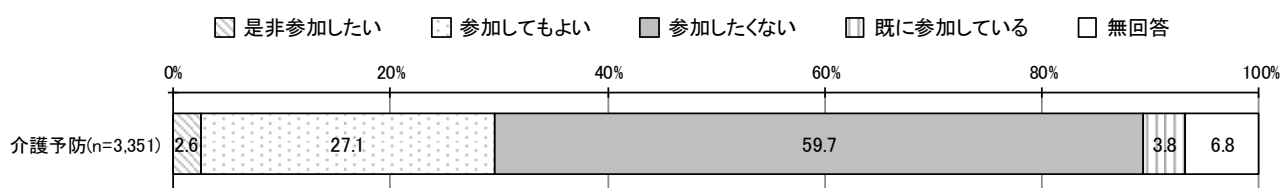
(単位: %)

	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体(n=3,351)	7.9	40.8	39.3	5.8	6.2
男性(n=1,056)	4.4	41.8	45.8	3.9	4.2
女性(n=1,999)	9.9	40.7	36.1	6.7	6.7
無回答(n=296)	7.1	38.5	37.5	6.8	10.1
65～69歳(n=309)	9.7	49.2	36.6	3.2	1.3
70～74歳(n=533)	7.9	45.0	40.5	3.2	3.4
75～79歳(n=619)	7.3	45.1	34.7	5.2	7.8
80～84歳(n=742)	9.2	42.7	36.0	6.9	5.3
85～89歳(n=674)	8.2	35.6	40.5	8.3	7.4
90歳以上(n=359)	4.5	28.1	52.4	5.8	9.2
無回答(n=115)	7.0	33.9	39.1	7.0	13.0

(5) 地域住民の有志によるグループ活動への企画・運営としての参加意向

企画・運営側としての参加については、「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせると29.7%となっている。

年齢別にみると、「参加したくない」の割合は「90歳以上」が68.0%で最も高く、次いで「65～69歳」(65.0%)で高くなっている。



<企画・運営としての参加意向／全体、性別、年齢別>

介護予防

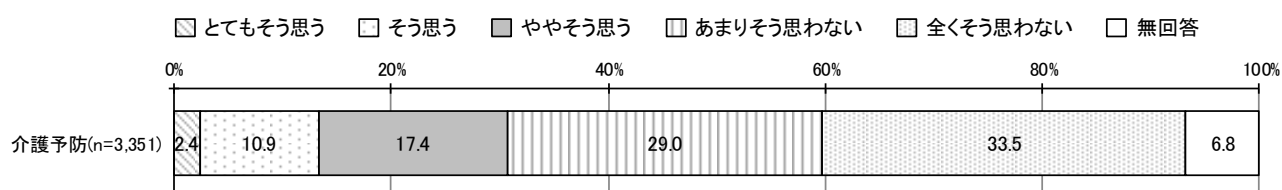
(単位: %)

	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体(n=3,351)	2.6	27.1	59.7	3.8	6.8
男性(n=1,056)	2.5	27.7	61.8	3.6	4.4
女性(n=1,999)	2.5	27.2	58.9	4.0	7.5
無回答(n=296)	3.7	24.0	57.1	4.1	11.1
65～69歳(n=309)	5.2	26.9	65.0	1.6	1.3
70～74歳(n=533)	2.8	30.0	60.6	3.2	3.4
75～79歳(n=619)	2.3	30.9	55.7	3.6	7.6
80～84歳(n=742)	2.2	30.6	55.9	4.7	6.6
85～89歳(n=674)	2.2	23.6	60.2	4.7	9.2
90歳以上(n=359)	1.7	17.0	68.0	3.3	10.0
無回答(n=115)	3.5	22.6	57.4	5.2	11.3

(6) 地域の人から役割を期待されたり頼りにされたりしているか

『介護予防』では「とてもそう思う」「そう思う」「ややそう思う」を合わせると30.7%となっている。

年齢別にみると、「全くそう思わない」の割合は「65～69歳」(41.7%)と「90歳以上」(41.5%)が他の年齢に比べてやや高くなっており、前設問の『地域活動へ企画・運営としての参加意向』で「参加したくない」と回答した年齢と同じとなっている。



＜地域の人から役割を期待されたり頼りにされたりしているか／全体、性別、年齢別＞

介護予防 (単位: %)

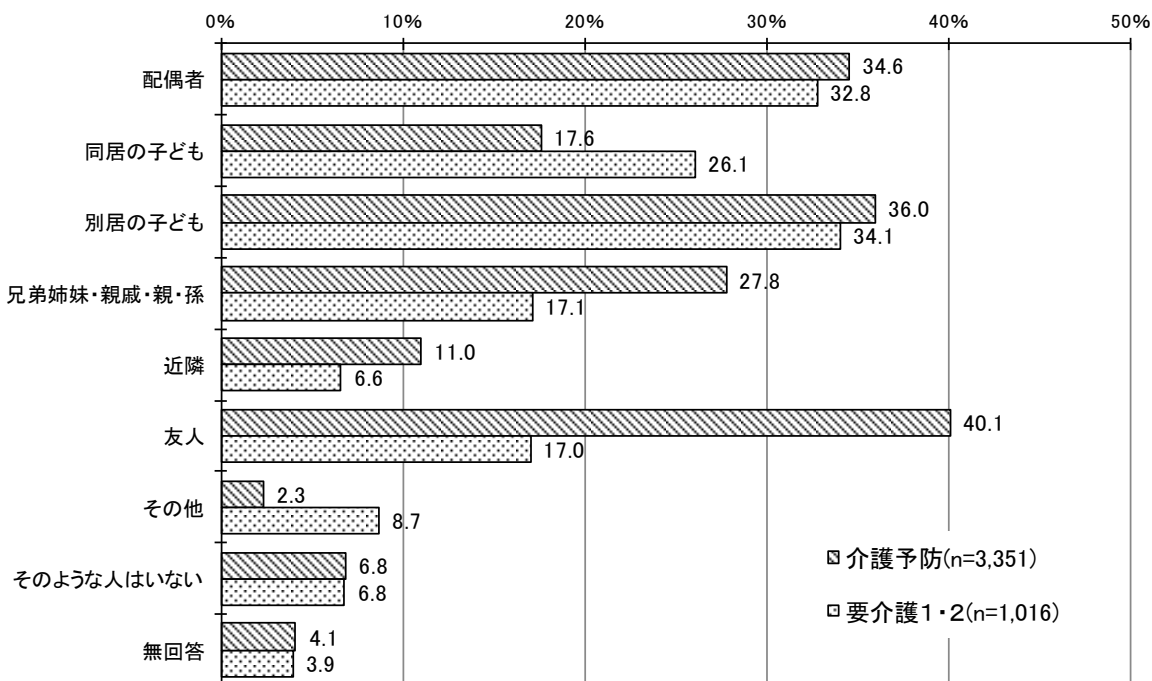
	とてもそう思う	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	無回答
全体(n=3,351)	2.4	10.9	17.4	29.0	33.5	6.8
男性(n=1,056)	1.9	10.9	13.0	31.6	36.9	5.7
女性(n=1,999)	2.8	10.5	20.3	27.5	32.2	6.8
無回答(n=296)	1.7	13.9	13.5	30.1	29.7	11.1
65～69歳(n=309)	1.3	5.8	17.2	32.7	41.7	1.3
70～74歳(n=533)	2.4	9.9	19.7	30.8	33.4	3.8
75～79歳(n=619)	2.4	12.0	17.3	31.7	30.2	6.5
80～84歳(n=742)	3.0	14.2	19.5	27.5	29.8	6.1
85～89歳(n=674)	2.8	10.7	16.6	26.4	32.8	10.7
90歳以上(n=359)	1.1	8.1	12.3	27.0	41.5	10.0
無回答(n=115)	3.5	12.2	14.8	28.7	31.3	9.6

8 たすけあい

(1) たすけあい【複数回答】

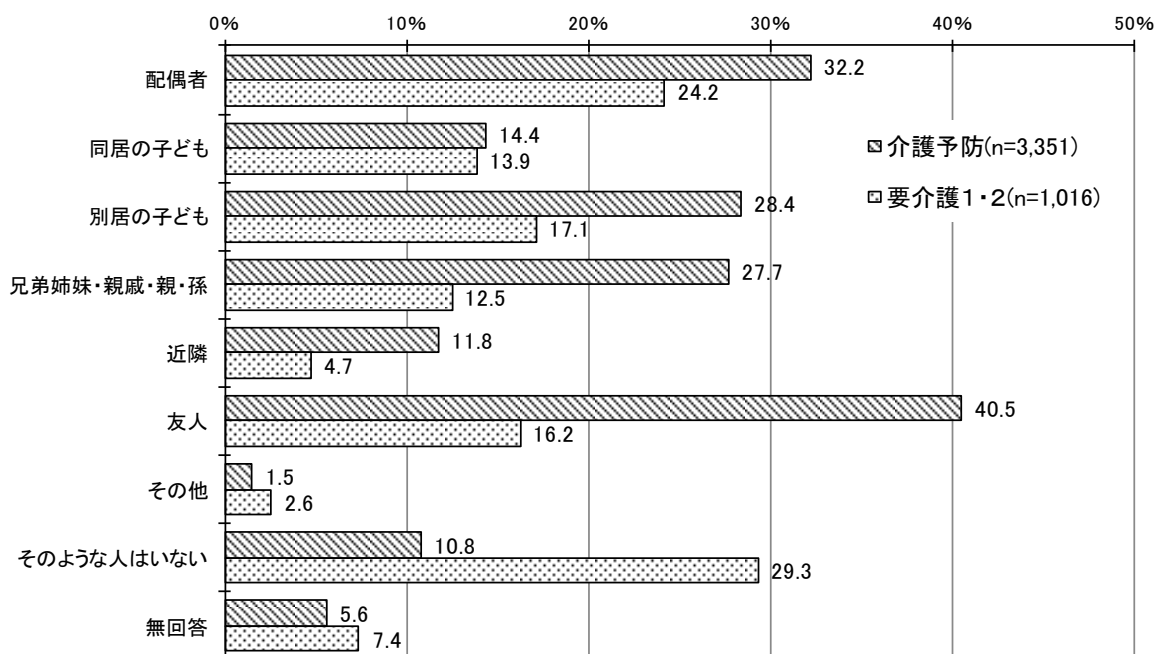
1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

『介護予防』では「友人」の割合が40.1%、『要介護1・2』では「別居の子ども」が34.1%で最も高くなっている。



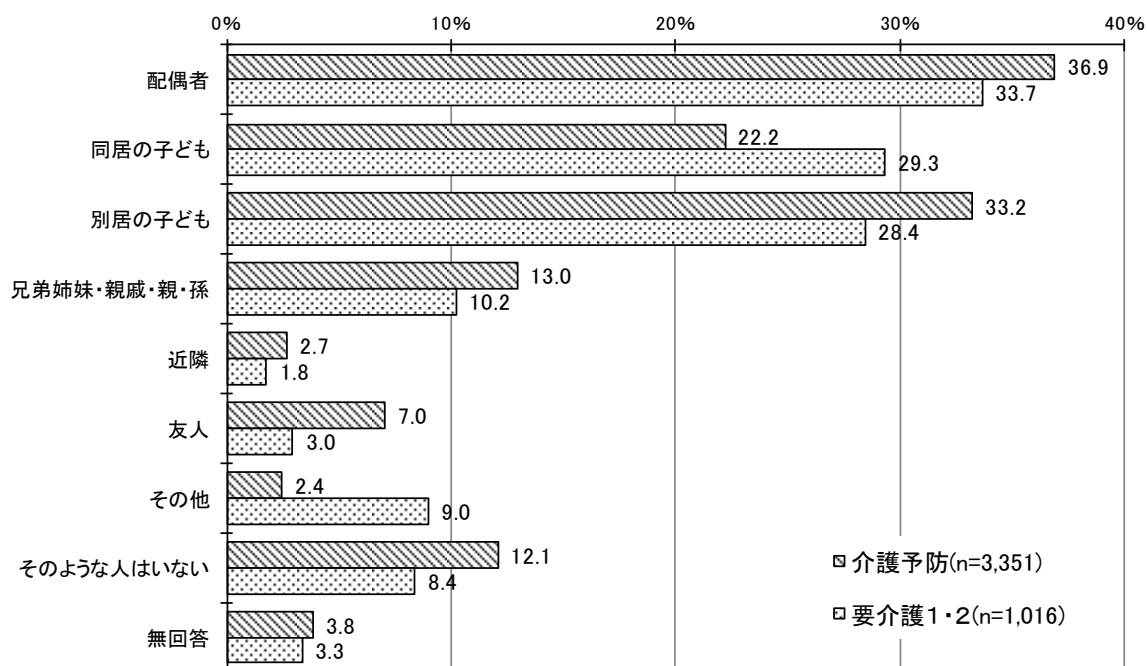
2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

『介護予防』では「友人」の割合が40.5%、『要介護1・2』では「そのような人はいない」が29.3%で最も高くなっている。



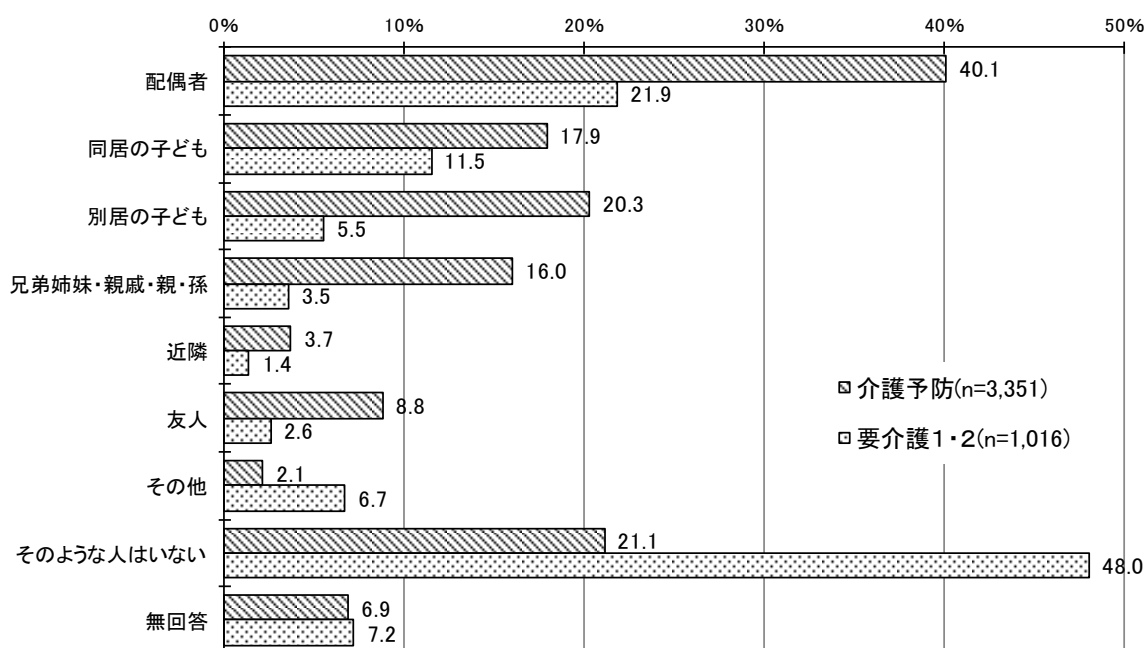
3) 看病や世話をしてくれる人

『介護予防』『要介護1・2』ともに「配偶者」の割合が36.9%・33.7%で最も高くなっている。



4) 看病や世話をしてあげる人

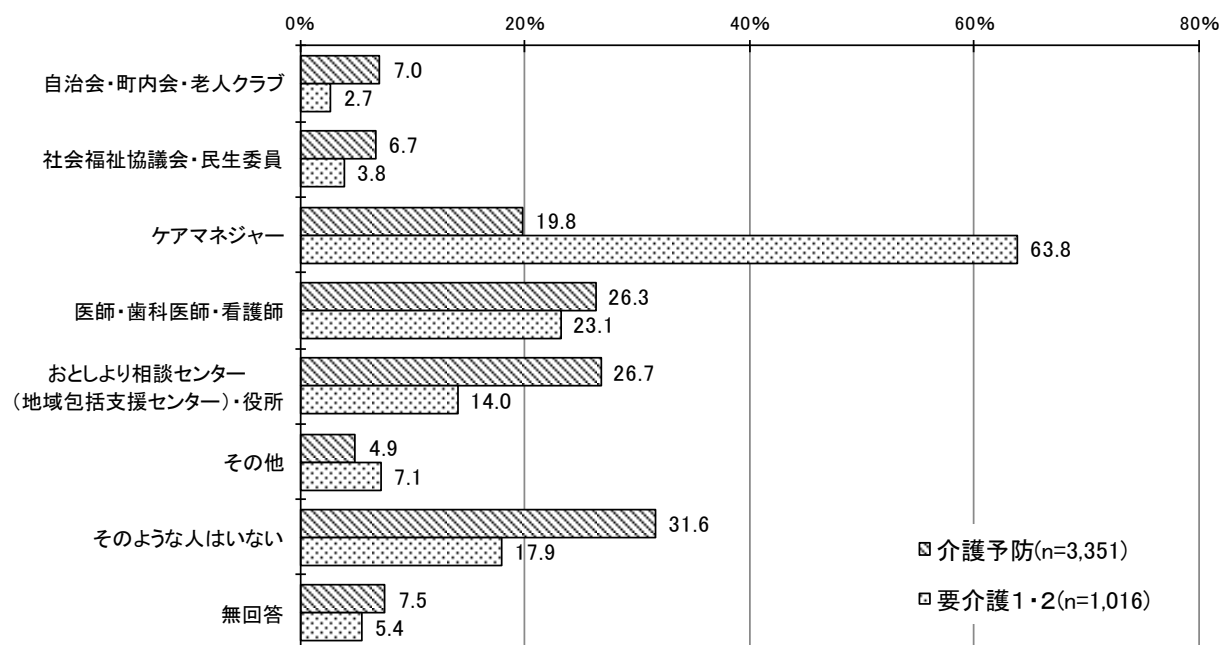
『介護予防』では「配偶者」の割合が40.1%、『要介護1・2』では「そのような人はいない」が48.0%で最も高くなっている。



5) 家族や友人・知人以外の相談相手

『介護予防』では「そのような人はいない」の割合が31.6%、『要介護1・2』では「ケアマネジャー」が63.8%で最も高くなっている。

『介護予防』の前期高齢者では「そのような人はいない」の割合が47.3%で他に比べて高くなっており、介護などの必要に迫られるまでは家族や友人以外の相談先を必要としない様子もうかがえる。



＜家族や友人・知人以外の相談相手／全体、性別、年齢別、家族構成別＞

介護予防

(単位: %)

	自治会・町内会・ 老人クラブ	社会福祉協議 会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・ 看護師	おとしより相談セ ンター(地域包括 支援センター)・ 役所	その他	そのような人はい ない	無回答
全体(n=3,351)	7.0	6.7	19.8	26.3	26.7	4.9	31.6	7.5
男性(n=1,056)	7.5	6.5	18.2	28.9	23.8	3.5	35.5	6.0
女性(n=1,999)	6.8	6.8	20.9	25.3	29.1	5.7	29.9	7.7
無回答(n=296)	7.4	6.1	18.2	23.6	20.9	4.7	29.4	11.5
前期(65～74歳)(n=842)	5.2	3.9	10.5	24.1	17.2	5.6	47.3	4.2
後期(75～84歳)(n=1,361)	8.2	8.6	19.0	27.3	29.1	4.7	28.4	7.5
後期(85歳以上)(n=1,033)	7.0	6.0	28.8	27.4	32.1	4.6	23.1	9.6
無回答(n=115)	7.0	9.6	17.4	20.0	19.1	4.3	31.3	13.0
1人暮らし(n=1,221)	5.2	8.4	25.6	21.5	33.0	6.0	28.3	6.8
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	7.7	5.7	16.6	29.8	24.6	3.2	33.1	6.7
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	4.6	9.3	20.4	32.4	14.8	4.6	30.6	10.2
息子・娘との2世帯(n=389)	11.8	5.4	19.5	31.6	26.2	3.3	27.5	8.0
その他(n=539)	6.5	5.0	14.1	26.9	21.0	6.9	40.4	6.7
無回答(n=118)	10.2	5.1	12.7	20.3	17.8	4.2	27.1	21.2

要介護1・2

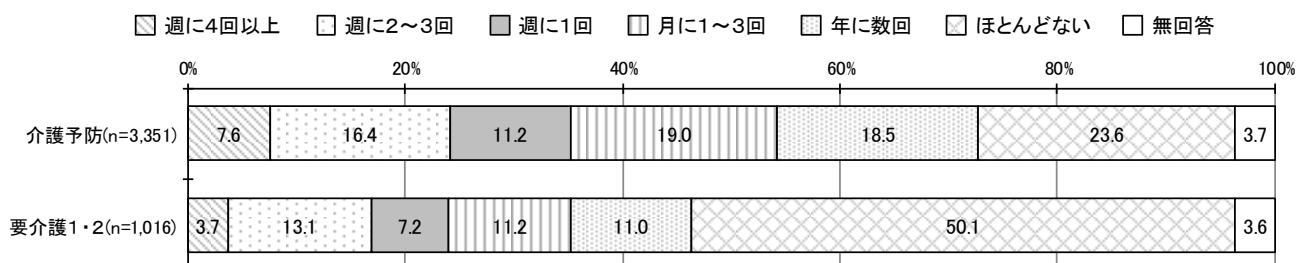
(単位: %)

	自治会・町内会・ 老人クラブ	社会福祉協議 会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・ 看護師	おとしより相談セ ンター(地域包括 支援センター)・ 役所	その他	そのような人はい ない	無回答
全体(n=1,016)	2.7	3.8	63.8	23.1	14.0	7.1	17.9	5.4
男性(n=366)	3.8	4.1	64.8	24.3	15.8	6.0	16.4	6.0
女性(n=543)	2.2	4.1	63.7	25.0	13.1	7.7	17.9	4.8
無回答(n=107)	0.9	1.9	60.7	9.3	12.1	7.5	23.4	6.5
前期(65～74歳)(n=90)	2.2	4.4	66.7	24.4	18.9	7.8	16.7	2.2
後期(75～84歳)(n=394)	3.6	4.6	63.7	23.9	14.0	6.6	18.3	5.6
後期(85歳以上)(n=499)	2.2	3.0	63.1	22.8	12.6	7.6	18.2	5.4
無回答(n=33)	0.0	6.1	66.7	15.2	21.2	3.0	12.1	12.1
1人暮らし(n=304)	3.3	5.6	68.8	22.4	15.5	10.9	14.8	3.3
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	2.8	4.0	61.5	24.6	17.9	3.2	17.9	8.7
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	6.7	0.0	33.3	26.7	13.3	6.7	13.3	20.0
息子・娘との2世帯(n=260)	2.3	1.9	61.5	25.0	8.5	5.4	23.5	2.7
その他(n=152)	2.0	3.3	66.4	20.4	12.5	9.2	16.4	5.3
無回答(n=33)	0.0	6.1	54.5	15.2	21.2	6.1	12.1	15.2

(2) つきあい

1) 友人・知人と会う頻度

「ほとんどない」の割合が『介護予防』では23.6%、『要介護1・2』では50.1%となっている。
性別でみると、「ほとんどない」の割合は男性の方が高くなっている。



<友人・知人と会う頻度／全体、性別、年齢別、家族構成別>

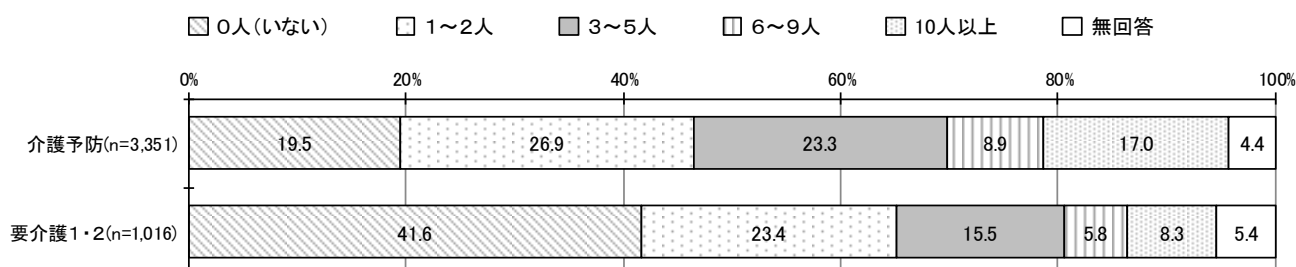
介護予防 (単位: %)							
	週に4回以上	週に2~3回	週に1回	月に1~3回	年に数回	ほとんどない	無回答
全体(n=3,351)	7.6	16.4	11.2	19.0	18.5	23.6	3.7
男性(n=1,056)	5.3	13.4	7.5	17.2	22.1	31.2	3.4
女性(n=1,999)	8.8	18.1	12.9	19.9	17.3	19.6	3.5
無回答(n=296)	7.8	16.6	12.5	19.9	13.5	23.3	6.4
前期(65~74歳)(n=842)	7.8	15.3	8.9	21.0	25.4	19.8	1.7
後期(75~84歳)(n=1,361)	8.2	17.5	12.3	19.3	18.6	20.6	3.5
後期(85歳以上)(n=1,033)	6.3	16.1	11.3	16.7	13.4	30.7	5.6
無回答(n=115)	10.4	15.7	12.2	22.6	12.2	22.6	4.3
1人暮らし(n=1,221)	8.0	17.0	13.5	19.7	15.9	22.2	3.6
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	7.5	16.1	9.8	19.3	20.6	23.9	2.9
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	8.3	20.4	4.6	15.7	14.8	27.8	8.3
息子・娘との2世帯(n=389)	7.2	17.2	12.1	16.5	20.6	22.4	4.1
その他(n=539)	7.1	14.8	8.7	18.0	21.0	26.9	3.5
無回答(n=118)	7.6	14.4	11.9	26.3	12.7	20.3	6.8

要介護1・2 (単位: %)							
	週に4回以上	週に2~3回	週に1回	月に1~3回	年に数回	ほとんどない	無回答
全体(n=1,016)	3.7	13.1	7.2	11.2	11.0	50.1	3.6
男性(n=366)	3.0	11.7	5.7	9.3	11.5	54.9	3.8
女性(n=543)	4.2	14.2	8.3	13.1	10.1	47.0	3.1
無回答(n=107)	3.7	12.1	6.5	8.4	14.0	49.5	5.6
前期(65~74歳)(n=90)	2.2	14.4	5.6	13.3	14.4	47.8	2.2
後期(75~84歳)(n=394)	3.6	16.2	8.1	10.7	10.9	46.7	3.8
後期(85歳以上)(n=499)	4.2	10.8	6.4	11.2	10.4	53.9	3.0
無回答(n=33)	3.0	6.1	12.1	12.1	12.1	39.4	15.2
1人暮らし(n=304)	4.6	14.5	8.2	15.8	10.5	44.4	2.0
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	2.8	10.3	6.0	9.5	17.1	50.4	4.0
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	0.0	13.3	0.0	6.7	40.0	33.3	6.7
息子・娘との2世帯(n=260)	3.8	15.0	6.9	8.8	6.5	55.0	3.8
その他(n=152)	3.3	12.5	8.6	9.2	6.6	57.2	2.6
無回答(n=33)	6.1	9.1	6.1	12.1	12.1	36.4	18.2

2) この1か月間で友人・知人と会った人数

『介護予防』では「1～2人」の割合が26.9%、『要介護1・2』では「0人（いない）」が41.6%で最も高くなっている。

「0人（いない）」とした割合は女性よりも男性が多い。



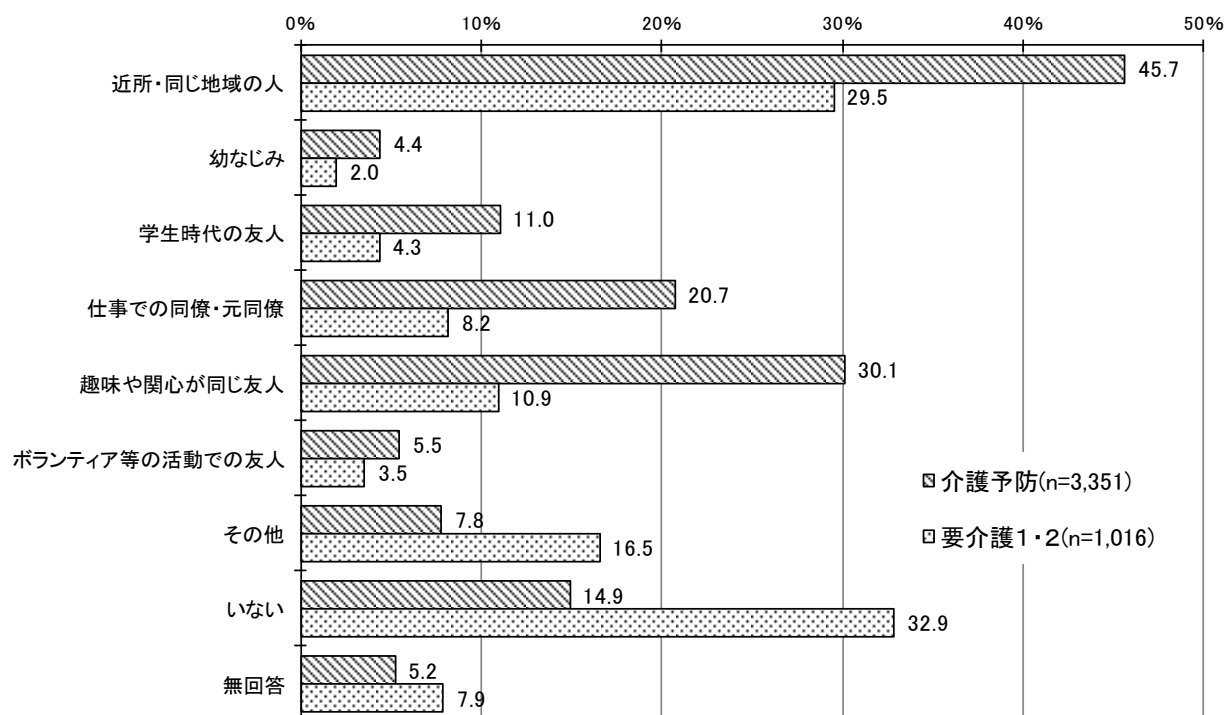
<この1か月間で友人・知人と会った人数／全体、性別、年齢別、家族構成別>

介護予防 (単位: %)						
	0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
全体(n=3,351)	19.5	26.9	23.3	8.9	17.0	4.4
男性(n=1,056)	29.2	26.5	18.6	6.0	15.8	4.0
女性(n=1,999)	14.7	26.9	25.9	10.3	18.1	4.1
無回答(n=296)	17.6	28.0	23.0	9.8	13.9	7.8
前期(65～74歳)(n=842)	20.0	24.5	23.6	8.9	21.0	2.0
後期(75～84歳)(n=1,361)	17.1	26.6	24.0	9.5	18.9	3.9
後期(85歳以上)(n=1,033)	22.6	28.9	22.6	7.8	11.4	6.7
無回答(n=115)	17.4	29.6	20.0	11.3	15.7	6.1
1人暮らし(n=1,221)	16.5	30.5	24.5	9.6	14.6	4.3
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	21.5	25.2	22.8	8.6	18.3	3.5
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	21.3	23.1	24.1	4.6	18.5	8.3
息子・娘との2世帯(n=389)	18.8	26.2	26.2	6.9	18.3	3.6
その他(n=539)	23.4	23.4	20.6	8.9	19.3	4.5
無回答(n=118)	16.9	25.4	17.8	14.4	15.3	10.2

要介護1・2 (単位: %)						
	0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
全体(n=1,016)	41.6	23.4	15.5	5.8	8.3	5.4
男性(n=366)	47.0	22.7	11.7	4.6	7.9	6.0
女性(n=543)	37.9	23.6	18.0	6.6	8.3	5.5
無回答(n=107)	42.1	25.2	15.0	5.6	9.3	2.8
前期(65～74歳)(n=90)	42.2	33.3	13.3	3.3	5.6	2.2
後期(75～84歳)(n=394)	40.1	24.6	15.5	6.3	8.4	5.1
後期(85歳以上)(n=499)	42.7	21.2	15.2	6.0	8.8	6.0
無回答(n=33)	42.4	15.2	24.2	3.0	6.1	9.1
1人暮らし(n=304)	33.6	28.9	18.4	6.6	8.2	4.3
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	45.2	22.2	14.7	4.4	7.5	6.0
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	33.3	40.0	13.3	0.0	6.7	6.7
息子・娘との2世帯(n=260)	45.4	20.4	13.5	7.7	8.5	4.6
その他(n=152)	48.0	17.1	16.4	4.6	9.2	4.6
無回答(n=33)	33.3	27.3	6.1	3.0	9.1	21.2

3) よく会う友人・知人との関係 【複数回答】

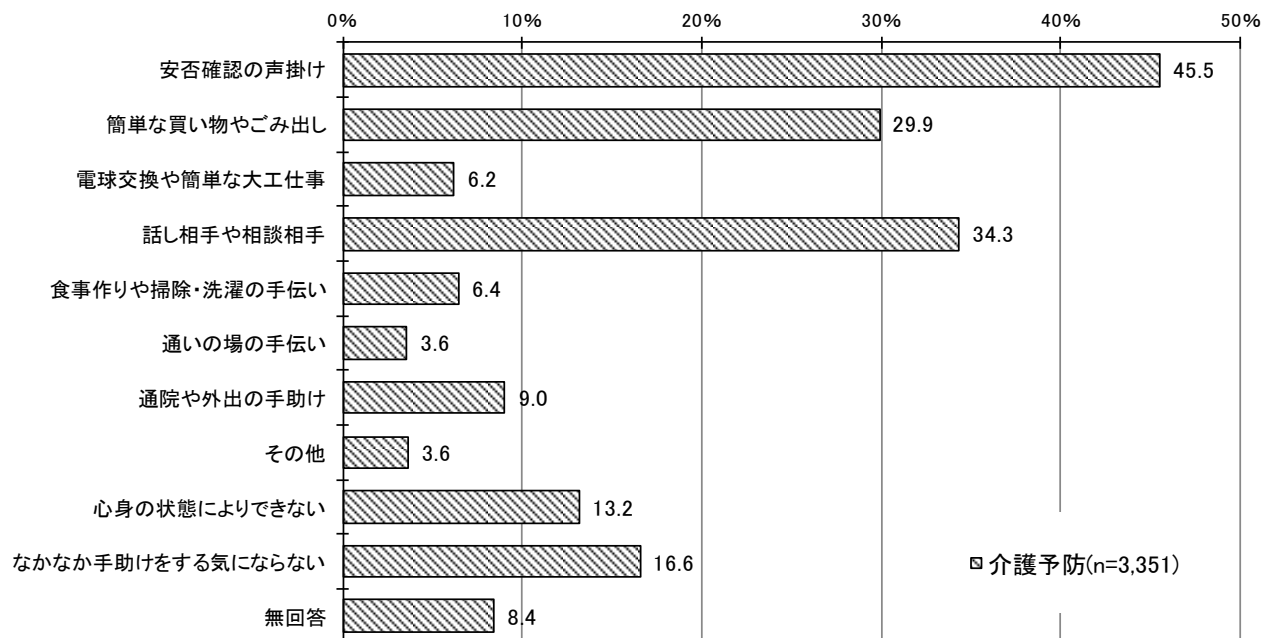
『介護予防』では「近所・同じ地域の人」の割合が45.7%、『要介護1・2』では「いない」が32.9%で最も高くなっており、「その他」「いない」以外の項目で『要介護1・2』の割合が『介護予防』の割合に比べて大きく減少している。



(3) 近所に手助けを必要とする方がいた場合にできること 【複数回答】

『介護予防』全体では「安否確認の声掛け」の割合が45.5%で最も高く、次いで「話し相手や相談相手」(34.3%)が続き、以下「簡単な買い物やごみ出し」(29.9%)などの順となっている。

性別でみると、男性は女性に比べて「なかなか手助けをする気にならない」の割合が高くなっている。



＜あなたができる手助け／全体、性別、年齢別、家族構成別、圏域別＞

介護予防

(単位: %)

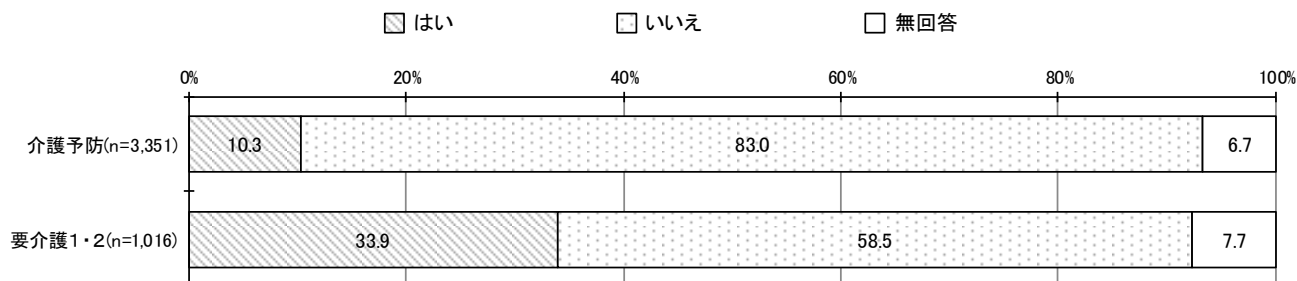
	安否確認 の声掛け	簡単な買 い物やご み出し	電球交換 や簡単な 大工仕事	話し相手 や相談相 手	食事作り や掃除・洗 濯の手伝 い	通いの場 の手伝い	通院や外 出の手助 け	その他	心身の状 態によりで きない	なかなか 手助けを する気にな らない	無回答
全体(n=3,351)	45.5	29.9	6.2	34.3	6.4	3.6	9.0	3.6	13.2	16.6	8.4
男性(n=1,056)	41.0	21.3	15.6	24.1	2.8	3.0	7.7	3.5	13.6	22.7	9.4
女性(n=1,999)	49.2	34.8	1.3	40.1	8.3	4.0	9.9	3.8	13.1	13.2	7.3
無回答(n=296)	36.5	27.4	6.1	32.1	7.1	2.7	8.4	3.4	12.2	17.6	12.8
前期(65～74歳)(n=842)	55.7	39.5	10.0	37.4	9.1	5.9	13.2	2.7	7.0	17.6	4.0
後期(75～84歳)(n=1,361)	50.3	35.3	6.8	37.0	7.2	4.0	10.6	3.5	12.6	13.2	8.3
後期(85歳以上)(n=1,033)	31.4	15.4	2.4	29.5	3.3	1.1	3.6	4.9	19.3	20.1	11.8
無回答(n=115)	41.7	26.1	6.1	24.3	6.1	3.5	9.6	0.9	10.4	17.4	11.3
1人暮らし(n=1,221)	42.2	30.5	3.4	36.0	7.4	3.7	9.0	3.8	13.4	16.9	8.4
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	49.7	31.5	10.0	33.6	6.7	3.8	10.5	3.0	11.8	16.4	7.4
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	45.4	26.9	13.0	31.5	7.4	8.3	12.0	8.3	10.2	16.7	11.1
息子・娘との2世帯(n=389)	47.0	28.8	3.3	36.0	5.1	3.1	6.2	2.3	14.4	15.7	8.5
その他(n=539)	46.6	28.6	5.6	33.2	4.8	2.4	7.8	4.1	15.4	17.8	7.6
無回答(n=118)	35.6	23.7	9.3	25.4	5.9	3.4	10.2	5.9	11.0	11.9	17.8
仲町(n=181)	47.5	31.5	6.6	35.9	5.5	4.4	13.8	3.3	9.9	17.1	8.3
板橋(n=216)	47.7	26.4	4.6	32.4	5.6	3.7	7.4	3.2	12.5	17.6	6.5
熊野(n=117)	48.7	31.6	6.0	36.8	5.1	4.3	10.3	2.6	14.5	12.0	9.4
仲宿(n=93)	54.8	33.3	9.7	37.6	8.6	6.5	10.8	3.2	17.2	10.8	11.8
富士見(n=125)	49.6	30.4	7.2	38.4	7.2	3.2	8.8	4.0	11.2	14.4	7.2
大谷口(n=168)	50.0	36.3	4.8	36.3	5.4	3.0	8.9	5.4	14.3	13.7	4.2
常盤台(n=178)	47.2	32.6	7.9	39.3	5.6	3.9	7.3	2.2	15.2	20.2	5.1
清水(n=117)	49.6	27.4	10.3	27.4	8.5	4.3	9.4	1.7	13.7	17.1	6.0
志村坂上(n=240)	43.8	30.4	4.2	32.1	5.8	3.8	10.0	4.6	14.2	15.4	11.7
中台(n=264)	46.2	27.7	6.4	37.1	9.5	3.4	10.6	2.7	12.1	16.3	8.3
蓮根(n=216)	43.5	27.8	5.6	27.3	5.6	3.2	6.9	5.1	14.8	16.2	12.0
舟渡(n=43)	41.9	34.9	4.7	44.2	7.0	7.0	7.0	2.3	14.0	20.9	2.3
前野(n=176)	44.3	29.0	4.5	31.3	4.5	2.8	9.1	4.5	11.9	16.5	8.5
桜川(n=102)	36.3	28.4	2.9	31.4	3.9	3.9	6.9	4.9	15.7	20.6	5.9
下赤塚(n=187)	44.9	30.5	8.0	32.1	8.0	3.7	6.4	3.7	11.2	20.9	10.2
成増(n=210)	44.3	28.6	7.1	36.2	6.7	3.3	11.0	3.3	15.7	20.0	6.2
徳丸(n=204)	41.2	25.5	4.9	31.9	4.9	0.5	5.9	3.9	12.7	20.1	8.8
高島平(n=405)	45.4	32.8	7.2	39.0	6.9	4.0	10.4	3.2	12.3	13.8	8.1
無回答(n=109)	37.6	25.7	5.5	25.7	8.3	3.7	7.3	4.6	11.0	11.9	16.5

9 認知症

(1) 認知症

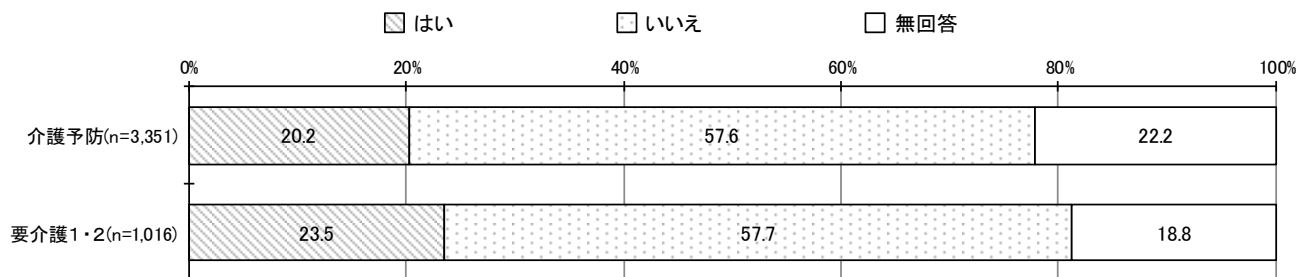
1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか

「はい」の割合が『介護予防』では10.3%、『要介護1・2』では33.9%となっている。



2) 認知症に関する相談窓口を知っているか

「はい」の割合が『介護予防』では20.2%、『要介護1・2』では23.5%となっている。

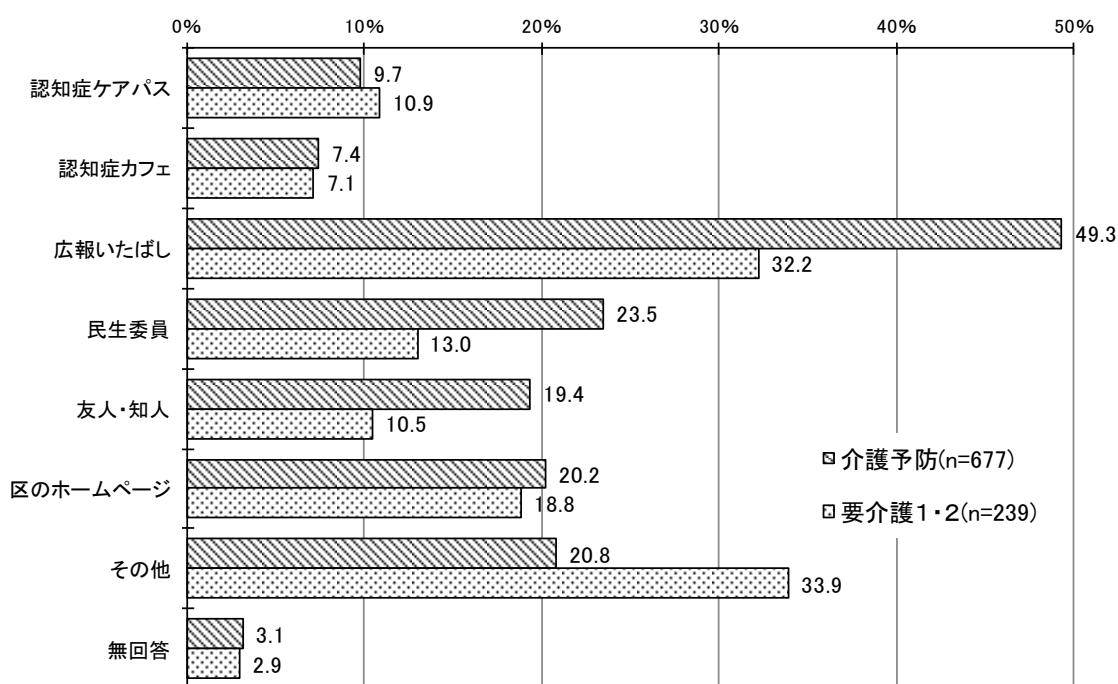


<認知症に関する相談窓口を知っているか／全体、性別、年齢別、家族構成別>

介護予防 (単位: %)				要介護1・2 (単位: %)			
	はい	いいえ	無回答		はい	いいえ	無回答
全体(n=3,351)	20.2	57.6	22.2	全体(n=1,016)	23.5	57.7	18.8
男性(n=1,056)	17.1	63.2	19.7	男性(n=366)	23.5	55.5	21.0
女性(n=1,999)	22.7	54.8	22.5	女性(n=543)	23.0	59.7	17.3
無回答(n=296)	14.5	56.4	29.1	無回答(n=107)	26.2	55.1	18.7
前期(65～74歳)(n=842)	20.0	63.2	16.9	前期(65～74歳)(n=90)	13.3	62.2	24.4
後期(75～84歳)(n=1,361)	21.2	54.5	24.2	後期(75～84歳)(n=394)	25.4	58.4	16.2
後期(85歳以上)(n=1,033)	19.5	57.4	23.1	後期(85歳以上)(n=499)	23.6	56.9	19.4
無回答(n=115)	16.5	54.8	28.7	無回答(n=33)	27.3	48.5	24.2
1人暮らし(n=1,221)	18.5	60.0	21.5	1人暮らし(n=304)	24.3	59.2	16.4
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	20.8	58.0	21.2	夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	26.6	56.3	17.1
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	19.4	60.2	20.4	夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	13.3	73.3	13.3
息子・娘との2世帯(n=389)	23.9	54.2	21.9	息子・娘との2世帯(n=260)	21.9	59.2	18.8
その他(n=539)	21.3	54.5	24.1	その他(n=152)	22.4	53.9	23.7
無回答(n=118)	16.1	52.5	31.4	無回答(n=33)	15.2	51.5	33.3

3) 認知症に関する相談窓口を知った方法（認知症に関する相談窓口を知っている方）【複数回答】

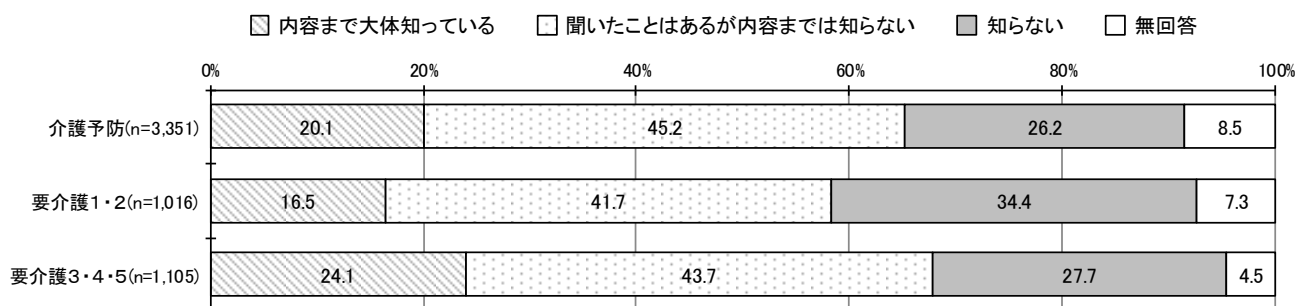
「その他」を除けば、『介護予防』『要介護1・2』ともに「広報いたばし」の割合が49.3%・32.2%で最も高くなっている。



(2) 成年後見制度

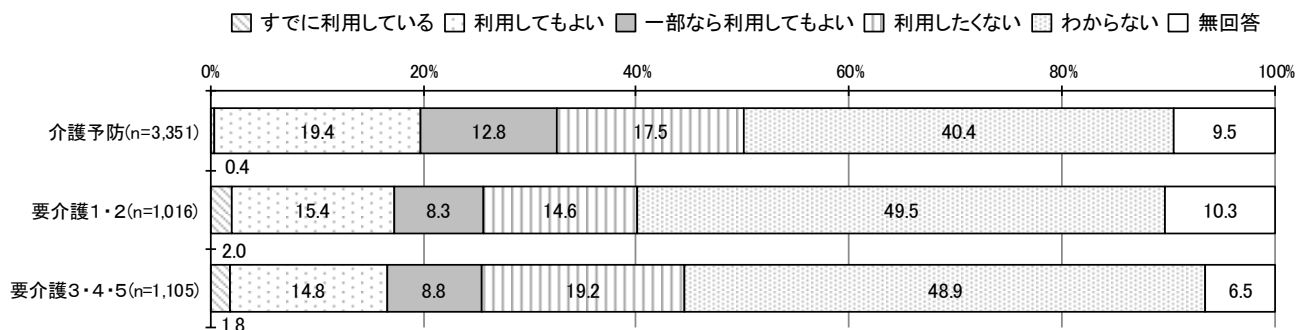
1) 成年後見制度の認知度

「内容まで大体知っている」の割合をみると、『介護予防』では20.1%、『要介護1・2』では16.5%、『要介護3・4・5』では24.1%で、約2割の認知度となっている。



2) 成年後見制度の利用

「すでに利用している」の割合は『介護予防』0.4%、『要介護1・2』2.0%、『要介護3・4・5』1.8%で、利用者は少ない。なお、「わからない」の割合が約半数となっており、成年後見制度の更なる周知に努めていく必要がある。

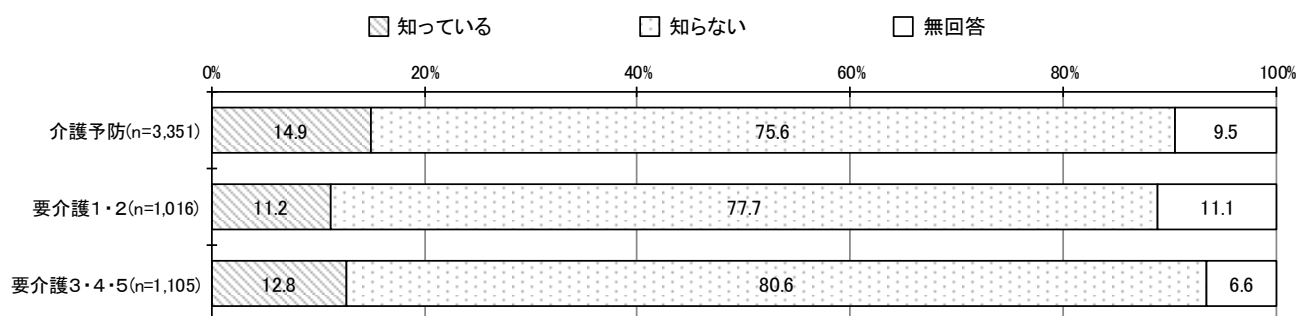


＜成年後見制度の利用／全体、性別、年齢別、家族構成別＞

介護予防 (単位: %)						
	すでに利用している	利用してもよい	一部なら利用してもよい	利用したくない	わからない	無回答
全体(n=3,351)	0.4	19.4	12.8	17.5	40.4	9.5
男性(n=1,056)	0.4	23.9	14.4	13.7	39.4	8.2
女性(n=1,999)	0.4	17.4	11.9	19.6	41.6	9.2
無回答(n=296)	0.3	17.2	13.9	16.9	35.8	15.9
前期(65～74歳)(n=842)	0.1	23.8	16.3	14.5	40.3	5.1
後期(75～84歳)(n=1,361)	0.3	19.4	13.1	17.9	40.0	9.3
後期(85歳以上)(n=1,033)	0.7	16.1	9.9	19.7	41.7	12.0
無回答(n=115)	0.9	17.4	11.3	14.8	34.8	20.9
1人暮らし(n=1,221)	0.5	19.7	13.5	17.7	38.7	9.9
夫婦(配偶者65歳以上)(n=976)	0.0	21.3	14.7	15.5	40.8	7.8
夫婦(配偶者64歳以下)(n=108)	0.0	27.8	15.7	12.0	38.0	6.5
息子・娘との2世帯(n=389)	1.3	14.7	9.0	18.8	46.0	10.3
その他(n=539)	0.4	18.6	10.2	20.6	41.4	8.9
無回答(n=118)	0.0	12.7	12.7	18.6	33.9	22.0
要介護1・2 (単位: %)						
	すでに利用している	利用してもよい	一部なら利用してもよい	利用したくない	わからない	無回答
全体(n=1,016)	2.0	15.4	8.3	14.6	49.5	10.3
男性(n=366)	2.7	15.6	9.0	13.9	48.1	10.7
女性(n=543)	1.7	14.5	8.1	15.8	51.0	8.8
無回答(n=107)	0.9	18.7	6.5	10.3	46.7	16.8
前期(65～74歳)(n=90)	1.1	14.4	6.7	8.9	62.2	6.7
後期(75～84歳)(n=394)	0.8	17.0	10.7	17.5	43.7	10.4
後期(85歳以上)(n=499)	2.8	14.4	6.6	13.8	52.5	9.8
無回答(n=33)	6.1	12.1	9.1	6.1	39.4	27.3
1人暮らし(n=304)	2.0	19.1	8.9	13.8	48.4	7.9
夫婦(配偶者65歳以上)(n=252)	2.4	16.7	9.5	13.5	45.6	12.3
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	0.0	13.3	13.3	6.7	53.3	13.3
息子・娘との2世帯(n=260)	1.9	12.3	8.5	16.5	53.1	7.7
その他(n=152)	2.0	11.8	3.9	17.8	54.6	9.9
無回答(n=33)	0.0	12.1	9.1	3.0	36.4	39.4
要介護3・4・5 (単位: %)						
	すでに利用している	利用してもよい	一部なら利用してもよい	利用したくない	わからない	無回答
全体(n=1,105)	1.8	14.8	8.8	19.2	48.9	6.5
男性(n=374)	2.1	14.7	10.4	20.9	44.9	7.0
女性(n=616)	1.8	14.8	7.3	18.7	51.8	5.7
無回答(n=115)	0.9	15.7	11.3	16.5	46.1	9.6
前期(65～74歳)(n=143)	2.1	16.8	13.3	22.4	42.0	3.5
後期(75～84歳)(n=336)	1.2	14.9	8.0	15.5	53.0	7.4
後期(85歳以上)(n=594)	2.0	14.5	8.4	20.9	47.6	6.6
無回答(n=32)	3.1	12.5	3.1	12.5	59.4	9.4
1人暮らし(n=183)	1.1	11.5	8.7	19.7	51.4	7.7
夫婦(配偶者65歳以上)(n=363)	1.7	14.3	10.5	20.4	45.7	7.4
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	0.0	40.0	6.7	6.7	40.0	6.7
息子・娘との2世帯(n=307)	1.6	16.3	6.8	19.9	49.2	6.2
その他(n=210)	2.9	14.8	9.0	17.1	52.9	3.3
無回答(n=27)	3.7	14.8	7.4	14.8	44.4	14.8

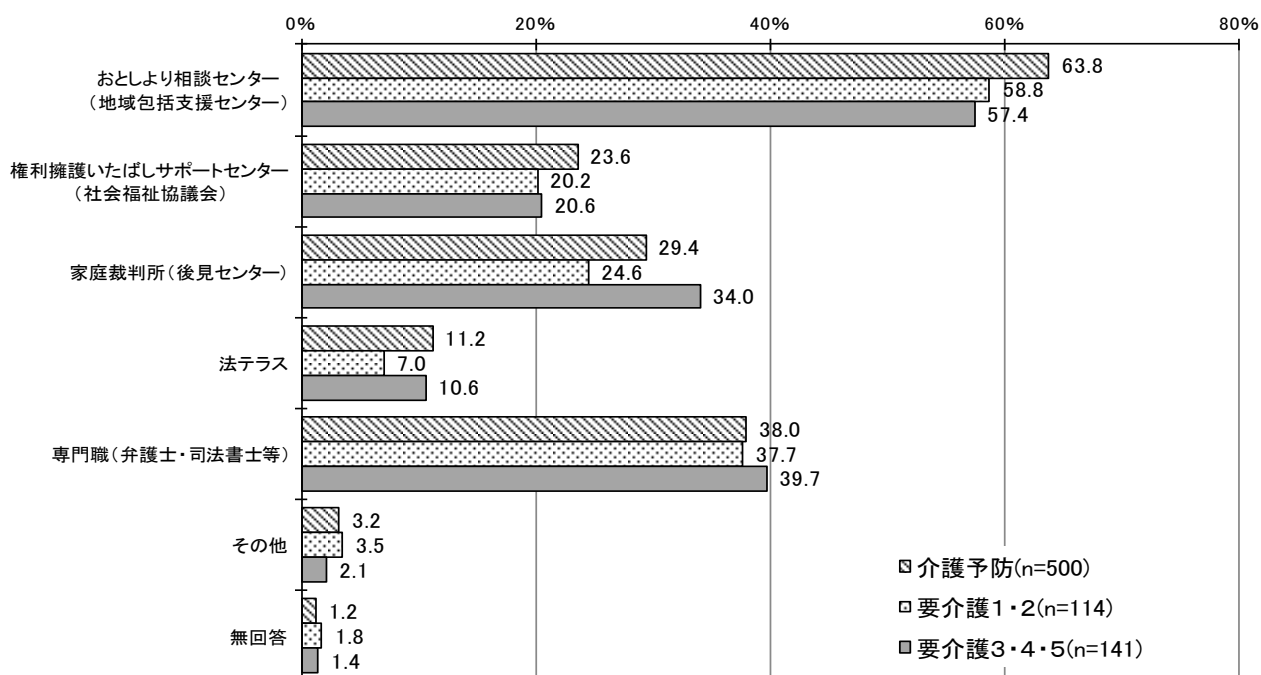
3) 成年後見制度の相談窓口の認知度

相談窓口の認知度については、『介護予防』14.9%、『要介護1・2』11.2%、『要介護3・4・5』12.8%となっている。



4) 知っている成年後見制度の相談窓口（成年後見制度の窓口を知っている方）【複数回答】

「おとしより相談センター（地域包括支援センター）」の割合が最も高く、『介護予防』63.8%、『要介護1・2』58.8%、『要介護3・4・5』57.4%となっている。

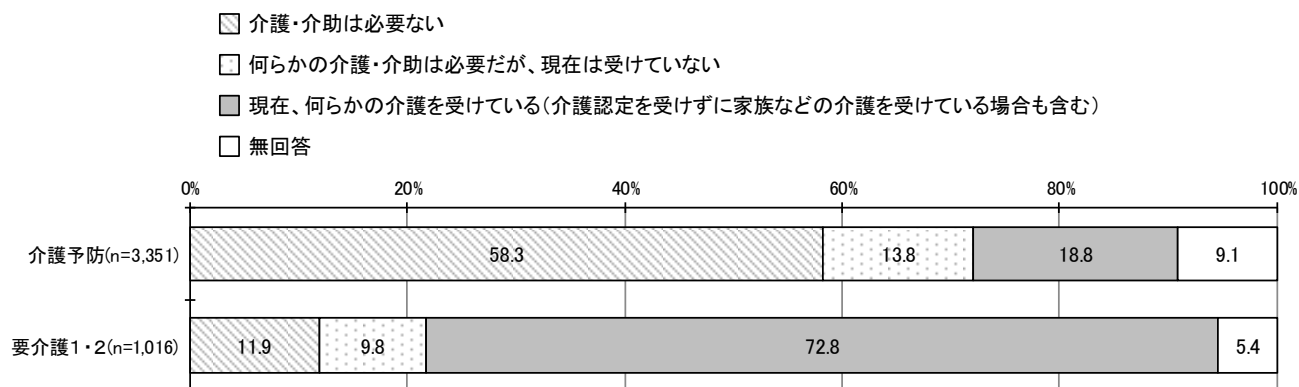


10 介護

(1) 介護・介助の要否・要因

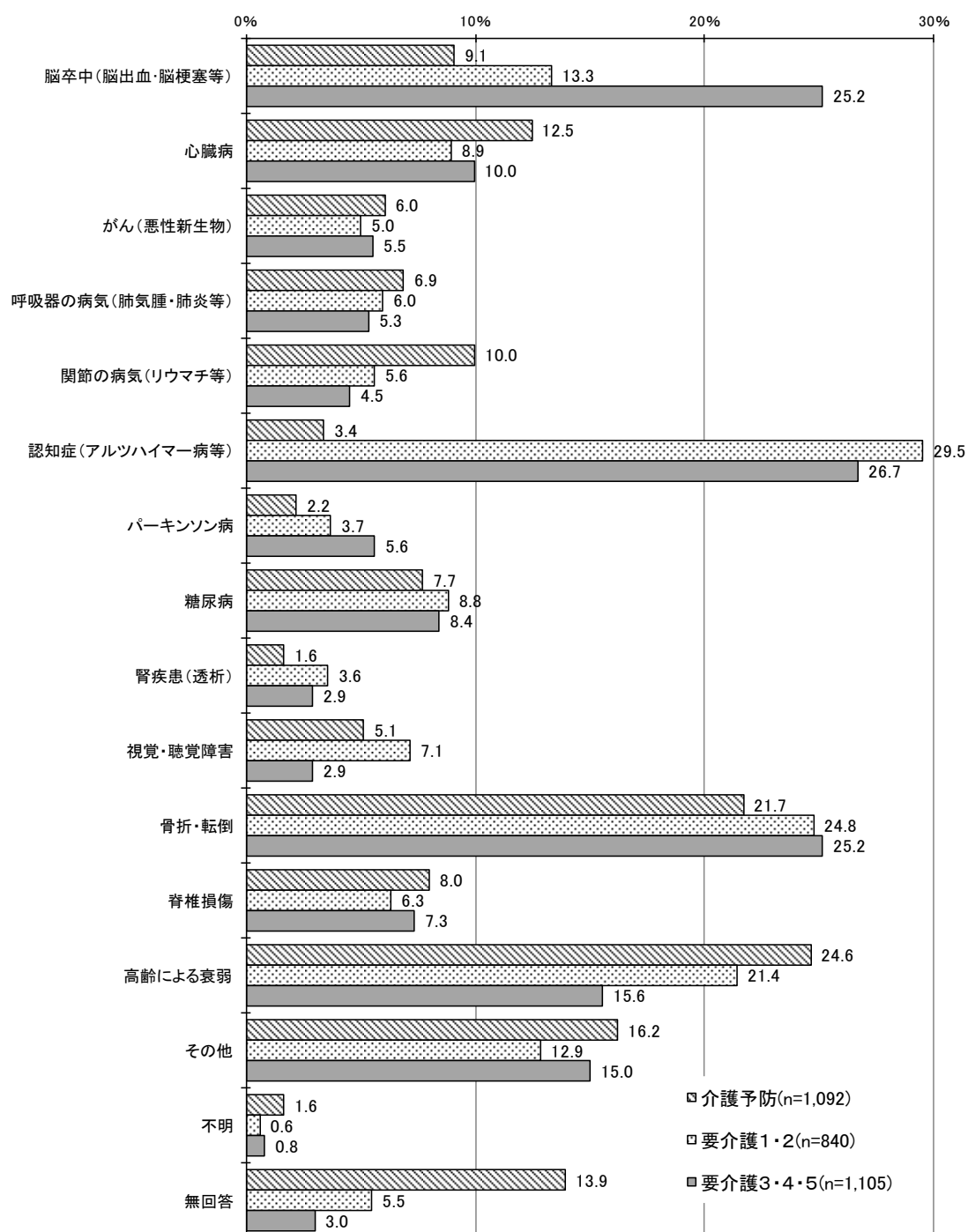
1) 介護・介助の必要性

『介護予防』では「介護・介助は必要ない」の割合が58.3%、『要介護1・2』では「現在、何らかの介護を受けている」が72.8%で最も高くなっている。



2) 介護・介助が必要になった原因（介護・介助が必要な方）【複数回答】

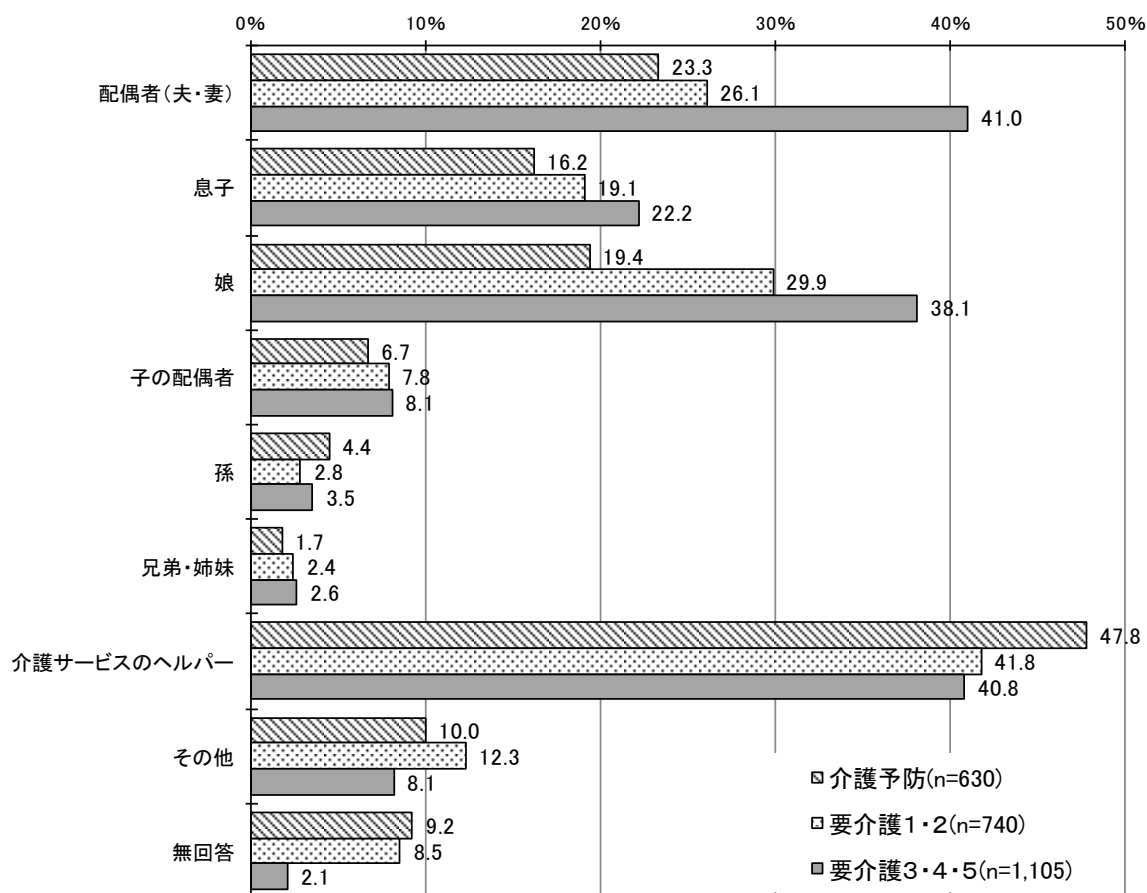
『介護予防』では「高齢による衰弱」の割合が24.6%、『要介護1・2』『要介護3・4・5』では「認知症（アルツハイマー病等）」が29.5%・26.7%で最も高くなっている。



(2) 介護者

1) 主な介護者（現在、何らかの介護を受けている方）【複数回答】

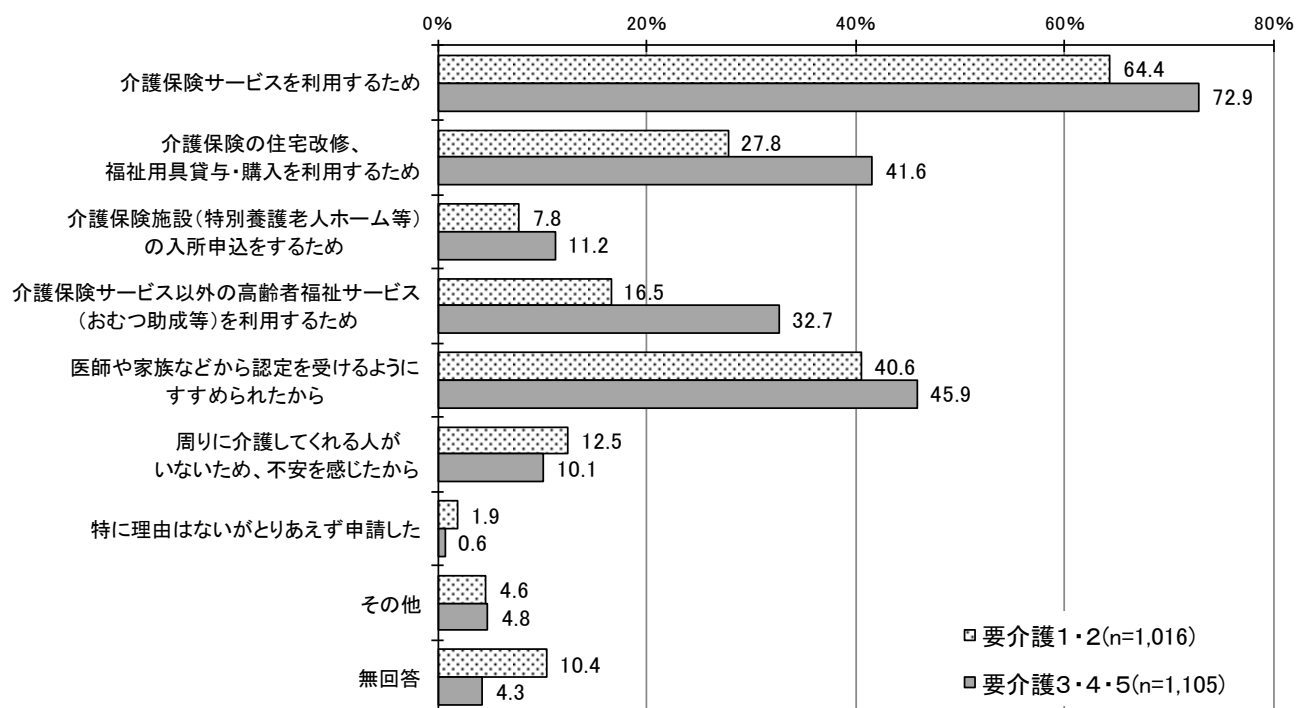
『介護予防』『要介護1・2』では「介護サービスのヘルパー」(47.8%・41.8%)、『要介護3・4・5』では「配偶者（夫・妻）」(41.0%)の割合が最も高くなっている。



(3) 要介護

1) 要介護認定を申請した理由 【複数回答】

『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「介護保険サービスを利用するため」の割合が64.4%・72.9%で最も高くなっている。

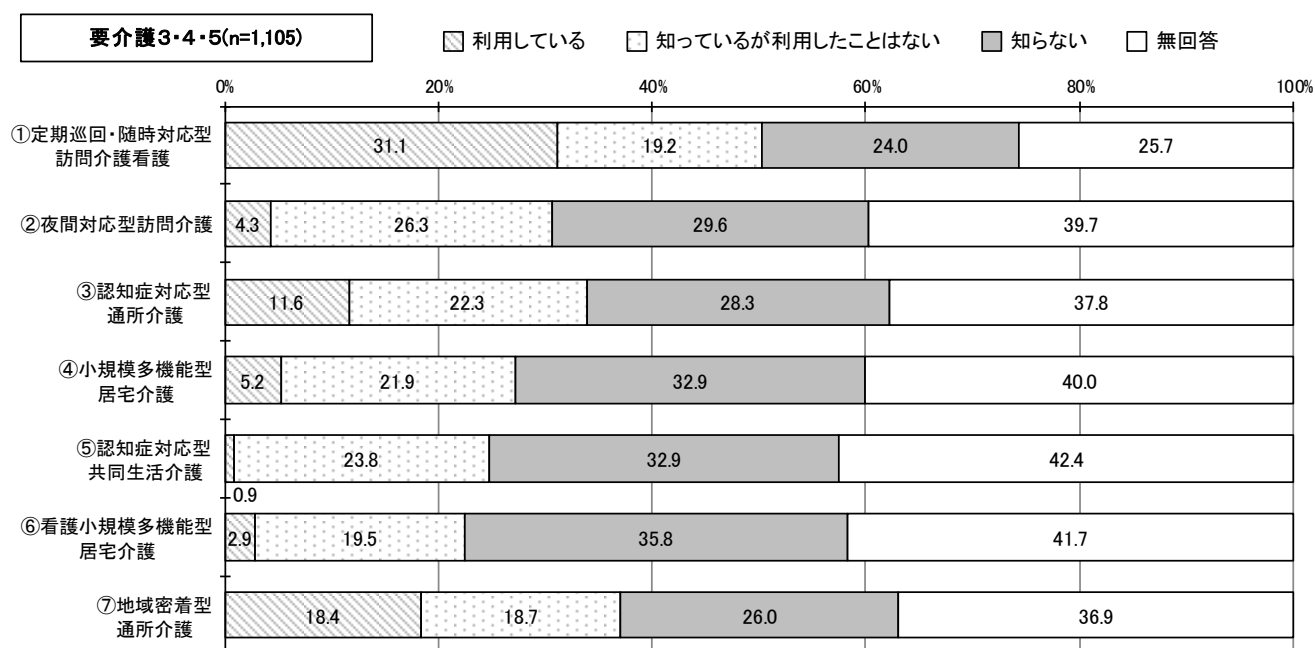
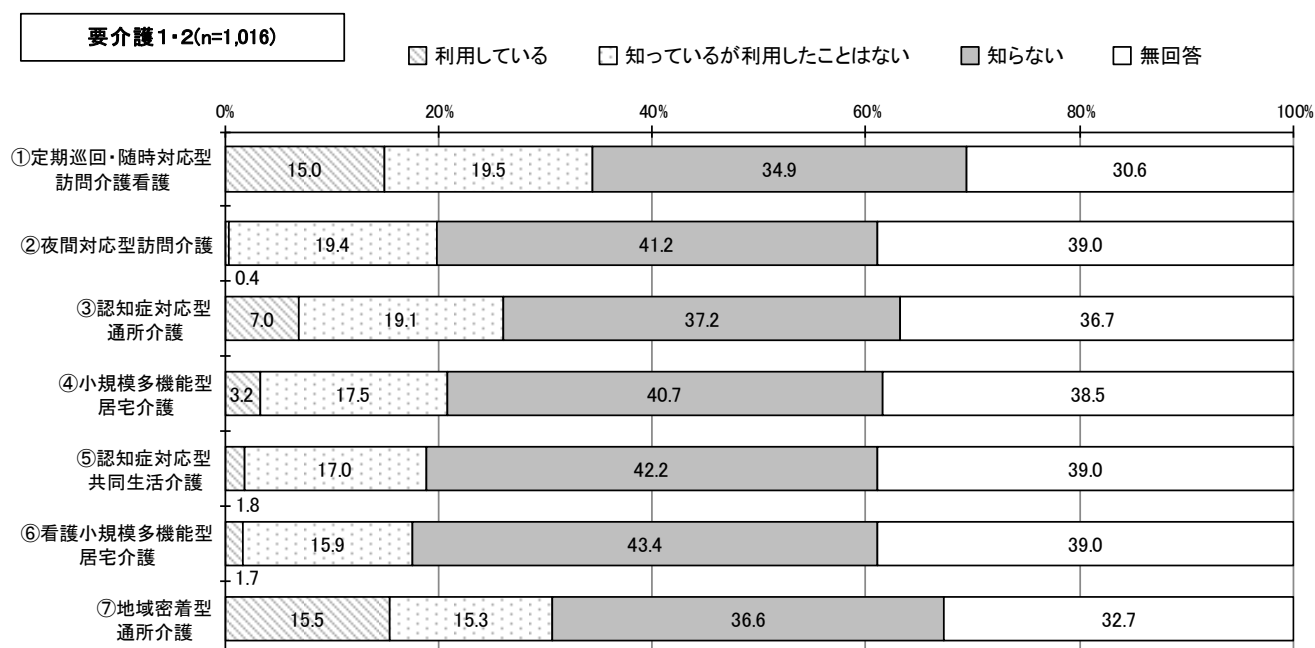


(4) 地域密着型サービスの利用

1) 地域密着型サービスの利用度・認知度

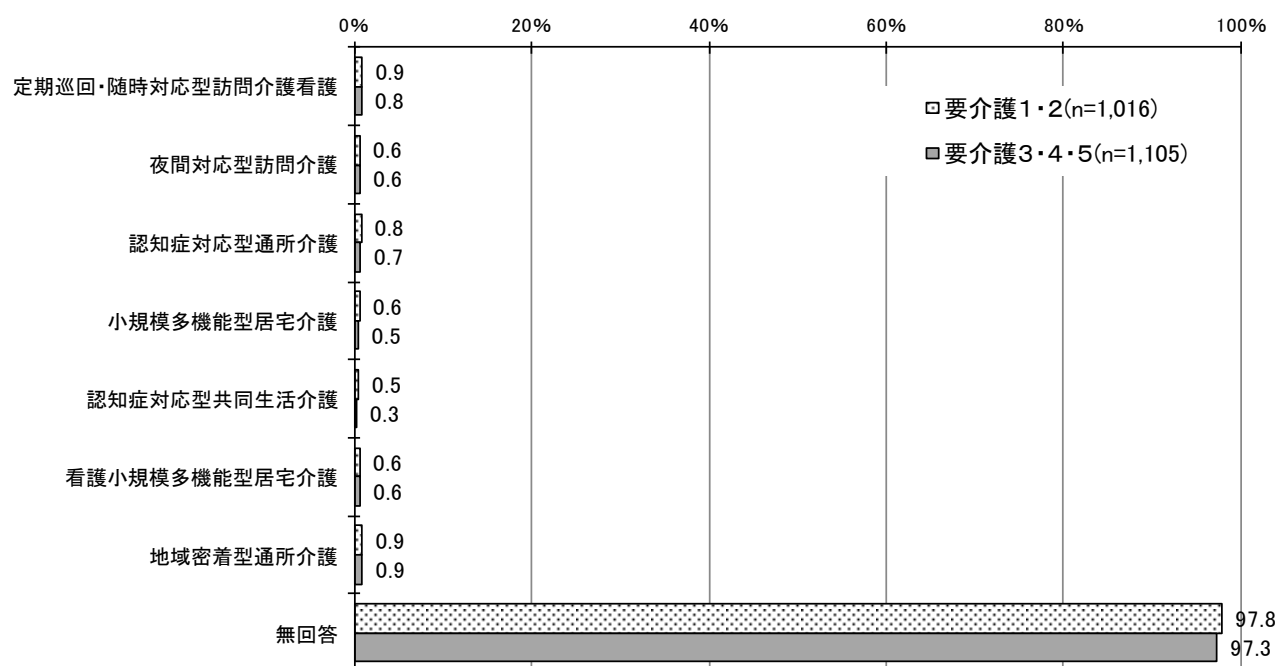
「利用している」の割合で最も高いサービスは、『要介護1・2』では「⑦地域密着型通所介護」で15.5%、『要介護3・4・5』では「①定期巡回・随時対応型訪問介護看護」で31.1%となっている。

「知らない」の割合で最も高いサービスは、『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに「⑥看護小規模多機能型居宅介護」で、43.4%・35.8%となっている。



2) 利用したいのに利用できないサービス【複数回答】

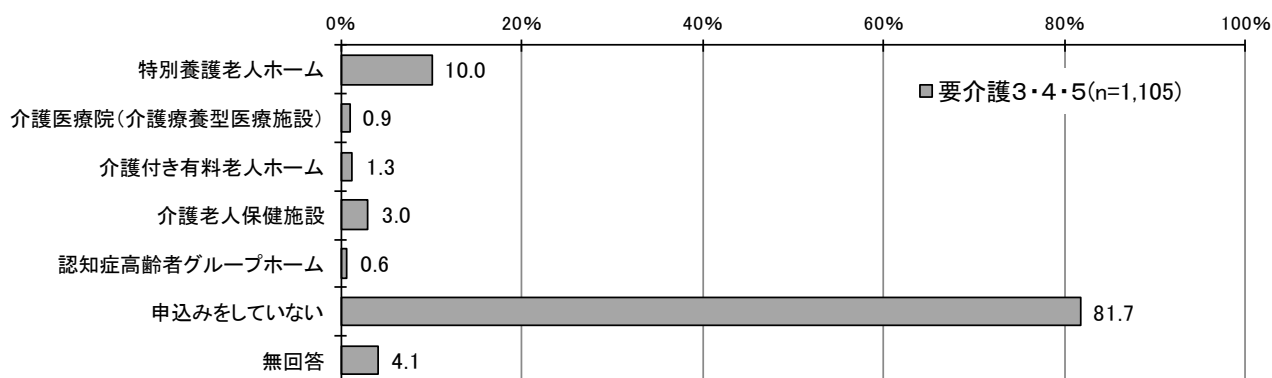
利用したいのに利用できないサービスについては、すべて1.0%未満となっている。



(5) 施設サービス

1) 申込みをしている介護施設【複数回答】

『要介護3・4・5』全体では「特別養護老人ホーム」の割合が10.0%で、申込みをしている介護施設の中では最も高くなっている。なお、「申込みをしていない」の割合は81.7%となっている。



<申込みをしている介護施設／全体、性別、年齢別、家族構成別、認定状況別>

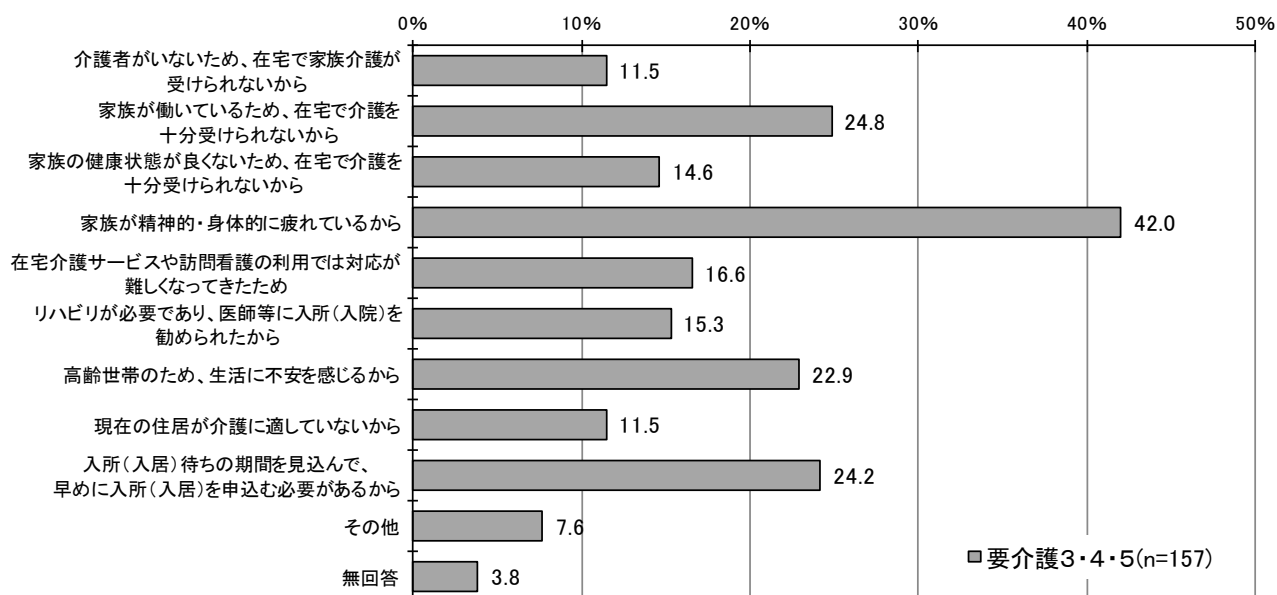
要介護3・4・5

(単位: %)

	特別養護老人ホーム	介護医療院(介護療養型医療施設)	介護付き有料老人ホーム	介護老人保健施設	認知症高齢者グループホーム	申込みをしていない	無回答
全体(n=1,105)	10.0	0.9	1.3	3.0	0.6	81.7	4.1
男性(n=374)	11.8	1.1	1.1	3.7	0.8	79.1	4.8
女性(n=616)	9.1	0.8	1.5	2.4	0.3	84.3	2.9
無回答(n=115)	9.6	0.9	0.9	3.5	1.7	76.5	7.8
前期(65～74歳)(n=143)	7.7	0.7	2.1	4.9	0.0	80.4	5.6
後期(75～84歳)(n=336)	11.0	1.5	1.2	3.3	0.9	79.8	4.8
後期(85歳以上)(n=594)	9.9	0.7	1.0	2.2	0.5	84.0	2.7
無回答(n=32)	12.5	0.0	3.1	6.3	3.1	65.6	15.6
1人暮らし(n=183)	11.5	0.5	0.0	3.3	0.5	82.5	3.3
夫婦(配偶者65歳以上)(n=363)	9.9	1.4	1.9	4.1	0.8	79.9	4.4
夫婦(配偶者64歳以下)(n=15)	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	80.0	6.7
息子・娘との2世帯(n=307)	10.7	0.7	1.0	3.3	0.3	82.4	2.6
その他(n=210)	9.0	0.5	1.9	1.0	0.5	85.2	3.3
無回答(n=27)	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	66.7	25.9
要介護3(n=444)	9.7	0.9	1.4	2.7	0.7	81.5	4.7
要介護4(n=333)	11.4	0.6	1.5	3.0	0.9	81.4	3.0
要介護5(n=277)	10.5	1.4	1.1	2.9	0.0	83.4	2.5
わからない(n=23)	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	95.7	0.0
無回答(n=28)	0.0	0.0	0.0	10.7	3.6	60.7	25.0

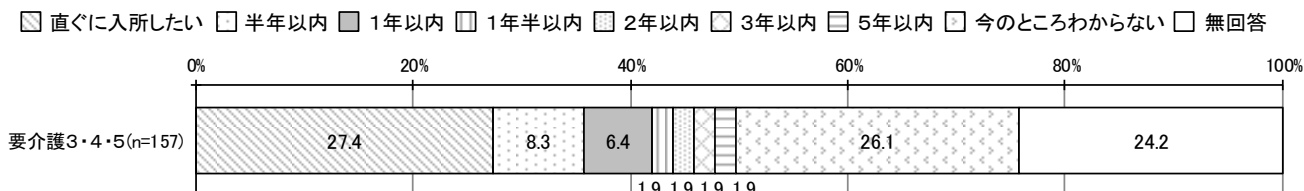
2) 介護施設に申込みをした理由（介護施設に申込みした方）【複数回答】

「家族が精神的・身体的に疲れているから」の割合が42.0%で最も高く、次いで「家族が働いているため、在宅で介護を十分受けられないから」(24.8%)が続く、以下「入所（入居）待ちの期間を見込んで、早めに入所（入居）を申込み必要があるから」(24.2%)などの順となっている。



3) 介護施設に入所したい時期（介護施設に申込みした方）

「直ぐに入所したい」の割合が27.4%で最も高く、次いで「今のところわからない」が26.1%となっている。



<介護施設に入所したい時期／全体、性別、年齢別、家族構成別、認定状況別>

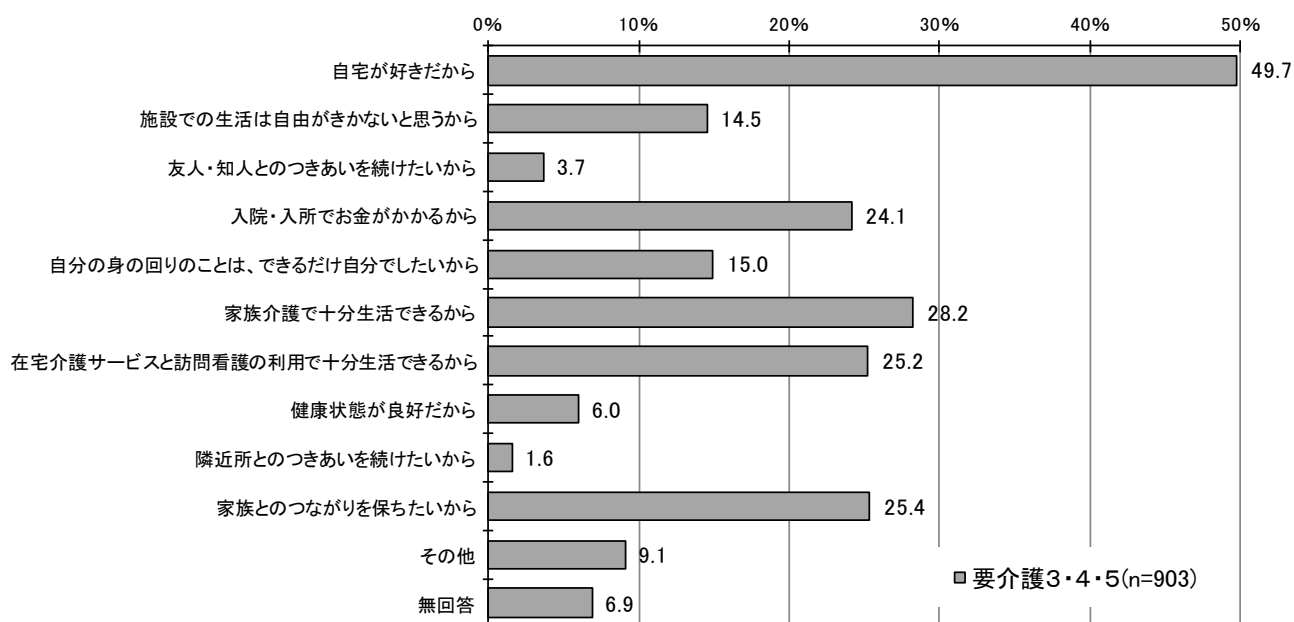
要介護3・4・5

(単位: %)

	直ぐに入所したい	半年以内	1年以内	1年半以内	2年以内	3年以内	5年以内	今のところわからない	無回答
全体(n=157)	27.4	8.3	6.4	1.9	1.9	1.9	1.9	26.1	24.2
男性(n=60)	25.0	10.0	11.7	0.0	1.7	1.7	5.0	26.7	18.3
女性(n=79)	27.8	7.6	3.8	3.8	2.5	2.5	0.0	24.1	27.8
無回答(n=18)	33.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	27.8
前期(65～74歳)(n=20)	15.0	15.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	25.0	35.0
後期(75～84歳)(n=52)	30.8	5.8	7.7	5.8	1.9	0.0	0.0	23.1	25.0
後期(85歳以上)(n=79)	30.4	7.6	5.1	0.0	2.5	1.3	2.5	27.8	22.8
無回答(n=6)	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0
1人暮らし(n=26)	42.3	7.7	7.7	3.8	0.0	3.8	0.0	19.2	15.4
夫婦(配偶者65歳以上)(n=57)	21.1	12.3	10.5	1.8	1.8	1.8	5.3	15.8	29.8
夫婦(配偶者64歳以下)(n=2)	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
息子・娘との2世帯(n=46)	26.1	6.5	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	41.3	21.7
その他(n=24)	29.2	4.2	4.2	0.0	4.2	4.2	0.0	29.2	25.0
無回答(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
要介護3(n=61)	23.0	8.2	8.2	1.6	3.3	1.6	0.0	31.1	23.0
要介護4(n=52)	28.8	9.6	1.9	1.9	1.9	1.9	3.8	21.2	28.8
要介護5(n=39)	35.9	2.6	10.3	2.6	0.0	2.6	2.6	25.6	17.9
わからない(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答(n=4)	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0

4) 介護施設に申込みをしない理由（介護施設に申込みをしていない方）【複数回答】

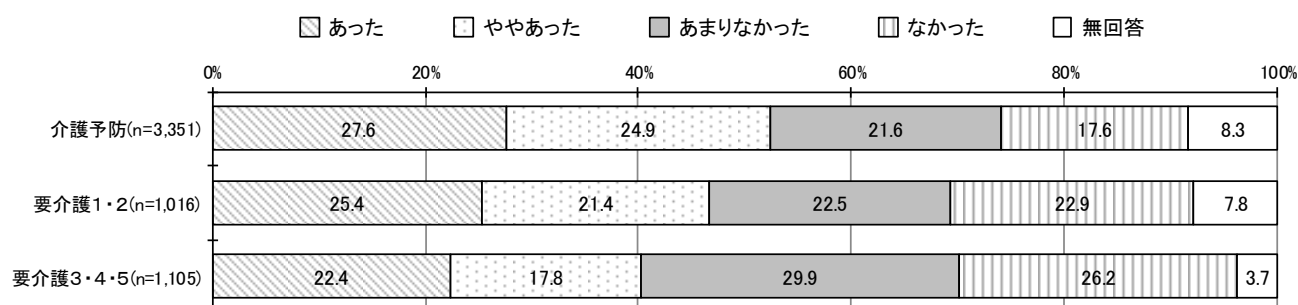
「自宅が好きだから」の割合が49.7%で最も高く、次いで「家族介護で十分生活できるから」(28.2%)が続き、以下「家族とのつながりを保ちたいから」(25.4%)などの順となっている。



11 新型コロナウイルス感染症の影響

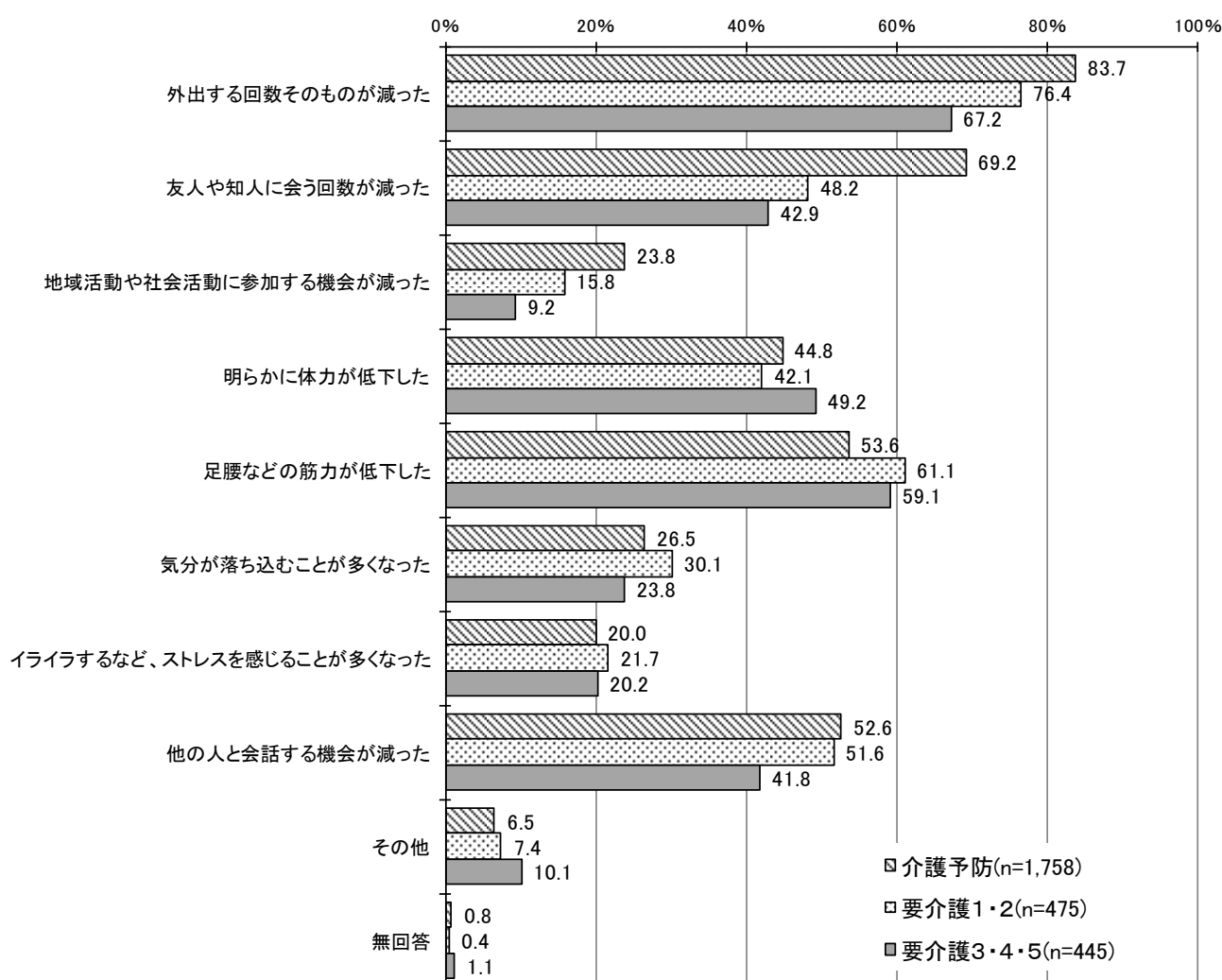
(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による変化の有無

「あった」と「ややあった」を合わせた“変化があった”の割合をみると、『介護予防』では52.5%、『要介護1・2』では46.8%、『要介護3・4・5』では40.2%で、介護度が上がるにつれて減少傾向となっている。



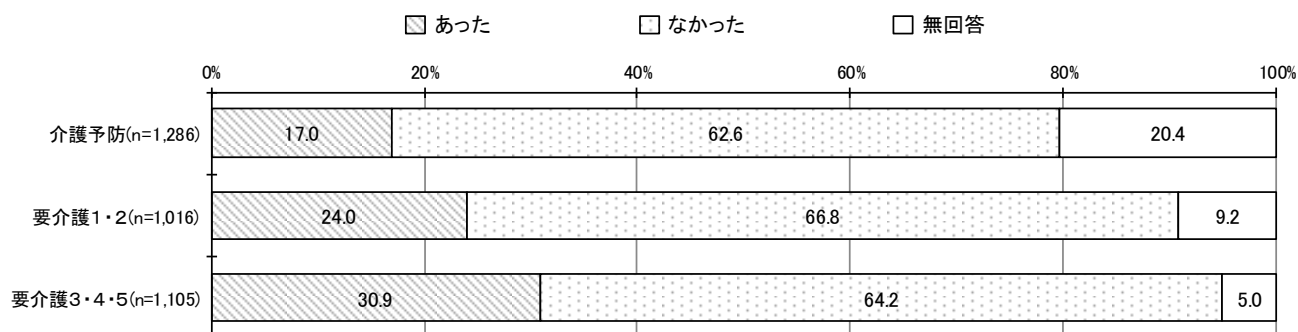
1) 新型コロナウイルス感染症の影響によっておきた変化（影響があった方）【複数回答】

『介護予防』『要介護1・2』『要介護3・4・5』すべてで「外出する回数そのものが減った」(83.7%・76.4%・67.2%)の割合が最も高くなっている。



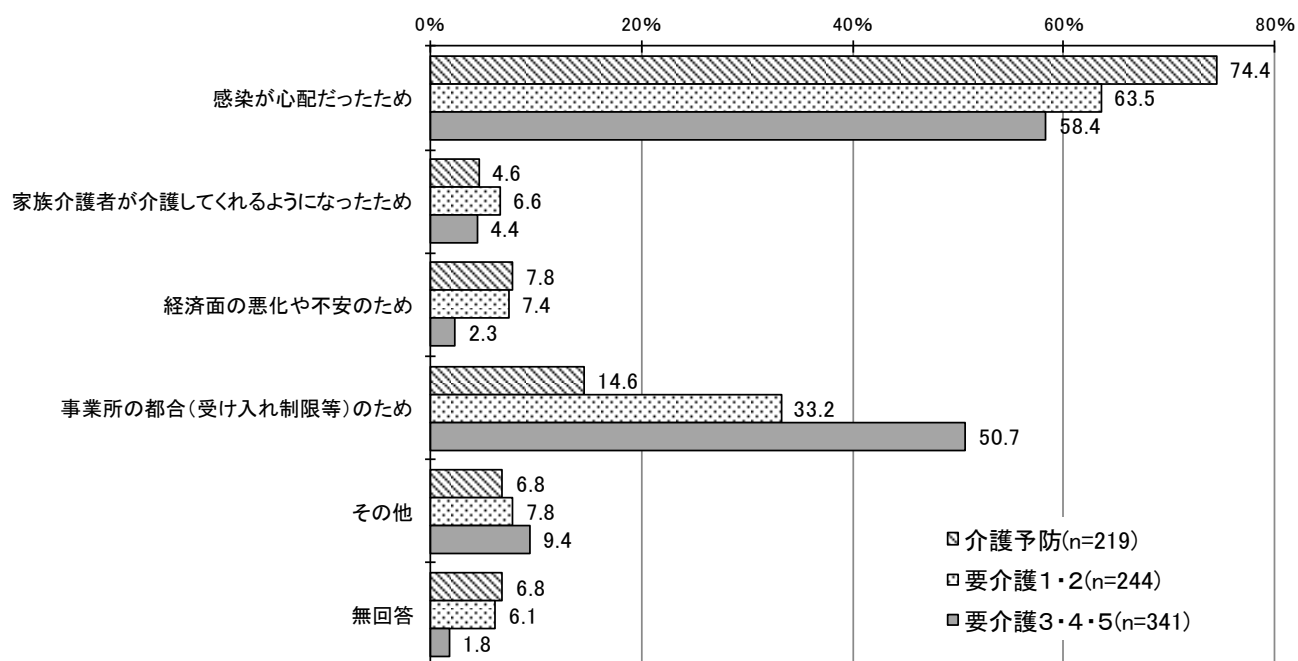
2) 新型コロナウイルス感染症の影響による介護サービス利用控えの有無（要支援以上の方）

「あった」の割合が『介護予防』では17.0%、『要介護1・2』では24.0%、『要介護3・4・5』では30.9%で、介護度が上がるにつれて増加傾向となっている。



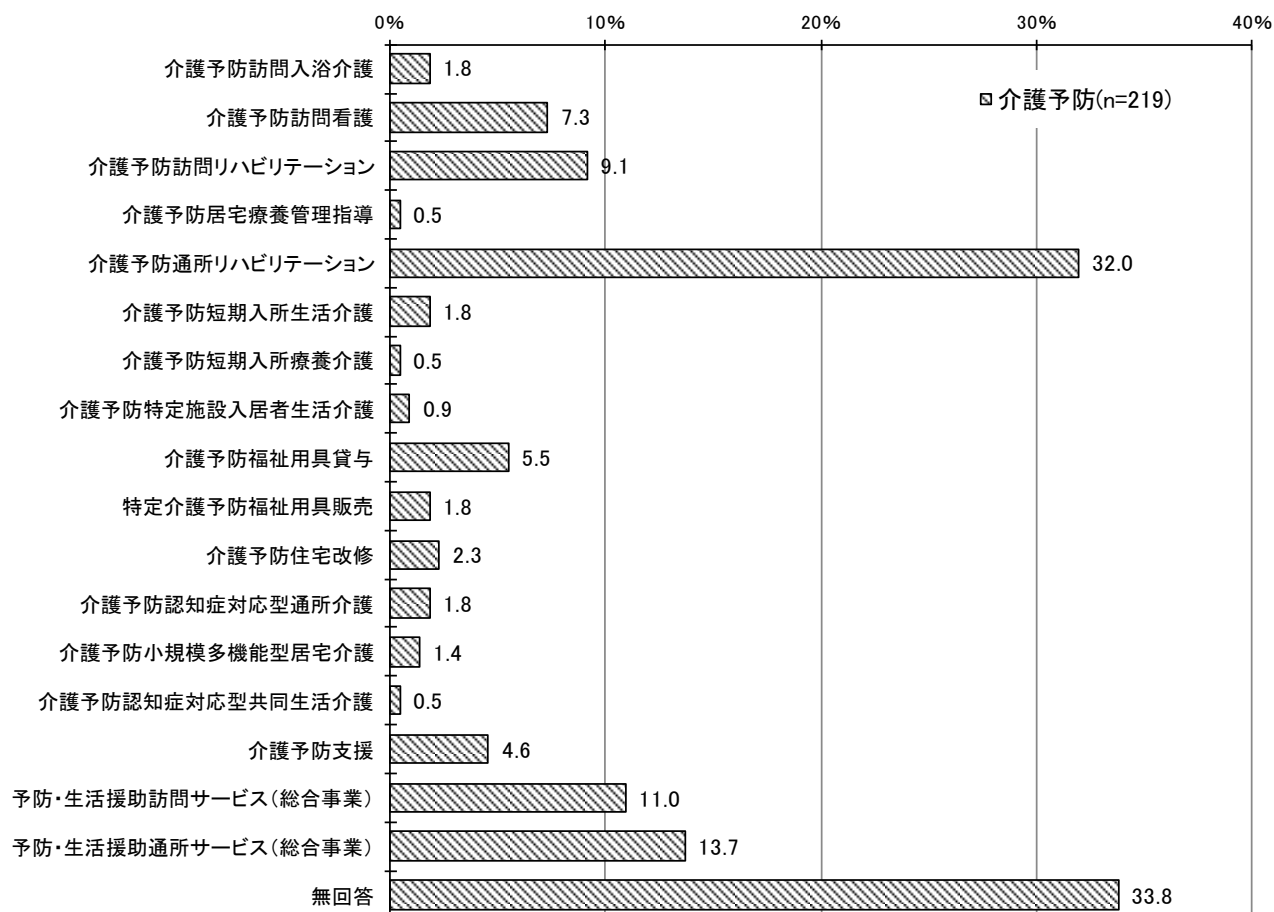
3) 介護サービスの利用を控えた理由（介護サービス利用を控えた方）【複数回答】

『介護予防』『要介護1・2』『要介護3・4・5』すべてで「感染が心配だったため」(74.4%・63.5%・58.4%)の割合が最も高くなっている。

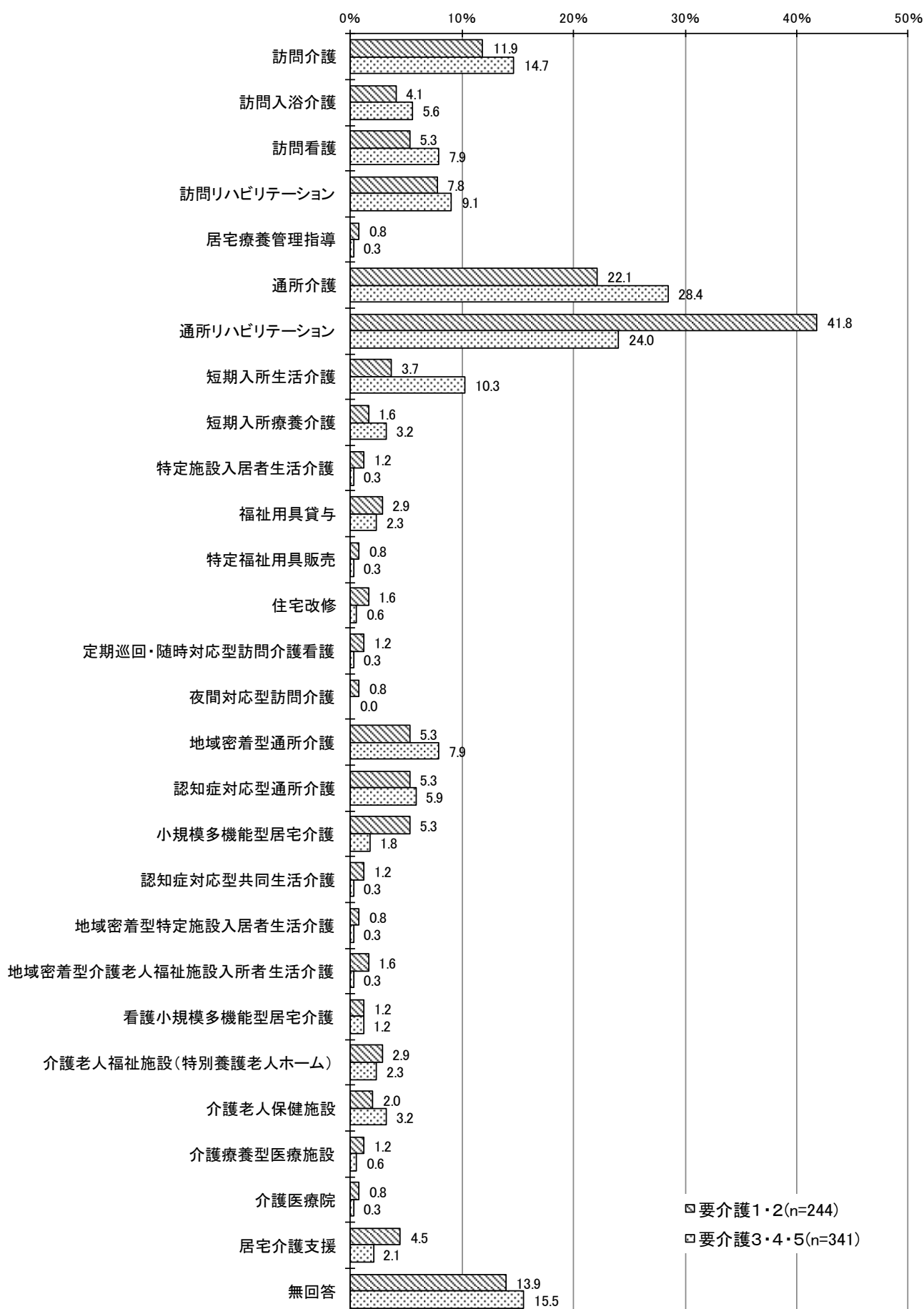


4) 利用を控えたサービス（介護サービス利用を控えた方）【複数回答】

『介護予防』では「介護予防通所リハビリテーション」の割合が32.0%で最も高く、次いで「予防・生活援助通所サービス（総合事業）」（13.7%）が続き、以下「予防・生活援助訪問サービス（総合事業）」（11.0%）などの順となっている。



利用を控えたサービスについて、『要介護１・２』『要介護３・４・５』ともに「通所リハビリテーション」(41.8%・24.0%)、「通所介護」(22.1%・28.4%)の割合が高くなっている。



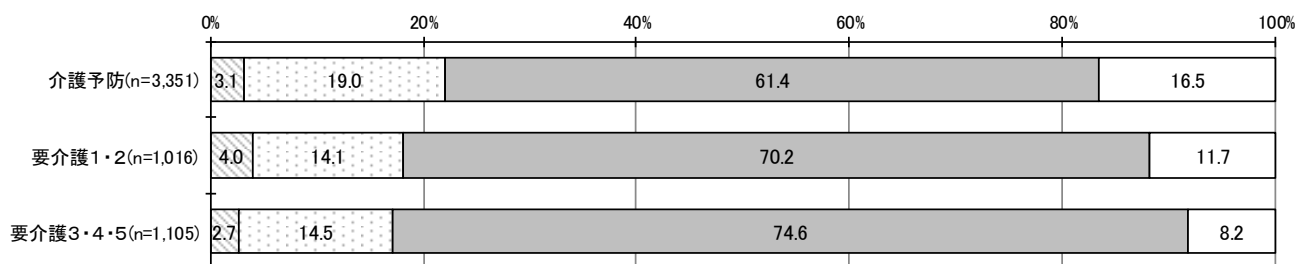
12 板橋区の取り組み

(1) 板橋区版AIP

1) 「板橋区版AIP」の認知度

「名称も取り組みも知っている」「名称は聞いたことがあるが、どのような取り組みを行っているかは知らない」を合わせたAIPの認知度は、『介護予防』22.1%、『要介護1・2』18.1%、『要介護3・4・5』17.2%と全体の2割程度となっており、更なる周知に努めていく必要がある。

- ☒ 「板橋区版AIP」の名称も、どのような取り組みを行っているかも知っている
☐ 名称は聞いたことがあるが、どのような取り組みを行っているかは知らない
☐ 全く知らない
☐ 無回答



<「板橋区版AIP」の認知度／全体、圏域別>

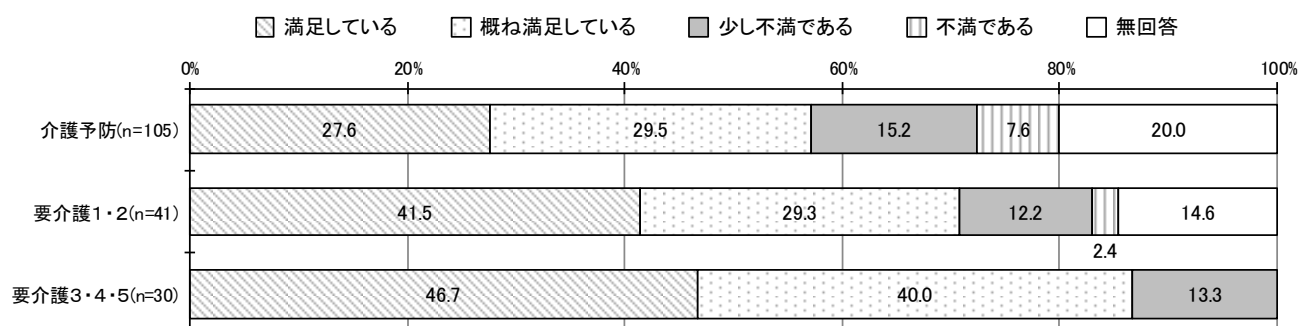
介護予防	名称も取組も知っている	名称のみ取組は知らない	全く知らない	無回答
全体(n=3,351)	3.1	19.0	61.4	16.5
仲町(n=181)	4.4	20.4	59.7	15.5
板橋(n=216)	1.9	16.2	62.5	19.4
熊野(n=117)	3.4	21.4	60.7	14.5
仲宿(n=93)	3.2	26.9	53.8	16.1
富士見(n=125)	7.2	22.4	52.0	18.4
大谷口(n=168)	1.2	19.0	67.3	12.5
常盤台(n=178)	2.8	21.9	60.7	14.6
清水(n=117)	3.4	19.7	58.1	18.8
志村坂上(n=240)	2.5	19.2	64.6	13.8
中台(n=264)	1.5	17.4	65.2	15.9
蓮根(n=216)	5.1	22.2	57.4	15.3
舟渡(n=43)	2.3	25.6	53.5	18.6
前野(n=176)	3.4	11.9	67.0	17.6
桜川(n=102)	1.0	18.6	61.8	18.6
下赤塚(n=187)	4.8	16.6	58.8	19.8
成増(n=210)	1.4	16.2	67.6	14.8
徳丸(n=204)	1.5	14.7	67.2	16.7
高島平(n=405)	4.0	23.0	59.3	13.8
無回答(n=109)	5.5	11.9	50.5	32.1

要介護1・2	名称も取組も知っている	名称のみ取組は知らない	全く知らない	無回答
全体(n=1,016)	4.0	14.1	70.2	11.7
仲町(n=59)	5.1	11.9	78.0	5.1
板橋(n=57)	7.0	3.5	68.4	21.1
熊野(n=36)	11.1	8.3	72.2	8.3
仲宿(n=28)	0.0	17.9	78.6	3.6
富士見(n=33)	3.0	15.2	78.8	3.0
大谷口(n=57)	1.8	14.0	70.2	14.0
常盤台(n=58)	3.4	12.1	77.6	6.9
清水(n=35)	2.9	17.1	71.4	8.6
志村坂上(n=67)	7.5	9.0	71.6	11.9
中台(n=80)	5.0	13.8	73.8	7.5
蓮根(n=76)	5.3	19.7	59.2	15.8
舟渡(n=17)	0.0	5.9	82.4	11.8
前野(n=57)	1.8	19.3	56.1	22.8
桜川(n=34)	2.9	20.6	70.6	5.9
下赤塚(n=64)	6.3	6.3	73.4	14.1
成増(n=62)	0.0	27.4	61.3	11.3
徳丸(n=61)	4.9	6.6	80.3	8.2
高島平(n=116)	2.6	19.0	67.2	11.2
無回答(n=19)	0.0	10.5	52.6	36.8

要介護3・4・5	名称も取組も知っている	名称のみ取組は知らない	全く知らない	無回答
全体(n=1,105)	2.7	14.5	74.6	8.2
仲町(n=63)	6.3	17.5	68.3	7.9
板橋(n=63)	3.2	14.3	76.2	6.3
熊野(n=30)	0.0	16.7	83.3	0.0
仲宿(n=40)	0.0	15.0	72.5	12.5
富士見(n=51)	0.0	7.8	84.3	7.8
大谷口(n=59)	3.4	6.8	79.7	10.2
常盤台(n=74)	2.7	17.6	78.4	1.4
清水(n=48)	2.1	6.3	81.3	10.4
志村坂上(n=74)	2.7	17.6	71.6	8.1
中台(n=73)	1.4	21.9	71.2	5.5
蓮根(n=94)	2.1	12.8	77.7	7.4
舟渡(n=15)	6.7	20.0	73.3	0.0
前野(n=53)	1.9	15.1	73.6	9.4
桜川(n=35)	2.9	11.4	77.1	8.6
下赤塚(n=65)	1.5	10.8	80.0	7.7
成増(n=53)	7.5	20.8	64.2	7.5
徳丸(n=74)	1.4	12.2	75.7	10.8
高島平(n=122)	4.1	16.4	70.5	9.0
無回答(n=19)	0.0	10.5	47.4	42.1

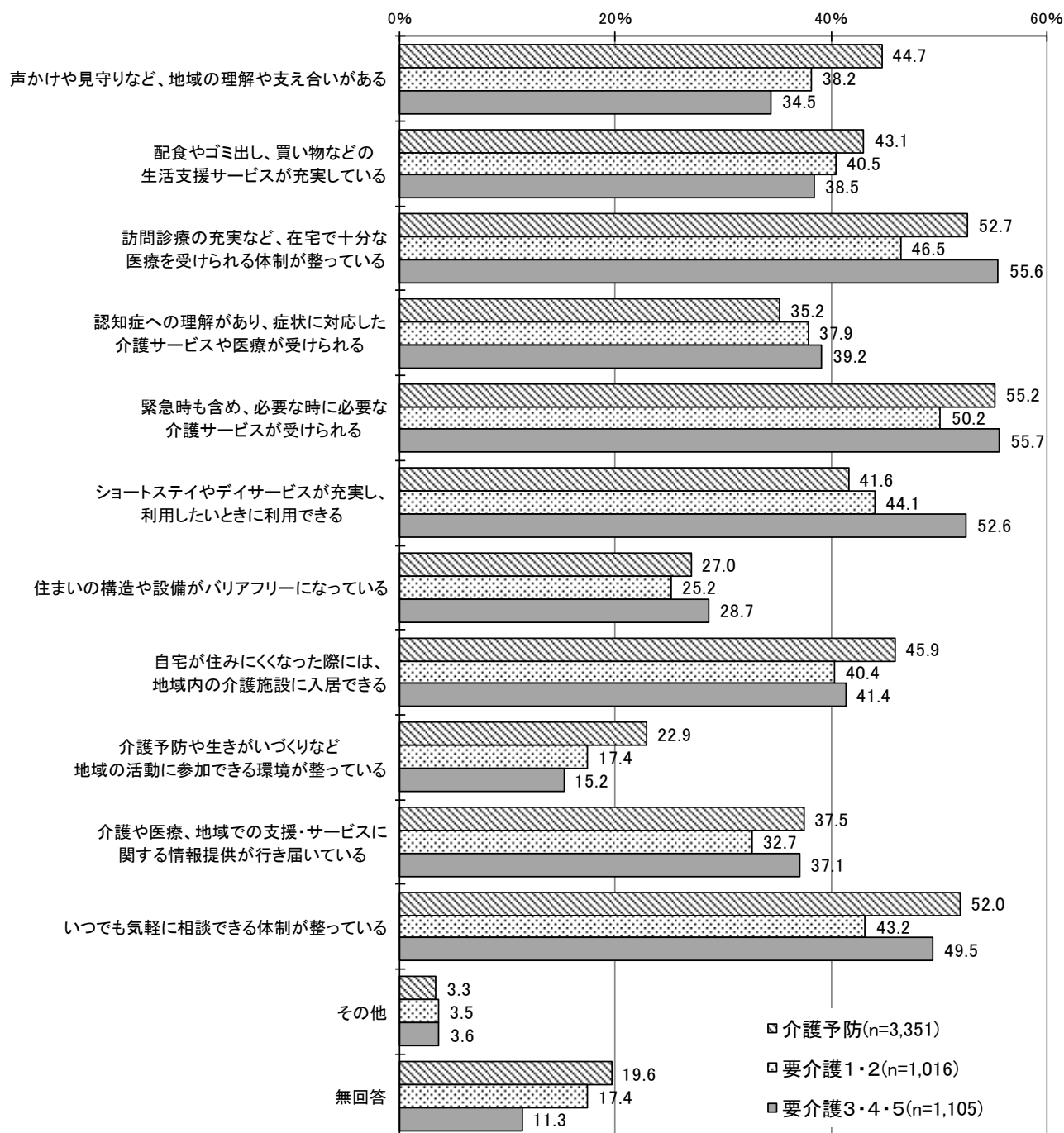
2)「板橋区版A I P」で行っている取り組みの満足度（「板橋区版A I P」を知っている方）

「板橋区版A I P」を知っている方の満足度については、『介護予防』では「概ね満足している」（29.5%）、『要介護1・2』『要介護3・4・5』では「満足している」（41.5%・46.7%）の割合が最も高くなっている。



3) 住み慣れたまち（地域）で安心して住み続けるために必要なサービスや条件 【複数回答】

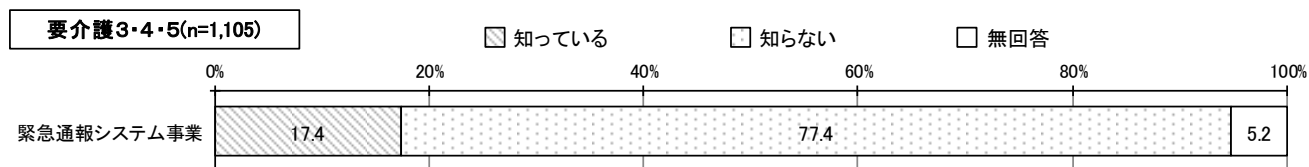
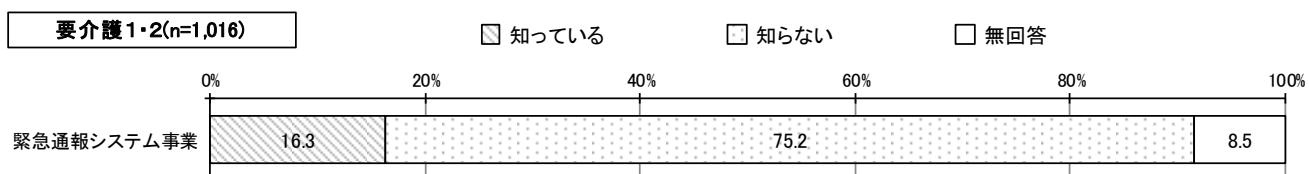
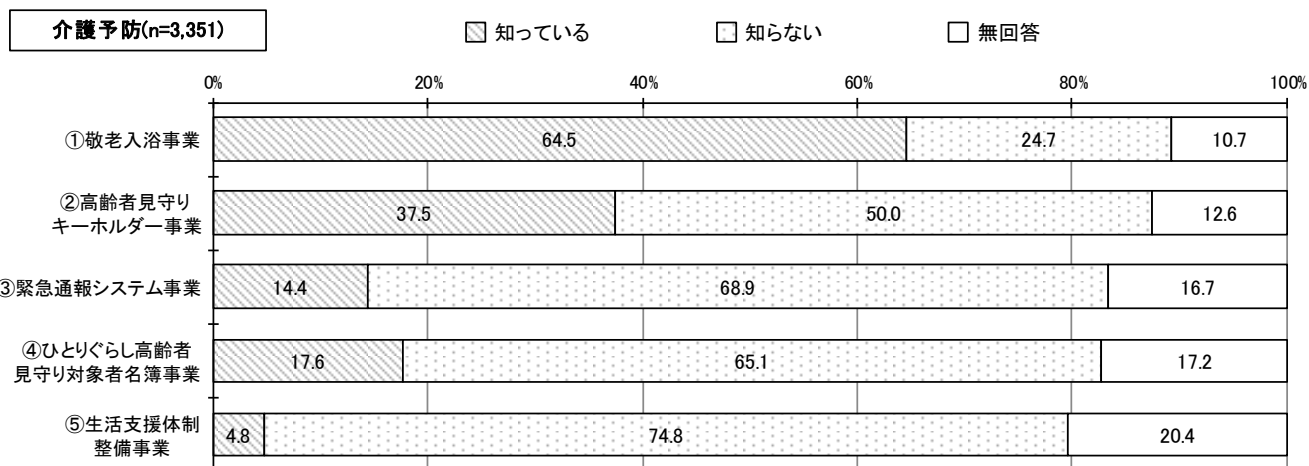
「緊急時も含め、必要な時に必要な介護サービスが受けられる」の割合が最も高く、『介護予防』では55.2%、『要介護1・2』では50.2%、『要介護3・4・5』では55.7%となっている。



(2) 区の高齢者向け事業の認知度

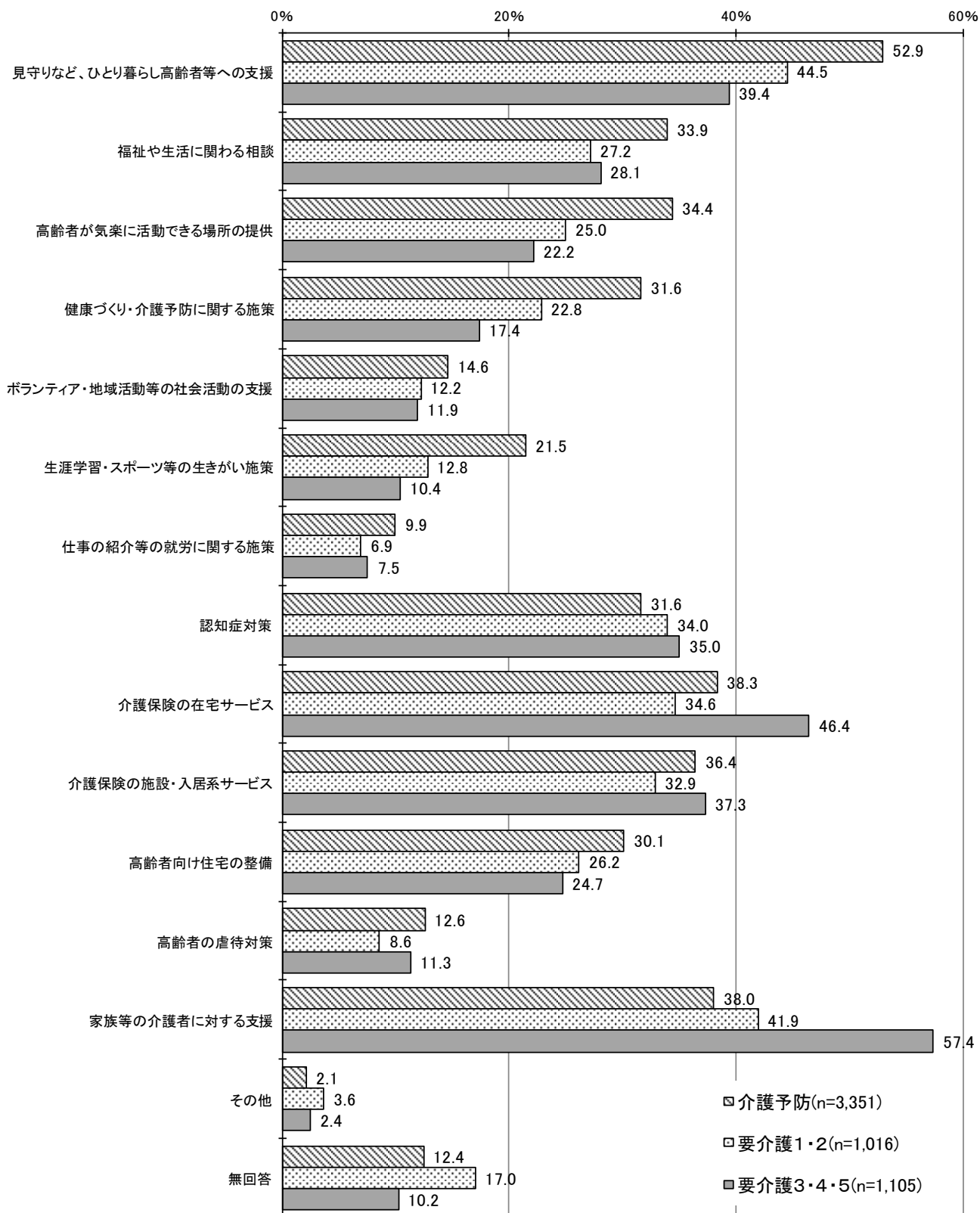
「知っている」の割合をみると、『介護予防』では「①敬老入浴事業」が64.5%で6割以上に認知されている。

「緊急通報システム事業」については、『介護予防』『要介護1・2』『要介護3・4・5』ともに1割半ばほどの認知度となっている。



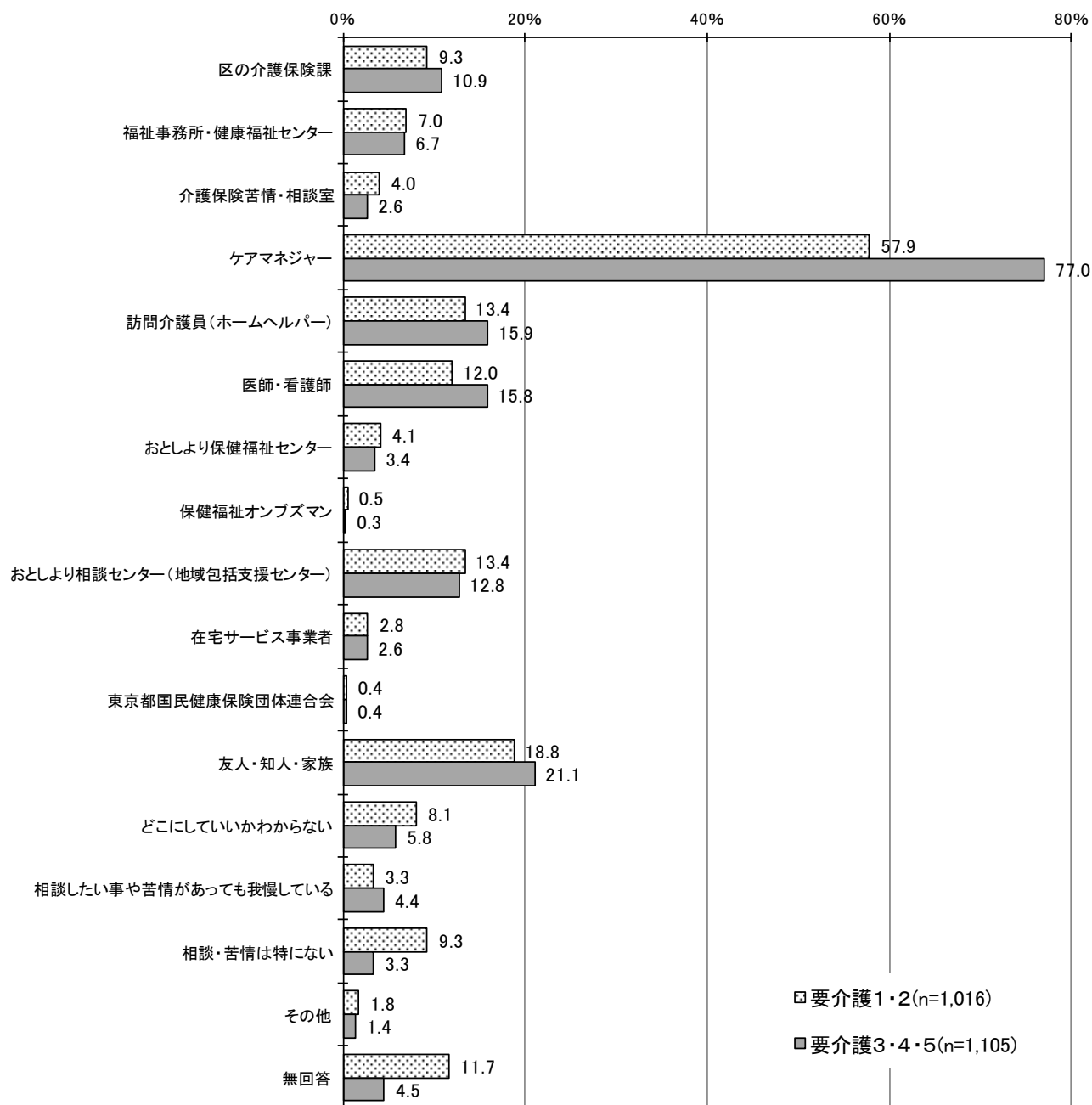
(3) 充実させてほしい高齢者施策【複数回答】

『介護予防』『要介護1・2』では「見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援」の割合が52.9%・44.5%、『要介護3・4・5』では「家族等の介護者に対する支援」が57.4%で、最も高くなっている。



(4) 介護保険に関する相談や苦情の伝え先【複数回答】

「ケアマネジャー」の割合が最も高く、『要介護1・2』57.9%、『要介護3・4・5』77.0%となっている。



(5) 介護保険事業や高齢者施策についての意見・要望

1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

介護予防・健康づくり・医療

- ・今は健康づくりに努めている。身体が動けるうちに健康に関すること、認知症予防になるような講座などを受けていきたい。
- ・現在、スポーツジムに通っているが、老人の体力維持に必要な場所なので、温存されるよう希望する。

生活・見守りなどの支援

- ・現在、配偶者と二人、支え合って生活しているが、将来一人になったときに、一人でも安心して生活が続けられる環境や行政の介助が受けられる板橋区であってほしい。
- ・1人暮らしの孤独死や事故を防ぐため、見守りを充実してもらいたい。

地域活動・社会交流

- ・近くに高齢者が気軽に参加できる場所があったら良いと思う。
- ・高齢者が活動できる場所が、板橋は少ないと思う。元気なうちは働いていたいと思うが、そういう所への斡旋もしてほしいと思う。

住まい

- ・高齢になっても住み慣れた地域で安心して健康で住み続けられる仕組みづくりを期待する。
- ・介護付有料老人ホームは、国民年金暮らしの老人には高すぎて入居できない。低価格の公的老人ホームは入居待ちの人が多くて入れない。低収入で、自宅で暮らすのが困難になった場合はどうしたら良いか大変不安である。

外出環境

- ・公園をラジオ体操などでよく利用するが、園内の敷石等歩道がでこぼこしており、転倒するのではないかと常に不安をかかえている。高齢者の利用する場所は、歩行が困難にならないようにしていただきたい。
- ・自家用車がない人が、足腰が弱くなったときに、病院や買物などで、人様の手を借りなくても自分1人でも出掛けられるような、循環系の小回りの利くバスのようなものがあつたらいいと思う。最近は若い人の自転車のスピードが早く、歩いていても怖いと思うことがある。

介護保険料・費用

- ・介護保険料が高く、年金生活者には負担が大きい。安くしてほしい。
- ・非課税世帯だけでなく、僅かな年金収入しかない微々たる課税世帯に対する高額な健康保険、介護保険料の負担は辛い。保険料の減額並びに非課税世帯に準じたその他の配慮をお願いしたい。

介護保険サービス

- ・高齢者向けに分かりやすく、手続きを簡単にしてほしい。
- ・要介護状態になってから、介護サービスを受けられるようになるまでの期間を短くしてほしい。要介護認定だけで約1か月では遅すぎる。
- ・家族が介護できるのが本人にとっても一番良いと思うが、全てやるのは難しいので、行政と分担できるような、分かりやすいシステムがほしい。高齢者の介助が必要な部分が、人それぞれで、参考になるアドバイスがあまりない。どの部分が医療で、どの部分がサービスなのかが難しい。
- ・介護の不公平さを感じる。ひどい状態なのにサービスを受けられない人がいる。

- ・介護で働く現場の人々の賃金、労働条件を向上させてほしい。これ以上介護保険制度の改悪をやめてほしい。
- ・介護保険料が高くなるにつれて生活は苦しくなる。それに比例したサービスが受けられるのか疑問。財政が厳しいのは分かるが、これまで支払ってきたものと同等のサービスを求めます。

在宅サービス

- ・在宅でお世話になるとき、誰にどう言えばいいのかよく分からない。
- ・在宅診療・介護システムの充実・拡大を希望する。

相談体制

- ・どこに相談していいか分からないときのため「何でも相談」窓口があると便利。
- ・自分の健康状態の相談窓口があればありがたい。例えば、介護に近い状態になったとき、どういう運動をしたら良いとか、どういう設備や補助器具があるとか、情報を受け取れる窓口があればと思う。

情報提供体制

- ・65 才を過ぎ、高齢者が抱える様々な問題が目の前にあることすら感じていなかったことに驚いている。今回の調査の中に書かれている事業をほとんど知らずにいた。介護保険事業・高齢者施策の公開、案内を広めていただき「知らなかった」ということのないようお願いしたい。
- ・介護保険事業や高齢者施設の内容、利用方法や手続きの仕方など、利用するしないに関わらず、もう少し分かりやすくしてほしい。小さい字で届く書類を読むだけで理解できるのがいつまでできるか分からない。理解しやすい書類にしてほしい。

緊急時・災害時の対応

- ・災害時に高齢者はどうしたらよいのか、情報が集められない（スマホを持っているだけで余り使いこなせない）。
- ・近所に知人・友人がいても、日中は仕事で留守。一人暮らしが多いなか、タクシーも来ないでは不安である。こんな人への対応策を早急に考えてほしい。

介護家族支援

- ・介護者が、介護により自分の生活が難しくなり、最悪の判断に陥ってしまうことは防止しなければならない。その対応策が必要だと思う。
- ・要介護3の弟の後見人になっており、ヘルパーさんには大変お世話になって助かっているが、いろいろな手続き、病院への付き添い、介護タクシーの手配など家族がしなくてはならないことも多く、大変である。そんな家族のケアも必要かと思う。

2) 介護保険ニーズ調査（要介護1・2）

介護予防・健康づくり・医療

- ・介護者が相談できる医師を望む。

生活・見守りなどの支援

- ・日中、1人暮らしの人は、話し相手が必要だと思う。
- ・制度が整っており、十分に介護していただいているが、老人の一人生活なので、最終的なケア（例えば看取り）があったら教えていただきたい。

地域活動・社会交流

- ・高齢者だけでなく、若い方達がいつでも子供と一緒に過ごせる場所が必要だと思う。
- ・高齢者が気軽に体操や運動のできる施設を増やすといいと思う。

住まい

- ・年金（国民年金）で入居できる施設をつくってほしい。
- ・介護を受けながらも、人間らしく暮らすことのできる場所が必要。そうなったときに早急に入居できる住宅施設を希望します。

外出環境

- ・週1回デイサービスに行っているが、散歩に出かけた場合、休憩する場所がないので困る。
- ・とにかく外出が困難。マイクロバスの運行とかタクシー券の配布とか、考えてほしい。

介護保険料・費用

- ・介護料金が低い。収入の多い人と年金がなく家族に生活を頼っている者は、別で少し補助が欲しい。
- ・収入が年金のみ（ほぼ国民年金）のため、介護サービスを受けたくても料金が気になる。今後、在宅が難しくなったとき、どうしたらいいか大変不安。子供も自分の生活でいっぱいであり、あまり頼めない。年金だけで十分なサービスが受けられるよう、区、都、国で経済的に支援してほしい。

介護保険サービス

- ・足が悪くなり介護を受けるようになったのに、何かあると本人がどこかの窓口に出向かなくてはいけないのは、全く被介護者のことを考えていないと思う。その度に、家族が仕事を休まなくてはならないので大変困っている。

在宅サービス

- ・高齢となり通所サービスを利用したいが、要介護1では、サービスを受けるにも限度があり、もう少し通所日数を増やせればと思う。
- ・在宅サービスを利用したいと思うが、防犯面が不安で使用できないでいる。不安なく使用できるアイデア、サービスが欲しい。

施設サービス

- ・高い費用を支払っても（入居金、月額使用料等）その費用効果を感じられずレベルが低すぎる。行政としてもっと介入し指導してほしい。
- ・高齢者施設の人は、「やってあげている。」「してあげている。」の気持ちでなく、困っている年寄りに優しい気持ちで接してほしい。

相談体制

- ・助けを求めたいときの入口（地域包括支援センター等）までが高齢者の足ではハードル高すぎて、そこまで行きつけない。孤立する高齢者も多いのではないかとと思う。
- ・難病に詳しい（対応できる）事業所やケアマネジャーを紹介してほしい。ケアマネジャーにもある程度、医療や医療保険、病気について勉強してほしい。医療、介護などを総合的に相談できる窓口が欲しい。

情報提供体制

- ・新聞をとっていないので、広報が見られない。駅などにあったときはもらってくるが、スーパーなどに置いてもらえるといいと思う。
- ・困ったときにどこに相談していいか分からない。連絡できる場所を教えてください。

介護家族支援

- ・要介護者の支援も大事だが、介護している家族（1人）の支援がまったく足りていないと思う。
- ・介護保険施設に早く入りたいが、資金不足と介護疲れに困っている。

3) 介護保険ニーズ調査（要介護3・4・5）

介護予防・健康づくり・医療

- ・足が弱体化しているが、24時間車椅子対応ではなく、できるだけ歩行訓練を実施して欲しい。
- ・胃ろうをしているが、ヘルパーでは栄養を入れることができないことが困る。

生活・見守りなどの支援

- ・認知症は軽いときでも目が離せない。いつも何かをしでかす訳ではありませんが、何かが起こったときに大事になる。介助することがなくても、側にいて見守っていないといけない。しかし、このような状況に対応するサービスはないように思う。
- ・紙パンツを支給いただきとても助かっているが、可能であれば、どのパンツをお願いするかを電話ではなくネットでできると嬉しい。

住まい

- ・板橋区は頑張っていると思う。有料施設は多く見かけるが、高価なので、公的で比較的高価でない施設が増えることを希望する。
- ・最後の看取りを家でと希望しているが、賃貸の為、家主より「家で亡くなるのは困る」と言われていることが非常にづらい。

外出環境

- ・通院や歯科が重なるとスロープ付きレンタカーでひと月に数万円はかかる。福祉タクシーは意外と高額で、そもそも予約満杯のことが多い。大手レンタカー会社でもスロープ車の扱いは少なく、3週間前でも予約できなくて、遠くの区のレンタカーを借りに行ったこともある。埼玉県自治体のようにスロープ付福祉自動車を市民（区民）に無料や低額で貸してくれれば助かるのと思う。
- ・障害者タクシー補助が少なすぎる。

介護保険料・費用

- ・大変助かっているが、介護サービスを受けるには、相応（現状1割）の負担が必要。介護度が上がればそれなりに費用負担は増大する。現状では、それが大きな負担。
- ・家族に少しばかり収入があっても、その他いろいろな費用がかかるのでもう少し高齢者、年金暮らしの方にも介護保険を安くしてもらいたい。

介護保険サービス

- ・急にいろいろな介護が必要になったのに、ヘルパーさんも訪問看護も、なかなか来てもらえず、オムツ交換他いろいろな介護のやり方も分からず、どこにも教えてもらうことができずに本当に大変でした。そういうときに、すぐに対応してくれるシステムを作ってほしいと思う。
- ・医療保険制度のように手続き等を簡素にしてください。
- ・日本語が分からないため、利用できるサービスが限られている。

在宅サービス

- ・医療的ケアが必要だと、デイサービスやショートステイが利用できないので、そういう人でも利用できる施設があればと思う。訪問医療は高いのでその一部にでも介護保険が使えたらよいと思う。
- ・要介護5で使える点数を全部使っているが、デイサービス等に行けるのは、週3回のみでその他は自宅で、一人で過ごしている。ヘルパーさんも来てくれているが、昼食も時間が足りず、トイレも行きたいときに誰もいないときがある。もっと使える点数があったらと思う。

施設サービス

- ・同居家族がいても、日中独居のため一人だと不安になる。しかし家族と暮らしているというだけで、介護サービスで生活面の支援が受けられなかったりする。施設のほうが家より安全で過ごせるが、認知で何をどうしたらよいか分からない。

相談体制

- ・現在マンション住まいだが、子供がいないため、相続等の相談窓口が欲しい。
- ・認知症が今より進んだ場合、どこに相談したらよいか分からない。
- ・同居家族がいても、日中独居のため一人だと不安になる。しかし家族と暮らしているというだけで、介護サービスで生活面の支援が受けられなかったりする。施設のほうが家より安全で過ごせるが、認知で何をどうしたらよいか分からない。

情報提供体制

- ・高齢者の方々も気軽に相談したり話しやすい場として提供するためにはもっと周知が不可欠であり、最善の取り組みとして、個人宅のポストへ各管轄の地域包括支援センターや自治体より比較的に分かりやすく大文字でPOPな相談窓口の告知紙を投函するなどをしてほしい。
- ・事業や施策について知らないことが多いので、機会があるごとに説明やお知らせ等で知りたい。

災害時・緊急時の対応

- ・災害が起きたとき、車椅子だと、避難所に行ってもトイレや食事等の対応できないと思うので、自宅に居るしかないが、何か対応をしていただけるのか。

介護家族支援

- ・老々介護の場合、介護者の助力をもっとゆるやかにしてほしい。健康で、要介護認定されなくても、助力が必要なときはたくさんある。介護しながら日常生活を送るのはかなり大変。
- ・レスパイト入院を利用して用事を済ませたり友人と会ったりしているが利用日数が60日になると、次の利用まで3か月間利用できなくなる。その間に具合が悪くなったらと思うと心配で仕方ない。もし、そのようなことになった場合でも「大丈夫」って思える（期間は短くても急なことに対応してもらえる）制度等があればと思う。

その他

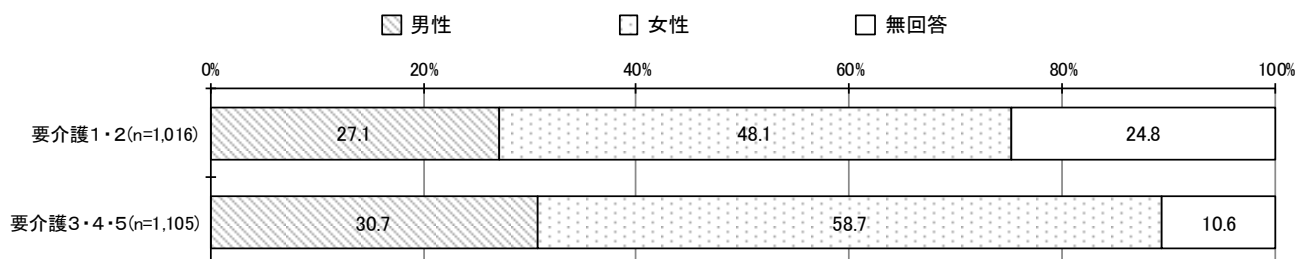
- ・認知症のため、銀行などで相手にしてくれない。
- ・サービスを受ける側の要望はそれぞれ有ると思うが、職員さんの待遇も手厚くしていただけますようお願いしている。自分の親を見るだけでも大変なので、他人様なら更に大変だと思う。1人でも多くの方が辞めない環境作りが利用者のためになると思う。

13 家族介護者

(1) 主な介護者について

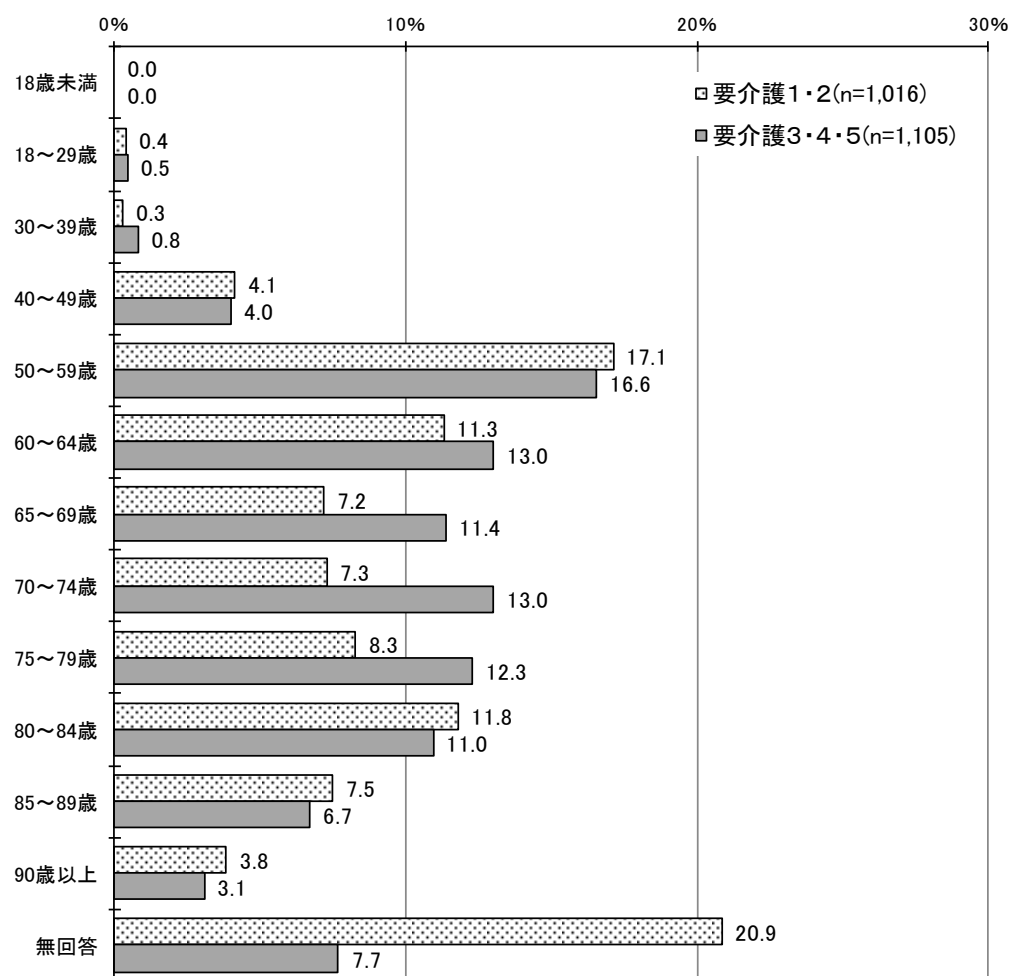
1) 性別

『要介護1・2』では「男性」27.1%、「女性」48.1%、『要介護3・4・5』では「男性」30.7%、「女性」58.7%となっており、「女性」の割合が「男性」を上回る。



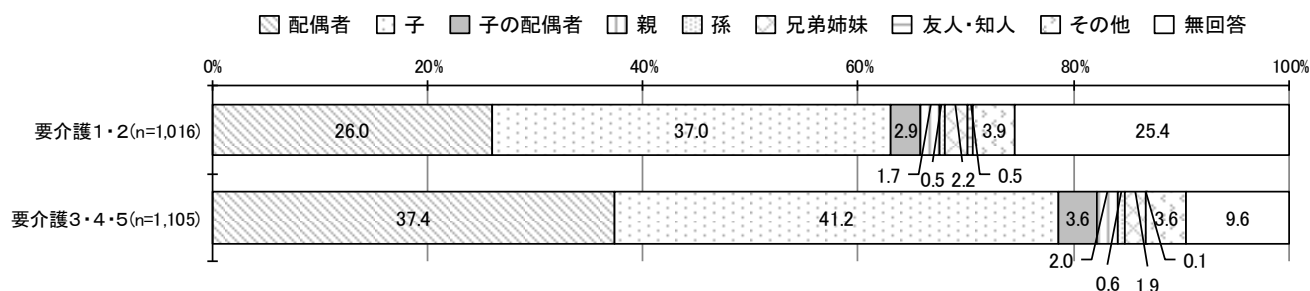
2) 年齢

「50～59歳」の割合が最も高く、『要介護1・2』17.1%、『要介護3・4・5』16.6%となっている。



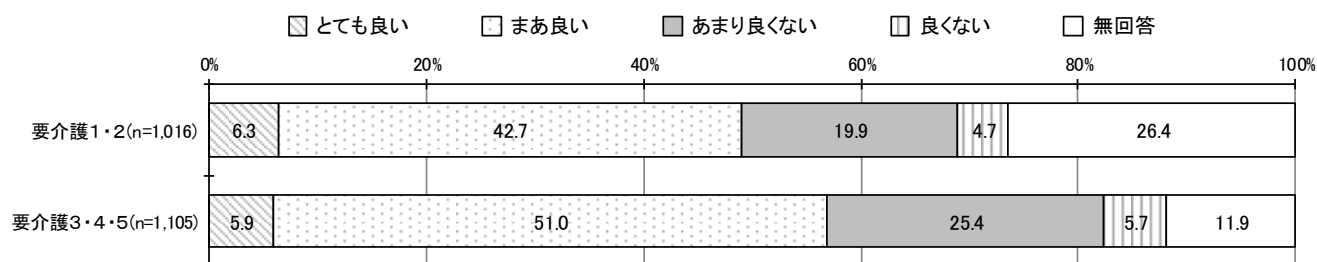
3) 本人との続柄

「子」の割合が最も高く、『要介護1・2』37.0%、『要介護3・4・5』41.2%となっている。



4) 健康状態

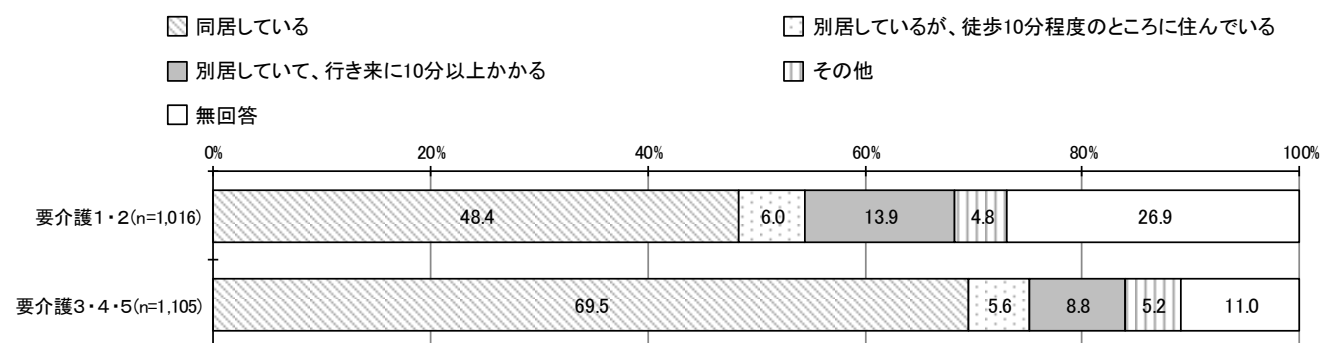
「まあ良い」の割合が最も高く、『要介護1・2』42.7%、『要介護3・4・5』51.0%となっている。これに「とても良い」を合わせると、『要介護1・2』では49.0%、『要介護3・4・5』では56.9%となる。一方、「あまり良くない」と「良くない」を合わせた割合は、『要介護1・2』では24.6%、『要介護3・4・5』では31.1%となる。



(2) 要介護者との同居

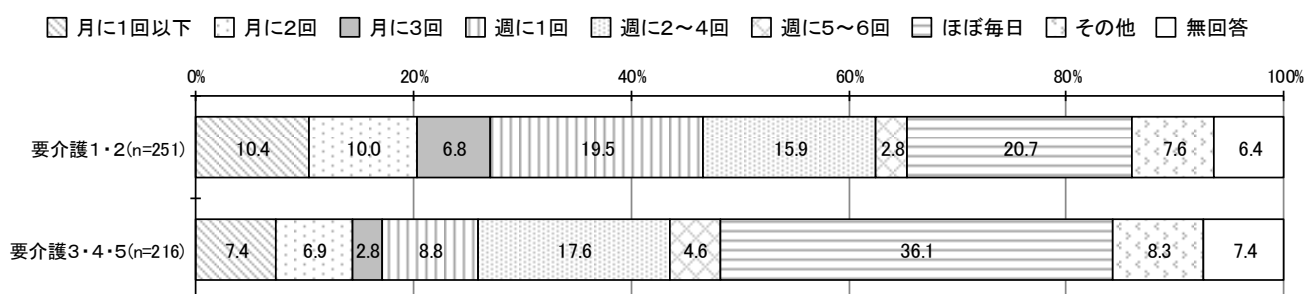
1) 主な介護者の住まい

「同居している」の割合が最も高く、『要介護1・2』48.4%、『要介護3・4・5』69.5%となっており、介護度が上がると同居する割合も高くなる。



2) 本人のところに通う頻度（別居している方）

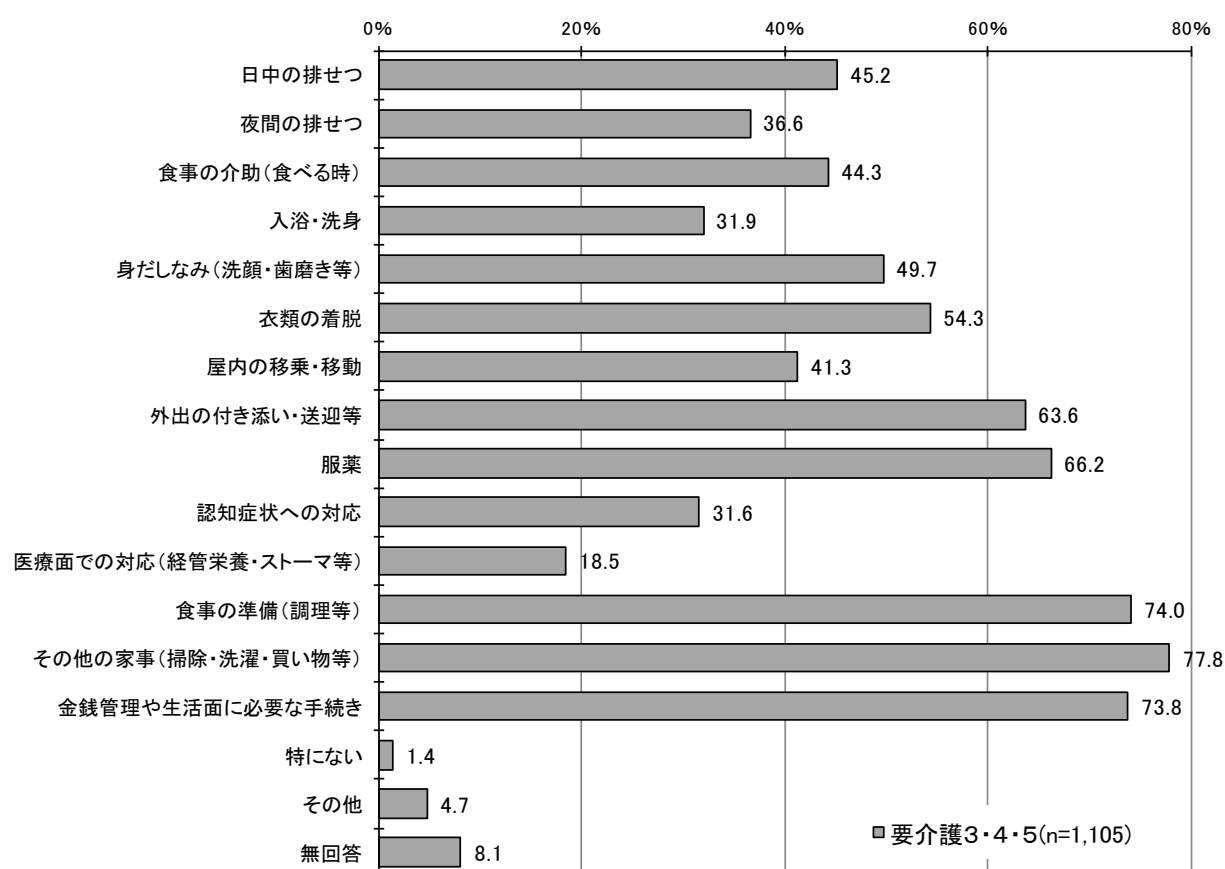
「ほぼ毎日」の割合が最も高く、『要介護1・2』20.7%、『要介護3・4・5』36.1%となっており、介護度が上がると通う頻度も増加している。



(3) 介護の内容

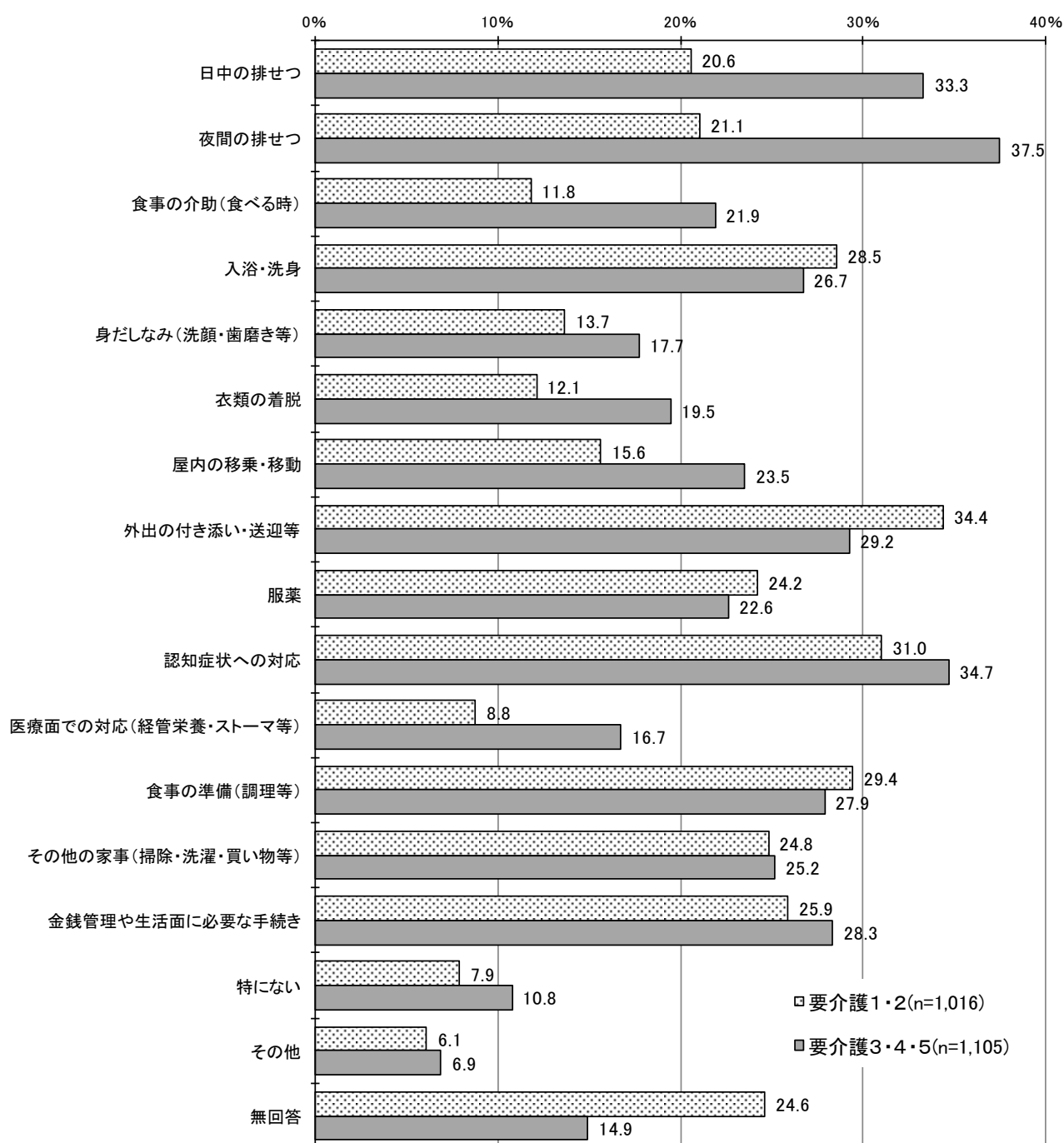
1) 介護者がしている介護の種類 【複数回答】

『要介護3・4・5』では「その他の家事（掃除・洗濯・買い物等）」の割合が77.8%で最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」(74.0%) が続き、以下「金銭管理や生活面に必要な手続き」(73.8%) などの順となっている。



2) 介護者が不安に感じる介護 【複数回答】

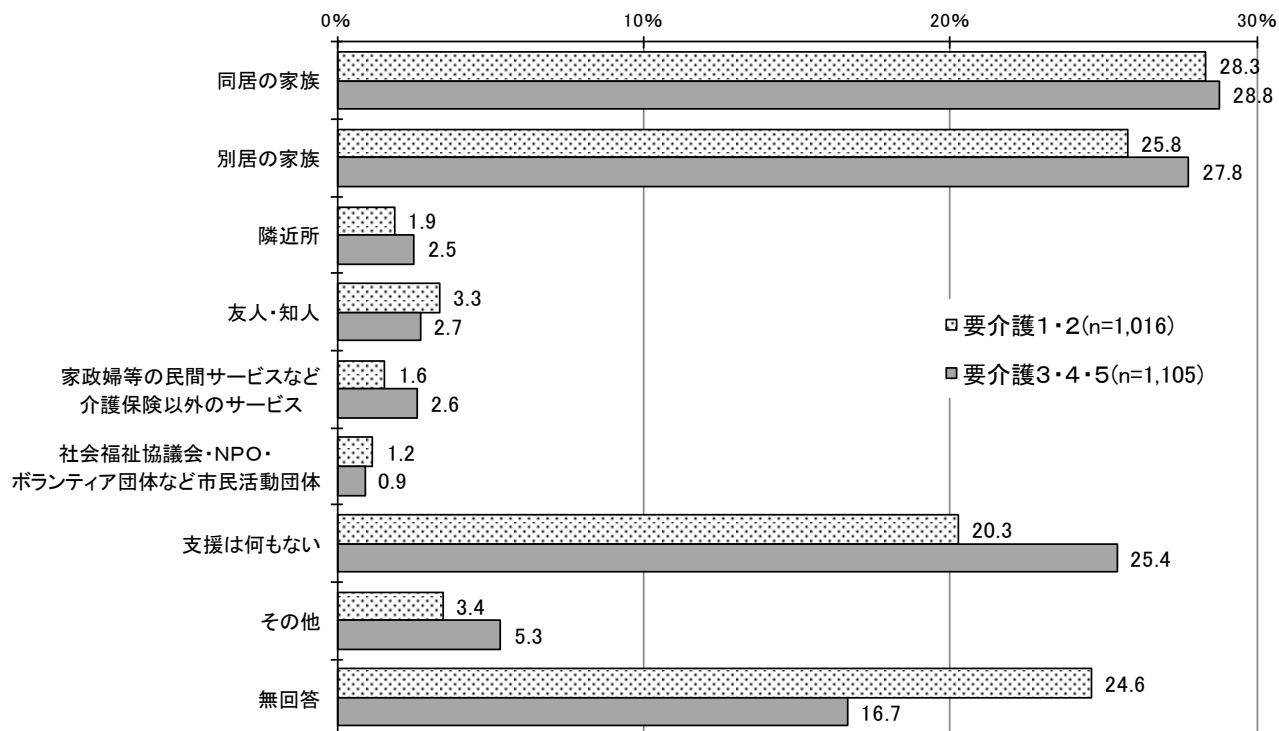
『要介護1・2』では「外出の付き添い・送迎等」の割合が34.4%で最も高く、『要介護3・4・5』では「夜間の排せつ」の割合が37.5%で最も高くなっている。



(4) 介護負担

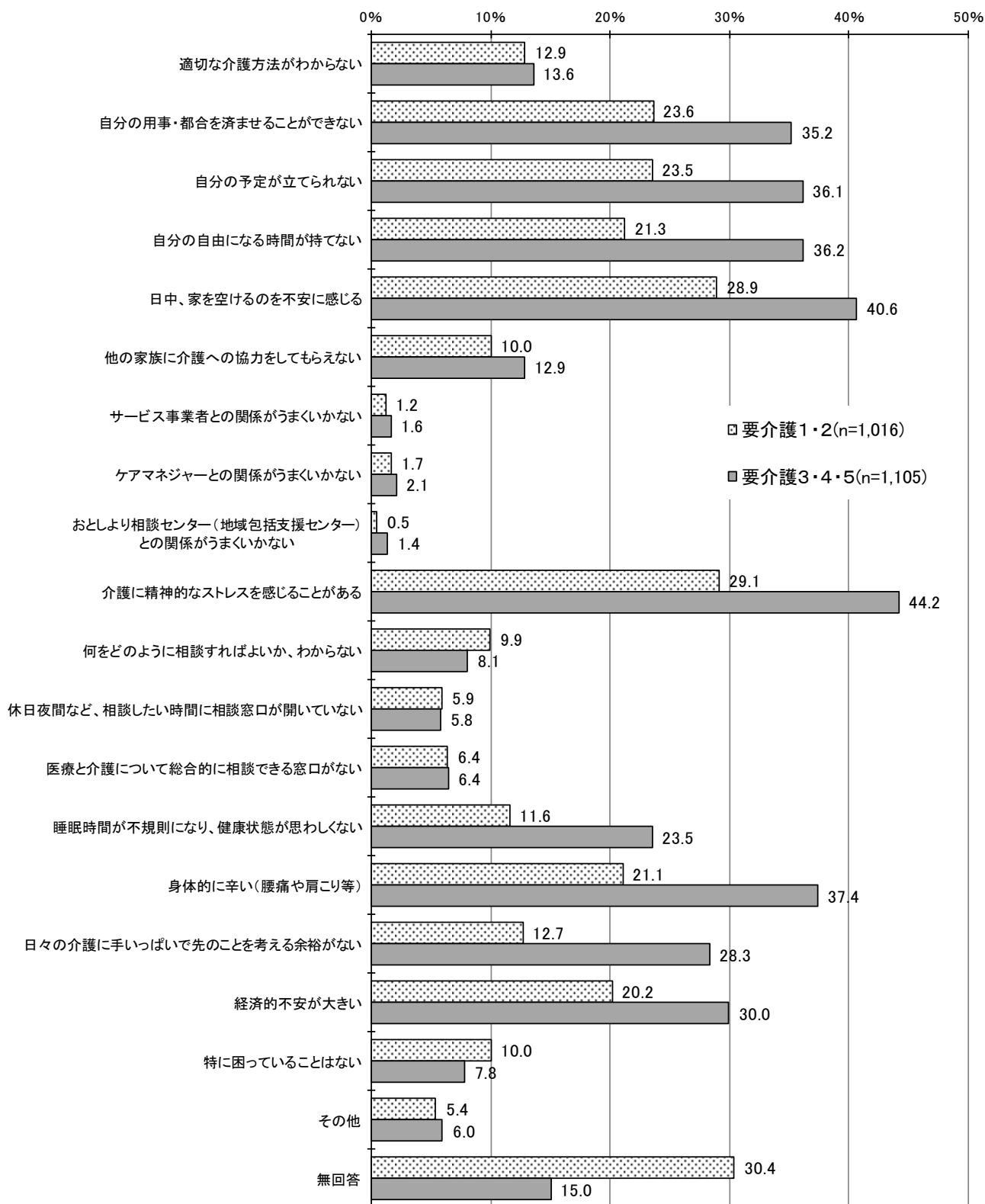
1) 介護保険サービス以外に介護や家事を支援してくれる人 【複数回答】

「同居の家族」の割合が最も高く、『要介護1・2』では28.3%、『要介護3・4・5』では28.8%となっている。



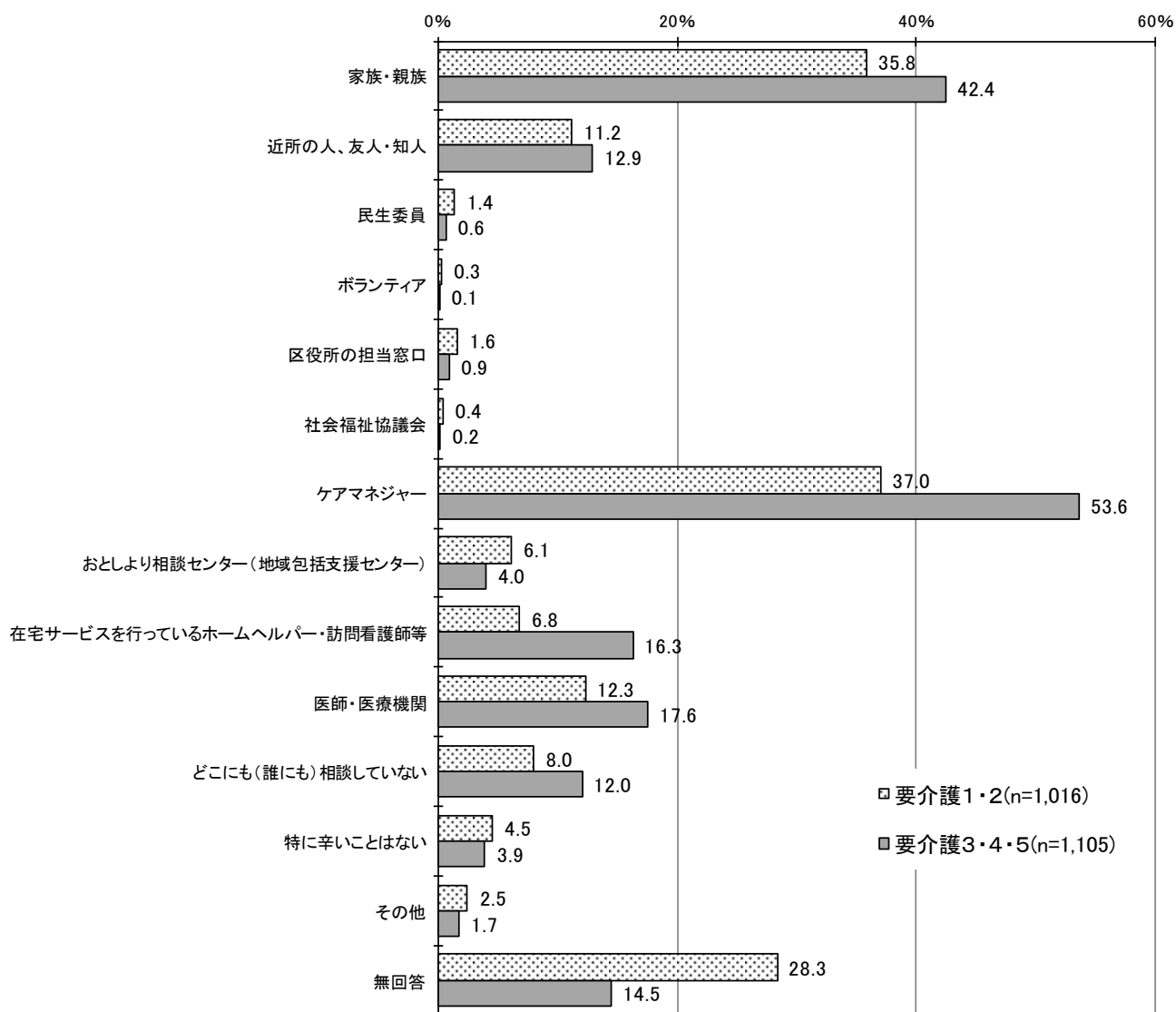
2) 介護をされていて困ったことや負担に感じること【複数回答】

介護をされていて困ったことや負担に感じることは、「介護に精神的なストレスを感じることもある」の割合が最も高く、『要介護1・2』では29.1%、『要介護3・4・5』では44.2%となっている。



3) 介護をしていて辛いときの相談相手【複数回答】

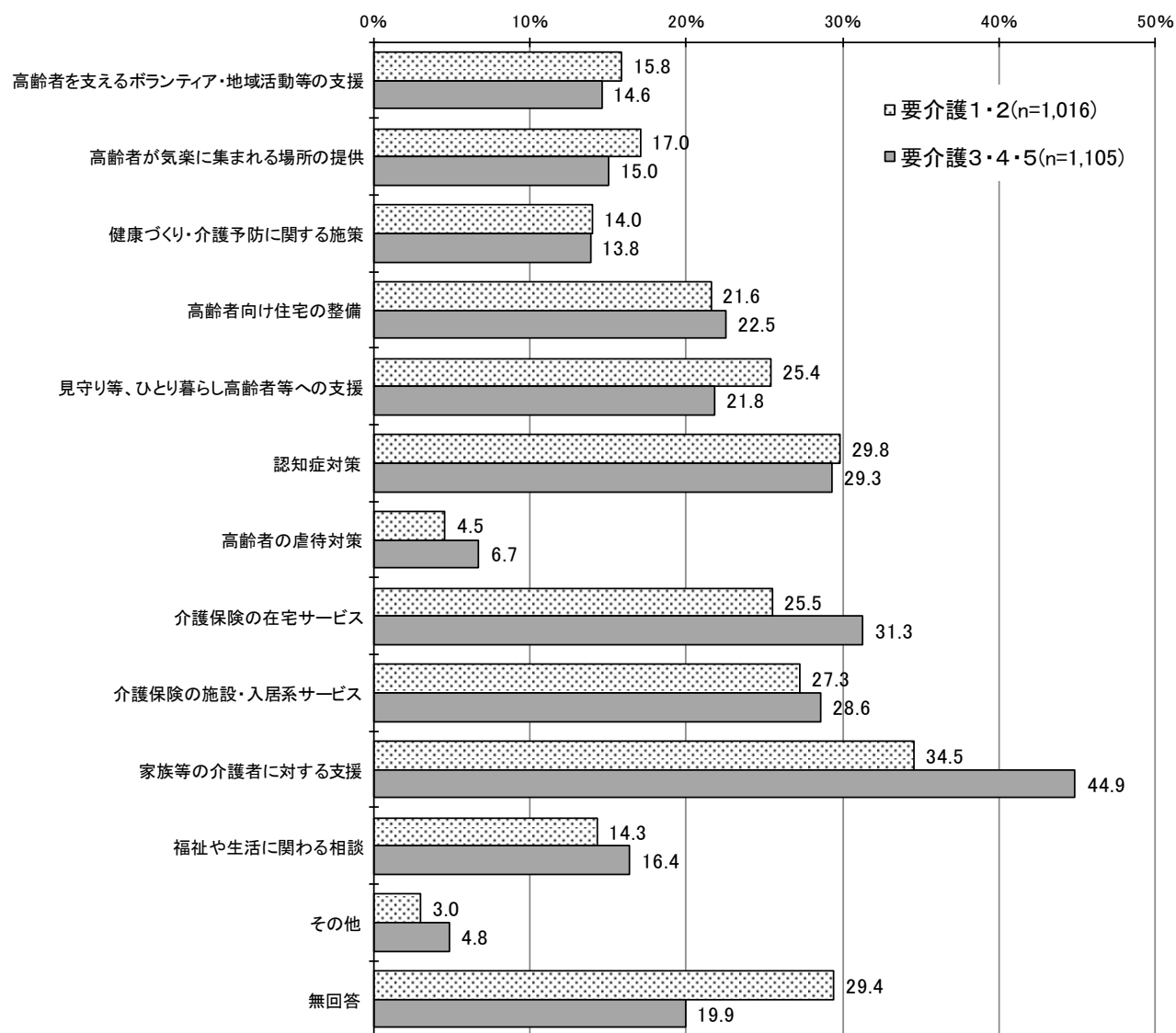
「ケアマネジャー」の割合が最も高く、『要介護1・2』では37.0%、『要介護3・4・5』では53.6%となっている。



(5) 区の高齢者施策

1) 介護者が希望する充実させてほしい高齢者施策【複数回答】

「家族等の介護者に対する支援」の割合が最も高く、『要介護1・2』では34.5%、『要介護3・4・5』では44.9%となっている。



Ⅲ. 介護サービス事業所調査

1 共通設問

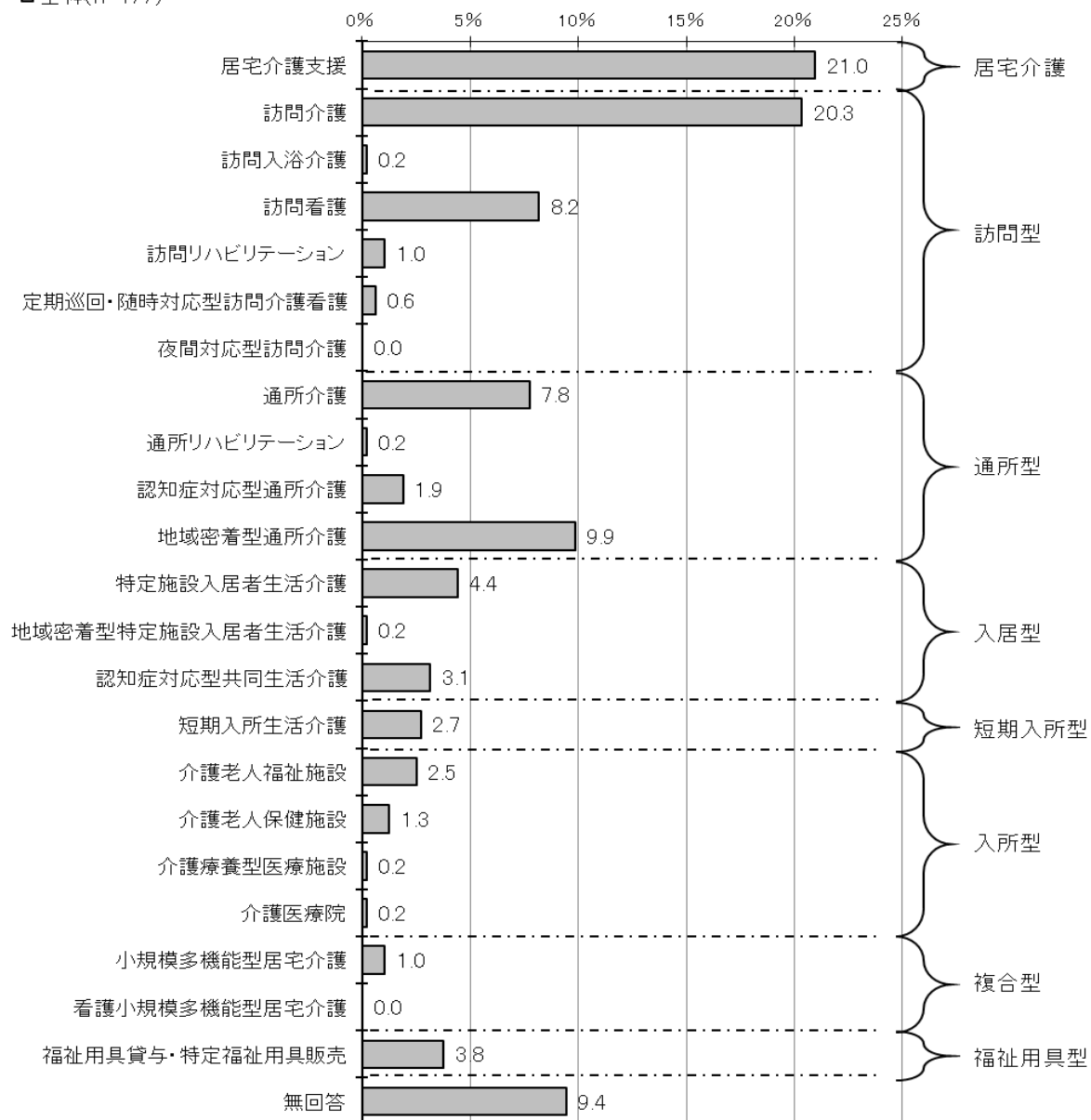
1 運営状況

(1) 事業所の事業種別

[調査票 P.2 問 4]

調査に回答した事業所の事業種別は、「居宅介護支援」の割合が21.0%で最も高く、次いで「訪問介護」(20.3%)の順となっている。なお、無回答も9.4%あった。

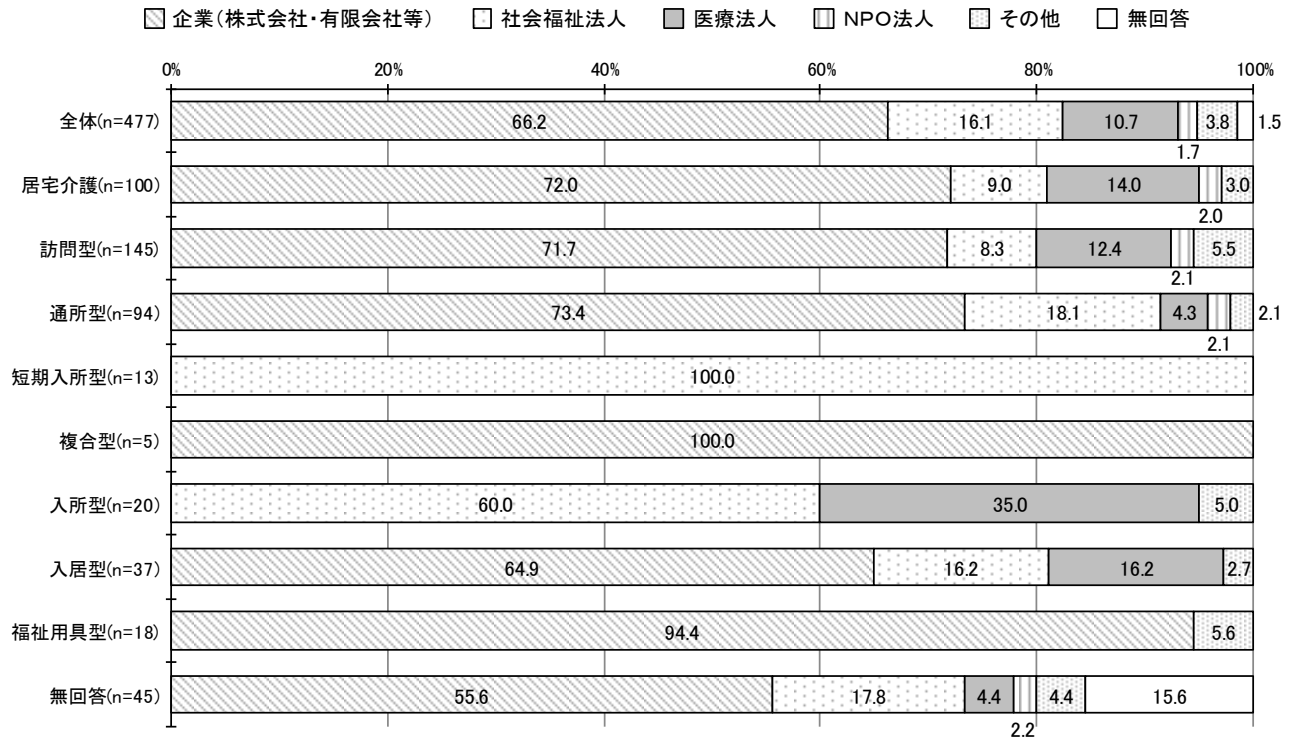
□ 全体(n=477)



(2) 事業所の経営主体

[調査票 P.2 問3]

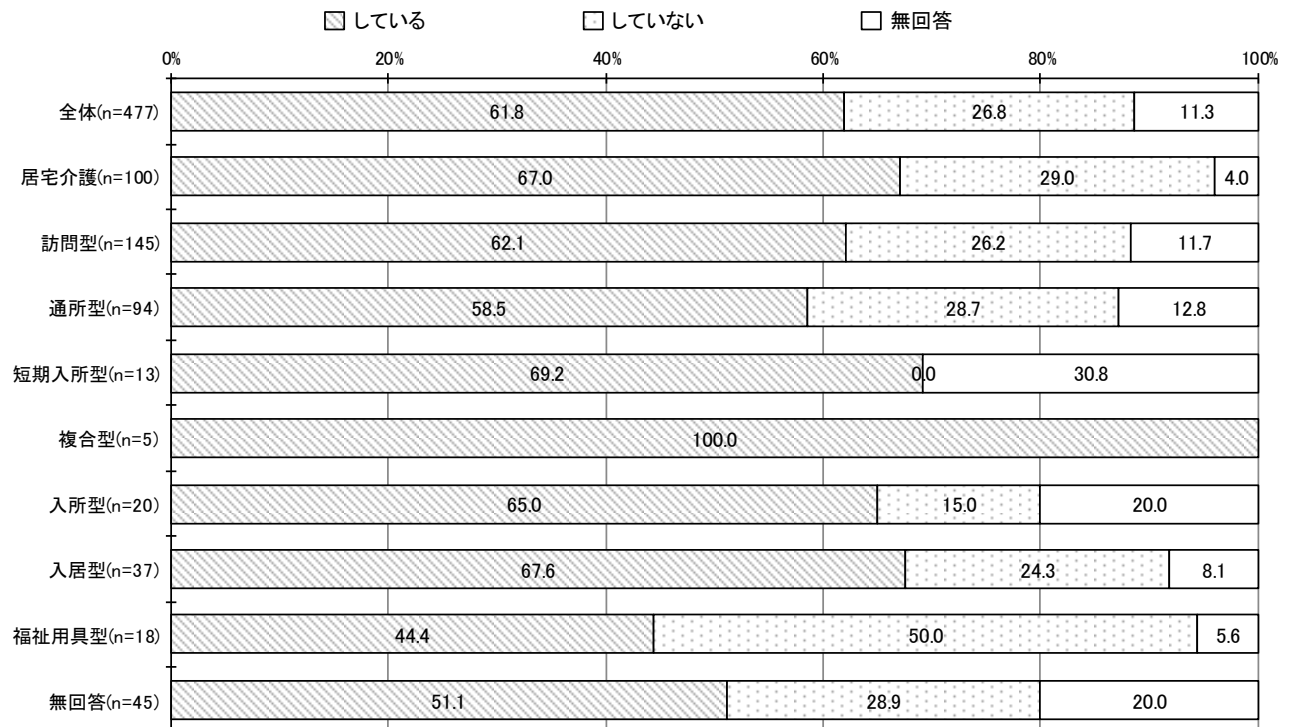
経営主体は「企業（株式会社・有限会社等）」の割合が最も高く、全体では66.2%を占めている。次いで「社会福祉法人」（16.1%）、「医療法人」（10.7%）などの順となっている。



(3) 「板橋区医療・介護・障がい福祉連携MAPシステム」への登録状況

[調査票 P.2 問2]

板橋区内の医療、介護及び障がい者福祉の施設・事業所をインターネット上で一体的に検索できるよう、区が構築している「MAPシステム」への登録は、全体の6割程度となっている。

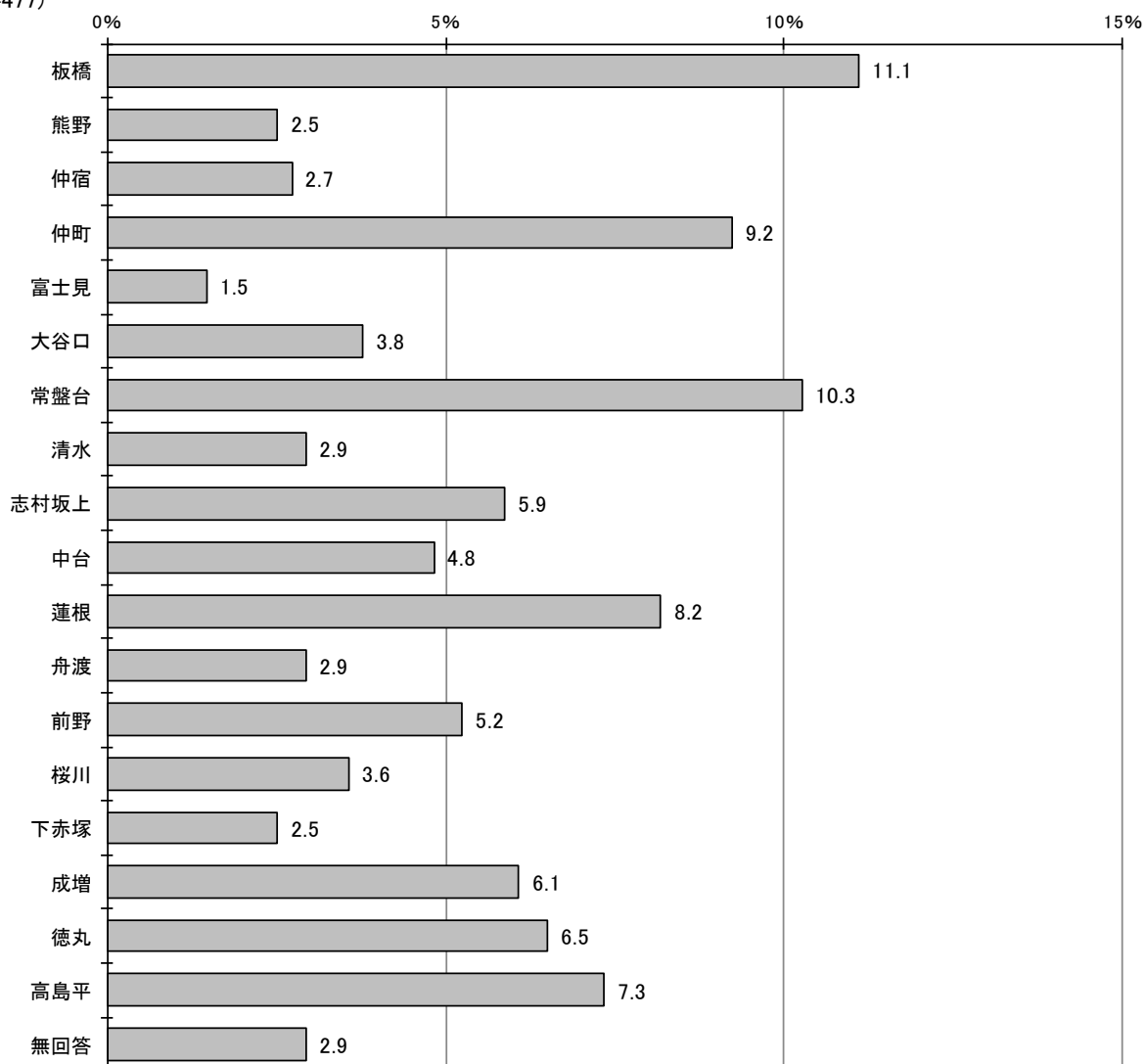


(4) 事業所の所在地

[調査票 P.2 問 1]

事業所の所在地を日常生活圏域別にみると、「板橋」地区の割合が11.1%で最も高く、次いで「常盤台」(10.3%)、「仲町」(9.2%)などの順となっている。

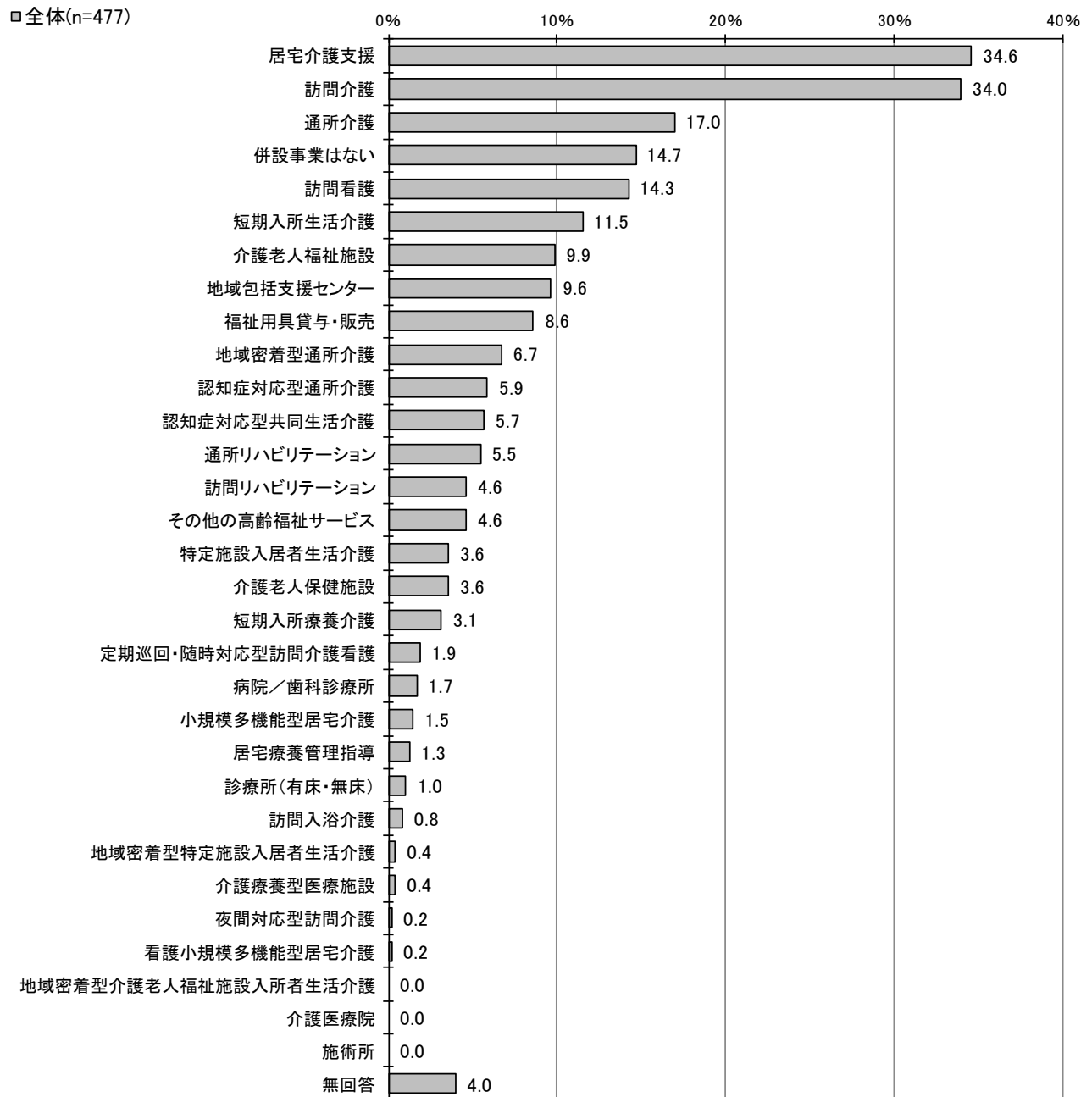
□全体(n=477)



(5) 併設されている介護サービス等【複数回答】

[調査票 P.2 問 5]

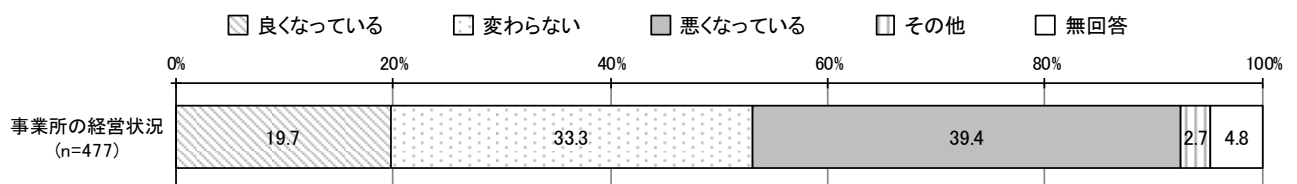
各介護サービス事業所に併設されている業種としては、「居宅介護支援」の割合が34.6%で最も高く、次いで「訪問介護」(34.0%)が続き、以下「通所介護」(17.0%)、「併設事業はない」(14.7%)などの順となっている。



(6) 事業所の経営状態

[調査票 P.3 問 7]

各事業所に昨年度と比較した経営状態を尋ねたところ、「良くなっている」と回答した事業所が全体の19.7%に対し、「悪くなっている」は39.4%となっており、「良くなっている」を上回る。

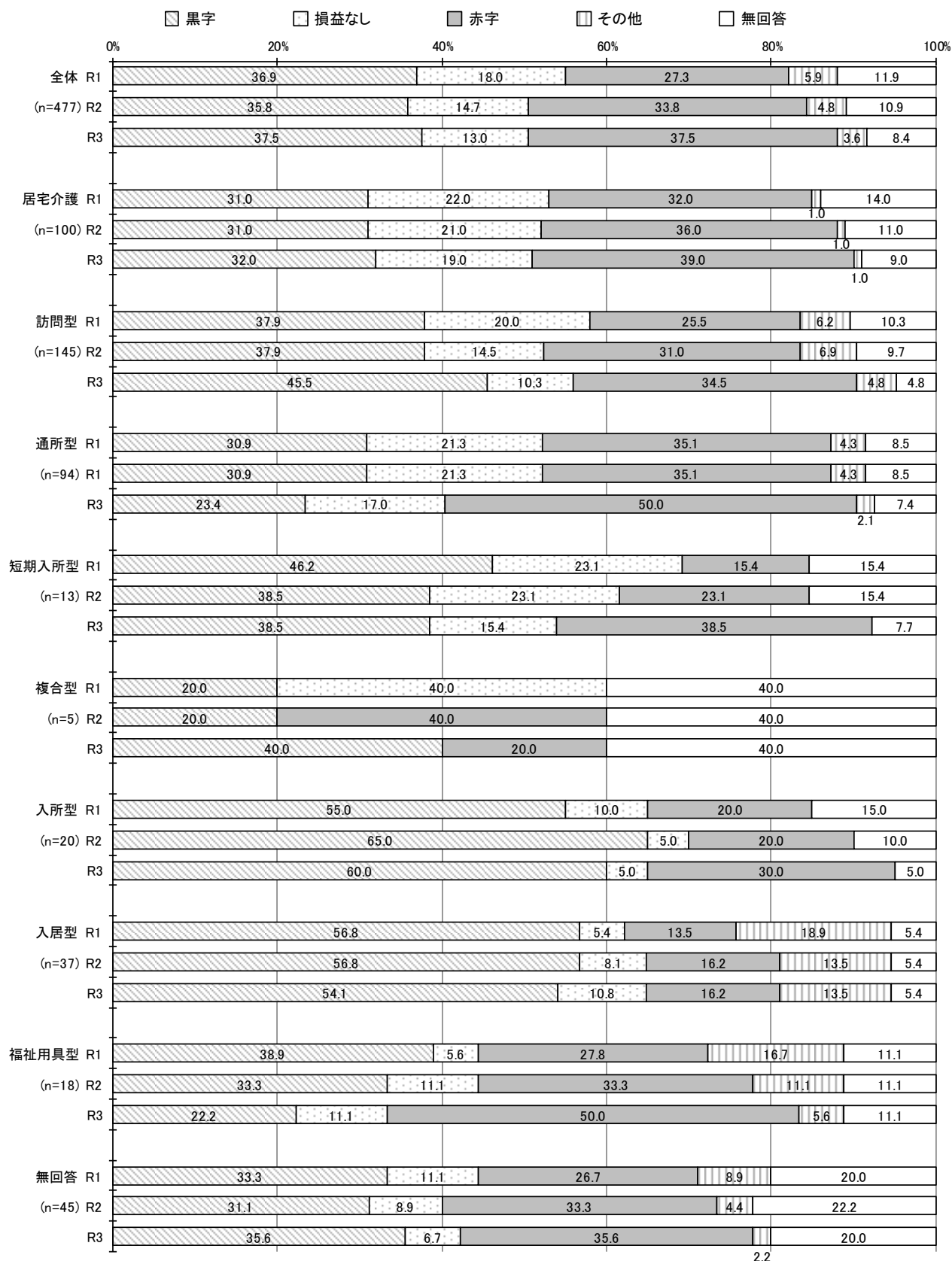


(7) 過去3年間の事業の採算

[調査票 P.3 問6]

過去3年間の採算を全体としてみると、黒字は35%台から37%台を推移していて大幅な変動がないのに対し、赤字は令和元年度27.3%、2年度33.8%、3年度37.5%と増加傾向にある。

サービス業種区別にみると、入所型の黒字が令和2年度から60%台、入居型は令和元年度から50%台を維持して高いのに対し、通所型と福祉用具型は令和3年度で20%台となっており、業種間の差が大きくなっている。

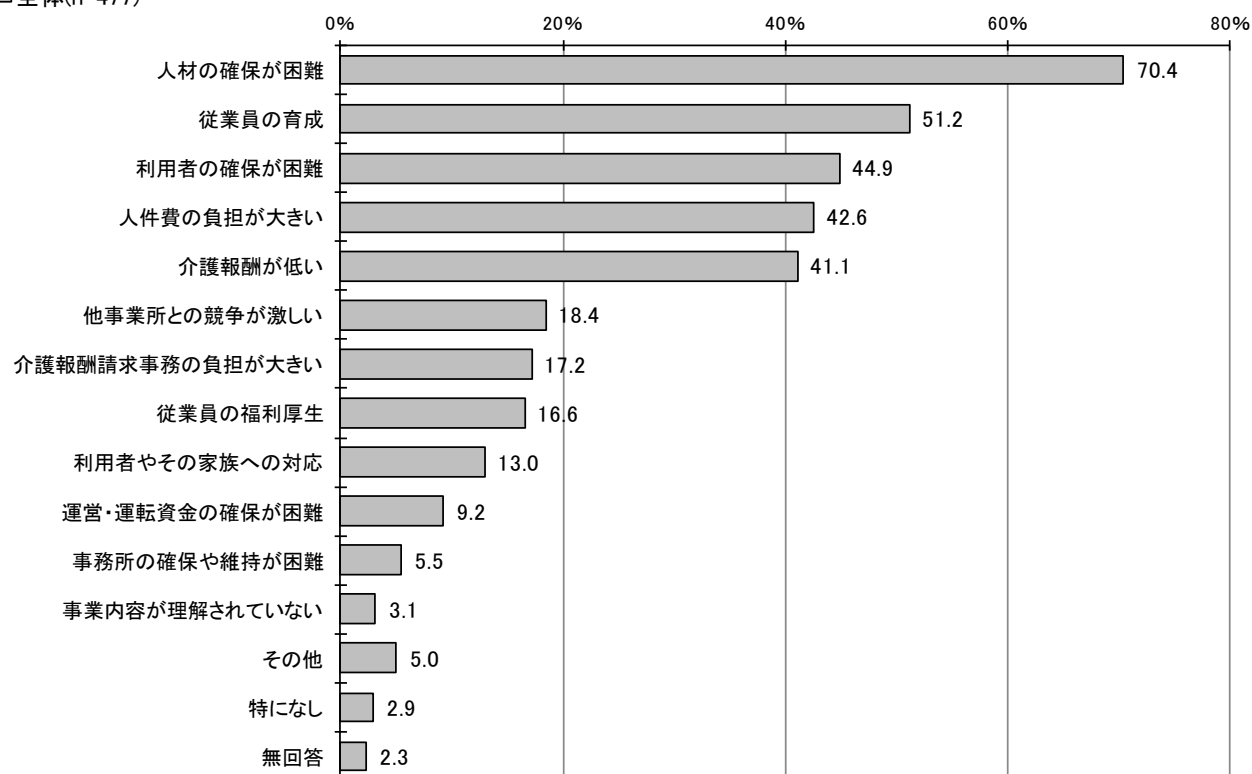


(8) 運営に関する課題 【複数回答】

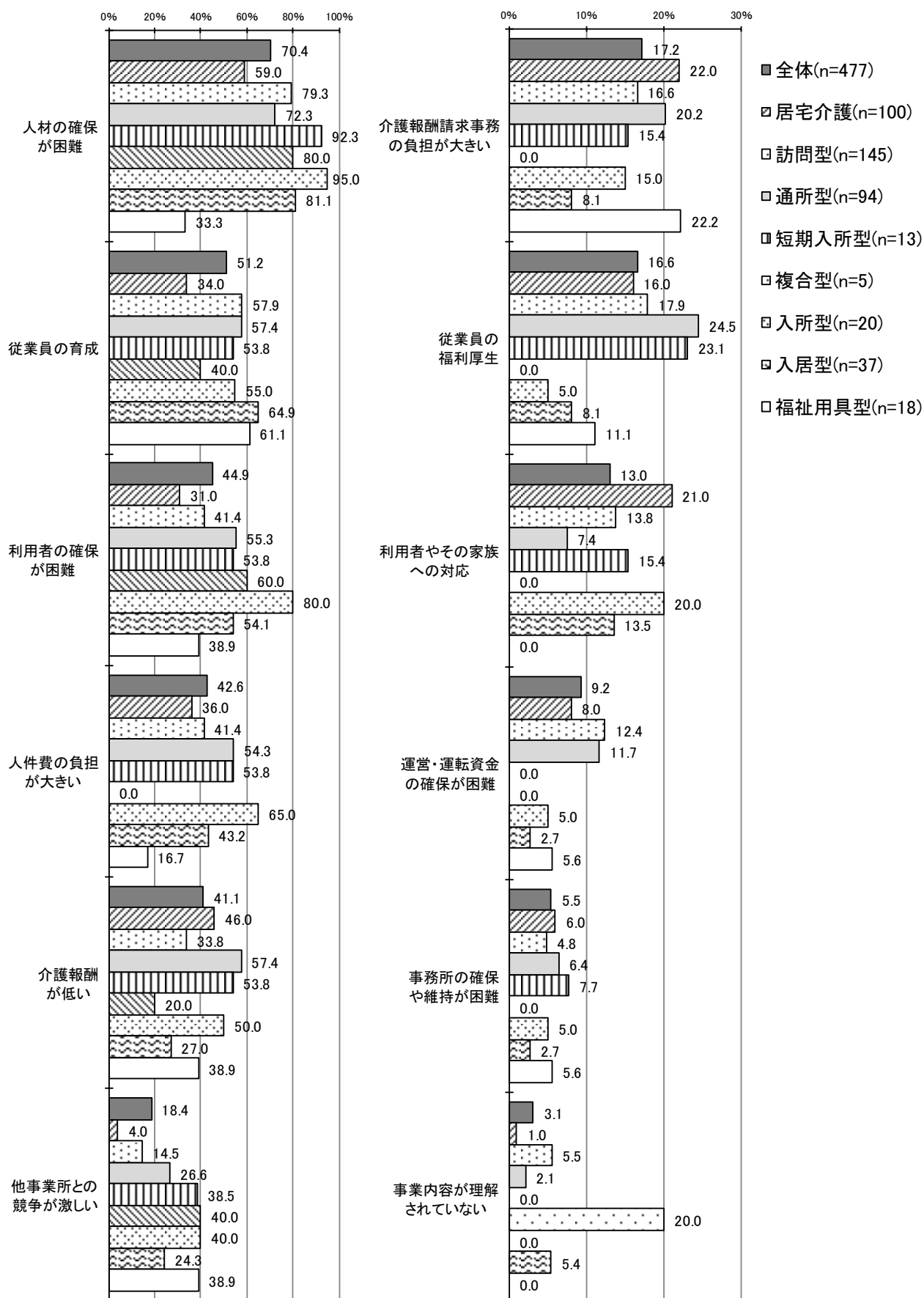
[調査票 P.3 問9]

「人材の確保が困難」の割合が70.4%で最も高く、次いで「従業員の育成」(51.2%)が続き、以下「利用者の確保が困難」(44.9%)、「人件費の負担が大きい」(42.6%)、「介護報酬が低い」(41.1%)などの順となっている。

□全体(n=477)



業種区分別 運営に関する課題

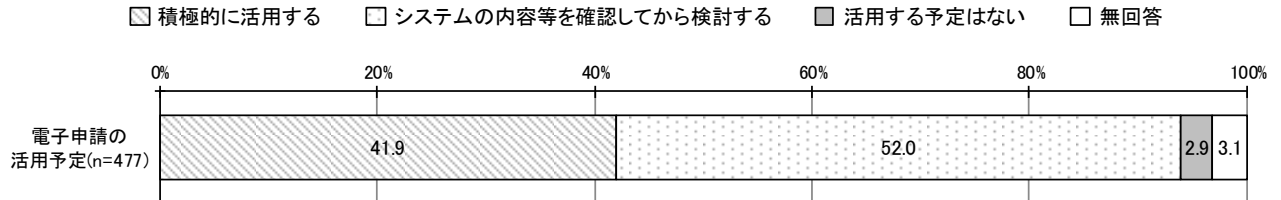


（９）電子申請のシステムについて

[調査票 P.3 問 8, 8-1]

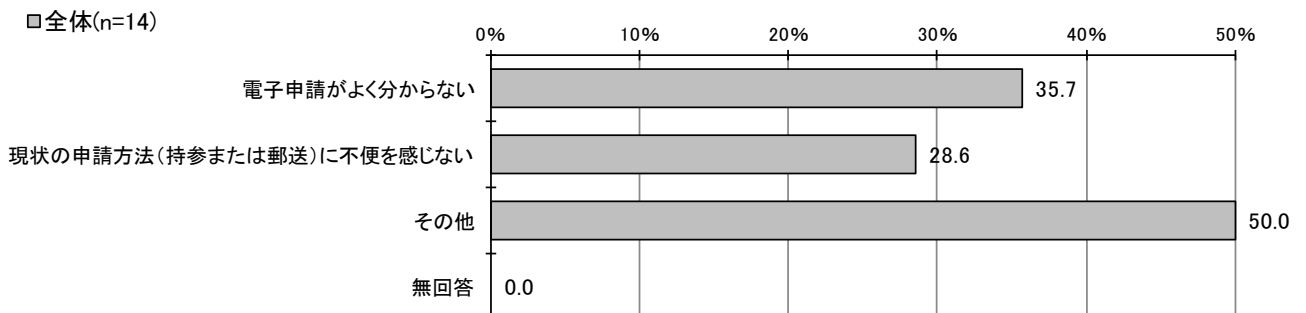
①電子申請の活用予定

指定（更新）申請、変更届等の電子申請の開始に向けて国がシステムを改修中であるが、電子申請の環境が整った場合、活用予定はあるかを尋ねたところ、「システムの内容等を確認してから検討する」と回答した事業所の割合が最も高く、52.0%となっている。次いで、「積極的に活用する」（41.9%）が続き、「活用する予定はない」は2.9%となっている。



②電子申請を活用しない理由（電子申請を活用していない事業所）【複数回答】

「電子申請がよく分からない」の割合が35.7%、「現状の申請方法（持参または郵送）に不便を感じない」が28.6%となっている。

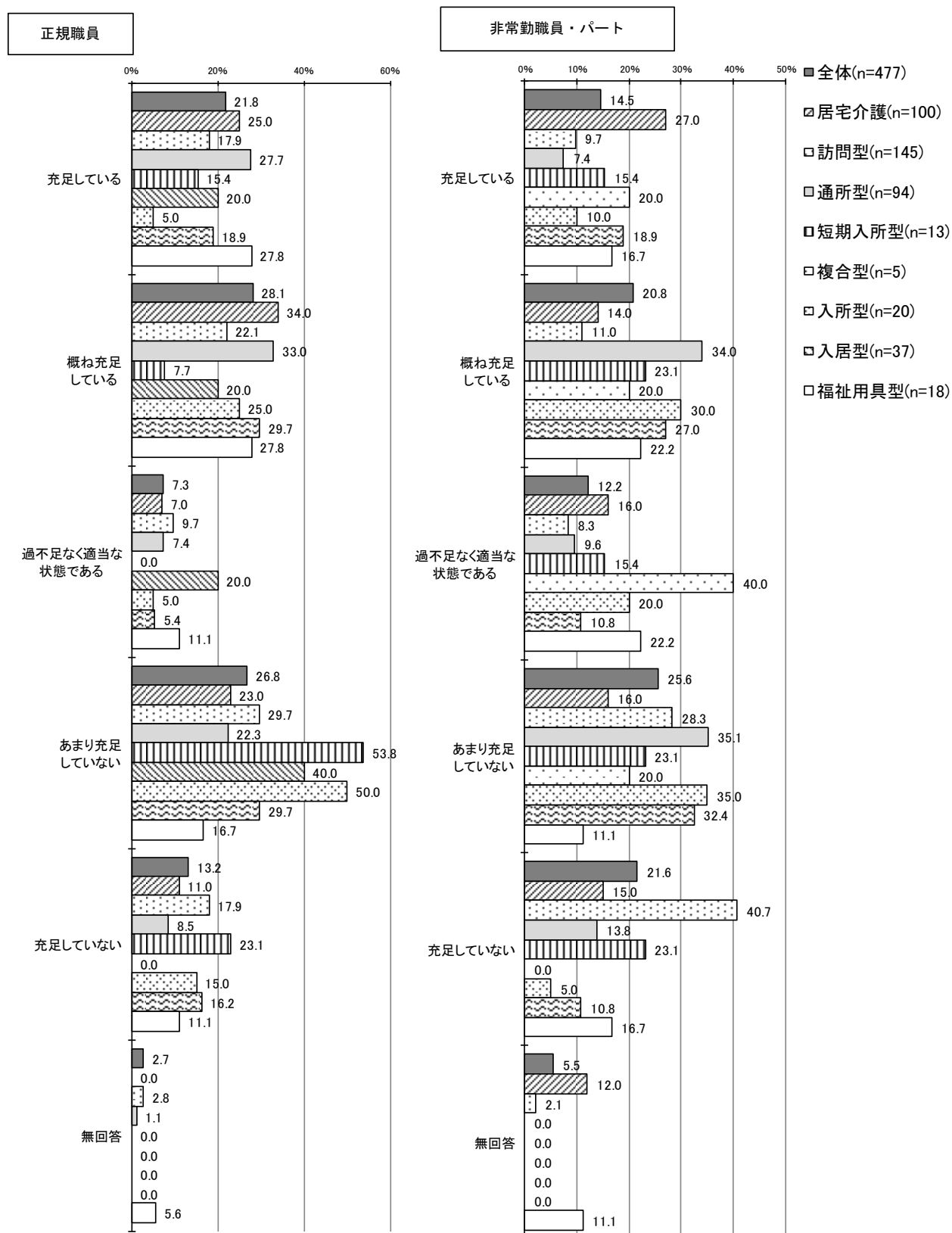


2 人材確保の状況・取り組み

(1) 従業員の充足度

[調査票 P.3 問10]

全体をみると、「充足していない」「あまり充足していない」と回答した事業所は、「正規職員」40.0%、「非常勤職員・パート」47.2%となっており、「非常勤職員・パート」の方が充足度は低くなっている。

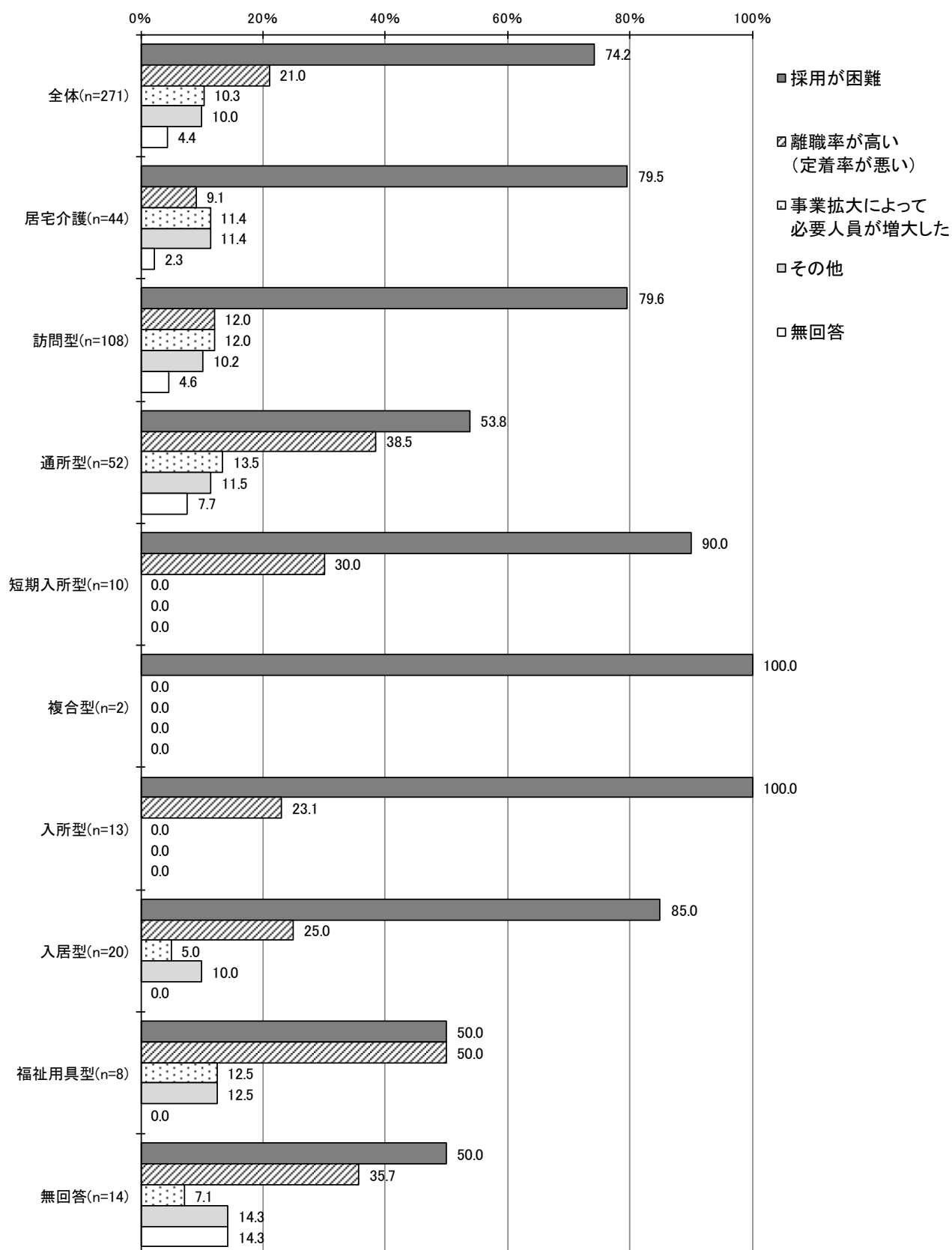


(2) 従業員が充足していない理由【複数回答】

[調査票 P.4 問 10-1]

全体をみると、「採用が困難」の割合が74.2%で7割以上を占めている。

「離職率が高い（定着率が悪い）」の割合は全体では21.0%となっているが、福祉用具型や通所型、短期入所型などでは30%以上と高くなっている。

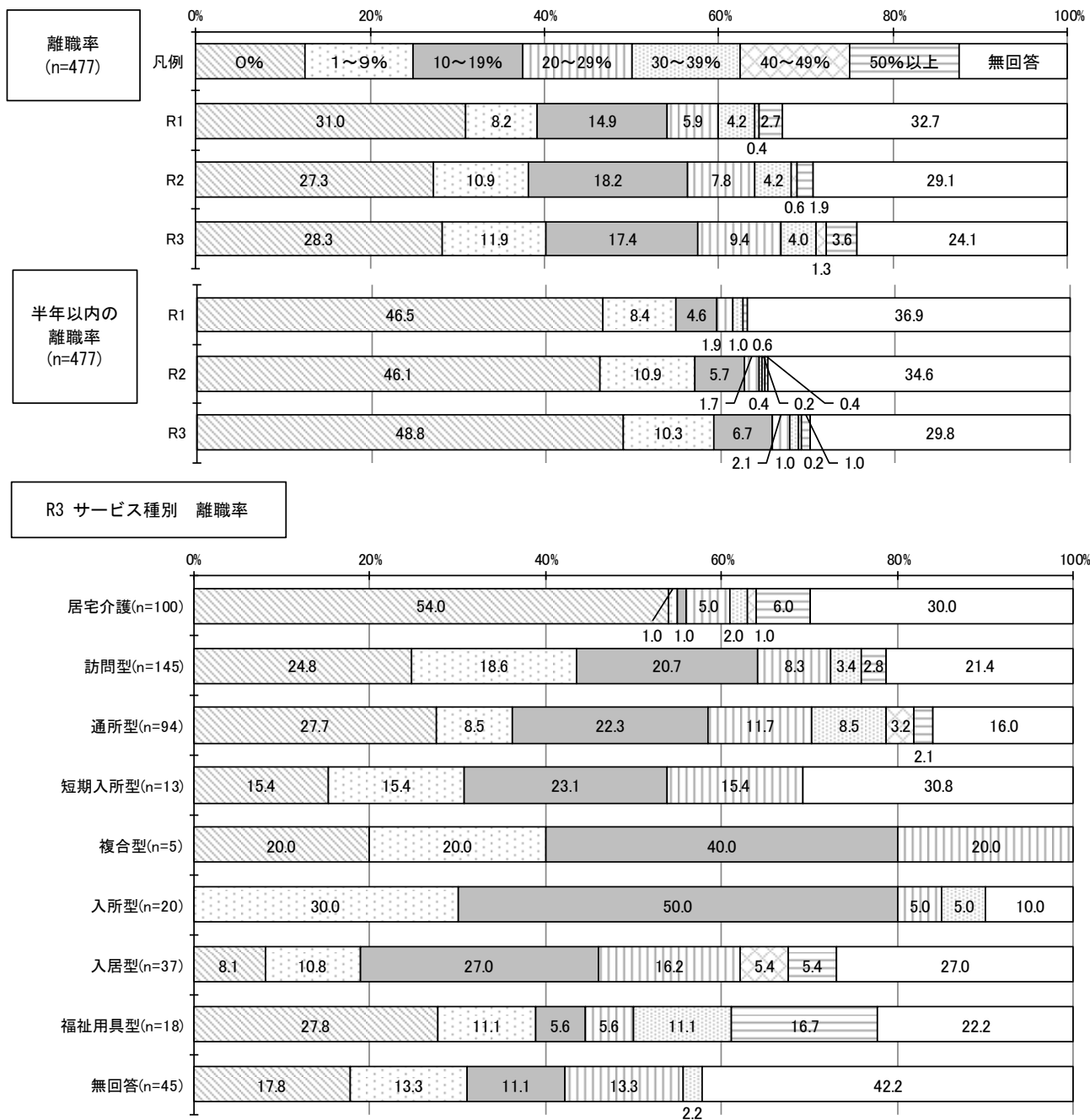


(3) 過去3年間の離職状況

[調査票 P.4 問11]

過去3年間の離職率をみると、約3割の事業所で「離職率0%」である一方、従業員の半数にあたる「離職率50%以上」が離職したと回答する事業所も毎年度2.0~3.0%程度あった。

業種区分別にみると、「離職率0%」が居宅介護で54.0%であるのに対し、入所型では「離職率10~19%」が50.0%となっている。

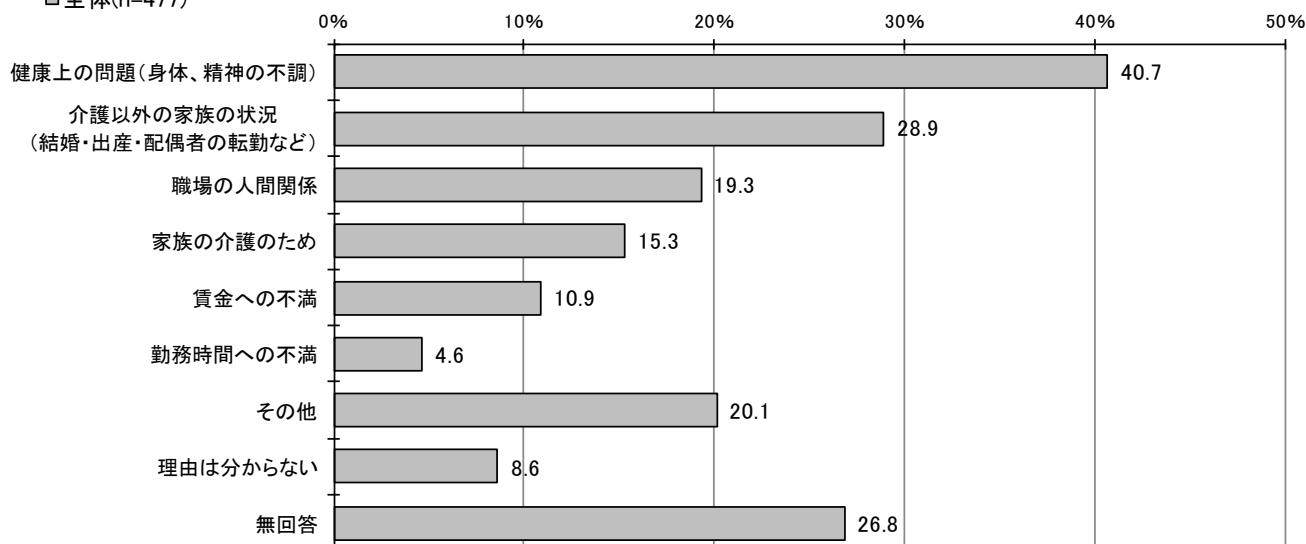


(4) 離職者の退職理由【複数回答】

[調査票 P.4 問 12]

「健康上の問題（身体、精神の不調）」の割合が40.7%で最も高く、次いで「介護以外の家族の状況（結婚・出産・配偶者の転勤など）」(28.9%)が続き、以下「職場の人間関係」(19.3%)、「家族の介護のため」(15.3%)などの順となっている。

□全体(n=477)



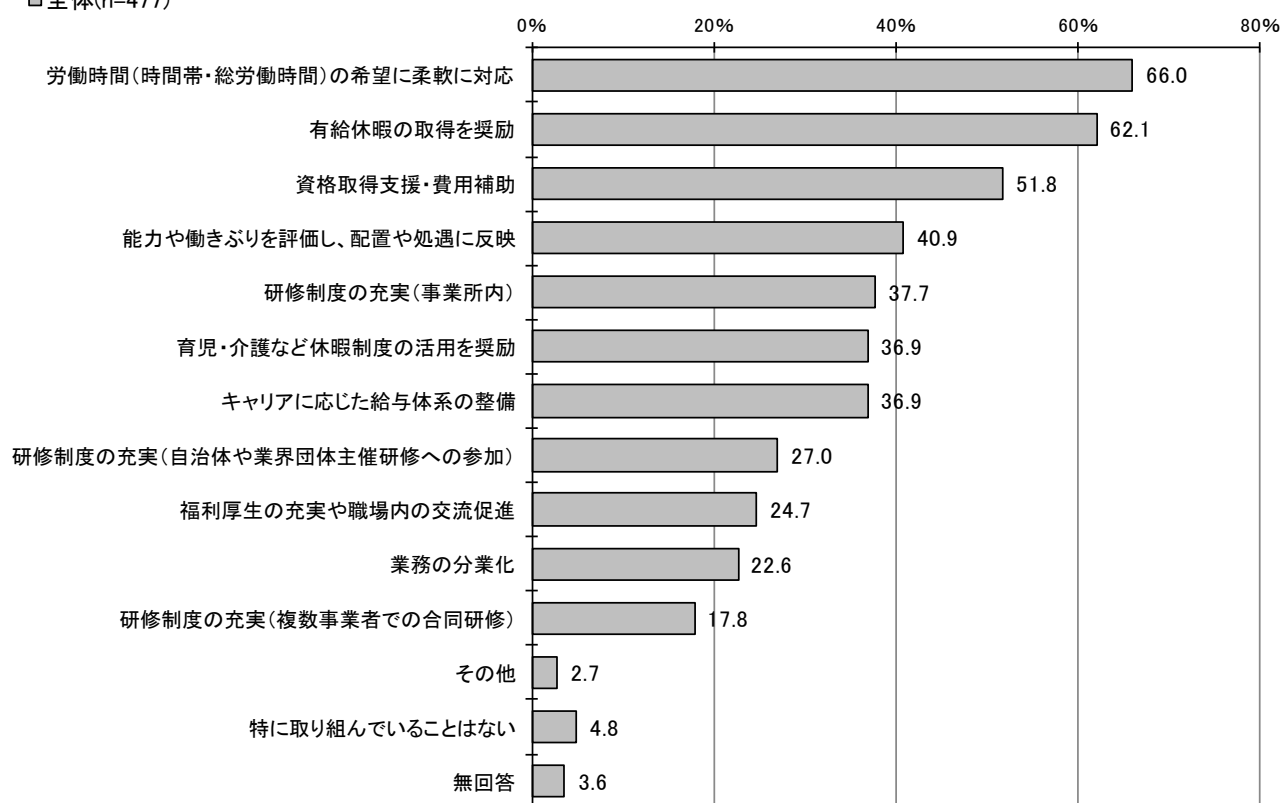
(5) 従業員の離職防止・定着支援や人材確保の状況【複数回答】

①離職防止・定着支援のための取組み

[調査票 P.4 問 13(1)]

既に働いている従業員に対する取組みとしては、「労働時間（時間帯・総労働時間）の希望に柔軟に対応」の割合が66.0%で最も高く、次いで「有給休暇の取得を奨励」(62.1%)が続き、以下「資格取得支援・費用補助」(51.8%)などの順となっている。

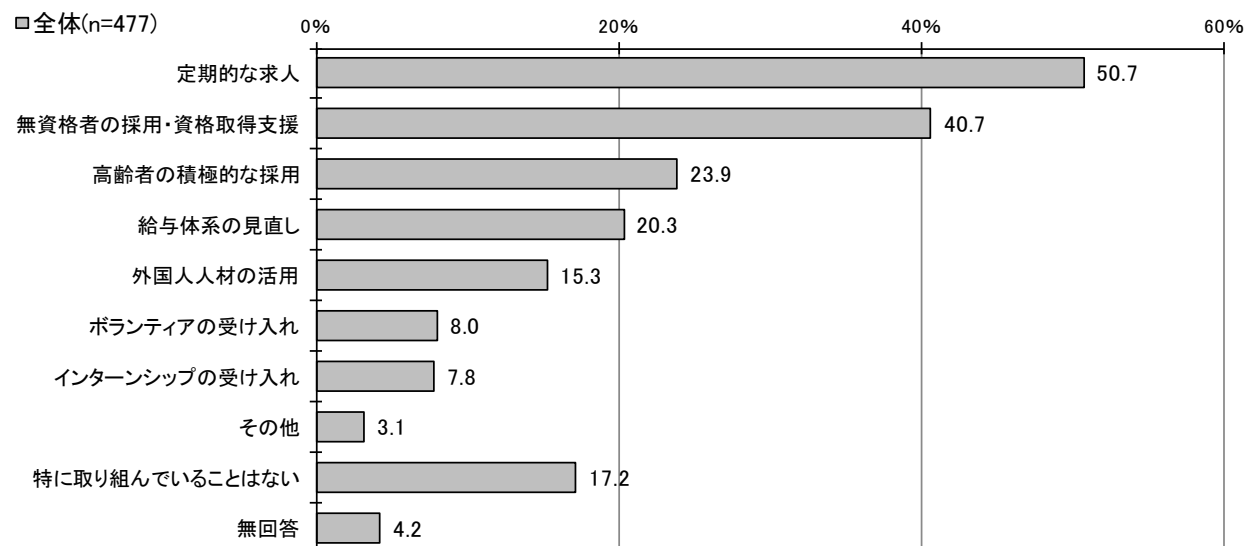
□全体(n=477)



②新規の人材確保に向けた取組み

[調査票 P.4 問 13(2)]

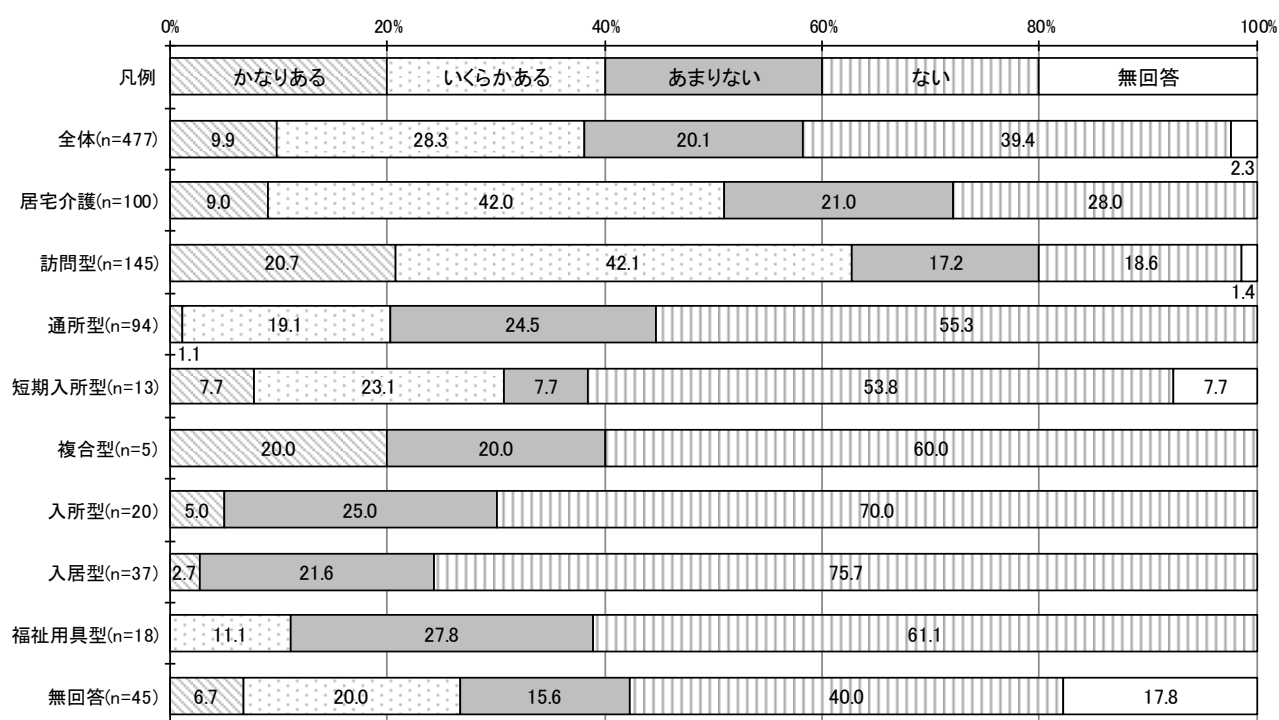
「定期的な求人」の割合が50.7%で最も高く、次いで「無資格者の採用・資格取得支援」(40.7%)が続き、以下「高齢者の積極的な採用」(23.9%)等の順となっている。



(6) 人材不足により、新規利用者の受け入れを断ったこと

[調査票 P.5 問 14]

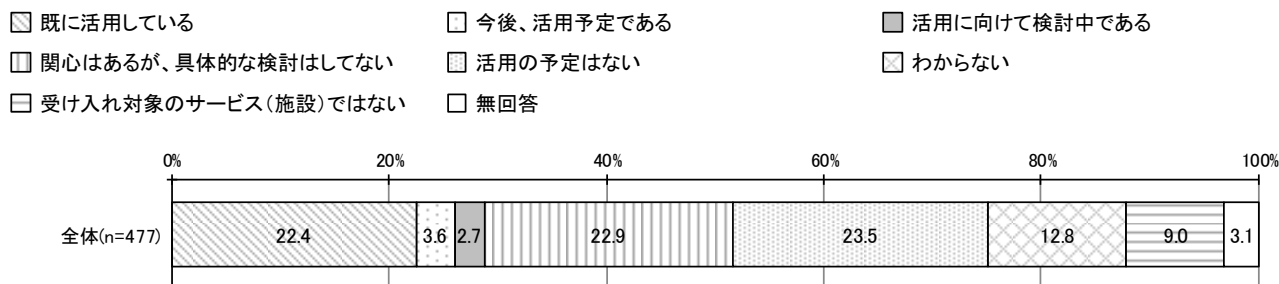
サービスの利用申込みがあった際に、受け入れを断ったことが「かなりある」「いくらかある」としたのは、訪問型の割合が62.8%で最も高く、次いで居宅介護(51.0%)の順となっている。
入所型、入居型では「ない」の割合が7割を超えている。



(7) 外国人人材の活用状況

[調査票 P.5 問 15]

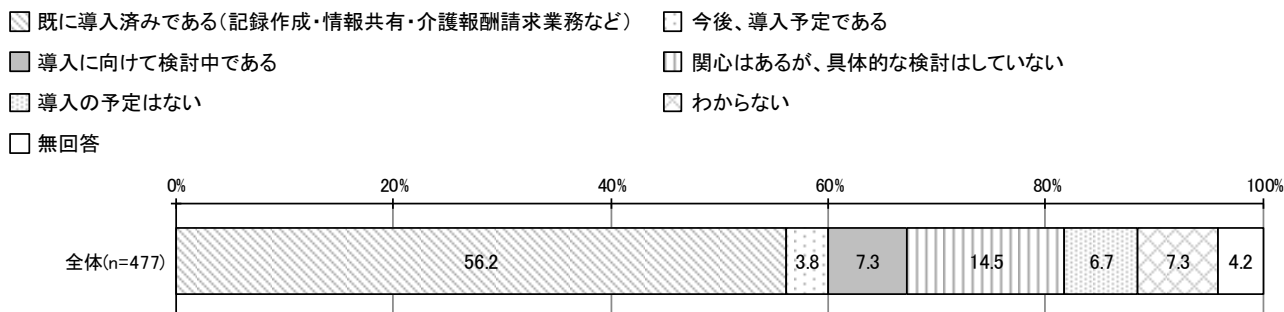
「活用の予定はない」の割合が23.5%に対し、「既に活用している」が22.4%で同じくらいの割合となっている。なお、「関心はあるが、具体的な検討はしていない」の割合は22.9%でこちらも同じくらいの割合となっている。



(8) ICT機器の導入状況

[調査票 P.5 問 16]

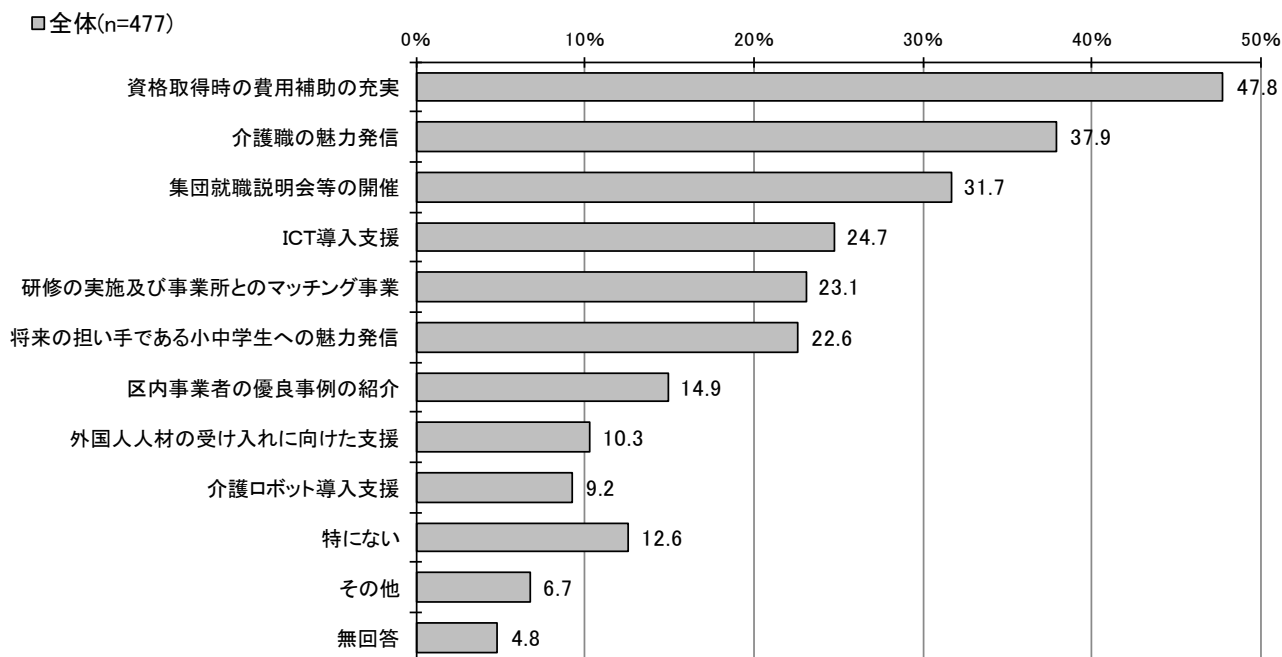
「既に導入済みである」の割合が56.2%で半数以上を占めている。



(9) 人材確保や負担軽減に関して区に求めること【複数回答】

[調査票 P.5 問 17]

「資格取得時の費用補助の充実」の割合が47.8%で最も高くなっている。次いで「介護職の魅力発信」(37.9%)が続き、以下「集団就職説明会等の開催」(31.7%)などの順となっている。

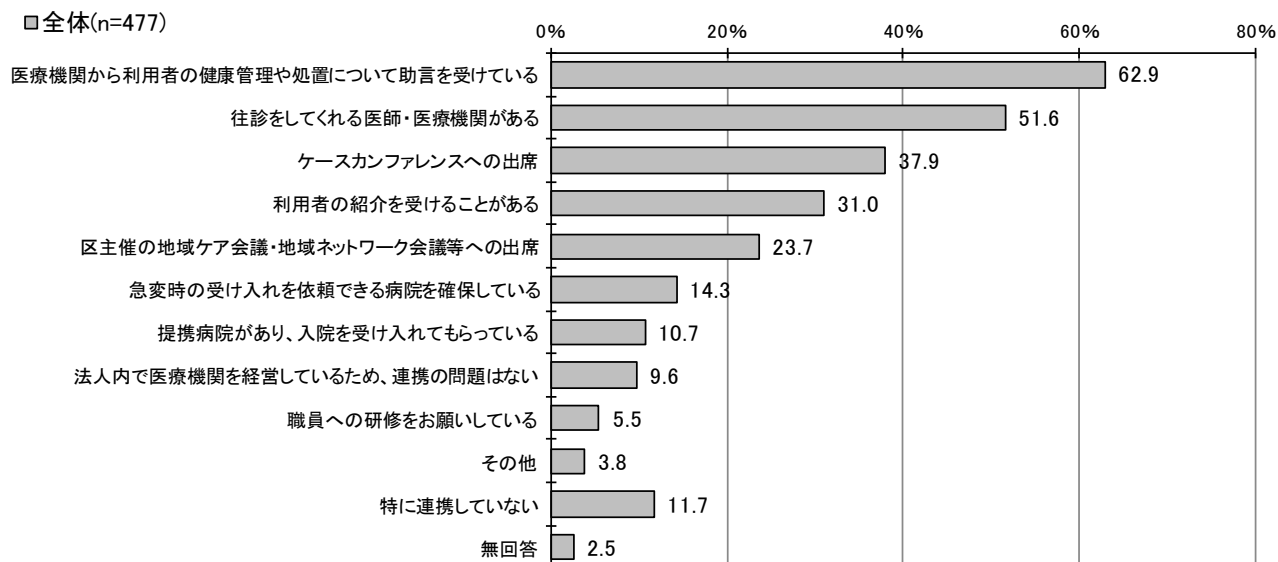


3 医療機関との連携

(1) 医療機関との連携 【複数回答】

[調査票 P.5 問18]

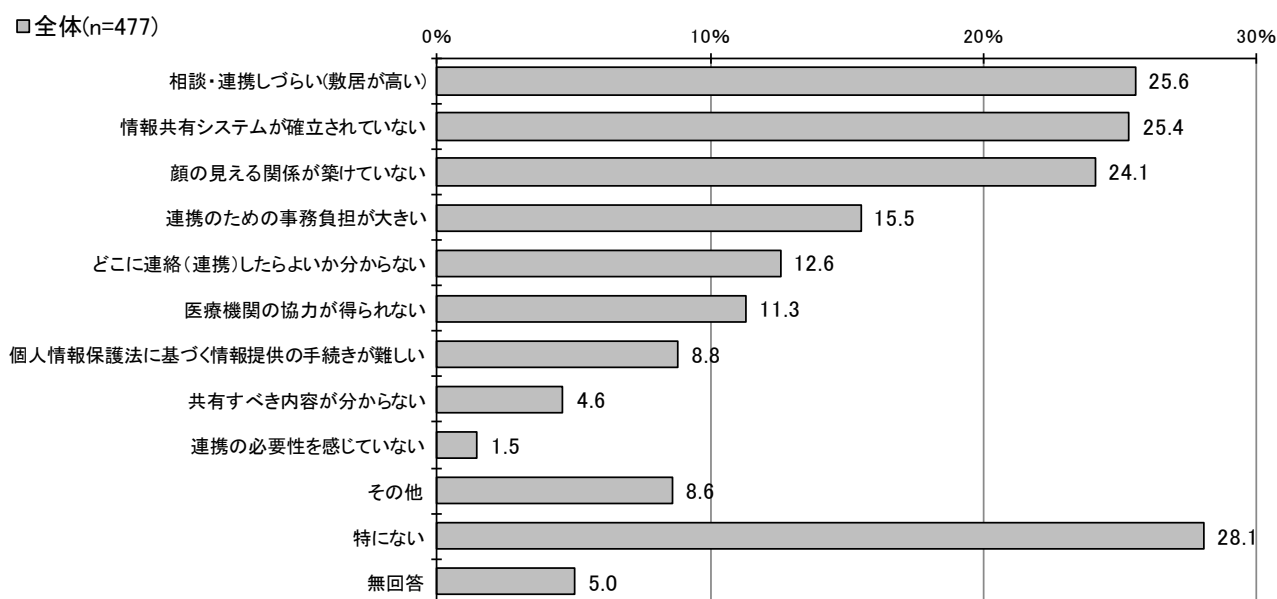
「医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている」の割合が62.9%で最も高く、次いで「往診をしてくれる医師・医療機関がある」(51.6%)が続き、以下「ケースカンファレンスへの出席」(37.9%)などの順となっている。



(2) 医療機関との連携にあたっての課題 【複数回答】

[調査票 P.6 問19]

「相談・連携しづらい(敷居が高い)」(25.6%)、「情報共有システムが確立されていない」(25.4%)、「顔の見える関係が築けていない」(24.1%)などの割合が高くなっている。



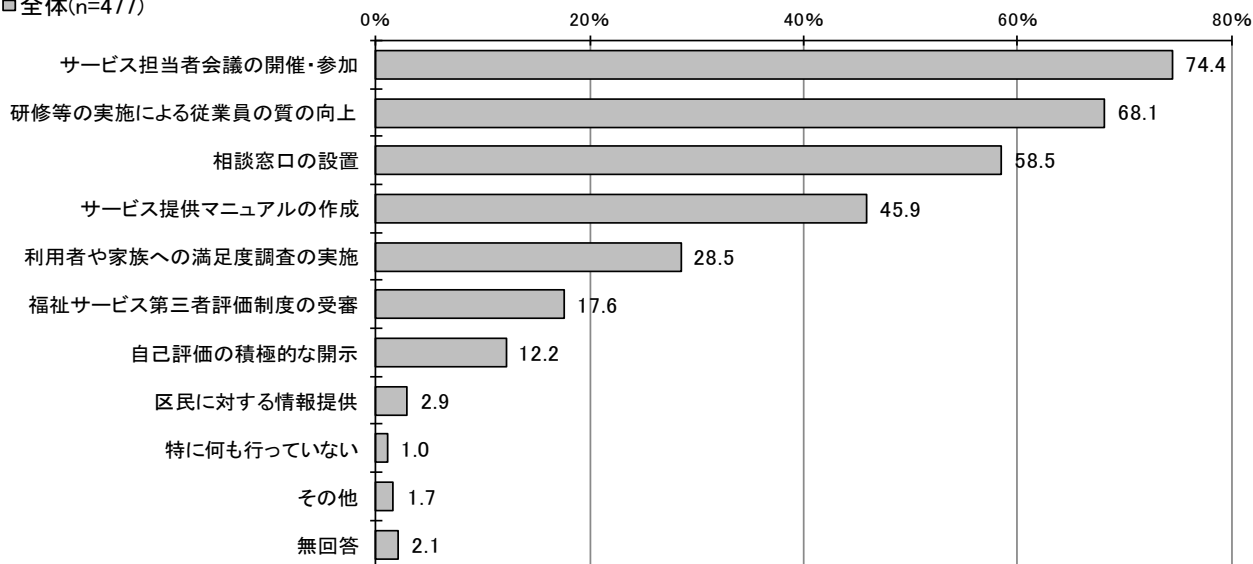
4 サービス向上の取り組み

(1) サービスの質の向上のための取組み【複数回答】

[調査票 P.6 問20]

「サービス担当者会議の開催・参加」の割合が74.4%で最も高く、次いで「研修等の実施による従業員の質の向上」(68.1%)が続き、以下「相談窓口の設置」(58.5%)、「サービス提供マニュアルの作成」(45.9%)などの順となっている。

□全体(n=477)



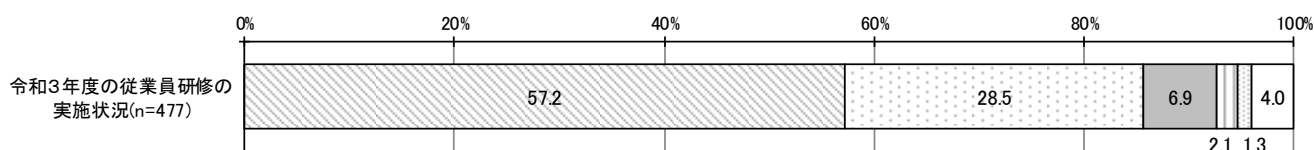
(2) 従業員研修

[調査票 P.6 問21, 21-1]

①実施状況

従業員研修を「実施していない」と回答したのは2.1%のみで、9割以上の事業所が何らかの研修を実施している。

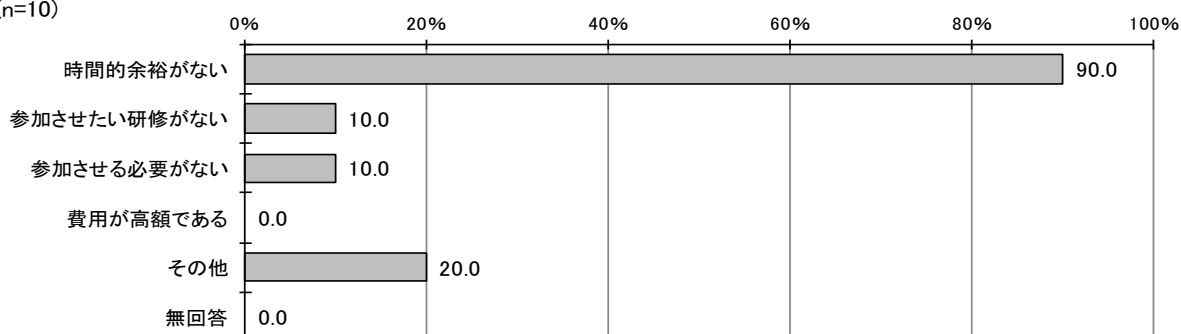
- ☒ 内部研修を実施し、外部研修(区の研修を含む)にも参加した
- ☐ 内部研修は実施したが、外部研修(区の研修を含む)に参加する機会はない
- ☐ 内部研修は実施しなかったが、外部研修(区の研修を含む)には参加した
- ☐ 内部研修と外部研修(区の研修を含む)のいずれも実施・参加していない
- ☐ その他
- ☐ 無回答



②いずれの研修も実施していない理由(研修を実施していない事業所)【複数回答】

「時間的余裕がない」の割合が90.0%、「参加させたい研修がない」「参加させる必要がない」が同率10.0%となっている。「費用が高額である」と回答した事業所はなかった。

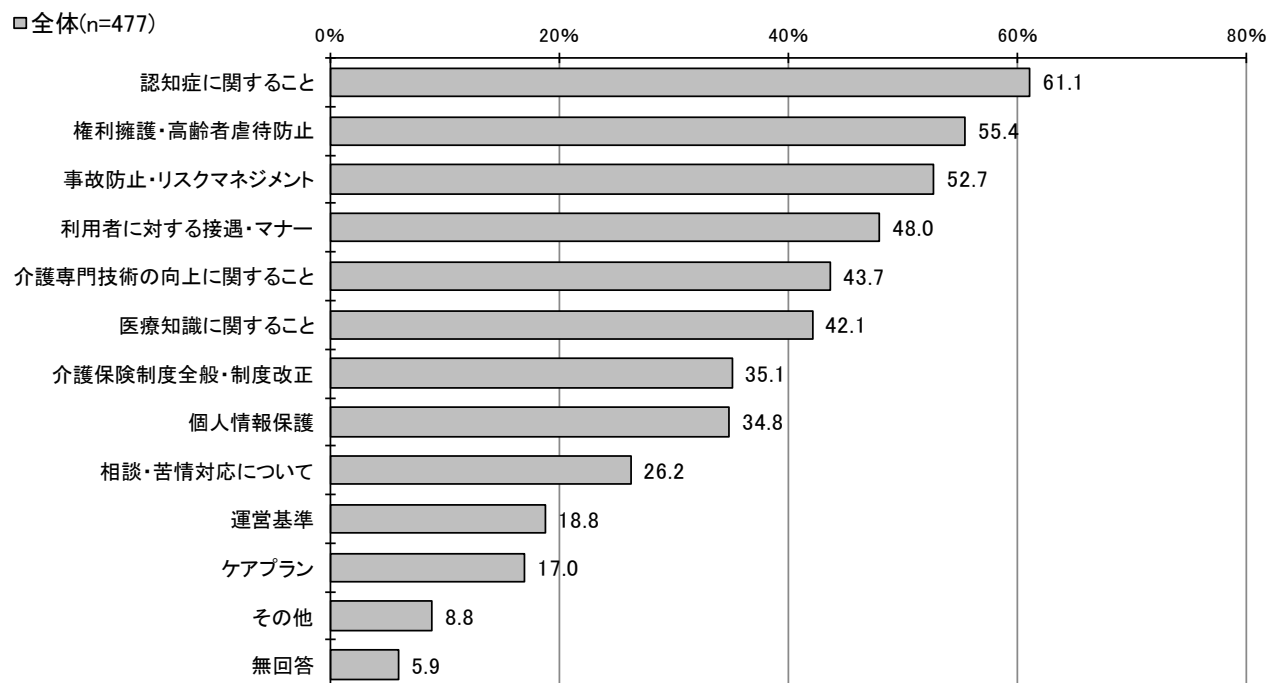
□全体(n=10)



(3) 実施した研修の内容 【複数回答】

[調査票 P.6 問 21-2]

「認知症に関すること」の割合が61.1%で最も高く、次いで「権利擁護・高齢者虐待防止」(55.4%)が続き、以下「事故防止・リスクマネジメント」(52.7%)、「利用者に対する接遇・マナー」(48.0%)などの順となっている。

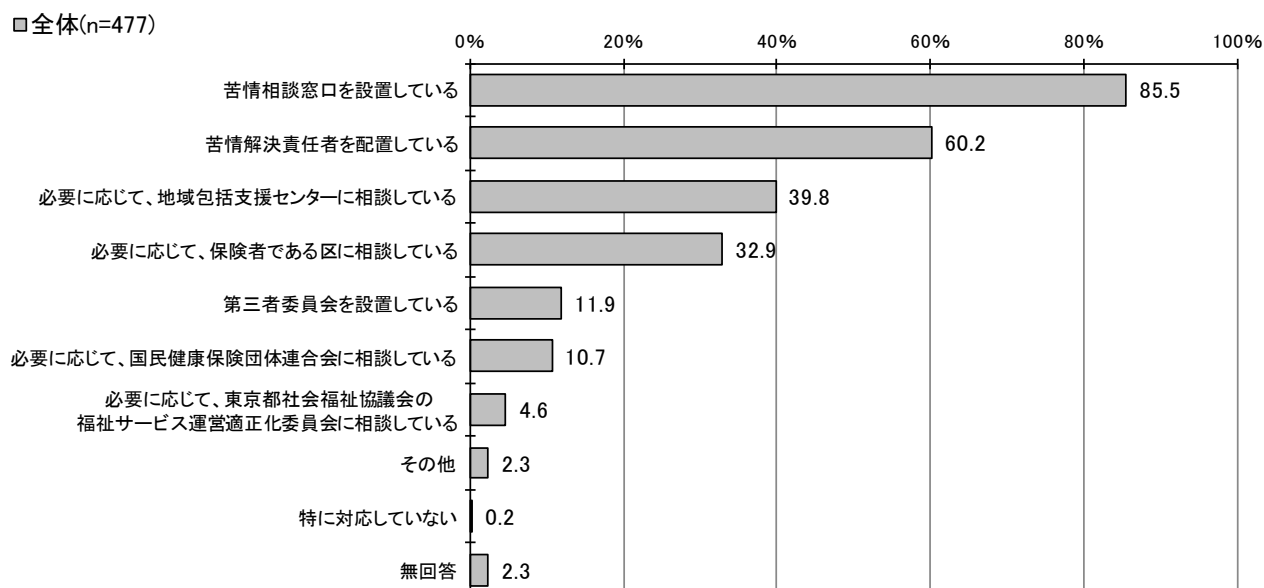


(4) 苦情への対応状況 【複数回答】

[調査票 P.7 問 22, 23]

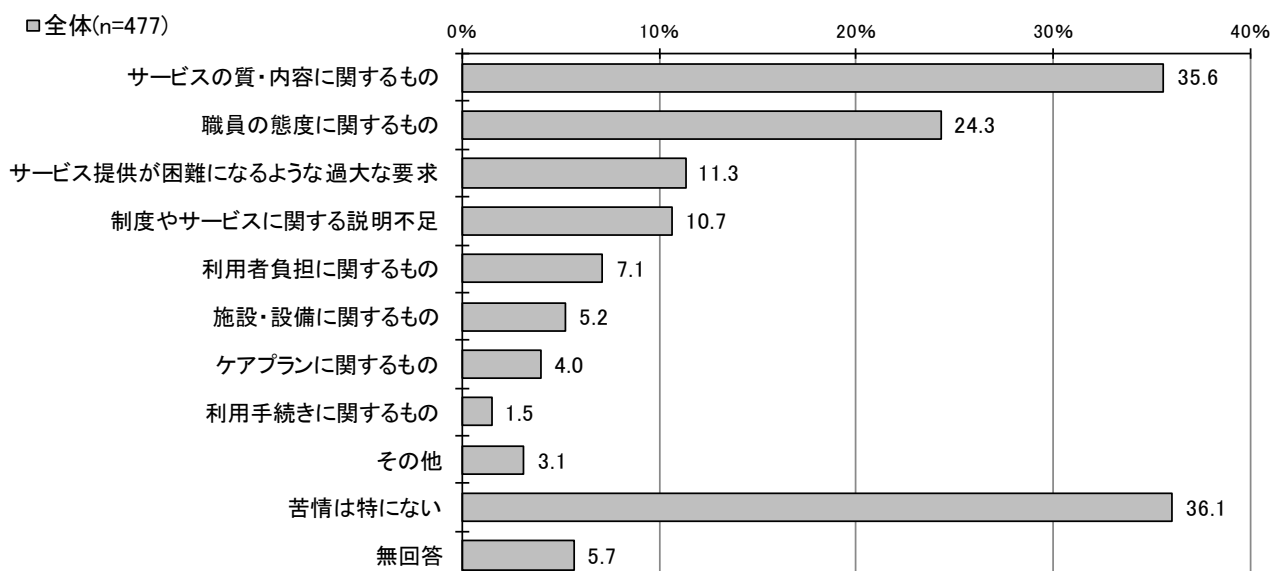
① 苦情対応体制

「苦情相談窓口を設置している」の割合が85.5%で最も高く、次いで「苦情解決責任者を配置している」(60.2%)、「必要に応じて、地域包括支援センターに相談している」(39.8%)、「必要に応じて、保険者である区に相談している」(32.9%)などの順となっている。



②令和3年度中に利用者から寄せられた苦情

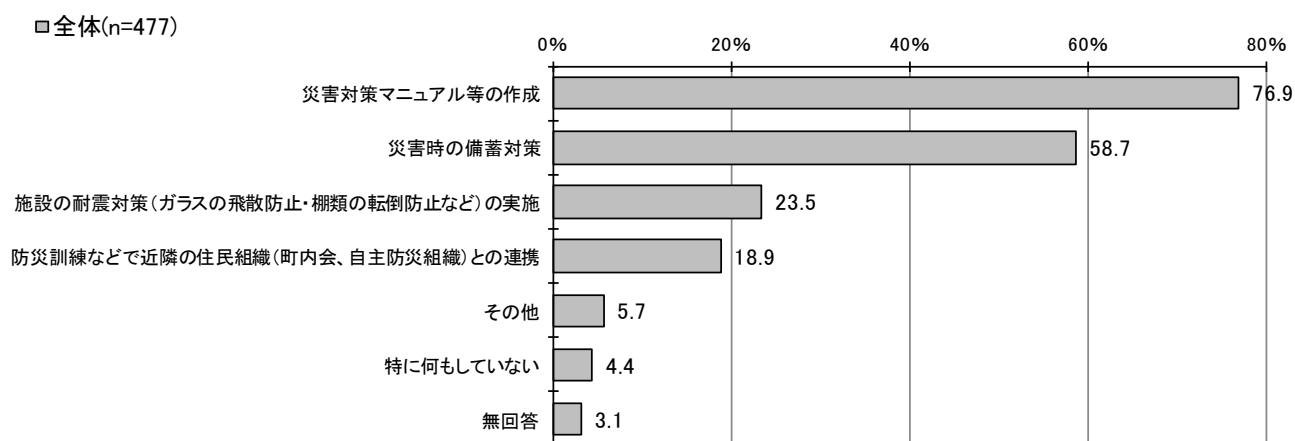
「苦情は特にない」の割合が36.1%で最も高く、次いで「サービスの質・内容に関するもの」(35.6%)が続き、以下「職員の態度に関するもの」(24.3%)「サービス提供が困難になるような過大な要求」(11.3%)などの順となっている。



(5) 災害発生に備えた対策【複数回答】

[調査票 P.7 問24]

「災害対策マニュアル等の作成」の割合が76.9%で最も高く、次いで「災害時の備蓄対策」(58.7%)が続き、以下「施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)の実施」(23.5%)、「防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)との連携」(18.9%)の順となっている。

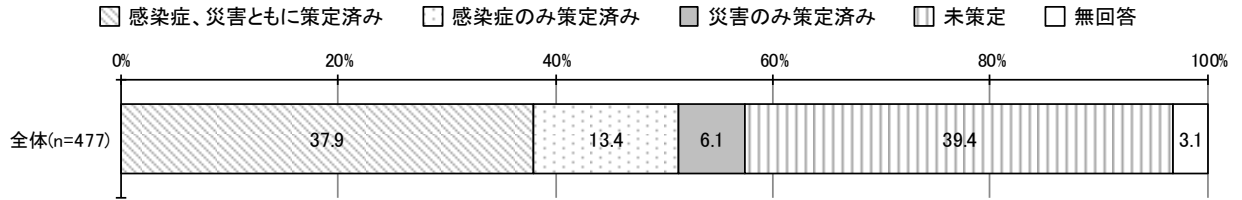


（６）感染症や災害が発生した場合

[調査票 P.7 問 25, 25-1]

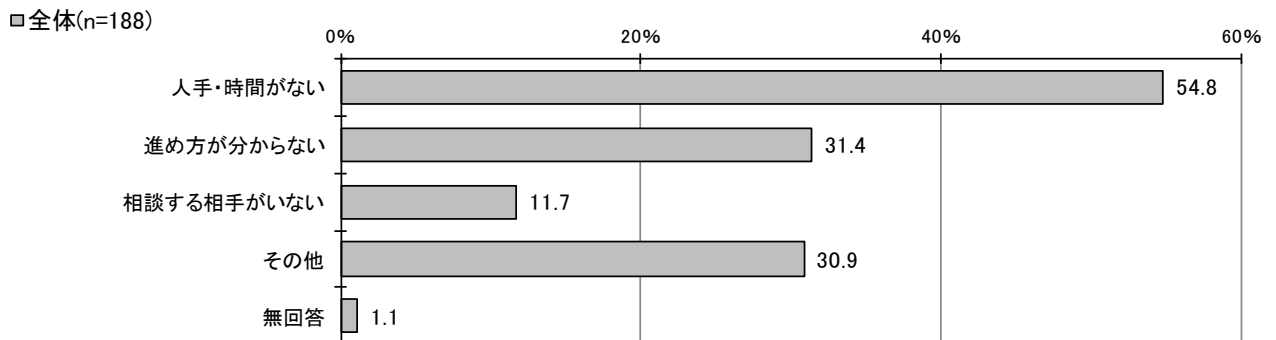
①業務継続計画の策定

「感染症、災害ともに策定済み」の割合は37.9%となっている。一方、「未策定」は39.4%で、約4割を占めている。



②業務継続計画が未策定の理由（業務継続計画が未策定の事業所）【複数回答】

「人手・時間がない」の割合が54.8%で最も高く、次いで「進め方が分からない」(31.4%)、「相談する相手がない」(11.7%)の順となっている。

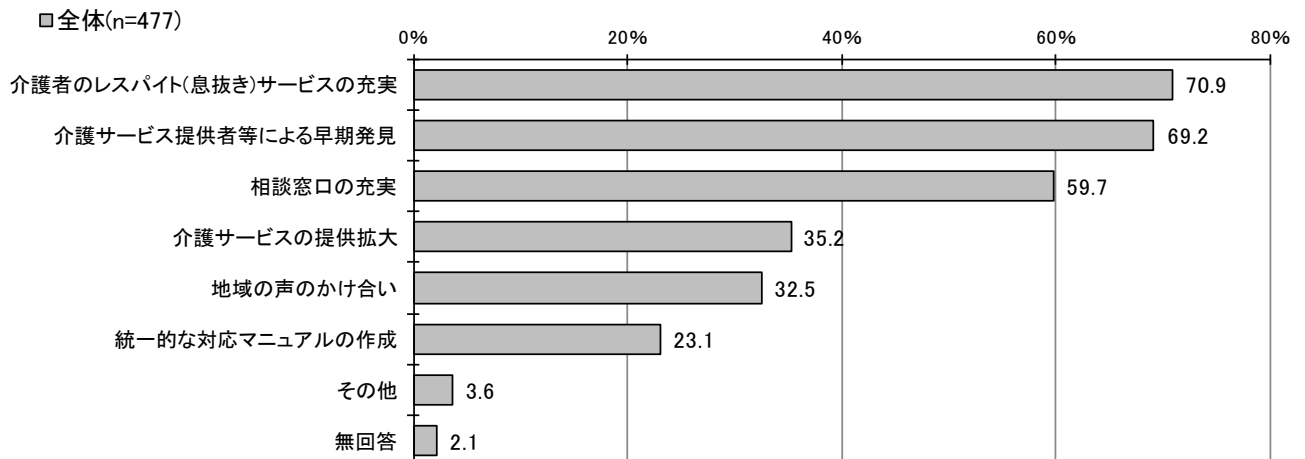


（７）虐待防止等について

[調査票 P.7, 8 問 26～28]

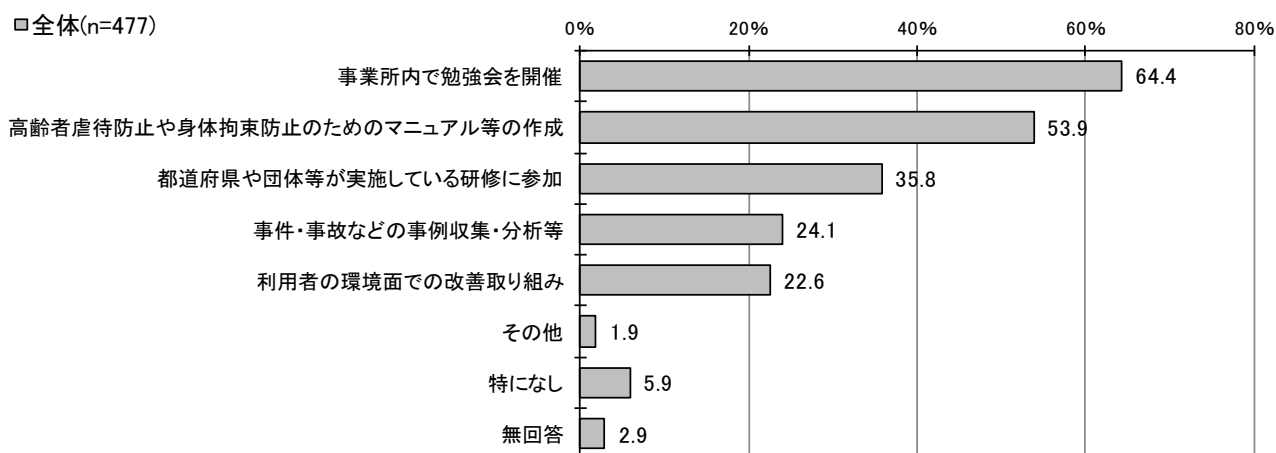
①虐待防止に必要なと思う取り組み 【複数回答】

「介護者のレスパイト(息抜き)サービスの充実」の割合が70.9%で最も高く、次いで「介護サービス提供者等による早期発見」(69.2%)が続き、以下「相談窓口の充実」(59.7%)などの順となっている。



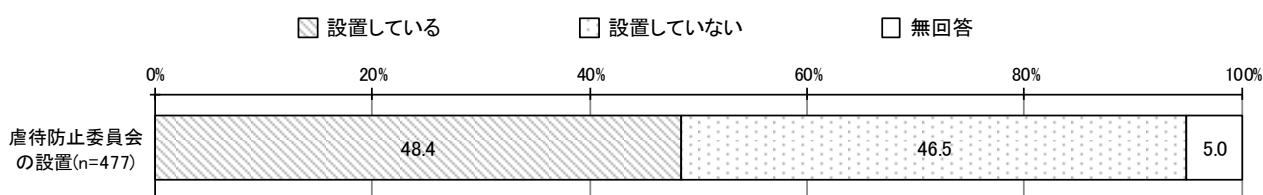
②虐待・身体拘束防止に向けた事業所での取組み 【複数回答】

「事業所内で勉強会を開催」の割合が64.4%で最も高く、次いで「高齢者虐待防止や身体拘束防止のためのマニュアル等の作成」(53.9%)が続き、以下「都道府県や団体等が実施している研修に参加」(35.8%)などの順となっている。



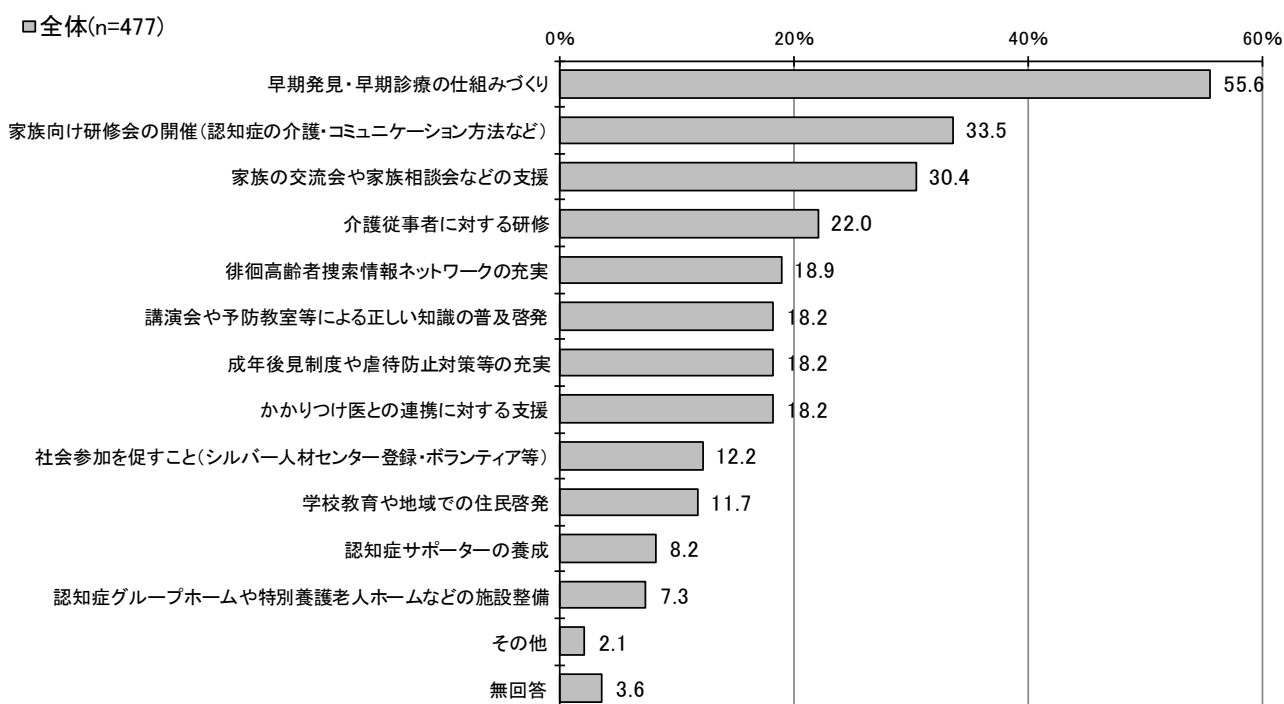
③虐待防止委員会の設置

「設置している」の割合が48.4%、「設置していない」が46.5%となっている。



(8) 認知症高齢者に対して区が実施すべき施策 【上位3つまでの複数回答】 [調査票 P.8 問29]

「早期発見・早期診療の仕組みづくり」の割合が55.6%で最も高く、次いで「家族向け研修会の開催(認知症の介護・コミュニケーション方法など)」(33.5%)が続き、以下「家族の交流会や家族相談会などの支援」(30.4%)、「介護従事者に対する研修」(22.0%)などの順となっている。

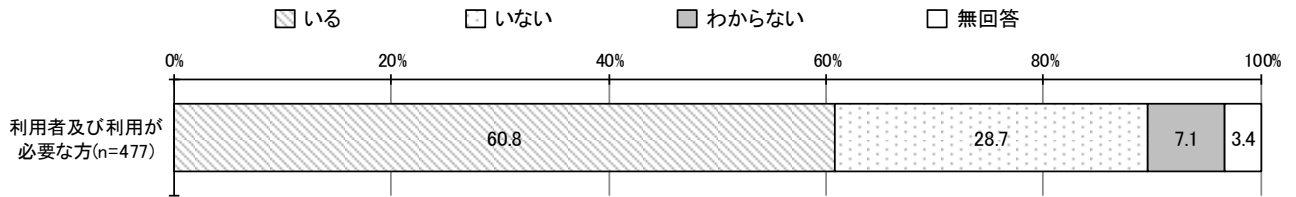


（９）成年後見制度について

[調査票 P.8,9 問 30～30-3]

①成年後見制度を利用しているまたは利用が必要な利用者

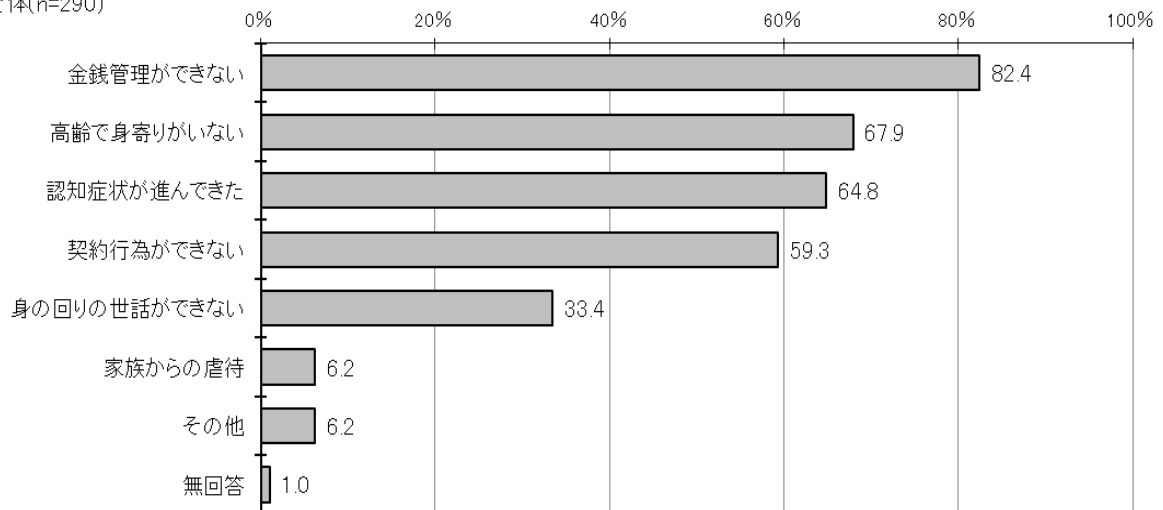
「いる」の割合が60.8%、「いない」が28.7%となっている。



②成年後見制度が必要な理由（成年後見制度の利用者・利用が必要な方がいる事業所）【複数回答】

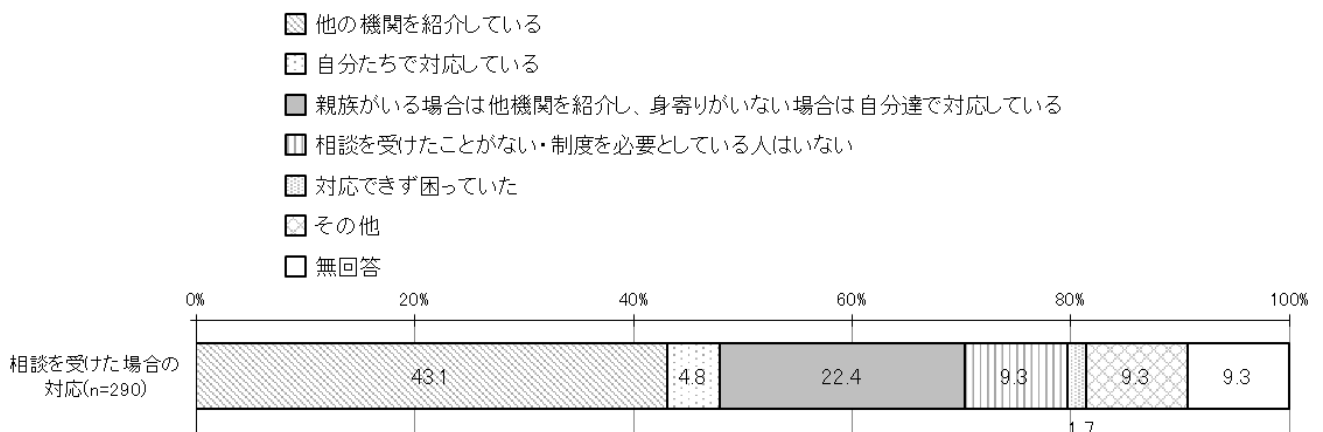
「金銭管理ができない」の割合が82.4%で最も高く、次いで「高齢で身寄りがいない」(67.9%)が続く、以下「認知症状が進んできた」(64.8%)、「契約行為ができない」(59.3%)などの順となっている。

□ 全体(n=290)



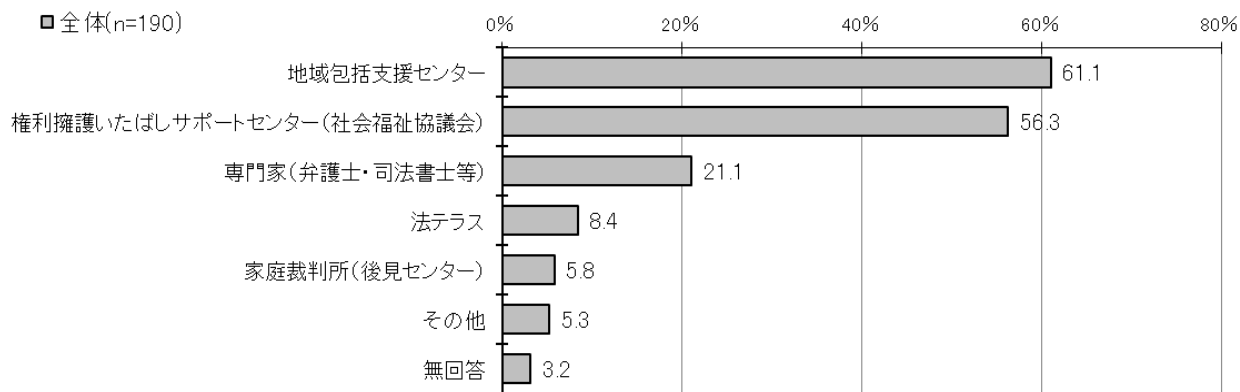
③成年後見制度について相談を受けた際の対応（成年後見制度の利用者・利用が必要な方がいる事業所）

「他の機関を紹介している」の割合が43.1%で最も高く、次いで「親族がいる場合は他機関を紹介し、身寄りがいない場合は自分達で対応している」(22.4%)などの順となっている。



④他の機関を紹介する際の紹介先（他の機関を紹介している事業所）【複数回答】

「地域包括支援センター」の割合が61.1%で最も高く、次いで「権利擁護いたばしサポートセンター（社会福祉協議会）」（56.3%）が続き、以下「専門家（弁護士・司法書士等）」（21.1%）などの順となっている。



2 選択設問（居宅介護支援事業所／ケアマネジャー）

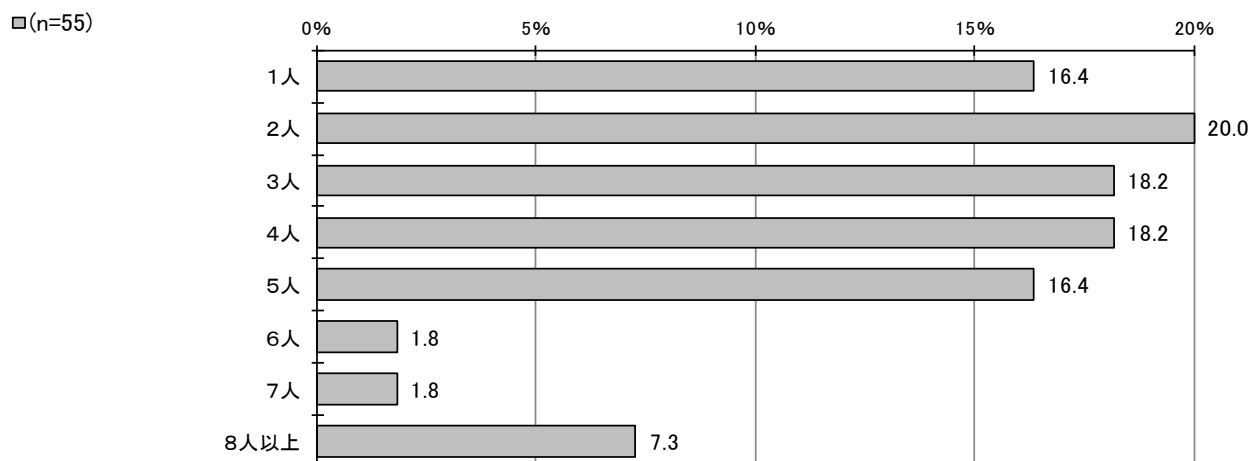
1 従業員の状況

（1）介護支援専門員・主任介護支援専門員の人数・従事年数

[調査票 P.10 問 1,2]

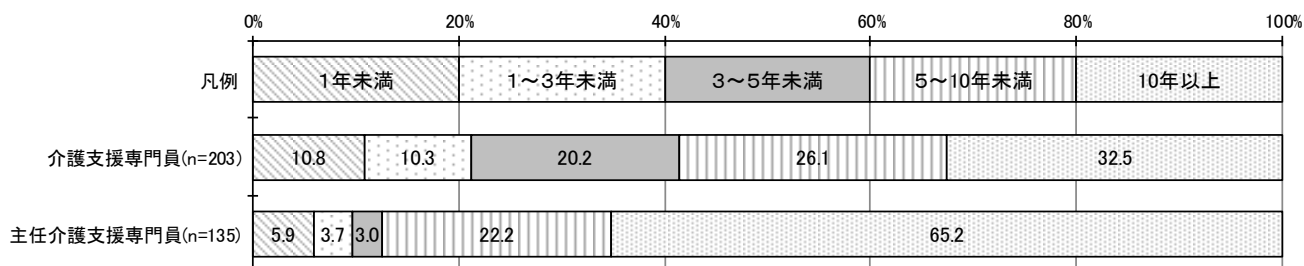
①事務所に勤務している介護支援専門員の人数（主任含む）

ケアマネジャーの人数は「2人」体制の割合が20.0%で最も高く、次いで「3人」「4人」（同率18.2%）、「1人」「5人」（同率16.4%）などの順となっている。



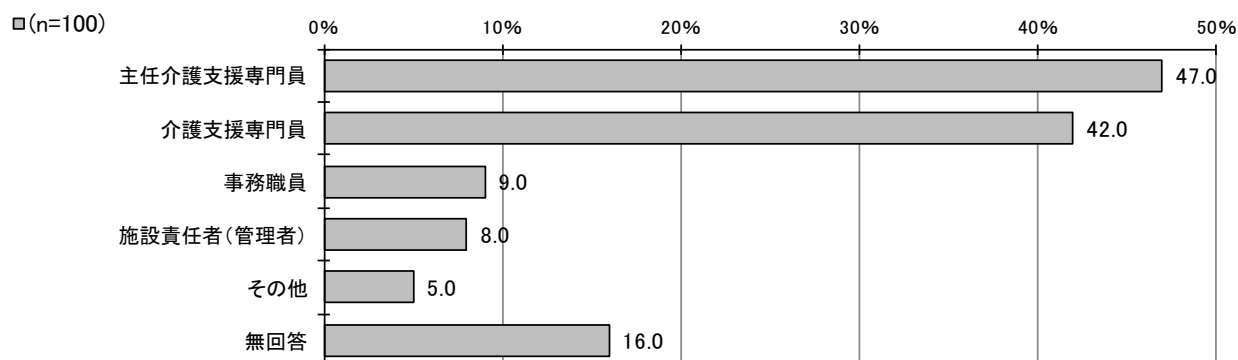
②ケアマネジャー業務への従事年数

介護支援専門員、主任介護支援専門員ともに「10年以上」（32.5%・65.2%）の割合が最も高くなっている。



③人材の確保が難しい職種や有資格者【複数回答】

「主任介護支援専門員」の割合が47.0%で最も高く、次いで「介護支援専門員」（42.0%）が続き、以下「事務職員」（9.0%）、「施設責任者（管理者）」（8.0%）の順となっている。



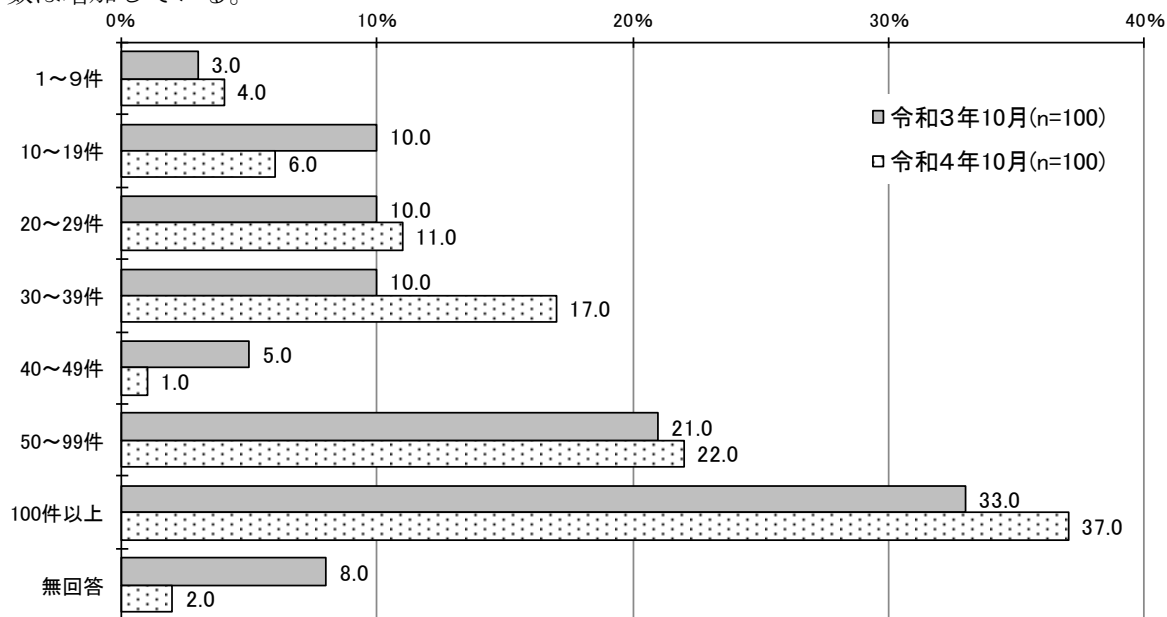
2 ケアプランの状況

(1) 令和3年10月、令和4年10月に事業所で作成したケアプランの件数

[調査票 P.10 問3]

ケアプランの作成件数を事業所単位でみると、「100件以上」が多い。

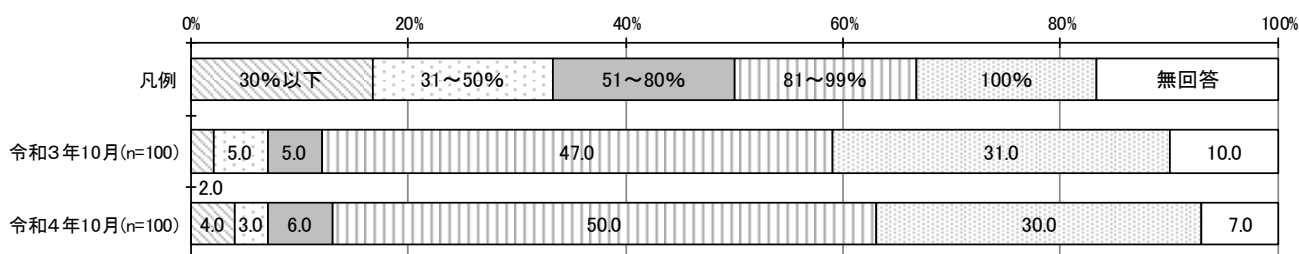
令和3年と令和4年の作成件数を比べると、「10～19件」「40～49件」は減少しているが、それ以外の件数は増加している。



(2) 作成したケアプランに占める板橋区の利用者の割合

[調査票 P.10 問3]

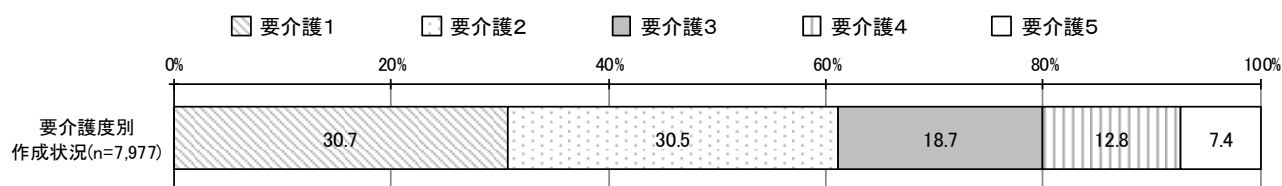
保険者が板橋区の利用者は全体の「81～99%」と回答した事業所は約50%で、全員が板橋区と回答した「100%」は30%程度となっている。



(3) ケアプランの要介護度別 作成状況

[調査票 P.10 問4]

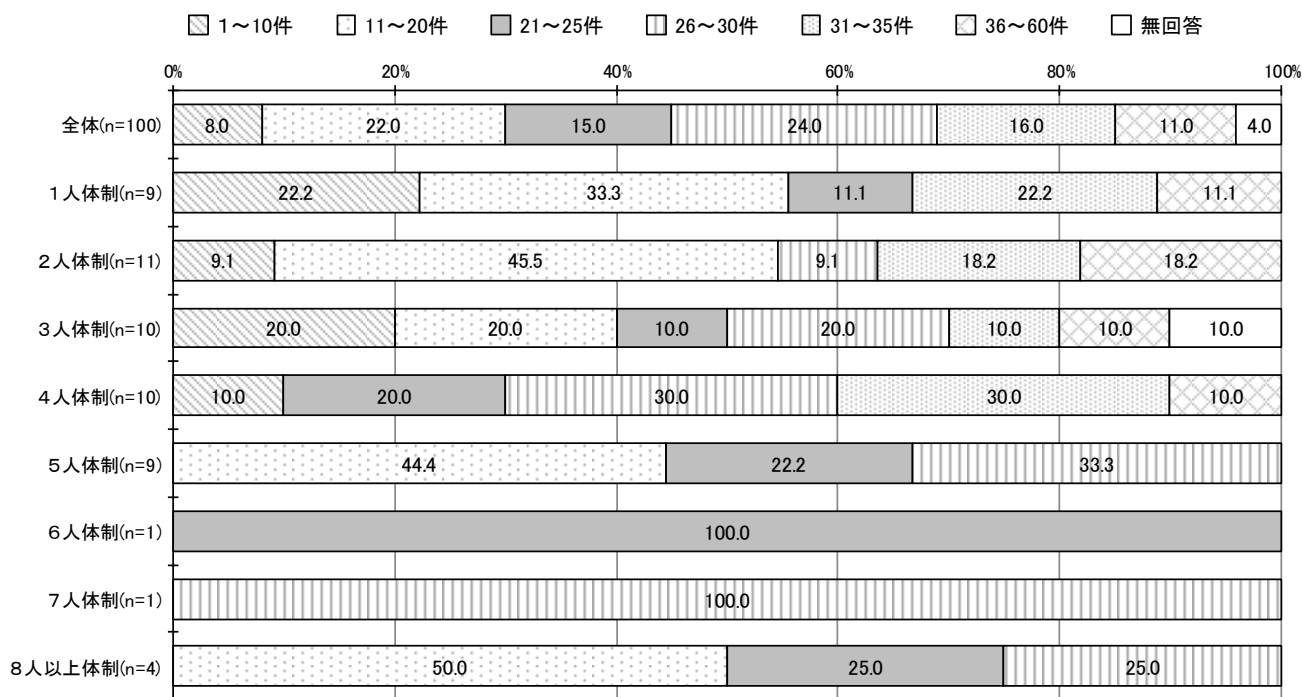
作成したケアプランを要介護度別にみると、「要介護1」「要介護2」の割合がいずれも30%台で、他の介護度に比べて高くなっている。



ケアマネジャー1人あたりのケアプラン作成件数別 事業所数

ケアマネジャー1人あたりのケアプラン作成件数をみると、全体で「26～30件」の割合が24.0%で最も高く、次いで「11～20件」(22.0%)の順となっている。

事業所のケアマネジャー数と1人あたりが作成しているケアプランの数の関係をみると、1人、2人体制の事業所は「1～10件」「11～20件」の割合が高くなっている。

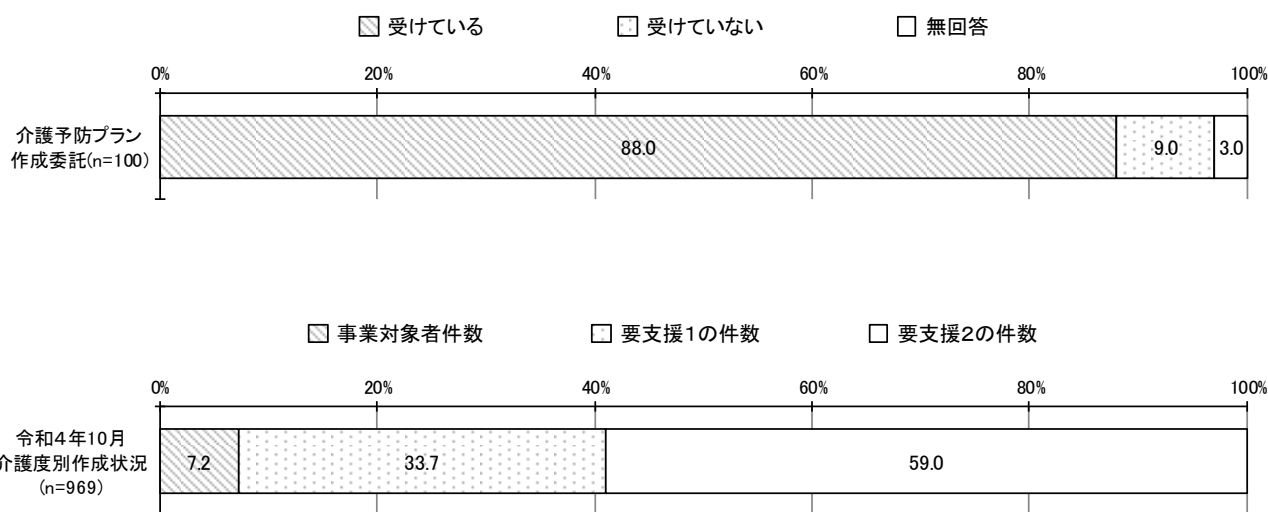


(4) 介護予防プランの受託・介護度別作成状況

[調査票 P.10 問6]

事業対象者や要支援者のケアプラン作成を受託している事業所は全体の88.0%となっている。

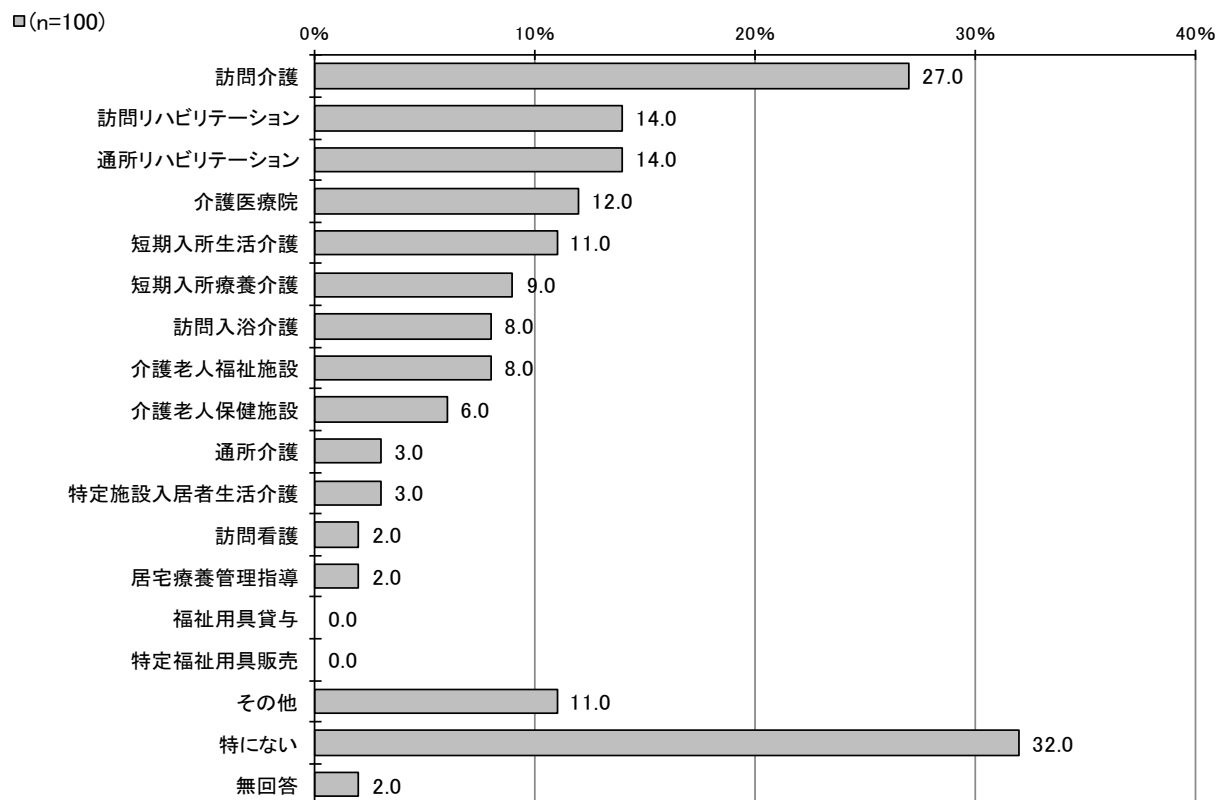
作成しているケアプランを介護度別にみると、「要支援2」が全体の約6割を占めており、「事業対象者」は7.2%だった。



3 介護サービス

(1) ケアプランを作成する際に不足していると思う介護サービス【複数回答】〔調査票 P.11 問7〕

「訪問介護」の割合が27.0%で最も高く、次いで「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」（同率14.0%）が続き、以下「介護医療院」（12.0%）、「短期入所生活介護」（11.0%）などの順となっている。



日常生活圏域別の状況

不足している介護サービスを日常生活圏域別にみると、「特にない」と回答した事業所が半数を超えているのは「前野」地区となっている。

「常盤台」地区で他の地区に比べて不足している介護サービスの種類が多くなっている。

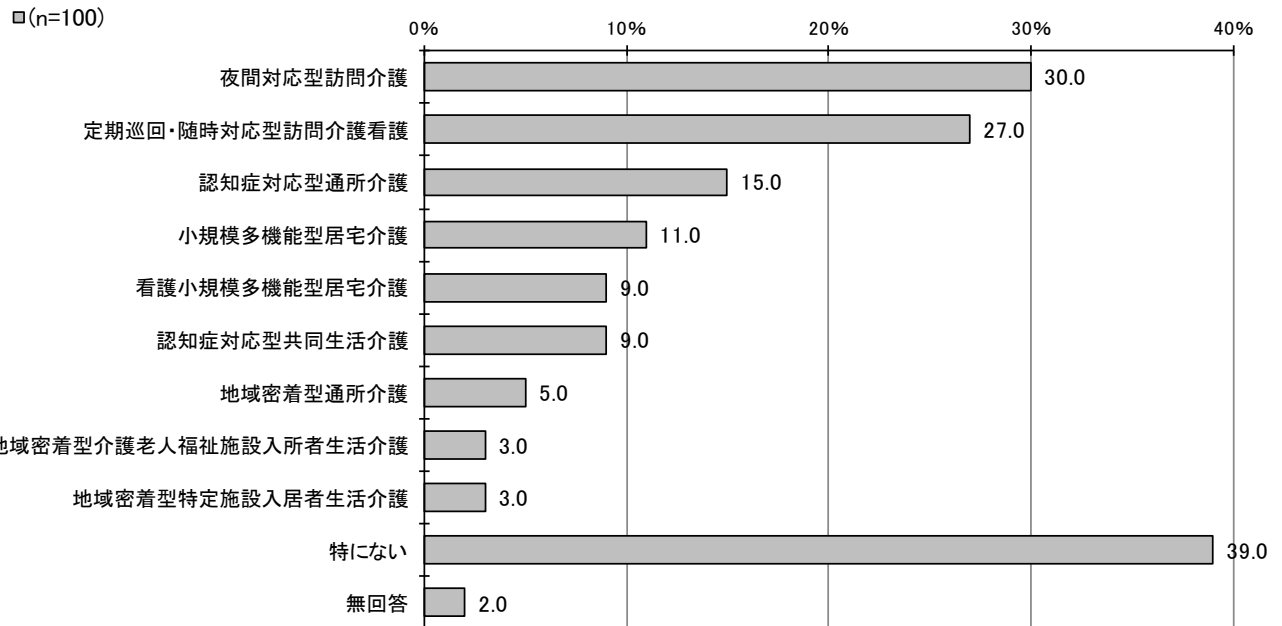
(単位：事業所数)

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	その他	特にない	無回答
全体 (n=100)	27	8	2	14	2	3	14	11	9	3	0	0	8	6	12	11	32	2
板橋 (n=13)	3	1	0	1	0	2	4	1	2	0	0	0	2	2	3	1	4	1
熊野 (n=3)	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
仲宿 (n=3)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
仲町 (n=13)	2	0	0	4	1	0	3	1	3	1	0	0	1	2	3	0	3	0
富士見 (n=0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大谷口 (n=2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
常盤台 (n=14)	6	3	1	3	0	1	2	3	1	2	0	0	1	1	0	1	1	0
清水 (n=2)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
志村坂上 (n=4)	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	2	0
中台 (n=3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
蓮根 (n=11)	4	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	3	3	3	1
舟渡 (n=2)	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前野 (n=4)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
桜川 (n=6)	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
下赤塚 (n=3)	3	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
成増 (n=6)	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
徳丸 (n=3)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
高島平 (n=8)	2	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
無回答 (n=0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 不足していると思う地域密着型サービス【複数回答】

[調査票 P.11 問8]

「特にない」を除くと、「夜間対応型訪問介護」の割合が30.0%で最も高く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」(27.0%)が続き、以下「認知症対応型通所介護」(15.0%)、「小規模多機能型居宅介護」(11.0%)などの順となっている。



日常生活圏域別の状況

日常生活圏域別にみると、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「夜間対応型訪問介護」が不足していると回答した事業所はほぼ区内全域にある。

「地域密着型通所介護」が不足しているとする事業所は全体で5件だが、そのうち4件は「板橋」地区となっている。

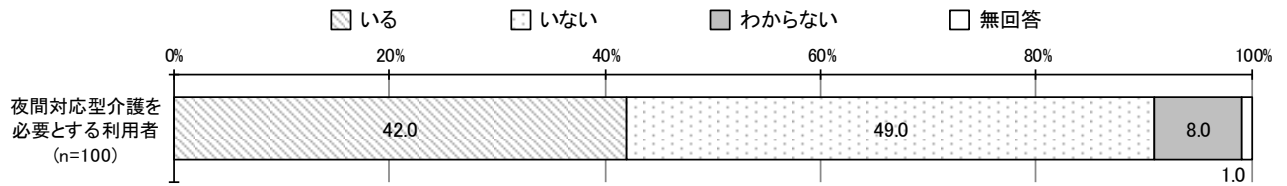
(単位：事業所数)

	訪問 介護 看護	定期 巡回・ 随時 対応 型	夜間 対応 型 訪問 介護	地域 密着 型 通所 介護	認知 症対 応型 通所 介護	小規 模多 機能 型 居宅 介護	看護 小規 模多 機能 型 居宅 介護	認知 症対 応型 共同 生活 介護	介護 老人 福祉 施設 入所 者生 活介 護	地域 密着 型 特定 施設 入居 者生 活介 護	特 に な い	無 回 答
全体 (n=100)	27	30	5	15	11	9	9	9	3	3	39	2
板橋 (n=13)	4	5	4	2	1	2	0	0	0	0	5	0
熊野 (n=3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
仲宿 (n=3)	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
仲町 (n=13)	6	4	0	1	3	2	2	2	1	1	3	1
富士見 (n=0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大谷口 (n=2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
常盤台 (n=14)	4	4	0	3	2	2	2	2	1	0	3	0
清水 (n=2)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
志村坂上 (n=4)	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	2	0
中台 (n=3)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
蓮根 (n=11)	1	2	0	1	2	1	2	0	1	1	4	1
舟渡 (n=2)	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
前野 (n=4)	1	1	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0
桜川 (n=6)	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
下赤塚 (n=3)	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
成増 (n=6)	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0
徳丸 (n=3)	0	1	0	1	0	0	1	1	1	1	1	0
高島平 (n=8)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
無回答 (n=0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 夜間対応型訪問介護を必要としている利用者の有無

[調査票 P.11 問9]

「いる」の割合が42.0%で、全体の4割程度の事業所で該当者がいると回答している。

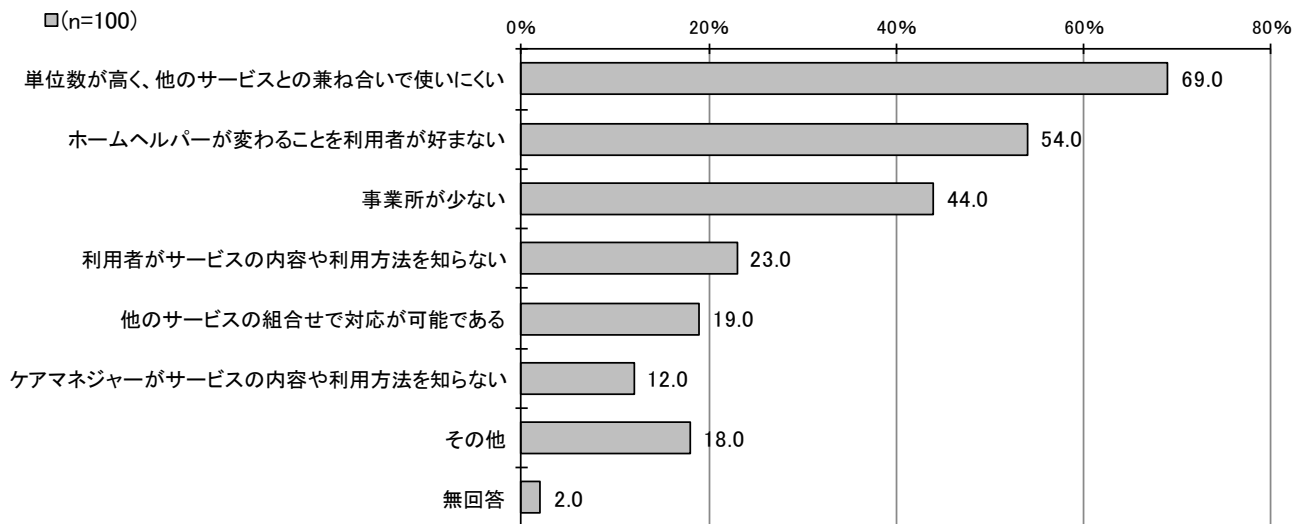


(4) 地域密着型サービスの更なる普及に向けた課題

[調査票 P.11 問10,11]

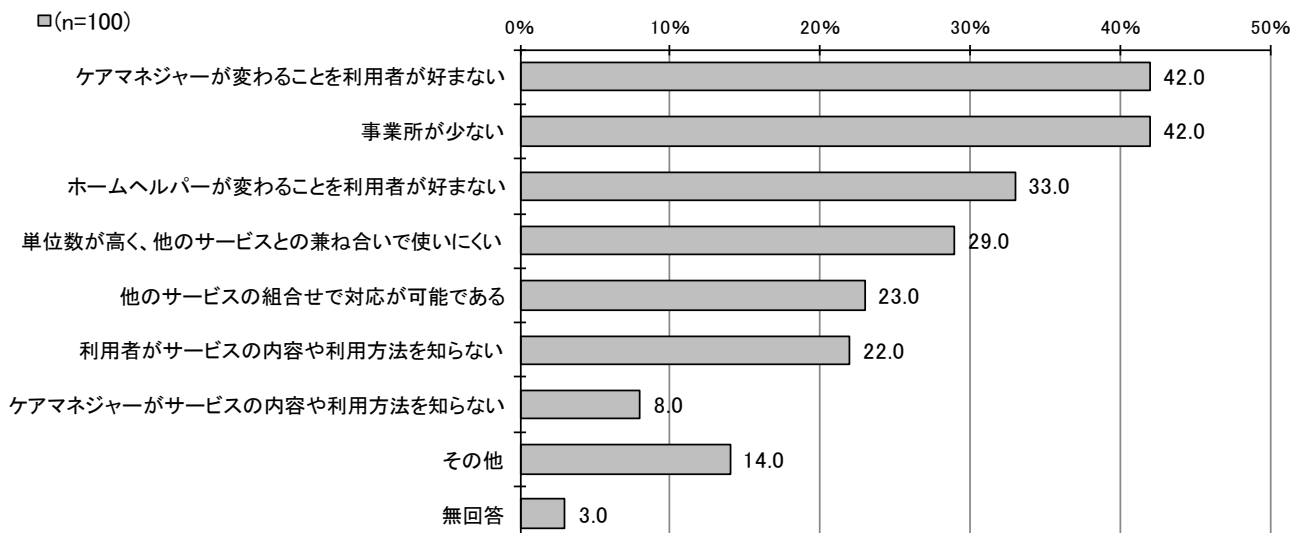
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護【複数回答】

「単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい」の割合が69.0%で最も高く、次いで「ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない」(54.0%)が続き、以下「事業所が少ない」(44.0%)などの順となっている。



②小規模多機能型居宅介護【複数回答】

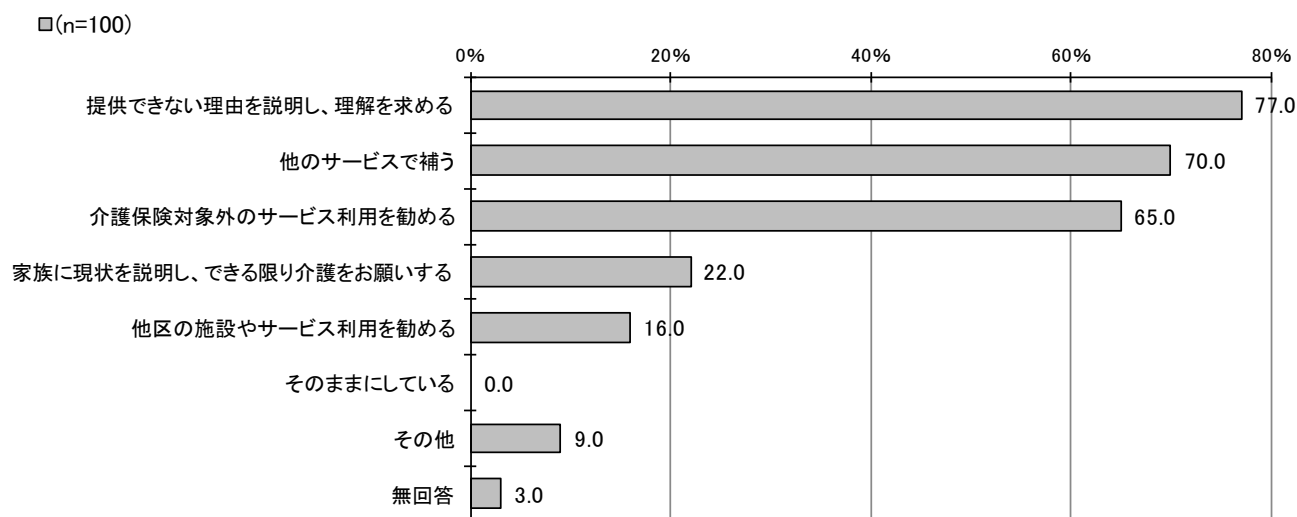
「ケアマネジャーが変わることを利用者が好まない」「事業所が少ない」の割合が同率42.0%で最も高く、次いで「ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない」(33.0%)などの順となっている。



(5) 希望する介護サービスを提供できない場合の対応【複数回答】

[調査票 P.12 問 12]

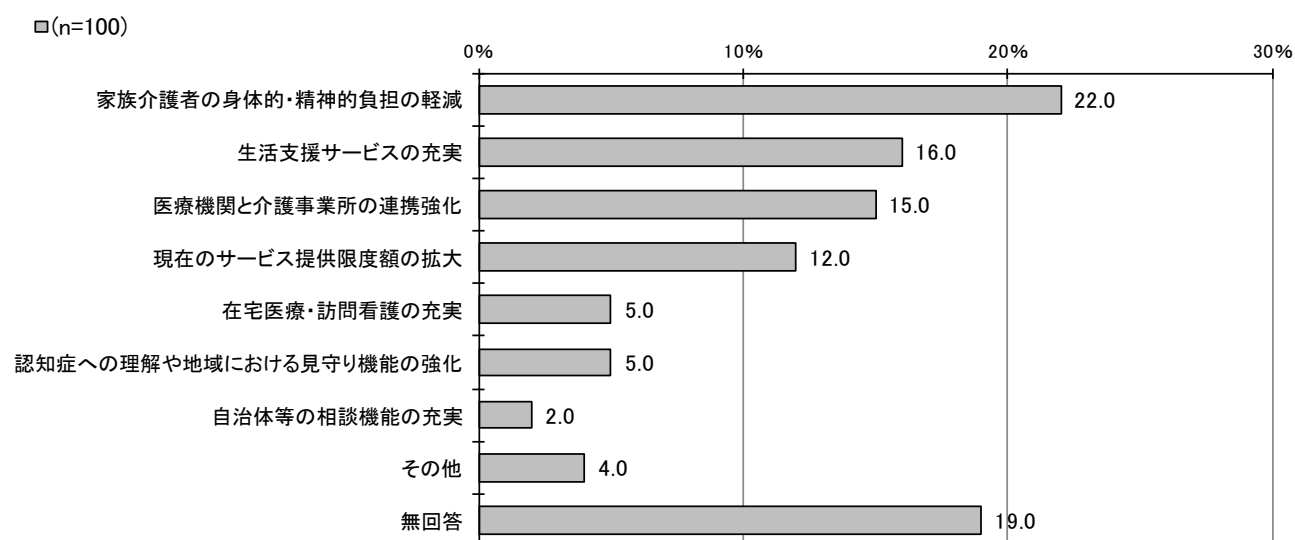
「提供できない理由を説明し、理解を求める」の割合が77.0%で最も高く、次いで「他のサービスで補う」(70.0%)が続き、以下「介護保険対象外のサービス利用を勧める」(65.0%)などの順となっている。



(6) 要介護者が在宅生活を続けていくうえで最も必要だと思う支援

[調査票 P.12 問 13]

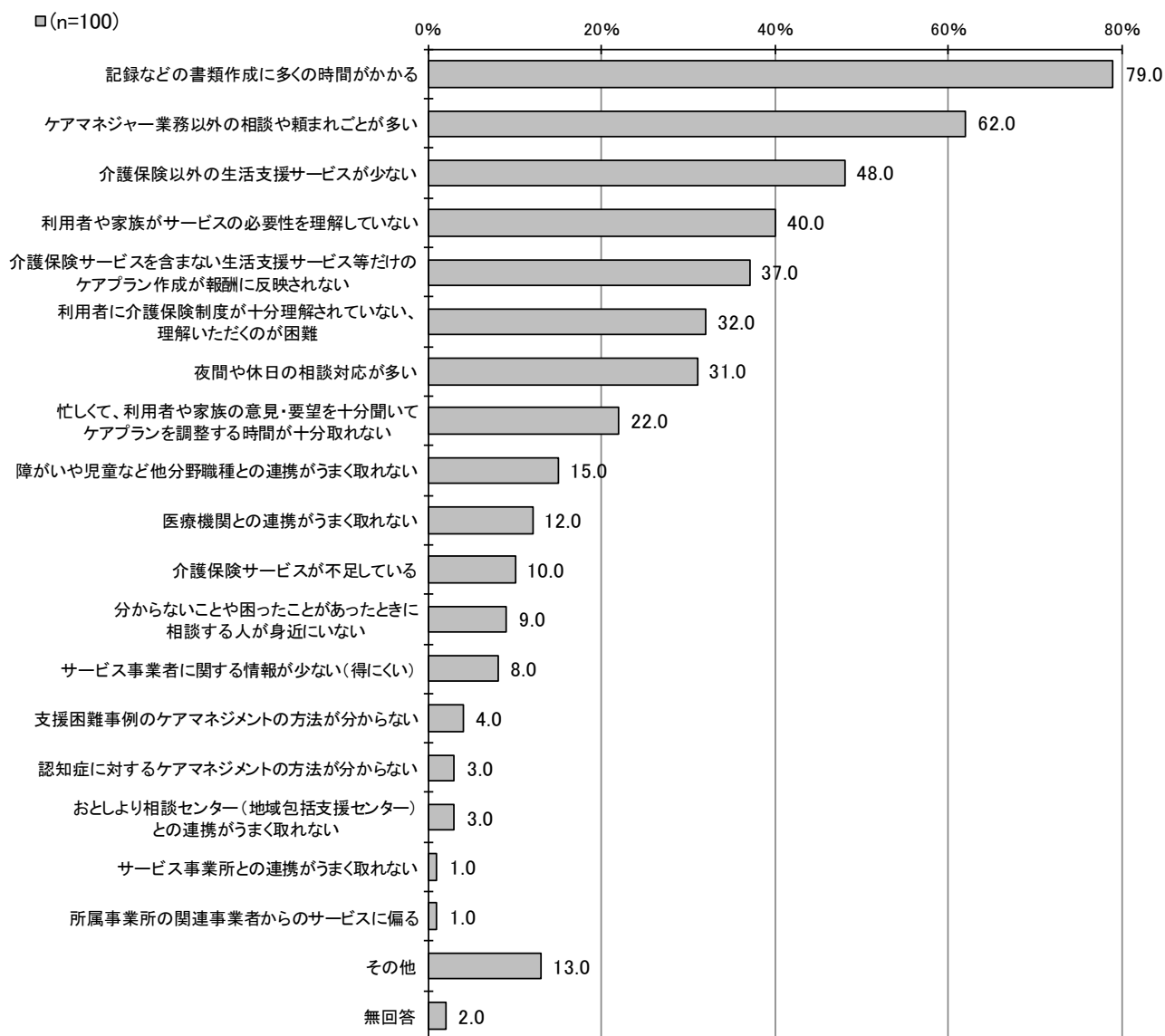
「家族介護者の身体的・精神的負担の軽減」の割合が22.0%で最も高く、次いで「生活支援サービスの充実」(16.0%)が続き、以下「医療機関と介護事業所の連携強化」(15.0%)、「現在のサービス提供限度額の拡大」(12.0%)などの順となっている。



(7) ケアマネジャー業務における課題 【複数回答】

[調査票 P.12 問 14]

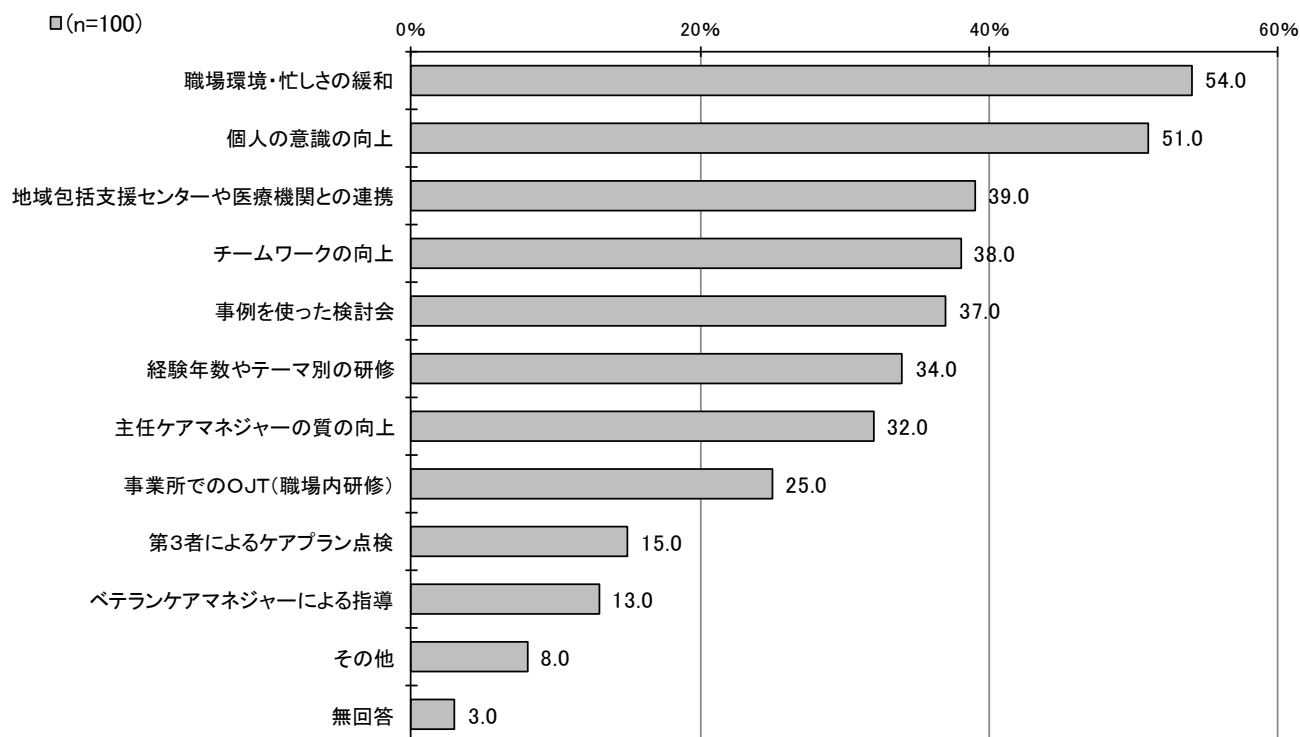
「記録などの書類作成に多くの時間がかかる」の割合が79.0%で最も高く、次いで「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごとが多い」(62.0%)が続き、以下「介護保険以外の生活支援サービスが少ない」(48.0%)、「利用者や家族がサービスの必要性を理解していない」(40.0%)などの順となっている。



(8) ケアマネジャーの質の向上を図るために必要なこと【複数回答】

[調査票 P.12 問15]

「職場環境・忙しさの緩和」の割合が54.0%で最も高く、次いで「個人の意識の向上」(51.0%)が続き、以下「地域包括支援センターや医療機関との連携」(39.0%)、「チームワークの向上」(38.0%)などの順となっている。



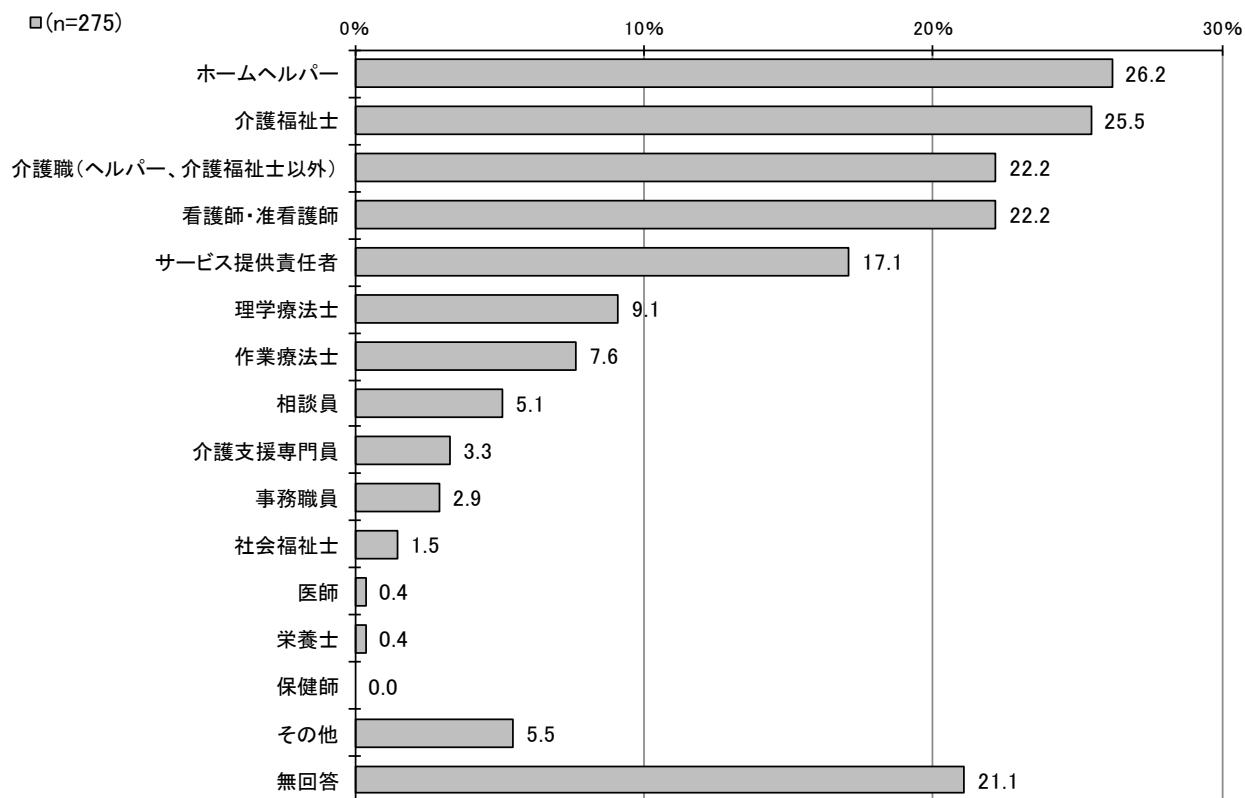
3 選択設問（居宅型サービス事業所）

1 従業員の状況

（1）人材の確保が難しい職種や有資格者【3つまでの複数回答】

[調査票 P.13 問1]

「ホームヘルパー」の割合が26.2%で最も高く、次いで「介護福祉士」(25.5%)が続き、以下「介護職（ヘルパー、介護福祉士以外）」「看護師・准看護師」（同率22.2%）などの順となっている。



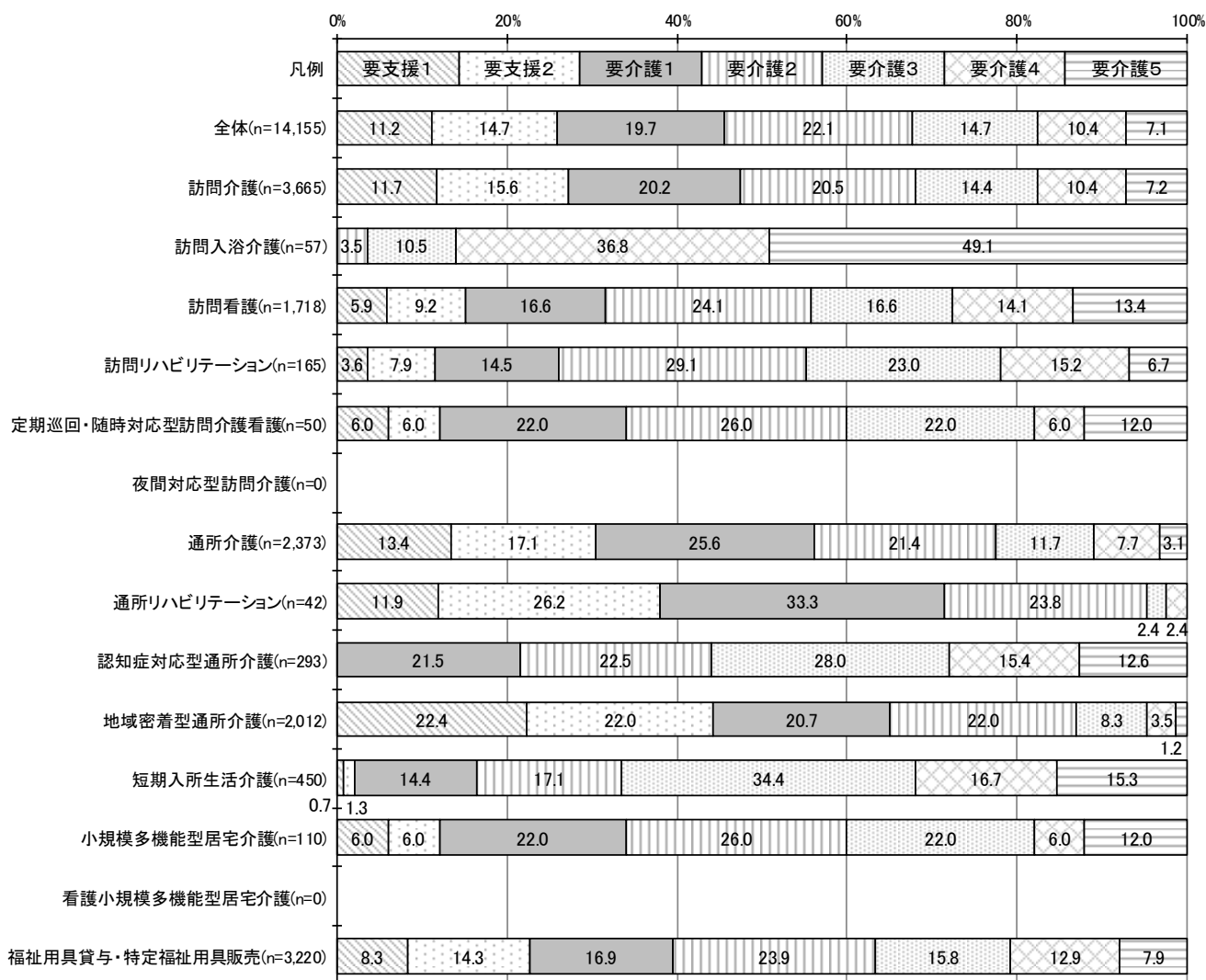
2 利用者の状況

(1) 要介護度別利用者数

[調査票 P.13 問2]

要介護度別利用者数については、全体では「要介護2」の割合が22.1%で最も高く、次いで「要介護1」(19.7%)の順となっている。

業種別に利用者の要介護度の割合をみると、「訪問入浴介護」で「要介護5」の割合が49.1%で最も高く、他の業種に比べて要介護度の高い利用者が多くなっている。

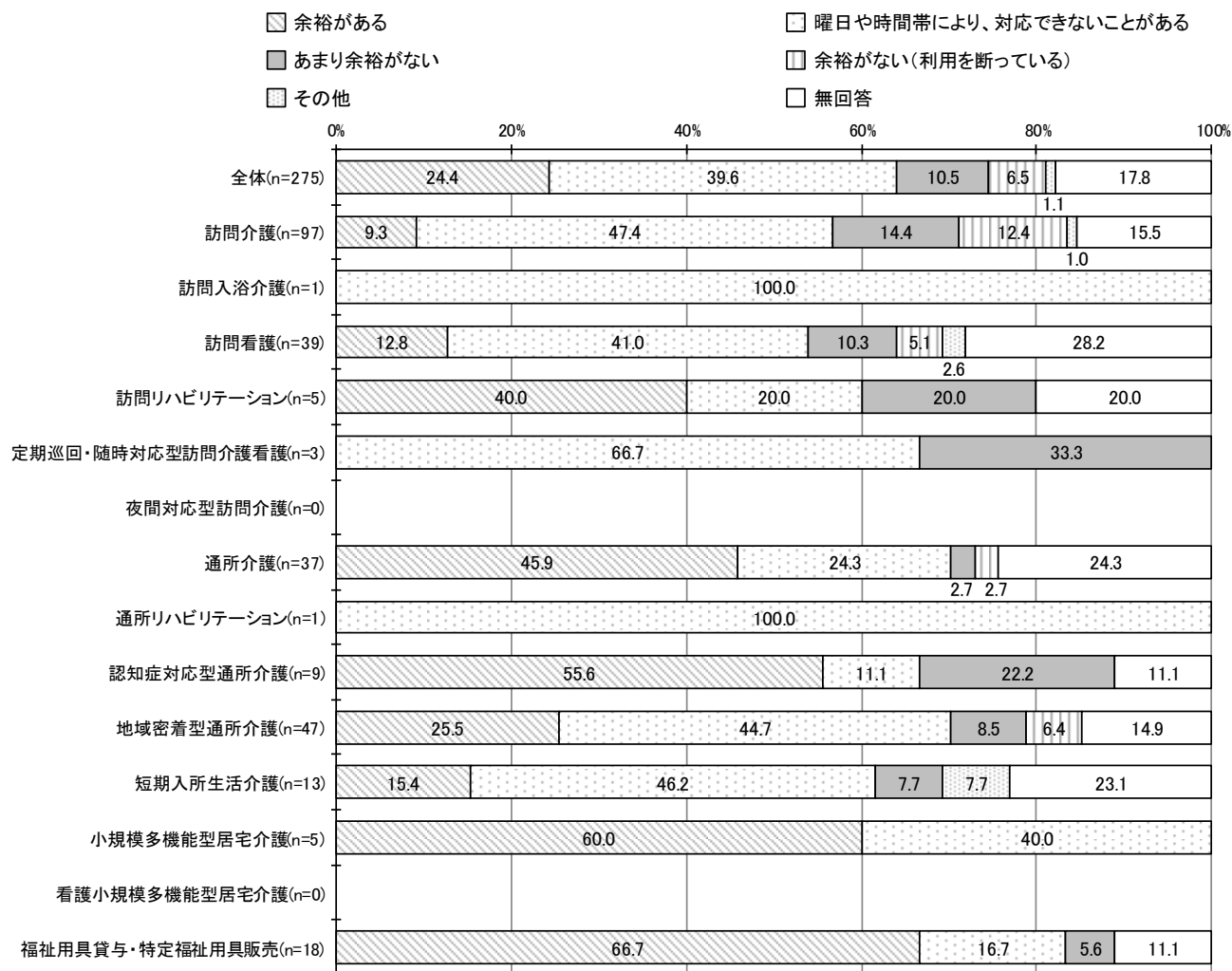


(2) 利用申込者の受け入れ状況

[調査票 P.13 問3]

利用者の受け入れに対する余裕の有無については、全体では「曜日や時間帯により、対応できないことがある」の割合が39.6%で最も高く、次いで「余裕がある」(24.4%)が続き、以下「あまり余裕がない」(10.5%)などの順となっている。

業種別にみると、「余裕がない(利用を断っている)」と回答した事業所があるのは、「訪問介護」「訪問看護」「通所介護」「地域密着型通所介護」となっている。

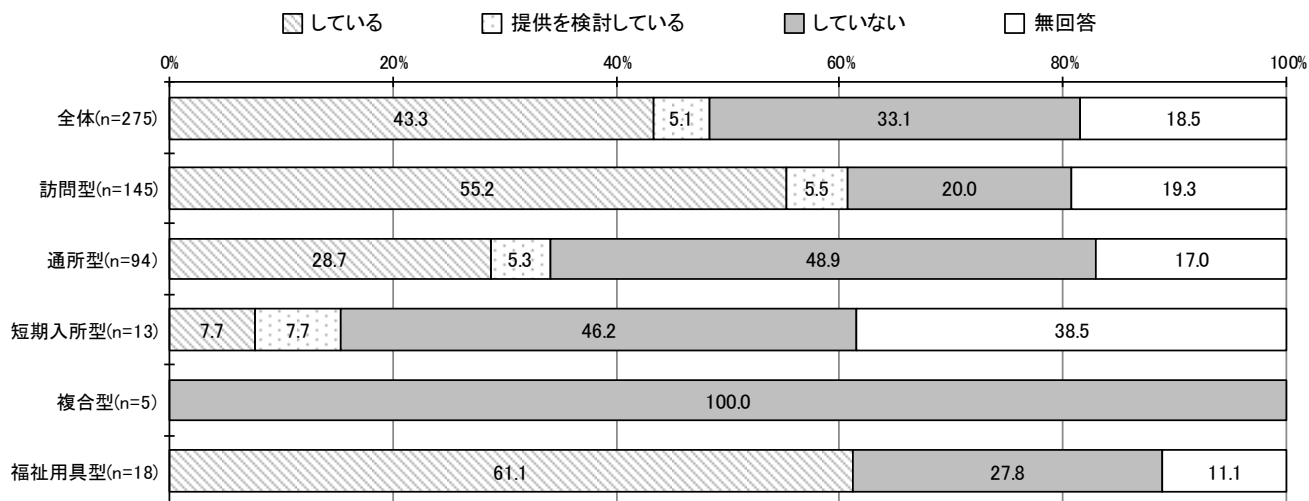


3 介護保険外サービスの提供

(1) 事業所の介護保険外サービスの提供の有無

[調査票 P.13 問4]

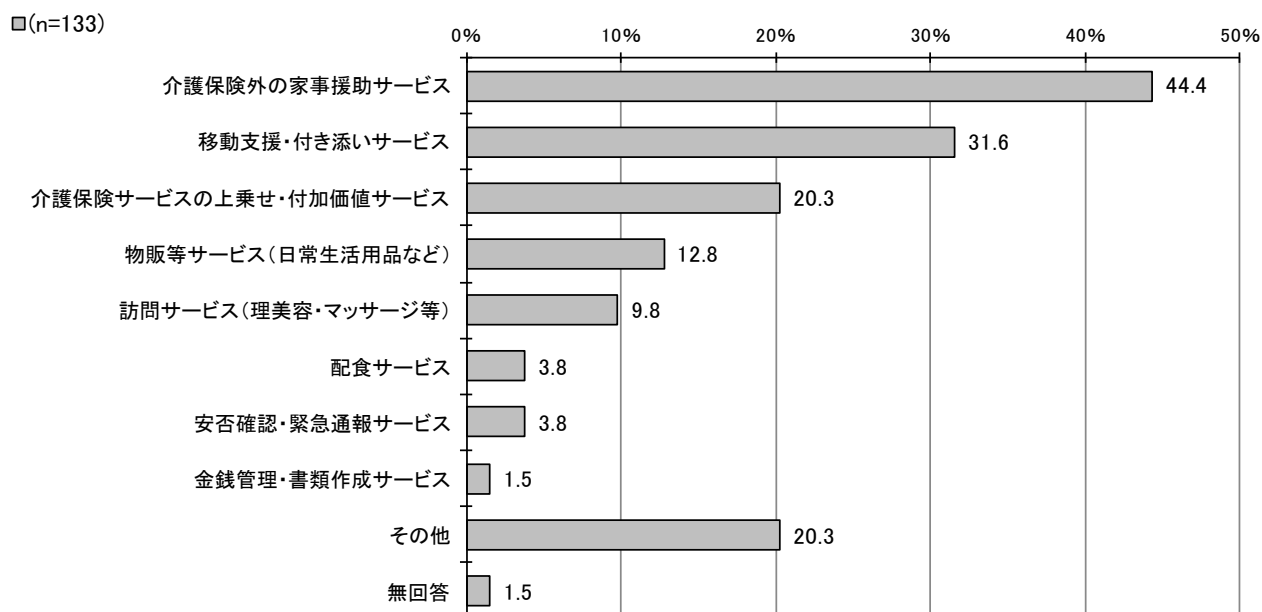
介護保険外サービスの実施については、全体では「している」の割合が43.3%で最も高く、次いで「していない」(33.1%)が続き、以下「提供を検討している」(5.1%)の順となっている。
業種別にみると、福祉用具型で61.1%、訪問型で55.2%と提供している割合が高い。



(2) 提供しているまたは提供検討中の介護保険外サービス【複数回答】

[調査票 P.13 問4-1]

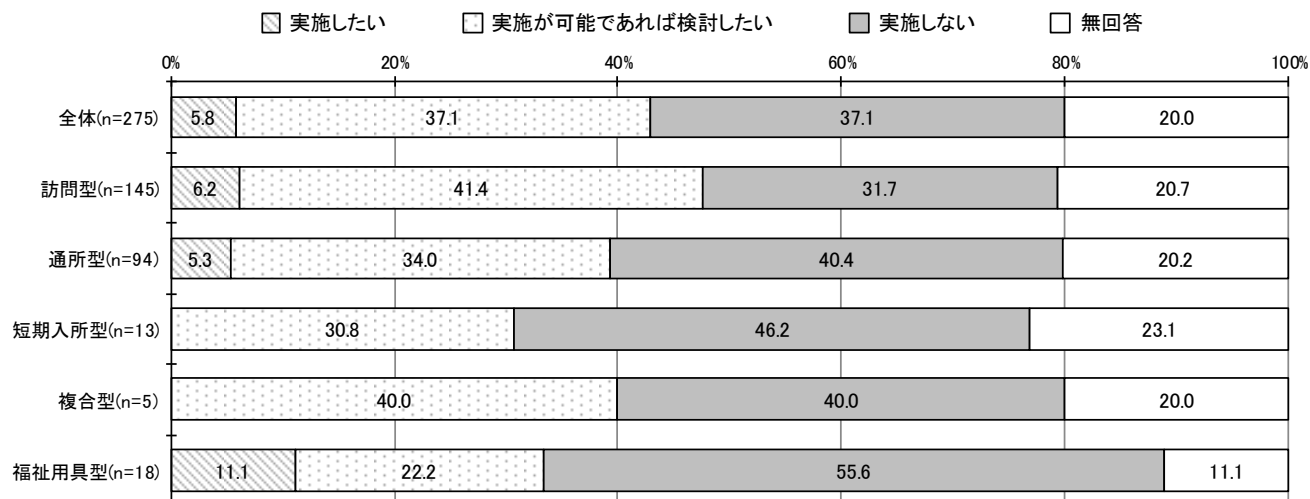
サービスの内容としては、「介護保険外の家事援助サービス」の割合が44.4%で最も高く、次いで「移動支援・付き添いサービス」(31.6%)が続き、以下「介護保険サービスの上乗せ・付加価値サービス」(20.3%)、「物販等サービス(日常生活用品など)」(12.8%)などの順となっている。



（３）混合介護（選択的介護）の実施意向

[調査票 P.13 問5]

介護保険サービスと介護保険外サービスを一緒に提供する混合介護（選択的介護）の実施について、実施意向を尋ねたところ、全体では「実施したい」「実施が可能であれば検討したい」が約４割となっている。

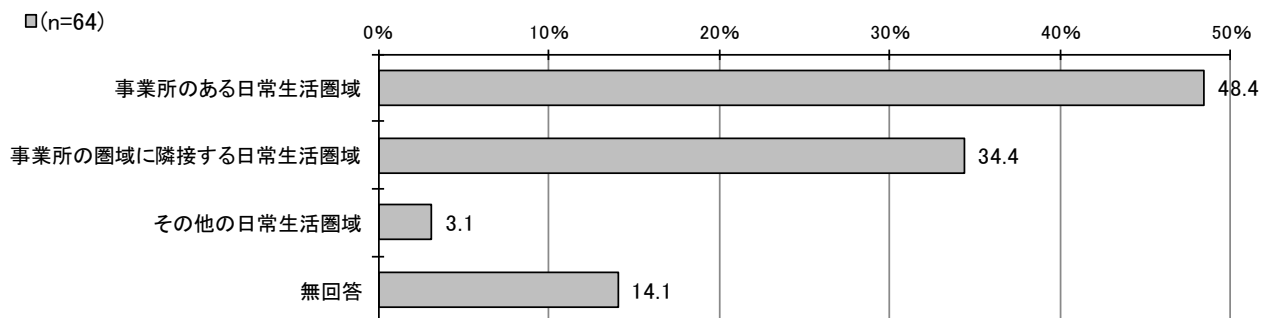


4 地域密着型サービス事業所

(1) 利用者の日常生活圏域

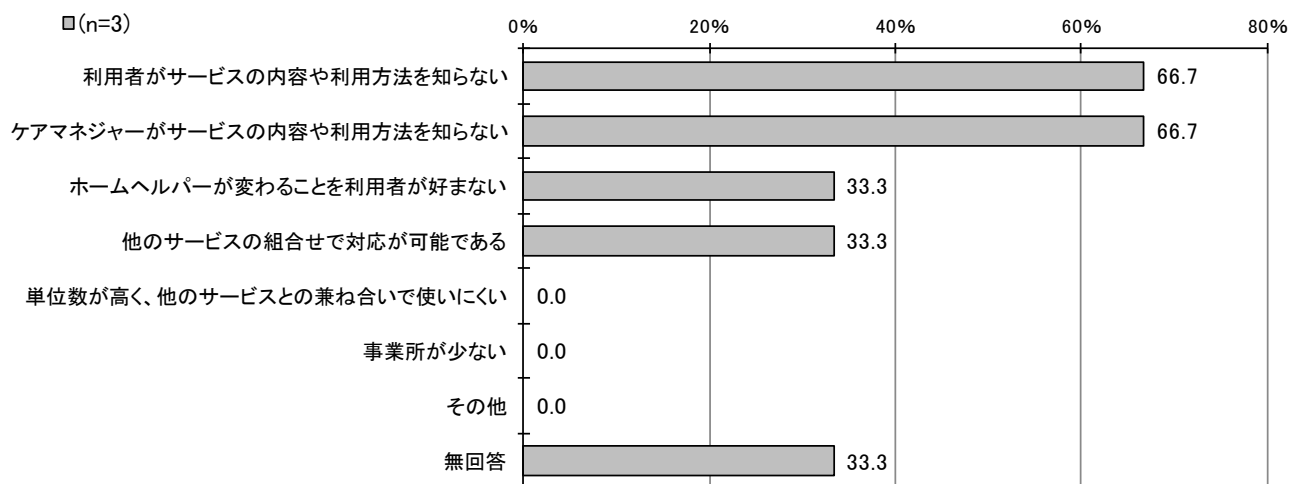
[調査票 P.14 問6]

居宅型サービス事業所のうち、地域密着型サービス事業所のみ、利用者の日常生活圏域を尋ねたところ、同一の圏域に住む利用者の割合が48.4%で最も高く、隣接圏域と合わせると利用者の82.8%を占めている。



(2) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の更なる普及に向けた課題【複数回答】 [調査票 P.14 問7]

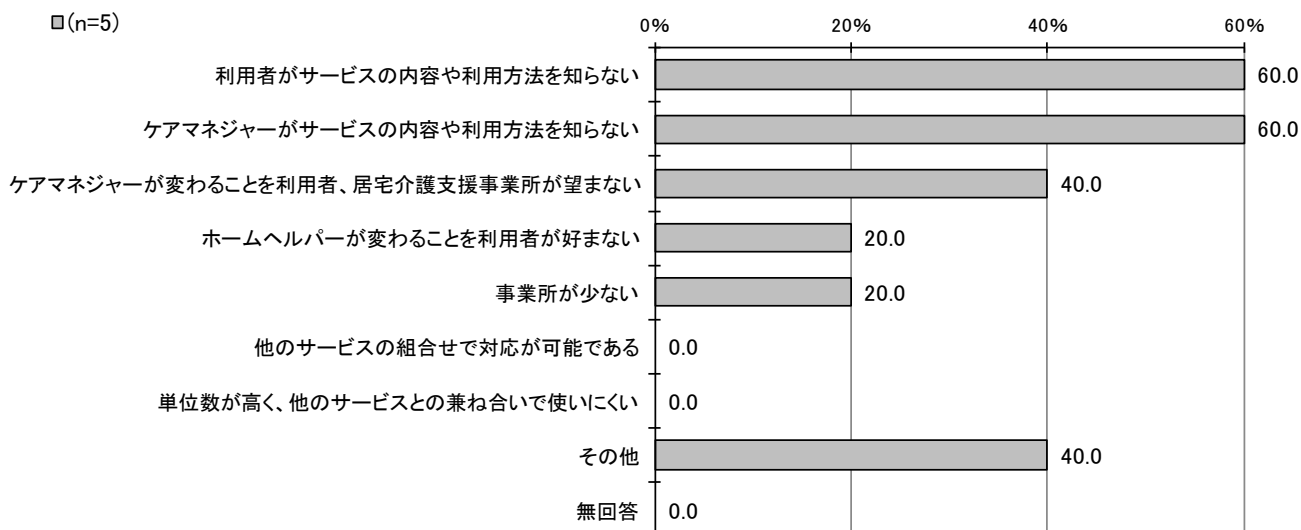
自らの課題として捉えているのは「利用者がサービスの内容や利用方法を知らない」「ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない」の割合が最も高くなっている。



(3) 小規模多機能型居宅介護の更なる普及に向けた課題【複数回答】

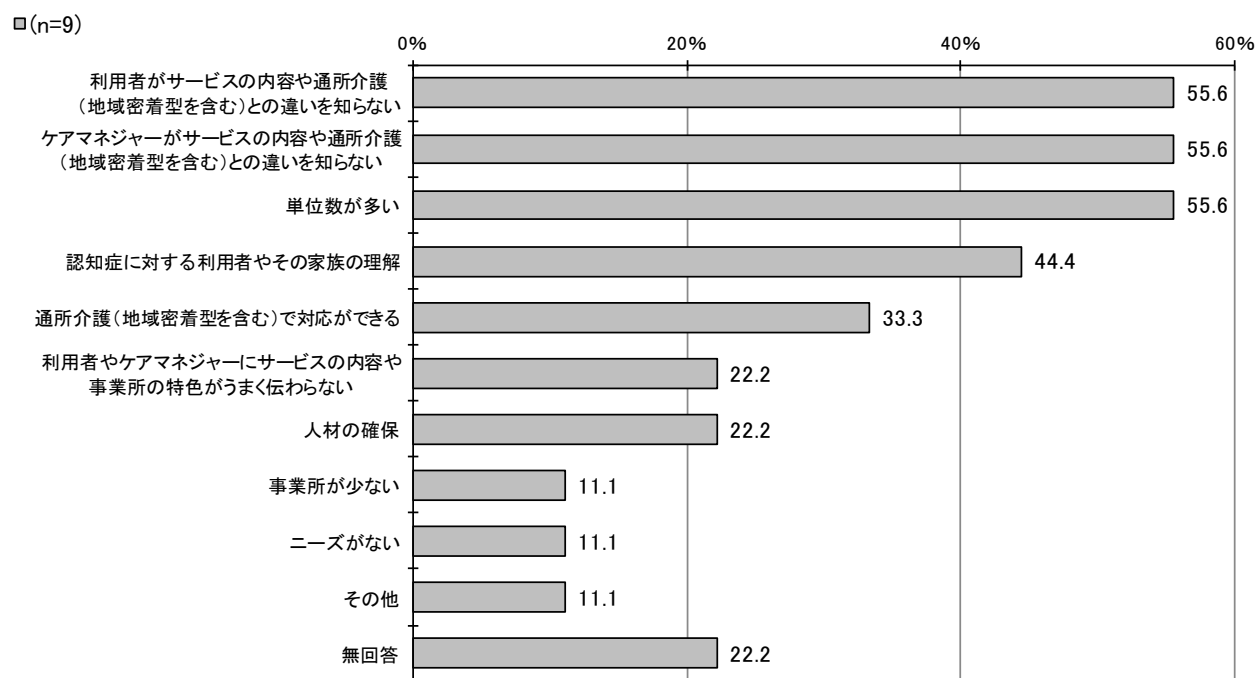
[調査票 P.14 問8]

自らの課題として捉えているのは「利用者がサービスの内容や利用方法を知らない」「ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない」の割合が最も高くなっている。



(4) 認知症対応型通所介護事業所の利用者減少にあたっての課題【複数回答】 [調査票 P.15 問11]

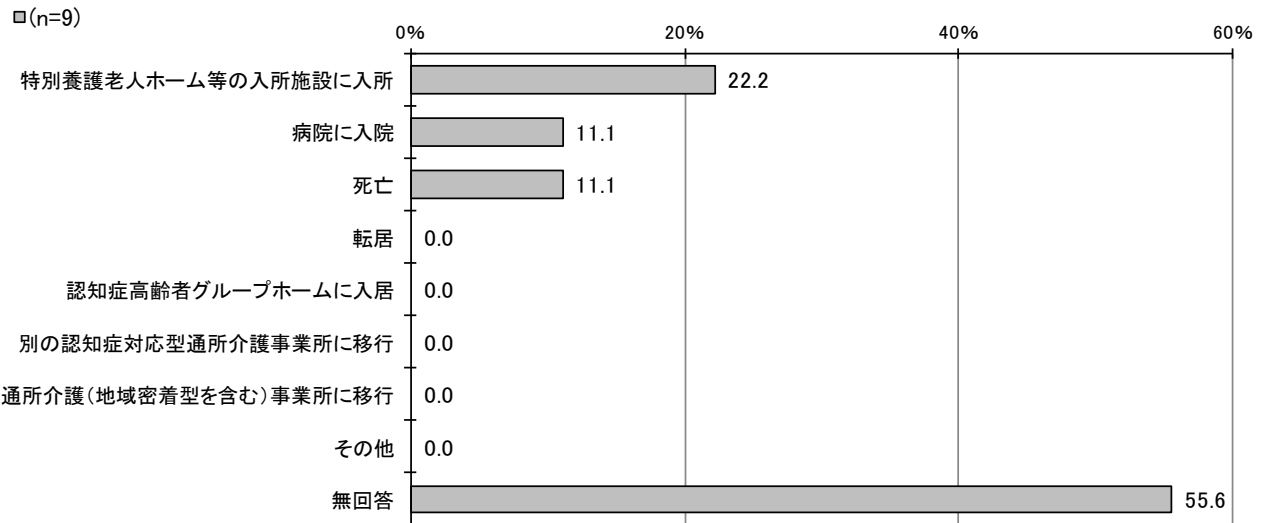
利用者減少の原因としては「利用者がサービスの内容や通所介護（地域密着型を含む）との違いを知らない」「ケアマネジャーがサービスの内容や通所介護（地域密着型を含む）との違いを知らない」「単位数が多い」の割合が最も高くなっている。



（５）認知症対応型通所介護事業所の退所の理由

[調査票 P.15 問12]

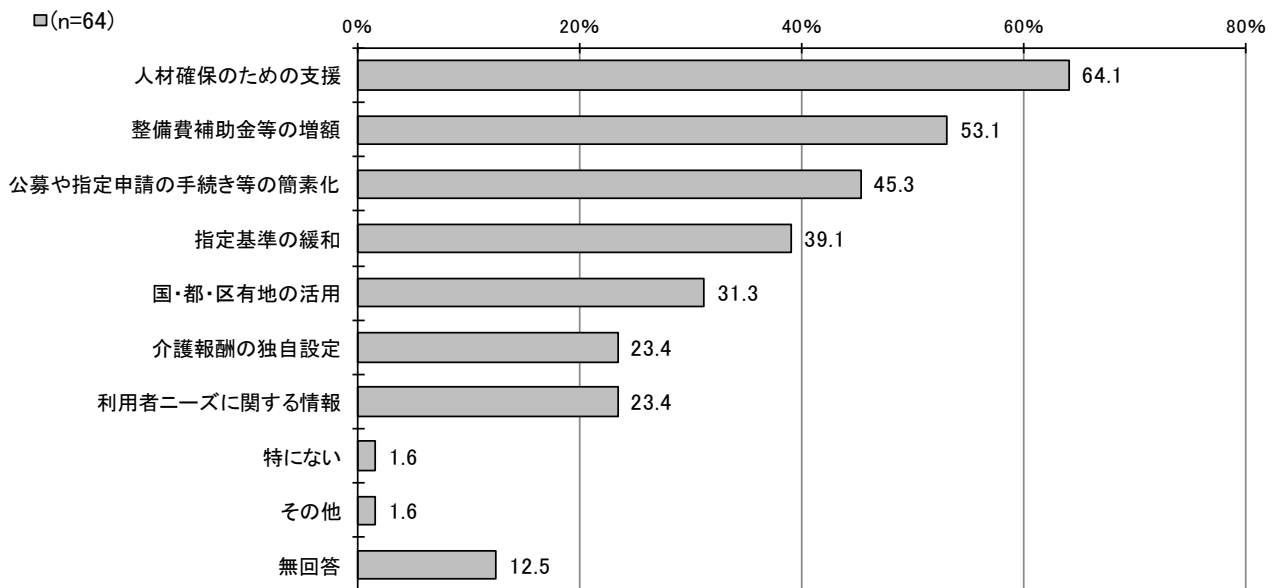
退所理由として最も多いのは、「特別養護老人ホーム等の入所施設に入所」で、22.2%となっている。



（６）地域密着型サービスに新規参入する場合、あるとよい支援【複数回答】

[調査票 P.14 問9]

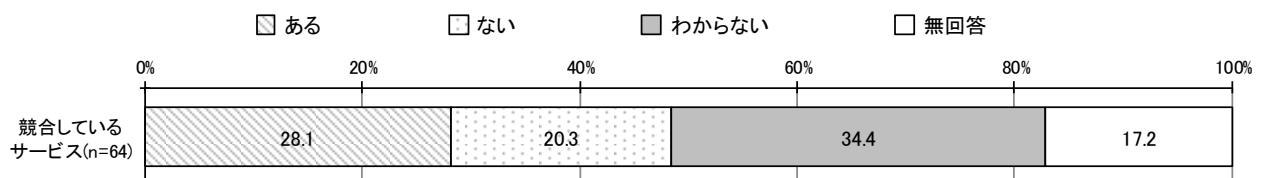
新規参入の際の支援としては、「人材確保のための支援」の割合が64.1%で最も高く、次いで「整備費補助金等の増額」(53.1%)が続き、以下「公募や指定申請の手続き等の簡素化」(45.3%)などの順となっている。



（７）地域密着型サービス事業所の競合しているサービスの有無

[調査票 P.15 問10]

地域密着型サービス事業所に競合サービスの有無を尋ねたところ、「わからない」の割合が34.4%で最も高く、次いで「ある」(28.1%)が続き、「ない」は20.3%となっている。



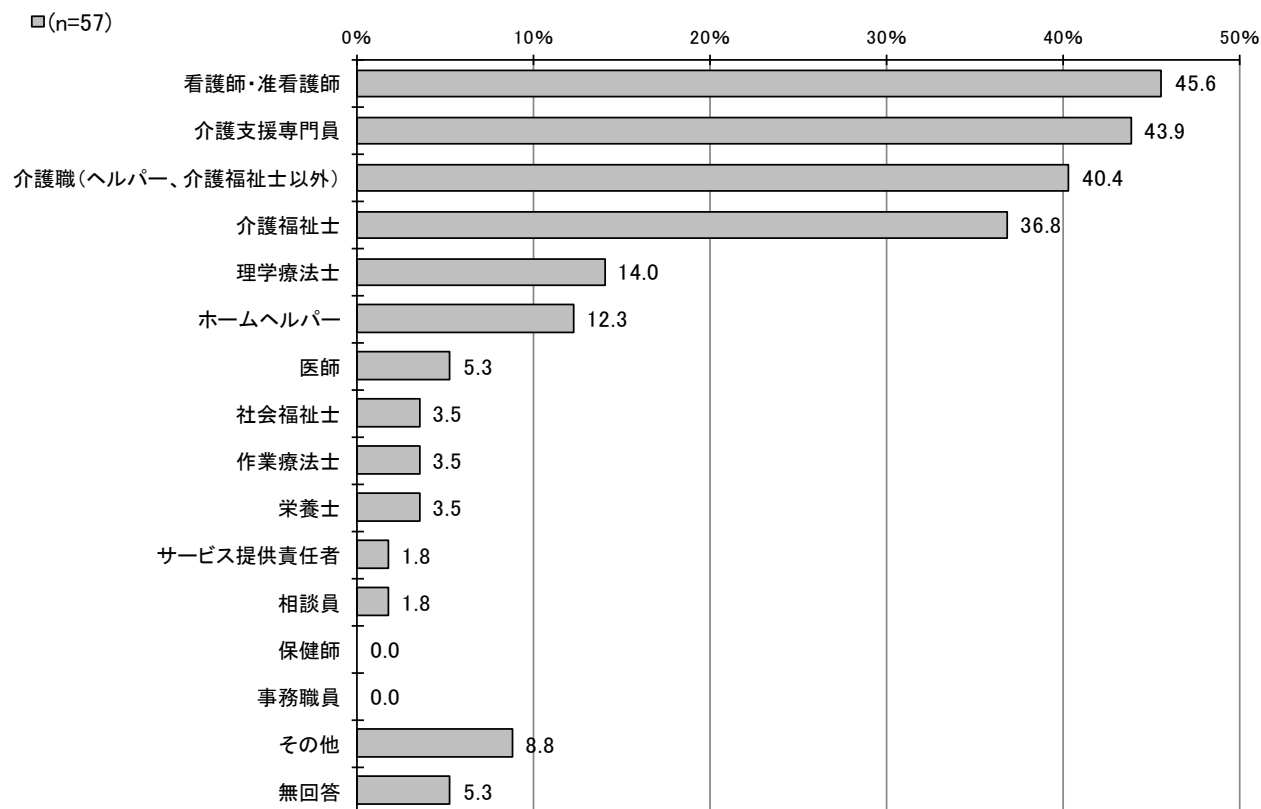
4 選択設問（入所・入居型事業所）

1 従業員の状況

（１）人材の確保が難しい職種や有資格者【複数回答】

[調査票 P.16 問 1]

「看護師・准看護師」の割合が45.6%で最も高く、次いで「介護支援専門員」（43.9%）が続き、以下「介護職（ヘルパー、介護福祉士以外）」（40.4%）、「介護福祉士」（36.8%）などの順となっている。



業種別の状況

業種別にみると、「介護老人福祉施設」は多職種にわたって確保が難しい状況がみられる。

「看護師・准看護師」が不足している事業所が半数以上ある業種は、「介護老人福祉施設」「介護老人保健施設」となっている。

(単位：事業所数)

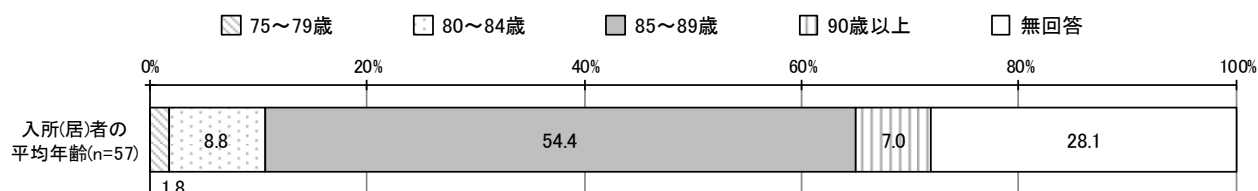
	サービス提供責任者	介護支援専門員	ホームヘルパー	介護職(ヘルパー、介護福祉士以外)	保健師	看護師・准看護師	医師	社会福祉士	介護福祉士	理学療法士	作業療法士	栄養士	事務職員	相談員	その他	無回答
全体 (n=57)	1	25	7	23	0	26	3	2	21	8	2	2	0	1	5	3
特定施設入居者生活介護 (n=21)	0	9	4	8	0	10	0	0	4	4	0	0	0	0	3	2
地域密着型特定施設入居者生活介護 (n=1)	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型共同生活介護 (n=15)	1	9	2	7	0	2	0	0	7	0	0	0	0	0	2	1
介護老人福祉施設 (n=12)	0	1	1	5	0	8	2	1	6	3	2	2	0	0	0	0
介護老人保健施設 (n=6)	0	4	0	2	0	5	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0
介護療養型医療施設 (n=1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
介護医療院 (n=1)	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

2 入所（居）者の状況

（１）平均年齢

[調査票 P.16 問2]

各施設の入所（居）者の平均年齢は、「85～89歳」の割合が54.4%で最も高く、次いで「80～84歳」（8.8%）が続き、以下「90歳以上」（7.0%）、「75～79歳」（1.8%）の順となっている。

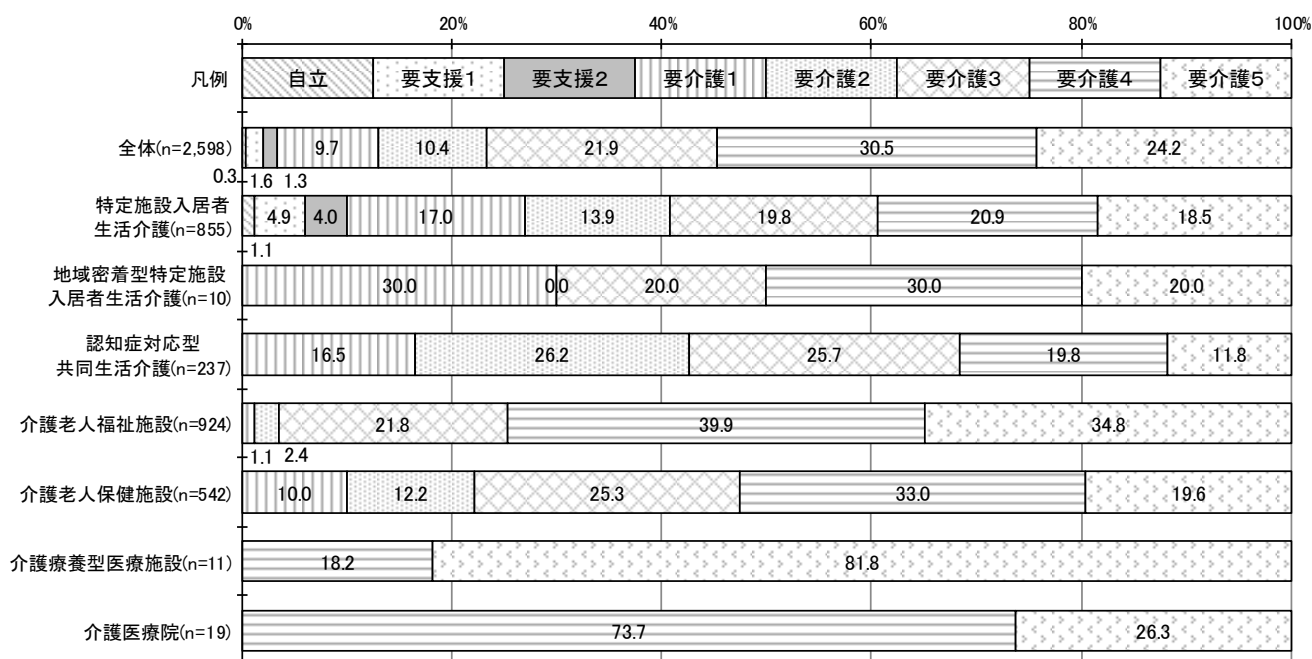


（２）入所（居）者の要介護度別構成比（業種別）

[調査票 P.16 問3]

業種別に入所（居）者の要介護度別構成比をみると、「介護療養型医療施設」では「要介護5」の割合が81.8%と突出して高く、「介護医療院」では「要介護4」が73.7%とこちらも高くなっている。

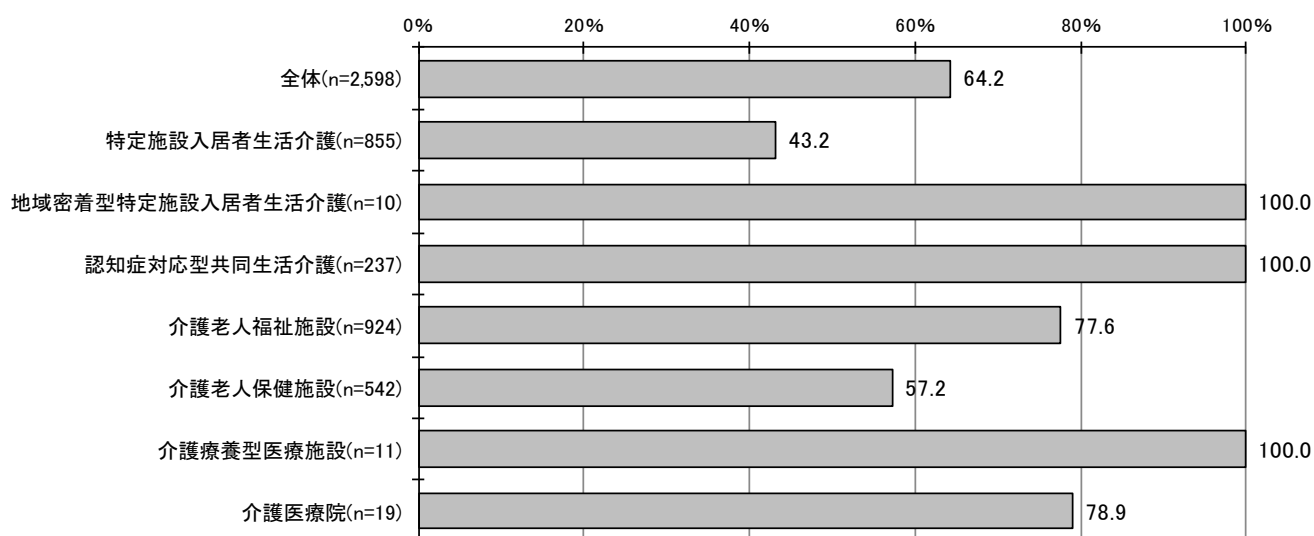
「特定施設入居者生活介護」は入居者の要介護度に偏りが少ない。



(3) 入所（居）者に占める保険者が板橋区の方の割合

[調査票 P.16 問3]

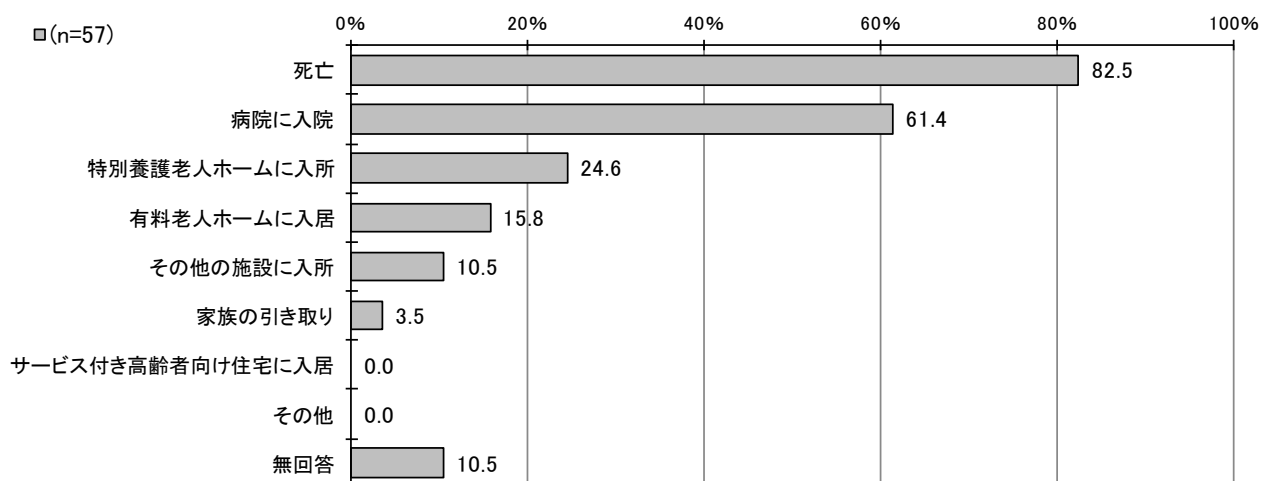
保険者が板橋区の方の割合が最も高いのは、「地域密着型特定施設入居者生活介護」「認知症対応型共同生活介護」「介護療養型医療施設」で、保険者がすべて板橋区となっている。



(4) 令和3年度退所者の退所理由 【上位3つまでの複数回答】

[調査票 P.16 問4]

退所理由を上位3位まで尋ねたところ、「死亡」の割合が82.5%で最も高く、次いで「病院に入院」(61.4%)が続き、以下「特別養護老人ホームに入所」(24.6%)などの順となっている。



3 待機者の状況

(1) 業種別待機者数

[調査票 P.16 問5]

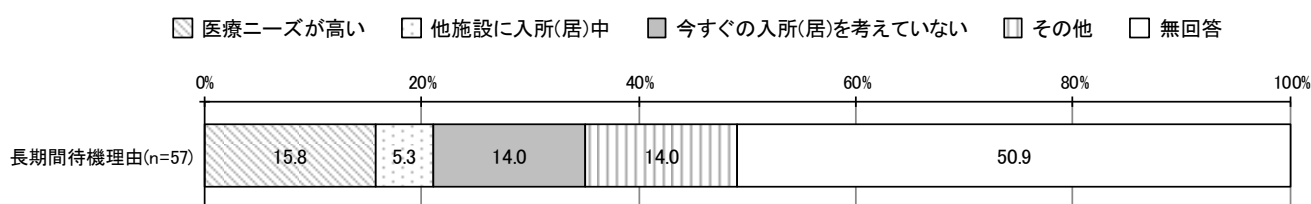
待機者の大半を「介護老人福祉施設」の待機者が占めており、回答した12施設の平均待機者は253名となっている。なお、要介護3以上の方は79.1%となっている。

	待機総人数 (人)	待機総人数に占める割合 (%)		
		保険者が 板橋区	要介護3 以上	特定要件
全体 (n=57)	3,082	80.4	78.6	8.1
特定施設入居者生活介護 (n=21)	2	100.0	50.0	0.0
地域密着型特定施設入居者生活介護 (n=1)	0	-	-	-
認知症対応型共同生活介護 (n=15)	27	100.0	33.3	0.0
介護老人福祉施設 (n=12)	3,041	80.3	79.1	8.2
介護老人保健施設 (n=6)	9	55.6	33.3	0.0
介護療養型医療施設 (n=1)	0	-	-	-
介護医療院 (n=1)	3	66.7	100.0	0.0

(2) 長期間待機している方の状況

[調査票 P.16 問6]

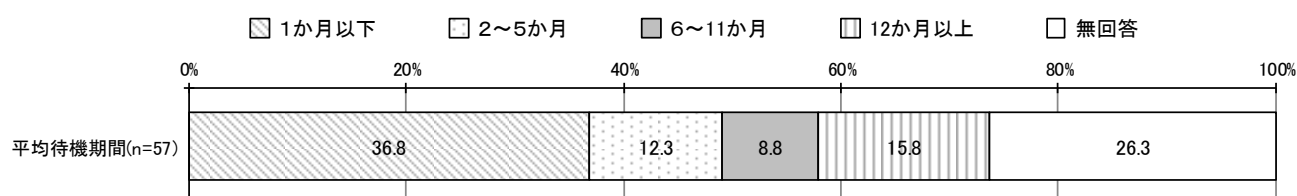
約半数が未回答となっているが、「医療ニーズが高い」の割合が15.8%で最も高く、次いで「今すぐの入所(居)を考えていない」(14.0%)が続く。



(3) 令和3年度入所者の平均待機期間

[調査票 P.16 問7]

平均待機期間は「1か月以下」の割合が36.8%で最も高く、次いで「12か月以上」(15.8%)が続く、以下「2～5か月」(12.3%)などの順となっている。

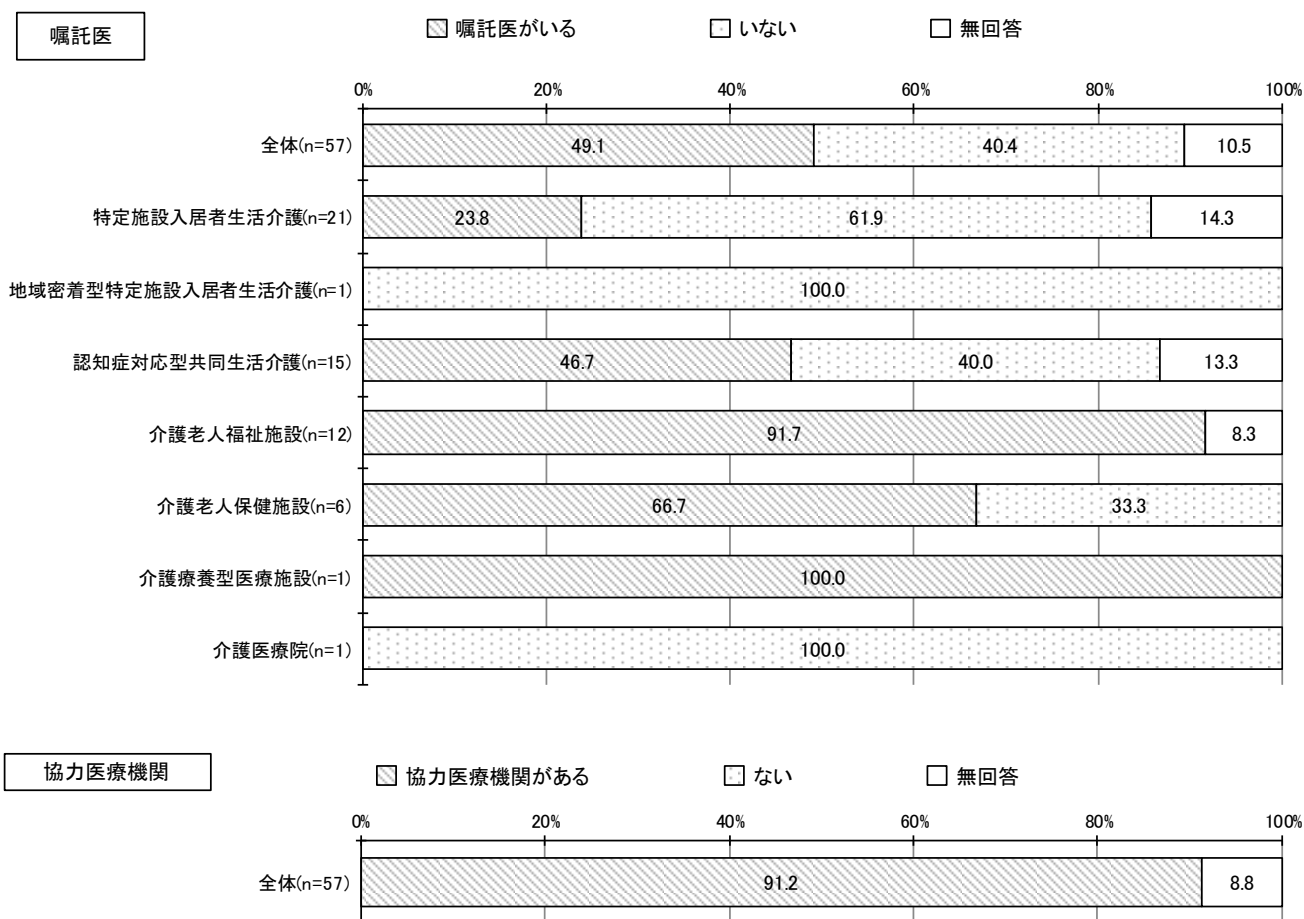


4 医療機関との連携

(1) 嘱託医・協力医療機関の状況

[調査票 P.17 問 8]

全体では、嘱託医が「いる」施設は49.1%、「いない」施設は40.4%となっている。
協力医療機関は回答したすべての施設等が「ある」としている。



資 料 編

介護予防（元気高齢者・事業対象者・要支援1・2）

板橋区 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査のお願い

日頃から、板橋区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。
区では、年齢を重ねても住み慣れた地域に安心して住み続けられる仕組みづくりを目指して、新たな「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定準備を進めています。

このたび、より良い計画の策定に向けて、高齢者のみなさまの日頃の生活状況や区の施策に対するご意見をお伺いする調査を実施することとなりました。

この調査は、令和4年10月1日時点で、区内にお住まいの65歳以上の方（要介護1～5の認定を受けている方を除く）から無作為に5,500名を選ばせていただき、ご回答をお願いするものです。

皆様からいただいたご回答は区で適切に管理して統計的に処理し、個人が特定される形の公表はいたしません。また、計画策定と効果的な介護予防施策の立案・評価という本調査の目的以外に利用することはありません。ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用することにより、厚生労働省の管理するデータベースに情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

設問数が多く、誠に恐縮ですがご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年11月 板橋区

調査票のご記入にあたってのお願い

- 1 この調査票では、封筒のあて名ご本人を「あなた」とします。
- 2 回答はできる限り、調査対象者ご本人がご記入ください。
なお、対象者ご本人一人での回答が難しい場合は、ご家族や介護されている方などが対象者ご本人の意見を聞いた上でご記入ください。
- 3 回答はあてはまる番号に○をつけてください。該当する方のみお答えいただく質問もありますので、質問文にある「矢印」や「ひとつだけに○」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。
- 4 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は○をつけただけで、（ ）内になるべく具体的な内容をご記入ください。
- 5 令和4年10月1日現在の要介護度に基づき、この調査票をお送りしています。その後、要介護度が変更になった場合（要支援→要介護など）は、変更前の状況でご回答ください。
- 6 ご記入いただいた調査票は12月2日(金)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は不要ですのでそのままご投函ください。
- 7 調査票及び返信用封筒にお名前・ご住所のご記入は不要です。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

板橋区役所 介護保険課 管理相談係 電話03(3579)2357

この調査票を記入されるのはどなたですか。○をつけてください。

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄）
3. その他（具体的に）

1 あなた(封筒のあて名のご本人)について

問1 あなたの性別と年齢を教えてください。（令和4年10月1日現在）
（それぞれ、ひとつだけに○）

- | | | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 【性別】 | 1. 男性 | 2. 女性 | | |
| 【年齢】 | 1. 65～69歳 | 2. 70～74歳 | 3. 75～79歳 | 4. 80～84歳 |
| | 5. 85～89歳 | 6. 90～94歳 | 7. 95～99歳 | 8. 100歳以上 |

問2 家族構成を教えてください。（ひとつだけに○）

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）
3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）
4. 息子・娘との2世帯
5. その他（具体的に）

問3 あなたは要介護認定を受けていますか。（ひとつだけに○）

※この調査票は令和4年10月1日現在の要介護度に基づき、お送りしています。
10月1日以降、要介護度が変更になった方は、変更前の介護度をご回答ください。

1. 要介護認定を受けていない
2. 事業対象者（元気力チェックシート*で機能低下がみられた方）
3. 要支援1
4. 要支援2
5. わからない

※元気力チェックシート：おとしより相談センター（地域包括支援センター）や「65歳からの元気力測定会」で受けられる、元気力（生活機能）が低下していないかを確認するチェックシート。

問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（ひとつだけに○）

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（ひとつだけに○）

1. 持家（一戸建て）
2. 持家（集合住宅）
3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅（一戸建て）
5. 民間賃貸住宅（集合住宅）
6. 借家
7. その他（具体的に）

問6 あなたは板橋区のどこの地区にお住まいですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1	仲町	大山町、幸町(7番～66番)、大山西町、弥生町、仲町、中板橋、大山東町(20番、56番～60番)
2	板橋	加賀1丁目、2丁目(1番～5番、12番～18番)、板橋1丁目、2丁目(1番～17番、22番～53番、56番～69番)、3・4丁目、大山東町(17番、19番、21番～25番、28番、30番～55番)
3	熊野	板橋2丁目(18番～21番、54番、55番)、大山金井町、大山東町(1番～16番、18番、26番、27番、29番)、熊野町、中丸町、幸町(1番～6番)、南町
4	仲宿	加賀2丁目(6番～11番、19番～21番)、稲荷台、仲宿、氷川町、栄町
5	富士見	本町、大和町、双葉町、富士見町
6	大谷口	大谷口1・2丁目、大谷口上町、大谷口北町、向原1～3丁目、小茂根1・2丁目
7	常盤台	上板橋1～3丁目、常盤台1～4丁目、南常盤台1・2丁目、東新町1丁目
8	清水	清水町、蓮沼町、大原町、泉町、宮本町
9	志村坂上	志村1～3丁目、小豆沢1～4丁目、坂下1丁目(1番～26番、28番)、東坂下1丁目、相生町(1番～12番11号、13番～16番)
10	中台	若木1～3丁目、中台1～3丁目、西台1丁目、2丁目(1番～30番4号、41番、42番)、3丁目(1番～46番、48番～54番)、4丁目
11	蓮根	蓮根1～3丁目、坂下1丁目(27番、29番～41番)、2丁目、3丁目、東坂下2丁目、相生町(12番12号と13号、17番～26番)
12	舟渡	舟渡1～4丁目
13	前野	前野町1～6丁目
14	桜川	小茂根3～5丁目、東山町、東新町2丁目、桜川1～3丁目
15	下赤塚	赤塚1丁目、2丁目、5丁目(1番～17番)、6～8丁目、赤塚新町1～3丁目、大門、四葉1丁目(3番10号、4番～31番)、2丁目
16	成増	赤塚3～5丁目(18番～36番)、成増1～5丁目、三園1丁目
17	徳丸	西台2丁目(30番5号～17号、31番～40番)・3丁目(47番、55番～57番)、徳丸1～8丁目、四葉1丁目(1番～3番(3番10号を除く))
18	高島平	高島平1～9丁目、新河岸1～3丁目、三園2丁目

2 外出や買い物について

問1 過去1年間に転んだ経験がありますか。(ひとつだけに○)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

問2 転倒に対する不安は大きいですか。(ひとつだけに○)

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

問3 週に1回以上は外出していますか。(ひとつだけに○)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

問4 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(ひとつだけに○)

1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない

問5 外出を控えていますか。(ひとつだけに○)

1. はい

2. いいえ

問5-1 問5で「1. はい」に○を付けた方(外出を控えている方のみ)にお尋ねします。外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気 2. 障害(脳卒中の後遺症など)

3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配(失禁など)

5. 耳の障害(聞こえの問題など) 6. 目の障害

7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない

9. 交通手段がない 10. その他(具体的に)

問6 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 徒歩 2. 自転車

3. バイク 4. 自動車(自分で運転)

5. 自動車(人に乗せてもらう)

6. 電車

7. 路線バス 8. 病院や施設のバス

9. 車いす 10. 電動いす(カート)

11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー

13. その他(具体的に)

3 食べることにについて

問 1 あなたの身長・体重

身長 () cm 体重 () kg

問 2 半年前に比べて困いものが食べにくくなりましたか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 3 お茶や汁物等でもせることがありますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 4 口の渇きが気になりますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 5 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 6 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(成人の歯の総本数は、知らずを含めて 32 本です) (ひとつだけに○)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

問 6-1 噛み合わせは良いですか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 6-2 問 6 で「1」「3」に○を付けた方 (入れ歯を利用している方) にお尋ねします。
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 7 1 日の食事回数は次のうちどれですか。(ひとつだけに○)

1. 朝・昼・晩の 3 食 2. 朝・晩の 2 食
3. 朝・昼の 2 食 4. 昼・晩の 2 食
5. 1 食 6. その他 (具体的に)

問 8 6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 9 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(ひとつだけに○)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある
3. 月に何度かある 4. 年に何度かある
5. ほとんどない

4 毎日の生活について

問 1 毎日の生活に満足していますか。(ひとつだけに○)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問 2 日常生活の動作や行動について、項目ごとに 1 (できるし、している)、2 (できるけど、していない)、3 (できない) のいずれかに○を付けてください。

	できるし、 している	できるけど、 していない	できない
① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	1	2	3
② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	1	2	3
③ 15 分位続けて歩いていますか。	1	2	3
④ バスや電車を使って 1 人で外出していますか。 (自家用車でも可)	1	2	3
⑤ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1	2	3
⑥ 自分で食事の用意をしていますか。	1	2	3
⑦ 自分で請求書の支払いをしていますか。	1	2	3
⑧ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1	2	3

項目ごとに 1 (はい)、2 (いいえ) のいずれかに○を付けてください。

	はい	いいえ
⑨ 物忘れが多いと感じますか。	1	2
⑩ 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか。	1	2
⑪ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	1	2
⑫ 今日が何月何日かわからない時がありますか。	1	2

⑬ 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1	2
⑭ 新聞を読んでいますか。	1	2
⑮ 本や雑誌を読んでいますか。	1	2
⑯ 健康についての記事や番組に関心がありますか。	1	2
⑰ 友人の家を訪ねていますか。	1	2
⑱ 家族や友人の相談にのっていますか。	1	2
⑲ 病人を見舞うことができますか。	1	2
⑳ 若い人に自分から話しかけることがありますか。	1	2
㉑ 以前に比べて歩く速度が遅くなってきていると思いますか。	1	2
㉒ ウォーキング等の運動を週1回以上していますか。	1	2
㉓ ふだんから家族や友人と付き合いがありますか。	1	2
㉔ 体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか。	1	2

問 3 ご自宅に固定電話やFAX・携帯電話はありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 固定電話

2. FAX

3. 携帯電話（スマートフォンを含む）

5 健康について

問 1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（ひとつだけに○）

1. とてもよい

2. まあよい

3. あまりよくない

4. よくない

問 2 あなたは、現在のどの程度幸せですか。

「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、ご記入ください。

「とても不幸」

0 点 1 点 2 点 3 点 4 点 5 点 6 点 7 点 8 点 9 点 10 点

「とても幸せ」

問 3 下記の健康に関する問いについて、項目ごとに 1（はい）、2（いいえ）のいずれかに○を付けてください。

	はい	いいえ
① この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1	2
② この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1	2
③ ここ 2 週間、毎日の生活に充実感がないと感じることがありましたか。	1	2
④ ここ 2 週間、これまで楽しんでやれていたことが楽しくなくなったり感じることがありましたか。	1	2
⑤ ここ 2 週間、以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられることがありましたか。	1	2
⑥ ここ 2 週間、自分が役に立つ人間だと思えないことがありましたか。	1	2
⑦ ここ 2 週間、わけもなく疲れたような感じがすることがありましたか。	1	2

問 4 お酒は飲みますか。（ひとつだけに○）

1. ほぼ毎日飲む

2. 時々飲む

3. ほとんど飲まない

4. もともと飲まない

問 5 タバコは吸っていますか。（ひとつだけに○）

1. ほぼ毎日吸っている

2. 時々吸っている

3. 吸っていたがやめた

4. もともと吸っていない

問 6 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. ない

2. 高血圧

3. 脳卒中（脳出血 脳梗塞等）

4. 心臓病

5. 糖尿病

6. 高脂血症（脂質異常）

7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）

8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気

9. 腎臓・前立腺の病気

10. 筋骨格の病気（肩こしやう・関節症等）

11. 外傷（転倒・骨折等）

12. がん（悪性新生物）

13. 血液・免疫の病気

14. うつ病

15. 認知症（アルツハイマー病等）

16. パーキンソン病

17. 目の病気

18. 耳の病気

19. その他（具体的に

6 地域での活動や趣味について

問1 趣味はありますか。(ひとつだけに○)

1. 趣味あり (具体的に

) 2. 思いつかない

問2 生きがいがありますか。(ひとつだけに○)

1. 生きがいあり (具体的に

) 2. 思いつかない

問3 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ、ひとつだけに○)

	週4 回以上	週 2～3回	週1回	月 1～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場 〔福祉の森サロンや10の筋トレ、 住民主体の通所型サービスなど〕	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問4 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(ひとつだけに○)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問5 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(ひとつだけに○)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6 あなたは、お住いの地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思いますか。(自分なりにできること、会・グループでの役割、隣近所のちょっとしたこと、お手伝いやお願い事など) (ひとつだけに○)

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. ややそう思う
4. あまりそう思わない 5. 全くそう思わない

7 たすけあいについて

問1 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお考えをお願いします。(それぞれ、いくつでも)

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

問2 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員
3. クアマネジャー 4. 医師・歯科医師・看護師
5. おとしより相談センター(地域包括支援センター)・役所
6. その他(具体的に) 7. そのような人はいない

問3 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(ひとつだけに○)

1. 週に4回以上 2. 週に2～3回 3. 週に1回
4. 月に1～3回 5. 年に数回 6. ほとんどない

問4 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(ひとつだけに○)

1. 0人 (いない)	2. 1～2人	3. 3～5人
4. 6～9人	5. 10人以上	

問5 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ
3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚
5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人
7. その他 (具体的に)	
8. いない	

問6 ご近所に手助けを必要とする方がいる場合に、あなたはどんな手助けができますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声掛け	2. 簡単な買い物やごみ出し
3. 電球交換や簡単な大工仕事	4. 話し相手や相談相手
5. 食事作りや掃除・洗濯の手伝い	6. 通いの場の手伝い
7. 通院や外出の手助け	8. その他 (具体的に)
9. 心身の状態によりできない	10. なかなか手助けをする気にならない

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

問1 項目ごとに1 (はい)、2 (いいえ)のいずれかに○を付けてください。	はい	いいえ
① 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。	1	2
② 認知症に関する相談窓口を知っていますか。	1	2

問2 問1②で「1 (はい)」と回答した方 (相談窓口を知っている方) にお尋ねします。相談窓口を以下のどの方法で知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症ケアパス ^{※1}	2. 認知症カフェ ^{※2}	3. 広報いたばし
4. 民生委員	5. 友人・知人	6. 区のホームページ
7. その他 (具体的に)		

※1 認知症ケアパス：認知症の初期段階から生活機能障害の進行に合わせ、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けることができるのか、その流れを示したもの。

※2 認知症カフェ：認知症の方とその介護者家族が気軽に立ち寄り、情報交換を行うなどして安心して過ごせる場。

9 介護について

問1 あなたは、普段の生活でどんなかの介護・介助が必要ですか。(ひとつだけに○)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けていない家族などの介護を受けている場合も含む)

問1-1 問1で「2」「3」に○を付けた方(「介護・介助は必要ない」以外の方のみ)にお尋ねします。

介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)	4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)	6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病	8. 糖尿病
9. 腎臓病 (透析)	10. 視覚・聴覚障害
11. 骨折・転倒	12. 褥瘡潰瘍
13. 高齢による衰弱	14. その他 (具体的に)
15. 不明	

問1-2 問1で「3」に○を付けた方(現在、何らかの介護を受けているの方のみ)にお尋ねします。主にどんなの介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者 (夫・妻)	2. 息子	3. 娘
4. 子の配偶者	5. 孫	6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー	8. その他 (具体的に)	

10 新型コロナウイルス感染症の影響について

問1 新型コロナウイルス感染症の影響により、外出回数などの日常生活における変化や体力などの身体的変化、気分などの精神的な変化はありましたか。(ひとつだけに○)

1. あった 2. ややあった 3. あまりなかった 4. なかった

問1-1 問1で「1」「2」に○を付けた方にお尋ねします。

どのような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出する回数そのものが減った
2. 友人や知人に会う回数が減った
3. 地域活動や社会活動に参加する機会が減った
4. 明らかに体力が低下した
5. 足腰などの筋力が低下した
6. 気分が落ち込むことが多くなった
7. イライラするなど、ストレスを感じるが多くなった
8. 他の人と会話する機会が減った
9. その他(具体的に)

問2 要支援認定を受けている方(2ページ目の問3で「3」「4」に○を付けた方)のみにお尋ねします。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護保険(介護予防)サービスの利用を控えることがありましたか。(ひとつだけに○)

1. あった 2. なかった

問2-1 問2で「1」に○を付けた方にお尋ねします。

利用を控えた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 感染が心配だったため
2. 家族介護者が介護してくれるようになったため
3. 経済面の悪化や不安のため
4. 事業所の都合(受け入れ制限等)のため
5. その他(具体的に)

問2-2 問2で「1」に○を付けた方にお尋ねします。

利用を控えたサービスはどのサービスですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護予防訪問入浴介護
2. 介護予防訪問看護
3. 介護予防訪問リハビリテーション
4. 介護予防居宅療養管理指導
5. 介護予防通所リハビリテーション
6. 介護予防短期入所生活介護
7. 介護予防短期入所療養介護
8. 介護予防特定施設入居者生活介護
9. 介護予防福祉用具貸与
10. 特定介護予防福祉用具販売
11. 介護予防住宅改修
12. 介護予防認知症対応型通所介護
13. 介護予防小規模多機能型居宅介護
14. 介護予防認知症対応型共同生活介護
15. 介護予防支援
16. 予防・生活援助訪問サービス(総合事業)
17. 予防・生活援助通所サービス(総合事業)

11 板橋区の取り組みについて

問1 板橋区では、年を重ねても安心して住み慣れたまち(地域)に住み続けることができるよう、「板橋区版AIP(Aging in Place)」と銘打ち、7つの重点分野(①総合事業/生活支援体制整備事業②医療・介護連携③認知症施策④住まいと住まい方⑤基盤整備⑥シニア活動支援の啓発・広報)に取り組んでいることをご存知ですか。(ひとつだけに○)

1. 「板橋区版AIP」の名称も、どのような取り組みを行っているのかも知らない
2. 名称は聞いたことがあるが、どのような取り組みを行っているかは知らない
3. 全く知らない

問1-1 問1で「1. 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。

「板橋区版AIP」で行っている取り組みに満足していますか。

また、そのように思う理由はどのようなことですか。(ひとつだけに○)

1. 満足している (理由)
2. 概ね満足している (理由)
3. 少し不満である (理由)
4. 不満である (理由)

問2 介護が必要な状態になっても住み慣れたまち(地域)に安心して住み続けるには、どのようなサービスや条件が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 声かけや見守りなど、地域の理解や支え合いがある
2. 配食やゴミ出し、買い物などの生活支援サービスが充実している
3. 訪問診療の充実など、在宅で十分な医療を受けられる体制が整っている
4. 認知症への理解があり、症状に対応した介護サービスや医療が受けられる
5. 緊急時も含め、必要な時に必要な介護サービスが受けられる
6. ショートステイやデイサービスが充実し、利用したいときに利用できる
7. 住まいの構造や設備がバリアフリーになっている
8. 自宅が住みにくくなった際には、地域内の介護施設に入居できる
9. 介護予防や生きがいづくりなど地域の活動に参加できる環境が整っている
10. 介護や医療、地域での支援・サービスに関する情報提供が行き届いている
11. いずれも気軽に相談できる体制が整っている
12. その他(具体的に)

問3 あなたは以下の、区の高齢者向け事業を知っていますか。(それぞれひとつだけに○)

	事業名	知っている	知らない
①	敬老入浴事業 (70歳以上の方への公衆浴場入浴券の配布)	1	2
②	高齢者見守りキーホルダー事業 (緊急時等に身元確認可能なキーホルダーを配布)	1	2
③	緊急通報システム事業 (発作などの緊急時に通報できる装置を貸与)	1	2
④	ひとりぐらし高齢者見守り対象者名簿事業 (70歳以上のひとりぐらしの方への見守り・緊急時の安否確認)	1	2
⑤	生活支援体制整備事業(第2層協議体・支え合い会議) (地域の多様な主体により構成される地域づくりの協議体)	1	2

問4 あなたは成年後見制度*を知っていますか。(ひとつだけに○)

1. 内容まで大体知っている

2. 聞いたことはあるが内容までは知らない

3. 知らない

※成年後見制度：認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方々を法律面や生活面で保護・支援する制度で、高齢者に代わって契約を行ったり、財産管理などをとする制度。

問5 あなたは認知症などで判断能力が低下した場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(ひとつだけに○)

1. すでに利用している

2. 利用してもよい

3. 一部なら利用してもよい

4. 利用したくない

5. わからない

問6 あなたは成年後見制度の相談の窓口を知っていますか。(ひとつだけに○)

1. 知っている

2. 知らない

問6-1 知っている窓口は「1. 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。(あてはまるものすべてに○)

1. おとしよの相談センター(地域包括支援センター)

2. 権利擁護いたばしサポートセンター(社会福祉協議会)

3. 家庭裁判所(後見センター)

4. 法テラス

5. 専門職(弁護士・司法書士等)

6. その他(具体的に)

15

問7 あなたは板橋区にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援	2. 福祉や生活に関わる相談
3. 高齢者が気軽に活動できる場所の提供	4. 健康づくり・介護予防に関する施策
5. ボランティア・地域活動等の社会活動の支援	6. 生涯学習・スポーツ等の生きがい施策
7. 仕事の紹介等の就労に関する施策	8. 認知症対策
9. 介護保険の在宅サービス	10. 介護保険の施設・入居系サービス
11. 高齢者向け住宅の整備	12. 高齢者の虐待対策
13. 家族等の介護者に対する支援	
14. その他(具体的に)	

問8 介護保険事業や高齢者施策についてご意見・ご要望がありましたらお書きください。

16

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて12月2日(金)までに
ポストにご投函ください。

148

板橋区 介護保険ニーズ調査のお願い

日頃から、板橋区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。
区では、年齢を重ねても住み慣れた地域に安心して住み続けられる仕組みづくりを目指して、新たな「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定準備を進めています。
このたび、より良い計画の策定に向けて、高齢者のみなさまの日頃の生活状況や介護保険サービスの利用意向、区の施策に対するご意見をお伺いする調査を実施することとなりました。
この調査は、令和4年10月1日時点で、区内にお住まいで要介護認定を受けている65歳以上の方から無作為に2,500名を選ばせていただき、ご回答をお願いするものです。
皆様からいただいたご回答は区で適切に管理して統計的に処理し、個人が特定される形での公表はいたしません。また、計画策定と介護保険事業・高齢者施策の検討という本調査の目的以外に利用することはありません。
設問数が多く、誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年11月 板 橋 区

調査票のご記入にあたってのお願い

- この調査票では、封筒のあて名ご本人を「あなた」とします。
- 回答はできる限り、調査対象者ご本人がご記入ください。
なお、対象者ご本人でのご回答が難しい場合は、ご家族や介護されている方などが対象者ご本人の意向を聞いた上でご記入ください。
- P.16～P.18の設問はあなたを主に介護されている方がご回答ください。
- 回答はあてはまる番号に○をつけてください。該当する方のみお答えいただく質問もありますので、質問文にある「矢印」や「ひとつだけに○」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。
- 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は○をつけただうえで、() 内になるべく具体的な内容をご記入ください。
- 令和4年10月1日現在の要介護度に基づき、この調査票をお送りしています。その後、要介護度が変更になった場合（要介護→要支援など）は、変更前の状況でご回答ください。
- ご記入いただいた調査票は12月2日(金)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は不要ですのでそのままご投函ください。
- 調査票及び返信用封筒にお名前・ご住所のご記入は不要です。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

板橋区役所 介護保険課 管理相談係 電話03(3579)2357

この調査票を記入されるのはどなたですか。○をつけてください。

- あて名のご本人が記入
- ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄）
- その他（具体的に）

1 あなた(封筒のあて名のご本人)について

問1 あなたの性別と年齢を教えてください。（令和4年10月1日現在）
（それぞれ、ひとつだけに○）

- | 【性別】 | 1. 男性 | 2. 女性 |
|------|------------------------|--|
| 【年齢】 | 1. 65～69歳
5. 85～89歳 | 2. 70～74歳
6. 90～94歳
7. 95～99歳
8. 100歳以上 |

問2 家族構成を教えてください。（ひとつだけに○）

- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）
- 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）
- 息子・娘との2世帯
- その他（具体的に）

問2-1 問2で「2」から「5」に○を付けた方（1人暮らし以外の方）にお尋ねします。
日中、自宅に自分ひとりで過ごすことはありますか。（ひとつだけに○）

1. よくある
2. たまにある
3. ない

問3 あなたの要介護度は次のうちどれですか。（ひとつだけに○）
※この調査票は令和4年10月1日現在の要介護度に基づき、お送りしています。
10月1日以降、要介護度が変更になった方は、変更前の介護度をご回答ください。

1. 要介護1
2. 要介護2
3. わからない

問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（ひとつだけに○）

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(ひとつだけに○)

1. 持家（一戸建て） 持ち家（いっぴくたんて）	2. 持家（集合住宅） ちか（しゅうがうたけ）
3. 公営賃貸住宅 こうえい賃貸住宅	4. 民間賃貸住宅（一戸建て） みんかん賃貸住宅（いっぴくたんて）
5. 民間賃貸住宅（集合住宅） みんかん賃貸住宅（しゅうがうたけ）	6. 借家 せか
7. その他（具体的に	）

問6 あなたは板橋区のご地区にお住まいですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1	仲町	大山町、幸町(7番～56番)、大山西町、弥生町、仲町、中板橋、大山東町(20番、56番～60番)
2	板橋	加賀1丁目、2丁目(1番～5番、12番～18番)、板橋1丁目、2丁目(1番～17番、22番～53番、56番～69番)、3・4丁目、大山東町(17番、19番、21番～25番、28番、30番～55番)
3	熊野	板橋2丁目(18番～21番、54番、55番)、大山金井町、大山東町(1番～16番、18番、26番、27番、29番)、熊野町、中丸町、幸町(1番～6番)、南町
4	仲宿	加賀2丁目(6番～11番、19番～21番)、稲荷台、仲宿、氷川町、栄町
5	富士見	本町、大和町、双葉町、富士見町
6	大谷口	大谷口1・2丁目、大谷口上町、大谷口北町、向原1～3丁目、小茂根1・2丁目
7	常盤台	上板橋1～3丁目、常盤台1～4丁目、南常盤台1・2丁目、東新町1丁目
8	清水	清水町、蓮沼町、大原町、泉町、宮本町
9	志村坂上	志村1～3丁目、小豆沢1～4丁目、坂下1丁目(1番～26番、28番)、東坂下1丁目、相生町(1番～12番11号、13番～16番)
10	中台	若木1～3丁目、中台1～3丁目、西台1丁目、2丁目(1番～30番4号、41番、42番)、3丁目(1番～46番、48番～54番)、4丁目
11	連根	連根1～3丁目、坂下1丁目(27番、29番～41番)、2丁目、3丁目、東坂下2丁目、相生町(12番12号と13号、17番～26番)
12	舟渡	舟渡1～4丁目
13	前野	前野町1～6丁目
14	桜川	小茂根3～5丁目、東山町、東新町2丁目、桜川1～3丁目
15	下赤塚	赤塚1丁目、2丁目、5丁目(1番～17番)、6～8丁目、赤塚新町1～3丁目、大門、四葉1丁目(3番10号、4番～31番)、2丁目
16	成増	赤塚3～5丁目(18番～36番)、成増1～5丁目、三國1丁目
17	徳丸	西台2丁目(30番5号～17号、31番～40番)・3丁目(47番、55番～57番)、徳丸1～8丁目、四葉1丁目(1番～3番(3番10号を除く))
18	高島平	高島平1～9丁目、新河岸1～3丁目、三國2丁目

問7 あなたのお住まいの中で、不便な所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. エレベーターがない	2. 玄関から道路までに段差がある
3. 浴室が使いにくい	4. トイレが使いにくい
5. 台所が使いにくい(流し・コンロ等)	6. 車いすが使えない
7. 階段が急である	8. 住宅内の床に段差がある
9. 廊下・階段等に手すりがない	10. 持にない
11. その他(具体的に	)

問8 あなたは住み替えをご希望ですか。(ひとつだけに○)

1. 高齢者向け賃貸住宅	2. 有料老人ホーム・都市型軽費老人ホーム
3. 特別養護老人ホーム	4. サービス付き高齢者住宅
5. 一戸建て	6. エレベーターのあるアパート・マンション
7. 高齢者グループホーム	8. 不便な所を改修し、今のところに住み続けたい
9. 今のまま、住み続けたい	10. その他(具体的に
	)

施設の種類	設備やサービスなど
高齢者向け賃貸住宅	バリアフリー化され、緊急通報システムなどが備わっている単身または高齢者のみの世帯を対象とした賃貸住宅です。
有料老人ホーム(住宅型)	食事などの日常生活上のサービスは付きますが、介護保険サービスは別契約となり、外部の事業所を使用する有料老人ホームです。
有料老人ホーム(介護付き)	介護保険サービスの付いた有料老人ホームです。介護が必要になっても、施設が提供する介護サービスを利用することができます。
都市型軽費老人ホーム(ケアハウス)	身体機能の低下等により自立した生活に不安がある低所得の高齢者を対象とした施設で、食事や安否確認サービスなどが付いています。
特別養護老人ホーム	常時介護が必要で家庭での生活が困難な人が、介護や身の回りの世話を受けながら生活する施設です。
サービス付き高齢者住宅	バリアフリー化され、安否確認サービス、緊急時対応システム、生活相談システムなどが付いた高齢者向け賃貸住宅です。
高齢者グループホーム	認知症高齢者が少人数で、家庭的な雰囲気のもと、介護や身の回りの世話を受けながら生活する施設です。

2 外出や買い物について

問1 過去1年間に転んだ経験がありますか。(ひとつだけに○)

1. 何回もある	2. 1度ある	3. ない
----------	---------	-------

問2 転倒に対する不安は大きいですか。(ひとつだけに○)

1. とても不安である	2. やや不安である	3. あまり不安でない	4. 不安でない
-------------	------------	-------------	----------

問3 週に1回以上は外出していますか。(ひとつだけに○)

1. ほとんど外出しない	2. 週1回	3. 週2～4回	4. 週5回以上
--------------	--------	----------	----------

問 4 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(ひとつだけに○)

1. ども減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない

問 5 外出を控えていますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 5-1 問 5 で「1. はい」に○を付けた方 (外出を控えている方) にお尋ねします。
外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気 2. 障害 (障害中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配 (失禁など)
5. 耳の障害 (聞こえの問題など) 6. 目の障害
7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない 10. その他 (具体的に)

問 6 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク
4. 自動車 (自分で運転) 5. 自動車 (人に乗せてもらう) 6. 電車
7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす
10. 電動車いす (カート) 11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー
13. その他 (具体的に)

問 7 食品や日用品の買い物の際に不便を感じることはありますか。(ひとつだけに○)

1. 大変不便である 2. すこし不便である 3. 全く不便を感じない

問 7-1 問 7 で「1」「2」と回答された方 (不便があると回答された方) にお尋ねします。
不便を感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 店までの距離が遠い (自宅から歩いて 分)
2. 歩いて行ける所に、買い物したいお店がない
3. 歩いて (または自転車) 買い物に行くのが体力的にきつい
4. 重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない
5. 車や自転車の運転に不安がある
6. バス等の公共交通機関がない
7. 公共交通機関の運賃が高い
8. 日用品などを配達してくれるお店がない
9. 買物を手伝ってくれる人がいない
10. その他 (具体的に)

3 食べることにについて

問 1 あなたの身長・体重

身長 () cm 体重 () kg

問 2 項目ごとに、1 (はい)、2 (いいえ)のいずれかに○を付けてください。

	はい	いいえ
① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1	2
② お茶や汁物等でもむせることがありますか。	1	2
③ 口の渇きが気になりますか。	1	2
④ 歯磨き (人にやってももらう場合も含む) を毎日していますか。	1	2

問 3 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です) (ひとつだけに○)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

問 3-1 噛み合わせは良いですか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 3-2 問 3 で「1」「3」に○を付けた方 (入れ歯を利用している方) にお尋ねします。
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 4 現在、お口のごで固りごとはありますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問 4-1 問 4 で「1. はい」に○を付けた方にお尋ねします。
具体的にどのようなことで困っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 歯ぐきが腫れただり痛みを感じる 2. 歯ぐきが下がってきている
3. 入れ歯が合わない 4. 歯周病と言われ、治療している
5. 抜けたままにしている歯がある 6. 食べこぼしがある
7. 虫歯がある 8. 舌が前より真ばんできたり白くなった
9. その他 (具体的に)

問5 最後に歯科を受診したのはいつ頃ですか。(ひとつだけに○)

1. 1年以上前

2. 1年以内

3. 受診中

4. 歯科を受診したことがない

問6 1日の食事回数は次のうちどれですか。(ひとつだけに○)

1. 朝・昼・晩の3食

2. 朝・晩の2食

3. 朝・昼の2食

4. 昼・晩の2食

5. 1食

6. その他(具体的に)

問7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(ひとつだけに○)

1. はい

2. いいえ

問8 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(ひとつだけに○)

1. 毎日ある

2. 週に何度かある

3. 月に何度かある

4. 年に何度かある

5. ほとんどない

4 毎日の生活について

問1 日常生活の動作や行動について、項目ごとに1(できるし、している)、2(できるだけしていい)、3(できない)のいずれかに○を付けてください。

① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

③ 15分位続けて歩いていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

④ バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)

できるし、している

1

2

3

できない

⑤ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

⑥ 自分で食事の用意をしていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

⑦ 自分で請求書の支払いをしていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

⑧ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

できるし、している

1

2

3

できない

項目ごとに1(はい)、2(いいえ)のいずれかに○を付けてください。

⑨ 物忘れが多いと感じますか。

はい

1

2

いいえ

⑩ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

はい

1

2

いいえ

7

⑪ 今日が何月何日かわからない時がありますか。

1

2

⑫ 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。

1

2

⑬ 新聞を読んでいますか。

1

2

⑭ 本や雑誌を読んでいますか。

1

2

⑮ 健康についての記事や番組に関心がありますか。

1

2

⑯ 友人の家を訪ねていますか。

1

2

⑰ 家族や友人の相談のつていますか。

1

2

⑱ 病人を見舞うことができますか。

1

2

⑲ 若い人に自分から話しかけることがありますか。

1

2

問2 趣味はありますか。(ひとつだけに○)

1. 趣味あり(具体的に)

2. 思いつかない

問3 生きがいはありますか。(ひとつだけに○)

1. 生きがいあり(具体的に)

2. 思いつかない

5 健康について

問1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけに○)

1. とてもよい

2. まあよい

3. あまりよくない

4. よくない

問2 あなたは、現在どの程度幸せですか。
「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。

「とても不幸」

0点

1点

2点

3点

4点

5点

6点

7点

8点

9点

10点

「とても幸せ」

点

問3 項目ごとに1(はい)、2(いいえ)のいずれかに○を付けてください。

① この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

はい

1

2

いいえ

② この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

はい

1

2

いいえ

問4 お酒は飲みますか。(ひとつだけに○)

1. ほぼ毎日飲む

2. 時々飲む

3. ほとんど飲まない

4. もともと飲まない

8

152

問5 タバコは吸っていますか。(ひとつだけに○)

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた 4. ちもと吸っていない

問6 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)
11. 外傷(転倒・骨折等) 12. がん(悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気 14. うつ病
15. 認知症(アルツハイマー病等) 16. パーキンソン病
17. 目の病気 18. 耳の病気
19. その他(具体的に)

問7 現在、病院や医院(診療所・クリニック)への受診はどうされていますか。(ひとつだけに○)

1. 通院している 2. 往診(訪問診療)を受けている
3. 通院と往診(訪問診療)を両方利用している 4. 入院している
5. 受診していない

6 たすけあいについて

問1 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいます。(それぞれ、いくつでも)

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

問2 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員
3. ケアマネジャー 4. 医師・歯科医師・看護師
5. おとしほり相談センター(地域包括支援センター)・役所
6. その他(具体的に) 7. そのような人はいない

問3 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(ひとつだけに○)

1. 週に4回以上 2. 週に2〜3回 3. 週に1回
4. 月に1〜3回 5. 年に数回 6. ほとんどない

問4 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(ひとつだけに○)

1. 0人(いない) 2. 1〜2人 3. 3〜5人
4. 6〜9人 5. 10人以上

問5 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所・同じ地域の人 2. 幼なじみ 3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚 5. 趣味や関心が同じ友人 6. ボランティア等の活動での友人
7. その他(具体的に) 8. いらない

7 認知症にかかる相談窓口の把握について

問1 項目ごとに1(はい)、2(いいえ)のいずれかに○を付けてください。	はい	いいえ
① 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。	1	2
② 認知症に関する相談窓口を知っていますか。	1	2

問2 問1②で「1(はい)」と回答した方(相談窓口を知っている方)にお尋ねします。

相談窓口を以下のどの方法で知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症ケアパス^{*1} 2. 認知症カフェ^{*2} 3. 広報いたばし
4. 民生委員 5. 友人・知人 6. 区のホームページ
7. その他(具体的に)

※1 認知症ケアパス：認知症の初期段階から生活機能障害の進行に合わせ、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けることができるのか、その流れを示したものの。

※2 認知症カフェ：認知症の方とその介護者家族が気軽に立ち寄り、情報交換を行うなどして安心して過ごせる場。

8 介護について

問 1 あなたは、普段の生活でとどなたかの介護・介助が必要ですか。(ひとつだけに○)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けていない家族などの介護を受けている場合も含む)

問 1-1 問 1 で「2」「3」に○を付けた方(「介護・介助は必要ない」以外の方のみ)にお尋ねします。介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 3. がん(悪性新生物)
4. 呼吸器の病気(肺炎・肺気腫・肺炎等) 5. 関節の病気(リウマチ等)
6. 認知症(アルツハイマー病等) 7. パーキンソン病
8. 糖尿病 9. 腎疾患(透析) 10. 視覚・聴覚障害
11. 骨折・転倒 12. 骨髄損傷 13. 高齢による衰弱
14. その他(具体的に) 15. 不明

問 1-2 問 1 で「3」に○を付けた方(「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ)にお尋ねします。主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘
4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー 8. その他(具体的に)

問 2 あなたが要介護認定を申請した理由は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険サービスを利用するため
2. 介護保険の住宅改修、福祉用具貸与・購入を利用するため
3. 介護保険施設(特別養護老人ホーム等)の入所申込をするため
4. 介護保険サービス以外の高齢者福祉サービス(おむつ助成等)を利用するため
5. 医師や家族などから認定を受けるようにすすめられたから
6. 周りに介護してくれる人がいないため、不安を感じたから
7. 特に理由はないがとりあえず申請した
8. その他(具体的に)

問 3 あなたは以下の地域密着型サービスを利用したことがありますか。(それぞれひとつに○)
また、利用したいのに利用できないサービスはありますか。利用できなかったことがあるサービスの欄に○をつけてください。

サービスの種類	利用の有無		利用したいのに利用できないサービス(該当に○)
	利用している	知らない	
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3
② 夜間対応型訪問介護	1	2	3
③ 認知症対応型通所介護	1	2	3
④ 小規模多機能型居宅介護	1	2	3
⑤ 認知症対応型共同生活介護	1	2	3
⑥ 看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3
⑦ 地域密着型通所介護	1	2	3

地域密着型サービスの種類と内容

種 別	内 容
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	24 時間安心して自宅で生活できるよう、介護職員と看護職員の定期的な訪問と、必要時の通話や電話連絡による随時対応の訪問を受けます。
② 夜間対応型訪問介護	夜間の定期的な巡回で介護を受けられる訪問介護と、緊急時など利用者の求めに応じて介護を受けられる随時対応の訪問介護が受けられます。
③ 認知症対応型通所介護	認知症と診断された高齢者が食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を日帰りで受けられます。
④ 小規模多機能型居宅介護	小規模な住宅型の施設への通いを中心に、自宅にきてもらう訪問や施設に泊まるサービスを組み合わせた柔軟なサービスが受けられます。
⑤ 認知症対応型共同生活介護	認知症と診断された高齢者が共同で生活できる住宅で、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。
⑥ 看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせたサービスで、通い、訪問(介護・看護)、泊まるサービスが柔軟に受けられます。
⑦ 地域密着型通所介護	定員 18 人以下の小規模な通所介護施設で、食事・入浴・排せつなどの日常生活上の支援や、機能訓練を行います。

9

新型コロナウイルス感染症の影響について

問1

新型コロナウイルス感染症の影響により、外出回数などの日常生活における変化や体力などの身体的変化、気分などの精神的な変化はありましたか。(ひとつだけに○)

1. あった

2. ややあった

3. あまりなかった

4. なかった

問1-1

問1で「1」「2」に○を付けた方にお尋ねします。
どのような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出する回数そのものが減った

2. 友人や知人に会う回数が減った

3. 地域活動や社会活動に参加する機会が減った

4. 明らかに体力が低下した

5. 足腰などの筋力が低下した

6. 気分が落ち込むことが多くなった

7. イライラするなど、ストレスを感じるが多くなった

8. 他の人と会話する機会が減った

9. その他（具体的に）

問2

あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護保険サービスの利用を控えることがありましたか。(ひとつだけに○)

1. あった

2. なかった

問2-1

問2で「1」に○を付けた方にお尋ねします。
利用を控えた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 感染が心配だったため

2. 家族介護者が介護してくれるようになったため

3. 経済面の悪化や不安のため

4. 事業所の都合（受け入れ制限等）のため

5. その他（具体的に）

問2-2

問2で「1」に○を付けた方にお尋ねします。
利用を控えたサービスはどのサービスですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護

2. 訪問入浴介護

3. 訪問看護

4. 訪問リハビリテーション

5. 居宅療養管理指導

6. 通所介護

7. 通所リハビリテーション

8. 短期入所生活介護

9. 短期入所療養介護

10. 特定施設入居者生活介護

11. 福祉用具貸与

12. 特定福祉用具販売

13. 住宅改修

14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

15. 夜間対応型訪問介護

16. 地域密着型通所介護

17. 認知症対応型通所介護

18. 小規模多機能型居宅介護

19. 認知症対応型共同生活介護

20. 地域密着型特定施設入居者生活介護

21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

22. 看護小規模多機能型居宅介護

23. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

24. 介護老人保健施設

25. 介護療養型医療施設

26. 介護医療院

27. 居宅介護支援

13

10

板橋区の取り組みについて

問1

板橋区では、年を重ねても安心して住み慣れたまち（地域）に住み続けることができるよう、「板橋区版AIP（Aging in Place）」と銘打ち、7つの重点分野（①総合事業／生活支援体制整備事業 ②医療・介護連携 ③認知症施策 ④住まいと住まい方 ⑤基礎整備 ⑥シニア活動支援 ⑦啓発・広報）に取り組んでいることをご存知ですか。(ひとつだけに○)

1. 「板橋区版AIP」の名称も、どのような取り組みを行っているかも知っている

2. 名称は聞いたことがあるが、どのような取り組みを行っているかは知らない

3. 全く知らない

問1-1

問1で「1」知っているに○を付けた方にお尋ねします。
「板橋区版AIP」で行っている取り組みに満足していますか。(ひとつだけに○)
また、そのように思う理由はどのようなことですか。

1. 満足している（理由）

2. 概ね満足している（理由）

3. 少し不満である（理由）

4. 不満である（理由）

問2

介護が必要な状態になっても住み慣れたまち（地域）に安心して住み続けるには、どのようなサービスや条件が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 声かけや見守りなど、地域の理解や支え合いがある

2. 配食やゴミ出し、買い物などの生活支援サービスが充実している

3. 訪問診療の充実など、在宅で十分な医療を受けられる体制が整っている

4. 認知症への理解があり、症状に対応した介護サービスや医療が受けられる

5. 緊急時も含め、必要な時に必要な介護サービスが受けられる

6. ショートステイやデイサービスが充実し、利用したいときに利用できる

7. 住まいの構造や設備がバリアフリーになっている

8. 自宅が住みにくくなった際には、地域内の介護施設に入居できる

9. 介護予防や生きがいづくりなど地域の活動に参加できる環境が整っている

10. 介護や医療、地域での支援・サービスに関する情報提供が行き届いている

11. いずれでも気軽に相談できる体制が整っている

12. その他（具体的に）

問3

あなたは以下の、区の高齢者向け事業を知っていますか。(ひとつだけに○)

事業名	知っている	知らない
緊急通報システム事業（発作などの緊急時に通報できる義足を貸与）	1	2

問4

あなたは成年後見制度®を知っていますか。(ひとつだけに○)

1. 内容まで大体知っている

2. 聞いたことはあるが内容までは知らない

3. 知らない

※成年後見制度：認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方々を法律面や生活面で保護・支援する制度で、高齢者に代わって契約を行ったり、財産管理などをする制度。

14

155

問5 あなたは認知症などで判断能力が低下した場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(ひとつだけに○)

1. すでに利用している 2. 利用してもよい 3. 一部なら利用してもよい
4. 利用したくない 5. わからない

問6 成年後見制度の相談の窓口を知っていますか。(ひとつだけに○)

1. 知っている 2. 知らない

問6-1 問6で「1. 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。
知っている窓口を○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. おとしより相談センター(地域包括支援センター)
2. 権利擁護いたばしサポートセンター(社会福祉協議会)
3. 家庭裁判所(後見センター)
4. 法テラス
5. 専門職(弁護士・司法書士等)
6. その他(具体的に)

問7 あなたは板橋区にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援 2. 福祉や生活に関わる相談
3. 高齢者が気楽に活動できる場所の提供 4. 健康づくり・介護予防に関する施策
5. ボランティア・地域活動等の社会活動の支援 6. 生涯学習・スポーツ等の生きがい施策
7. 仕事の紹介等の就労に関する施策 8. 認知症対策
9. 介護保険の在宅サービス 10. 介護保険の施設・入居系サービス
11. 高齢者向け住宅の整備 12. 高齢者の虐待対策
13. 家族等の介護者に対する支援 14. その他(具体的に)

問8 あなたは介護保険に関する相談や苦情があるときに、どこ(誰)に伝えていきますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 区の介護保険課 2. 福祉事務所・健康福祉センター
3. 介護保険苦情・相談室 4. ケアマネジャー
5. 訪問介護員(ホームヘルパー) 6. 医師・看護師
7. おとしより保健福祉センター 8. 保健福祉オンブズマン
9. おとしより相談センター(地域包括支援センター)
10. 在宅サービス事業者 11. 東京都国民健康保険団体連合会
12. 友人・知人・家族 13. どこにしていかわからない
14. 相談したい事や苦情があっても我慢している 15. 相談・苦情は持たない
16. その他(具体的に)

問9 介護保険事業や高齢者施策についてご意見・ご要望がありましたらお書きください。

ここからは主に介護されている方(おひとり)にお尋ねします。

問1 あなた(主な介護者ご自身)の①性別、②年齢、③あて名のご本人との続柄、④健康状態についてお答えください。(それぞれ、ひとつだけに○)

① 性別	1. 男性	2. 女性		
② 年齢	1. 18歳未満 5. 50~59歳 9. 75~79歳	2. 18~29歳 6. 60~64歳 10. 80~84歳	3. 30~39歳 7. 65~69歳 11. 85~89歳	4. 40~49歳 8. 70~74歳 12. 90歳以上
③ 続柄	1. 配偶者 5. 孫 8. その他(具体的に)	2. 子 6. 兄弟姉妹 7. 友人・知人	3. 子の配偶者 4. 親	
④ 健康状態	1. とても良い	2. まあ良い	3. あまり良くない	4. 良くない

問2 あなた(主な介護者ご自身)はどこにお住まいですか。(ひとつだけに○)

1. 同居している 2. 別居しているが、徒歩10分程度のところに住んでいる
3. 別居していて、行き来に10分以上かかる
4. その他(具体的に)

問2-1 問2で「2」~「4」に○をつけた方(「同居している」以外の方のみ)にお尋ねします。ご本人のところにどれくらいの頻度通っていますか。(ひとつだけに○)

1. 月に1回以下 2. 月に2回 3. 月に3回
4. 週に1回 5. 週に2~4回 6. 週に5~6回
7. ほぼ毎日 8. その他(具体的に)

問3 現在の生活を続けていくにあたって、あなた(主な介護者ご自身)が不安に感じる介護についてお答えください。なお、現在行っているか否かを問いません。(あてはまるものすべてに○)

1. 日中の排せつ 2. 夜間の排せつ
3. 食事の介助(食べる時) 4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6. 衣類の着脱
7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い・送迎等
9. 服薬 10. 認知症状への対応
11. 医療面での対応(経営栄養・ストーマ等)
12. 食事の準備(調理等) 13. その他の家事(掃除・洗濯・買い物等)
14. 金銭管理や生活面に必要な手続き
15. 特になし
16. その他(具体的に)

問4 あなた(主な介護者ご自身)には介護保険サービス以外に介護や家事を支援してくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同居の家族	2. 別居の家族	3. 隣近所
4. 友人・知人	5. 家政婦等の民間サービスなど介護保険以外のサービス	
6. 社会福祉協議会・NPO・ボランティア団体など市民活動団体		
7. 支援は何もない		
8. その他(具体的に		)

問5 介護をしていて、困ったことや負担に感じることとはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 適切な介護方法がわからない
2. 自分の用事・都合を済ませることができない
3. 自分の予定が立てられない
4. 自分の自由になる時間が持てない
5. 日中、家を空けるのを不安に感じる
6. 他の家族に介護への協力をしてもらえない
7. サービス事業者との関係がうまくいかない
8. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない
9. おとしより相談センター(地域包括支援センター)との関係がうまくいかない
10. 介護に精神的なストレスを感じることがある
11. 何をどのように相談すればよいかわからない
12. 休日夜間など、相談したい時間に相談窓口が開いていない
13. 医療と介護について総合的に相談できる窓口がない
14. 睡眠時間が不規則になり、健康状態が悪くならない
15. 身体的に辛い(腰痛や肩こり等)
16. 日々の介護に手いっぱい先のことを考える余裕がない
17. 経済的不安が大きい
18. 特に困っていることはない
19. その他(具体的に

問6 介護をしていて辛いとき、どこ(誰)に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族	2. 近所の人、友人・知人
3. 民生委員	4. ボランティア
5. 区役所の担当窓口	6. 社会福祉協議会
7. ケアマネジャー	8. おとしより相談センター(地域包括支援センター)
9. 在宅サービスを行っているホームヘルパー・訪問看護師等	
10. 医師・医療機関	11. どこにも相談していない
12. 特に辛いことはない	
13. その他(具体的に	)

問7 あなた(主な介護者ご自身)は板橋区にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 高齢者を支えるボランティア・地域活動等の支援	3. 健康づくり・介護予防に関する施策
2. 高齢者が気楽に集まれる場所の提供	5. 見守り等、ひとり暮らし高齢者等への支援
4. 高齢者向け住宅の整備	7. 高齢者の虐待対策
6. 認知症対策	9. 介護保険の施設・入居系サービス
8. 介護保険の在宅サービス	11. 福祉や生活に関わる相談
10. 家族等の介護者に対する支援	
12. その他(具体的に	)

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて12月2日(金)までに

ポストにご投函ください。

板橋区 介護保険ニーズ調査のお願い

日頃から、板橋区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。
区では、年齢を重ねても住み慣れた地域に安心して住み続けられる仕組みつくりを目指して、新たな「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定準備を進めています。
このたび、より良い計画の策定に向けて、高齢者のみなさまの日頃の生活状況や介護保険サービスの利用意向、区の施策に対するご意見をお伺いする調査を実施することとなりました。
この調査は令和4年8月において介護保険の在宅サービスを利用されている、要介護3～5の認定者の方々から無作為に2,400名を選ばせていただき、ご回答をお願いするものです。
皆様からいただいたご回答は区で適切に管理して統計的に処理し、個人が特定される形での公表はいたしません。また、計画策定と介護保険事業・高齢者施策の検討という本調査の目的以外に利用することはありません。

設問数が多く、誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年11月 板橋区

調査票のご記入にあたってのお願い

- 1 この調査票では、封筒のあて名ご本人を「あなた」とします。
- 2 回答はできる限り、調査対象者ご本人がご記入ください。
なお、対象者ご本人一人でのご回答が難しい場合は、ご家族や介護されている方などが対象者ご本人の意見を聞いた上でご記入ください。
- 3 P.13～P.15の設問はあなたを主に介護している方がご回答ください。
- 4 回答はあてはまる番号に○をつけてください。該当する方のみお答えいただく質問もありますので、質問文にある「矢印」や「ひとつだけに○」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。
- 5 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は○をつけただけで、() 内になるべく具体的な内容をご記入ください。
- 6 令和4年8月1日現在の要介護度に基づき、この調査票をお送りしています。その後、要介護度が変更になった場合（要介護→要支援など）は、変更前の状況でご回答ください。
- 7 ご記入いただいた調査票は12月2日(金)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は不要ですのでそのままご投函ください。
- 8 調査票及び返信用封筒にお名前・ご住所のご記入は不要です。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

板橋区役所 介護保険課 管理相談係 電話03(3579)2357

この調査票を記入されるのはどなたですか。○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. あて名のご本人が記入 |
| 2. ご家族が記入（あて名のご本人からみたら結構） |
| 3. その他（具体的に） |

1 あなたの（封筒のあて名のご本人）について

問1 あなたの性別と年齢を教えてください。（令和4年10月1日現在）
（それぞれ、ひとつだけに○）

- | | | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 【性別】 | 1. 男性 | 2. 女性 | | |
| 【年齢】 | 1. 65～69歳 | 2. 70～74歳 | 3. 75～79歳 | 4. 80～84歳 |
| | 5. 85～89歳 | 6. 90～94歳 | 7. 95～99歳 | 8. 100歳以上 |

問2 家族構成を教えてください。（ひとつだけに○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 1人暮らし | |
| 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） | 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） |
| 4. 息子・娘との2世帯 | 5. その他（具体的に） |

問2-1 問2で「2」から「5」に○を付けた方（1人暮らし以外の方）にお尋ねします。
日中、自宅に自分ひとりで過ごすことはありますか。（ひとつだけに○）

- | | | |
|---------|----------|-------|
| 1. よくある | 2. たまにある | 3. ない |
|---------|----------|-------|

問3 あなたの要介護度は次のうちどれですか。（ひとつだけに○）

※この調査票は令和4年8月1日現在の要介護度に基づき、お送りしています。
8月1日以降、要介護度が変更になった方は、変更前の介護度をご回答ください。

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 要介護3 | 2. 要介護4 | 3. 要介護5 | 4. わからない |
|---------|---------|---------|----------|

問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（ひとつだけに○）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい |
| 3. ふつう | 4. ややゆとりがある |
| 5. 大変ゆとりがある | |

問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(ひとつだけに○)

1. 持家（一戸建て）	2. 持家（集合住宅）
3. 公営賃貸住宅	4. 民間賃貸住宅（一戸建て）
5. 民間賃貸住宅（集合住宅）	6. 借家
7. その他（具体的に	）

問6 あなたは板橋区のご地区にお住まいですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1	仲町	大山町、幸町(7番～66番)、大山西町、弥生町、仲町、中板橋、大山東町(20番、56番～60番)
2	板橋	加賀1丁目、2丁目(1番～5番、12番～18番)、板橋1丁目、2丁目(1番～17番、22番～53番、56番～69番)、3・4丁目、大山東町(17番、19番、21番～25番、28番、30番～55番)
3	熊野	板橋2丁目(18番～21番、54番、55番)、大山金井町、大山東町(1番～16番、18番、26番、27番、29番)、熊野町、中丸町、幸町(1番～6番)、南町
4	仲宿	加賀2丁目(6番～11番、19番～21番)、稲荷台、仲宿、氷川町、栄町
5	富士見	本町、大和町、双葉町、富士見町
6	大谷口	大谷口1・2丁目、大谷口上町、大谷口北町、向原1～3丁目、小茂根1・2丁目
7	常盤台	上板橋1～3丁目、常盤台1～4丁目、南常盤台1・2丁目、東新町1丁目
8	清水	清水町、蓮沼町、大原町、泉町、宮本町
9	志村坂上	志村1～3丁目、小豆沢1～4丁目、坂下1丁目(1番～26番、28番)、東坂下1丁目、相生町(1番～12番11号、13番～16番)
10	中台	若木1～3丁目、中台1～3丁目、西台1丁目、2丁目(1番～30番4号、41番、42番)、3丁目(1番～46番、48番～54番)、4丁目
11	蓮根	蓮根1～3丁目、坂下1丁目(27番、29番～41番)、2丁目、3丁目、東坂下2丁目、相生町(12番12号と13号、17番～26番)
12	舟渡	舟渡1～4丁目
13	前野	前野町1～6丁目
14	桜川	小茂根3～5丁目、東山町、東新町2丁目、桜川1～3丁目
15	下赤塚	赤塚1丁目、2丁目、5丁目(1番～17番)、6～8丁目、赤塚新町1～3丁目、大門、四葉1丁目(3番10号、4番～31番)、2丁目
16	成増	赤塚3～5丁目(18番～36番)、成増1～5丁目、三園1丁目
17	徳丸	西台2丁目(30番5号～17号、31番～40番)・3丁目(47番、55番～57番)、徳丸1～8丁目、四葉1丁目(1番～3番(3番10号を除く))
18	高島平	高島平1～9丁目、新河岸1～3丁目、三園2丁目

問7 あなたのお住まいの中で、不便な所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. エレベーターがない	2. 玄関から道路までに段差がある
3. 浴室が使いにくい	4. トイレが使いにくい
5. 台所が使いにくい(流し・コンロ等)	6. 車いすが使えない
7. 階段が急である	8. 住宅内の床に段差がある
9. 廊下・階段等に手すりがない	10. 持にない
11. その他(具体的に	)

問8 あなたは住み替えをご希望ですか。(ひとつだけに○)

1. 高齢者向け賃貸住宅	2. 有料老人ホーム・都市型軽費老人ホーム
3. 特別養護老人ホーム	4. サービス付き高齢者住宅
5. 一戸建て	6. エレベーターのあるアパート・マンション
7. 高齢者グループホーム	8. 不便な所を改修し、今のところに住み続けたい
9. 今のまま、住み続けたい	10. その他(具体的に

施設の名称	設備やサービスなど
高齢者向け賃貸住宅	バリアフリー化され、緊急通報システムなどが備わっている単身または高齢者のみの世帯を対象とした賃貸住宅です。
有料老人ホーム(住宅型)	食事などの日常生活上のサービスは付きますが、介護保険サービスは別契約となり、外部の事業所を使用する有料老人ホームです。
有料老人ホーム(介護付き)	介護保険サービスの付いた有料老人ホームです。介護が必要になっても、施設が提供する介護サービスを利用することができます。
都市型軽費老人ホーム(ケアハウス)	身体機能の低下等により自立した生活に不安がある低所得の高齢者を対象とした施設で、食事や安否確認サービスなどが付いています。
特別養護老人ホーム	常時介護が必要で家庭での生活が困難な人が、介護や身の回りの世話を受けながら生活する施設です。
サービス付き高齢者住宅	バリアフリー化され、安否確認サービス、緊急時対応システム、生活相談システムなどが付いた高齢者向け賃貸住宅です。
高齢者グループホーム	認知症高齢者が少人数で、家庭的な雰囲気のもと、介護や身の回りの世話を受けながら生活する施設です。

2 食えることについて

問1 歯磨き(人によってもらう場合も含む)を毎日していますか。(ひとつだけに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問2 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です) (ひとつだけに○)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用	問2-1 噛み合わせは良いですか。(ひとつだけに○) 1. はい 2. いいえ
2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし	
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用	
4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし	

問2-2 問2で「1」「3」に○を付けた方 (入れ歯を利用している方) にお尋ねします。
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問3 現在、お口のことで困りごとはありませんか。(ひとつだけに○)

1. はい 2. いいえ

問3-1 問3で「1. はい」に○を付けた方にお尋ねします。
具体的にどのようなことで困っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 歯ぐきが腫れたり痛みを感じる 3. 入れ歯が合わない 5. 抜けたままにしている歯がある 7. 虫歯がある 9. その他 (具体的に)	2. 歯ぐきが下がってきている 4. 歯周病と言われ、治療している 6. 食べこぼしがある 8. 舌が前より黄ばんできたり白くなった
---	---

問4 最後に歯科を受診したのはいつ頃ですか。(ひとつだけに○)

1. 1年以上前 2. 1年以内 3. 受診中 4. 歯科を受診したことがない
--

問5 あなたは毎日3食、食事をとっていますか。(ひとつだけに○)

1. 毎日必ず3食とっている 3. 毎日1食である	2. 毎日2食である 4. まちまちである
------------------------------	--------------------------

3 健康・医療・日常生活について

問1 現在、病院や医院(診療所・クリニック)への受診はどうされていますか。(ひとつだけに○)

1. 通院している 3. 通院と住診(訪問診療)を両方利用している 5. 受診していない	2. 住診(訪問診療)を受けている 4. 入院している
--	--------------------------------

問2 散髪はどのようにしていますか。(ひとつだけに○)

1. 理容室や美容室へ行き、散髪している 2. 出張理容を利用して、散髪している 3. 家族が散髪している	4. 定期的に散髪する必要がある 5. その他 (具体的に)
---	------------------------------------

問2-1 問2で「1」「2」「3」と回答した方 (散髪している方) にお尋ねします。
散髪の頻度はどれくらいですか。(ひとつだけに○)

1. 1～2か月に1回程度 2. 3か月に1回程度 3. その他 (具体的に)
--

4 介護について

問1 あなたが要介護認定を申請した理由は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険サービスを利用するため 2. 介護保険の住宅改修、福祉用具貸与・購入を利用するため 3. 介護保険施設(特別養護老人ホーム等)の入所申込をするため 4. 介護保険サービス以外の高齢者福祉サービス(おむつ助成等)を利用するため 5. 医師や家族などから認定を受けるようにすすめられたから 6. 周りに介護してくれる人がいないため、不安を感じたから 7. 特に理由はないがとりあえず申請した 8. その他 (具体的に)
--

問2 あなたは主にどのような介護・介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者(夫・妻) 4. 子の配偶者 7. 介護サービスのヘルパー	2. 息子 5. 孫 8. その他 (具体的に)	3. 娘 6. 兄弟・姉妹
---	---------------------------------	------------------

問3 あなたが要介護状態になった主なきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	2. 心臓病	3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺炎・肺がん等)	5. 関節の病気 (リウマチ等)	
6. 認知症 (アルツハイマー病等)	7. パーキンソン病	8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)	10. 視覚・聴覚障害	11. 骨折・転倒
12. 腎臓損傷	13. 高齢による衰弱	
14. その他 (具体的に)	15. 不明	

問4 あなたは以下の地域密着型サービスを利用したことがありますか。(それぞれひとつに○)
また、利用したいのに利用できないサービスはありますか。利用できなかったことがあるサービスの欄に○をつけてください。

サービスの種類	利用の有無			利用したいのに 利用できない サービス (↓該当に○)
	利用して いる	知っている が利用した ことはない	知らない	
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	
② 夜間対応型訪問介護	1	2	3	
③ 認知症対応型通所介護	1	2	3	
④ 小規模多機能型居宅介護	1	2	3	
⑤ 認知症対応型共同生活介護	1	2	3	
⑥ 看護小規模多機能型居宅介護	1	2	3	
⑦ 地域密着型通所介護	1	2	3	

地域密着型サービスの種類と内容

種 別	内 容
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	24 時間安心して自宅で生活できるよう、介護職員と看護職員の定期的な訪問と、必要時の通報や電話連絡による随時対応の訪問を受けます。
② 夜間対応型訪問介護	夜間の定期的な巡回で介護を受けられる訪問介護と、緊急時など利用者の求めに応じて介護を受けられる随時対応の訪問介護が受けられます。
③ 認知症対応型通所介護	認知症と診断された高齢者が食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を日帰りで受けられます。
④ 小規模多機能型居宅介護	小規模な住宅型の施設への通いを中心に、自宅に来てもらう訪問や施設に泊まるサービスを組み合わせた柔軟なサービスが受けられます。
⑤ 認知症対応型共同生活介護	認知症と診断された高齢者が共同で生活できる住宅で、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。
⑥ 看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせたサービスで、通い、訪問 (介護・看護)、泊まるサービスが柔軟に受けられます。
⑦ 地域密着型通所介護	定員 18 人以下の小規模な通所介護施設で、食事・入浴・排せつなどの日常生活上の支援や、機能訓練を行います。

問5 あなたは以下の介護施設に申込みをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特別介護老人ホーム	2. 介護医療院 (介護療養型医療施設)
3. 介護付き有料老人ホーム	4. 介護老人保健施設
5. 認知症高齢者グループホーム	6. 申込みをしていない

問5-1 問5で「1」～「5」と回答した方 (介護施設への申込みをしている方) にお尋ねします。それらの施設に申込みをした主な理由は次のうちどれですか。(○は3つまで)

1. 介護者がいないため、在宅で家族介護が受けられないから
2. 家族が働いているため、在宅で介護を十分受けられないから
3. 家族の健康状態が悪くないため、在宅で介護を十分受けられないから
4. 家族が精神的・身体的に疲れているから
5. 在宅介護サービスや訪問看護の利用では対応が難しくなってきたため
6. リハビリが必要であり、医師等に入所 (入院) を勧められたから
7. 高齢世帯のため、生活に不安を感じるから
8. 現在の住居が介護に適していないから
9. 入所 (入院) 待ちの期間を見込んで、早めに入所 (入院) を申込み必要があるから
10. その他 (具体的に)

問5-2 問5で「1」～「5」と回答した方 (介護施設への申込みをしている方) にお尋ねします。申込みをした施設にはどれくらいの時期に入所したいとお考えですか。(ひとつだけに○)

1. 直ぐに入所したい	2. 半年以内
3. 1年以内	4. 1年半以内
5. 2年以内	6. 3年以内
7. 5年以内	8. 今のところわからない

問5-3 問5で「6」と回答した方 (介護施設への申込みをしていない方) にお尋ねします。施設に申込みをしない主な理由は次のうちどれですか。(○は3つまで)

1. 自宅が好きだから
2. 施設での生活は自由がきかないと思うから
3. 友人・知人とのつきあいを続けたいから
4. 入院・入所でお金がかかるから
5. 自分の身の回りのことは、できるだけ自分でしたいから
6. 家族介護で十分生活できるから
7. 在宅介護サービスと訪問看護の利用で十分生活できるから
8. 健康状態が良好だから
9. 隣近所とのつきあいを続けたいから
10. 家族とのつながりを保ちたいから
11. その他 (具体的に)

5 新型コロナウイルス感染症の影響について

問1 新型コロナウイルス感染症の影響により、外出回数などの日常生活における変化や体力などの身体的変化、気分などの精神的な変化はありましたか。(ひとつだけに○)

1. あった	2. ややあった	3. あまりなかった	4. なかった
--------	----------	------------	---------

問1-1 問1で「1」「2」に○を付けた方にお尋ねします。

どのような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出する回数そのものが減った	2. 友人や知人に会う回数が減った
3. 地域活動や社会活動に参加する機会が減った	4. 明らかに体力が低下した
5. 足腰などの筋力が低下した	6. 気分が落ち込むことが多くなった
7. イライラするなど、ストレスを感じるが多くなった	
8. 他の人と会話する機会が減った	
9. その他(具体的に)	

問2 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護保険サービスの利用を控えることがありましたか。(ひとつだけに○)

1. あった	2. なかった
--------	---------

問2-1 問2で「1」に○を付けた方にお尋ねします。

利用を控えた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 感染が心配だったため	2. 家族介護者が介護してくれなくなるようになったため
3. 経済面の悪化や不安のため	4. 事業所の都合(受け入れ制限等)のため
5. その他(具体的に)	

問2-2 問2で「1」に○を付けた方にお尋ねします。

利用を控えたサービスはどのサービスですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	2. 訪問入浴介護	3. 訪問看護
4. 訪問リハビリテーション	5. 居宅介護管理指導	6. 通所介護
7. 通所リハビリテーション	8. 短期入所生活介護	9. 短期入所療養介護
10. 特定施設入居者生活介護	11. 福祉用具貸与	12. 特定福祉用具販売
13. 住宅改修	14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	15. 地域密着型通所介護
16. 夜間対応型訪問介護	17. 認知症対応型通所介護	18. 小規模多機能型居宅介護
19. 認知症対応型共同生活介護	20. 地域密着型特定施設入居者生活介護	21. 地域密着型介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
22. 看護小規模多機能型居宅介護	23. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	24. 介護老人保健施設
25. 介護療養型医療施設	26. 介護医療院	
27. 居宅介護支援		

9

6 板橋区の取り組みについて

問1 板橋区では、年を重ねても安心して住み慣れたまち(地域)に住み続けることができるよう、「板橋区版AIP(Aging in Place)」と銘打ち、7つの重点分野(①総合事業/生活支援体制整備事業 ②医療・介護連携 ③認知症施策 ④住まいと住まい方 ⑤基盤整備 ⑥シニア活動支援 ⑦啓発・広報)に取り組んでいることをご存知ですか?(ひとつだけに○)

1. 「板橋区版AIP」の名称も、どのような取り組みを行っているかも知っている
2. 名称は聞いたことがあるが、どのような取り組みを行っているかは知らない
3. 全く知らない

問1-1 「板橋区版AIP」で行っている取り組みに満足していますか。(ひとつだけに○)

また、そのように思う理由はどうなことですか。

1. 満足している (理由)
2. 概ね満足している (理由)
3. 少し不満である (理由)
4. 不満である (理由)

問2 介護が必要な状態になっても、住み慣れたまち(地域)に安心して住み続けるには、どのようなサービスや条件が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 声かけや見守りなど、地域の理解や支え合いがある
2. 配食やゴミ出し、買い物などの生活支援サービスが充実している
3. 訪問診療の充実など、在宅で十分な医療を受けられる体制が整っている
4. 認知症への理解があり、症状に対応した介護サービスや医療が受けられる
5. 緊急時も含め、必要な時に必要な介護サービスが受けられる
6. ショートステイやデイサービスが充実し、利用したいときに利用できる
7. 住まいの構造や設備がバリアフリーになっている
8. 自宅が住みにくくなった際には、地域内の介護施設に入居できる
9. 介護予防や生きがいがつくなど地域の活動に参加できる環境が整っている
10. 介護や医療、地域での支援・サービスに関する情報提供が行き届いている
11. いつでも気軽に相談できる体制が整っている
12. その他(具体的に)

問3 あなたは以下の、区の高齢者向け事業を知っていますか。(ひとつだけに○)

事業名	知っている	知らない
緊急通報システム事業(発作などの緊急時に通報できる装置を貸与)	1	2

問4 あなたは成年後見制度*を知っていますか。(ひとつだけに○)

1. 内容まで大抵知っている	2. 聞いたことはあるが内容までは知らない	3. 知らない
----------------	-----------------------	---------

*成年後見制度：認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方々を法律面や生活面で保護・支援する制度で、高齢者に代わって契約を行ったり、財産管理などをとする制度です。

10

問5 あなたは今後、認知症などで判断能力が低下した場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(ひとつだけに○)

1. すでに利用している	2. 利用してもよい	3. 一部なら利用してもよい
4. 利用したくない	5. わからない	

問6 成年後見制度の相談の窓口を知っていますか。(ひとつだけに○)

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問6-1 問6で「1. 知っている」に○を付けた方にお尋ねします。
知っている窓口に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. おとしより相談センター（地域包括支援センター）	
2. 権利擁護いたばしサポートセンター（社会福祉協議会）	
3. 家庭裁判所（後見センター）	4. 法テラス
5. 専門職（弁護士・司法書士等）	6. その他（具体的に

問7 あなたは板橋区にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 見守りなど、ひとり暮らし高齢者等への支援	2. 福祉や生活に関わる相談
3. 高齢者が気楽に活動できる場所の提供	4. 健康づくり・介護予防に関する施策
5. ボランティア・地域活動等の社会活動の支援	6. 生涯学習・スポーツ等の生きがい施策
7. 仕事の紹介等の就労に関する施策	8. 認知症対策
9. 介護保険の在宅サービス	10. 介護保険の施設・入居サービス
11. 高齢者向け住宅の整備	12. 高齢者の虐待対策
13. 家族等の介護者に対する支援	14. その他（具体的に

問8 あなたは介護保険に関する相談や苦情があるときに、どこ(誰)に伝えていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 区の介護保険課	2. 福祉事務所・健康福祉センター
3. 介護保険苦情・相談室	4. ケアマネジャー
5. 訪問介護員（ホームヘルパー）	6. 医師・看護師
7. おとしより保健福祉センター	8. 保健福祉オンプズマン
9. おとしより相談センター（地域包括支援センター）	
10. 在宅サービス事業者	
11. 東京都国民健康保険団体連合会	
12. 友人・知人・家族	
13. どこにしていかわからない	
14. 相談したい事や苦情があっても我慢している	
15. 相談・苦情は特になし	
16. その他（具体的に	

問9 介護保険事業や高齢者施策についてご意見・ご要望がありましたらお書きください。

ここからは主に介護されている方（おひとり）にお尋ねします。

問1 あなた(主な介護者ご自身)の①性別、②年齢、③あて名のご本人との続柄、④健康状態についてお答えください。(それぞれひとつだけに○)

① 性別	1. 男性	2. 女性		
② 年齢	1. 18歳未満 5. 50～59歳 9. 75～79歳	2. 18～29歳 6. 60～64歳 10. 80～84歳	3. 30～39歳 7. 65～69歳 11. 85～89歳	4. 40～49歳 8. 70～74歳 12. 90歳以上
③ 続柄	1. 配偶者 5. 孫 8. その他(具体的に)	2. 子 6. 兄弟姉妹 7. 友人・知人	3. 子の配偶者 4. 親	
④ 健康状態	1. とても良い	2. まあ良い	3. あまり良くない	4. 良くない

問2 あなた(主な介護者ご自身)はどこにお住まいですか。(ひとつだけに○)

1. 同居している	2. 別居しているが、徒歩10分程度のところに住んでいる 3. 別居していて、行き来に10分以上かかる 4. その他(具体的に)
-----------	---

問2-1 問2で「2」～「4」に○をつけた方(「同居している」以外の方のみ)にお尋ねします。ご本人のところにどれくらいの頻度で通っていますか。(ひとつだけに○)

1. 月に1回以下	2. 月に2回	3. 月に3回
4. 週に1回	5. 週に2～4回	6. 週に5～6回
7. ほぼ毎日	8. その他(具体的に)	

問3 あなた(主な介護者の方)はご本人にどのような介護をされていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日中の排せつ	2. 夜間の排せつ
3. 食事の介助(食べる時)	4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	6. 衣類の着脱
7. 屋内の移乗・移動	8. 外出の付き添い・送迎等
9. 服薬	10. 認知症状への対応
11. 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	
12. 食事の準備(調理等)	
13. その他の家事(掃除・洗濯・買い物等)	
14. 金銭管理や生活面に必要な手続き	
15. 特になし	
16. その他(具体的に)	

問4 現在の生活を続けていくにあたって、あなた(主な介護者の方)が不安に感じる介護についてお答えください。なお、現在行っているかを問いません。(あてはまるものすべてに○)

1. 日中の排せつ	2. 夜間の排せつ
3. 食事の介助(食べる時)	4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	6. 衣類の着脱
7. 屋内の移乗・移動	8. 外出の付き添い・送迎等
9. 服薬	10. 認知症状への対応
11. 医療面での対応(経管栄養・ストーマ等)	
12. 食事の準備(調理等)	
13. その他の家事(掃除・洗濯・買い物等)	
14. 金銭管理や生活面に必要な手続き	
15. 特になし	
16. その他(具体的に)	

問5 あなた(主な介護者ご自身)には介護保険サービス以外に介護や家事を支援してくれる人はいいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同居の家族	2. 別居の家族
3. 隣近所	4. 友人・知人
5. 家政婦等の民間サービスなど介護保険以外のサービス	
6. 社会福祉協議会・NPO・ボランティア団体など市民活動団体	
7. 支援は何もない	
8. その他(具体的に)	

問6 介護をしていて、困ったことや負担に感じることとはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 適切な介護方法がわからない	2. 自分の用事・都合を済ませることができない
3. 自分の予定が立てられない	4. 自分の自由になる時間が持てない
5. 日中、家を空けるのを不安に感じる	6. 他の家族に介護への協力をしてもらえない
7. サービス事業者との関係がうまくいかない	
8. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	
9. おとしより相談センター(地域包括支援センター)との関係がうまくいかない	
10. 介護に精神的なストレスを感じることもある	
11. 何をどのように相談すればよいかわからない	
12. 休日夜間など、相談したい時間に相談窓口が開いていない	
13. 医療と介護について総合的に相談できる窓口がない	
14. 睡眠時間が不規則になり、健康状態が悪くなる	
15. 身体的に辛い(腰痛や肩こり等)	
16. 日々の介護に手いっぱい、先のことを考える余裕がない	
17. 経済的不安が大きい	
18. 特に困っていることはない	
19. その他(具体的に)	

問7 介護をしていて辛いとき、どこ（誰）に相談しましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親族	2. 近所の人、友人・知人
3. 民生委員	4. ボランティア
5. 区役所の担当窓口	6. 社会福祉協議会
7. ケアマネジャー	8. おとしより相談センター（地域包括支援センター）
9. 在宅サービスを行っているホームヘルパー・訪問看護師等	11. どこにも（誰にも）相談していない
10. 医師・医療機関	
12. 特に辛いことはない	
13. その他（具体的に	）

問8 あなた（主な介護者ご自身）は坂橋区にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢者を支えるボランティア・地域活動等の支援	3. 健康づくり・介護予防に関する施策
2. 高齢者が気楽に集まれる場所の提供	5. 見守り等、ひとり暮らし高齢者等への支援
4. 高齢者向け住宅の整備	7. 高齢者の虐待対策
6. 認知症対策	9. 介護保険の施設・入居サービス
8. 介護保険の在宅サービス	11. 福祉や生活に関わる相談
10. 家族等の介護者に対する支援	
12. その他（具体的に	）

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて12月2日(金)までに
ポストにご投函ください。

板橋区 介護サービス事業所調査のお願い

日頃から、板橋区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

区では、令和3年3月に策定した「板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画2023」に基づき、年齢を重ねても住み慣れた地域に安心して住み続けられる仕組みづくりを目指して、様々な取り組みを進めておりますが、令和5年度には計画の見直しを行います。

本調査は、新たな計画策定にあたって、区内で介護保険サービスを提供されているすべての事業所を対象に、事業所の経営・人材確保の状況、運営における課題、今後の介護保険事業のあり方などに対するご意見・ご要望などをお伺いするの実施するものです。

皆様からいただいたご回答は、今後の介護保険事業の安定的な運営や計画策定という本調査の目的以外に使用することはありません、統計的な数値として取りまとめ、有効に活用させていただきます。また、個々の事業所が特定される形での公表は致しません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年11月 板 橋 区

調査票のご記入にあたってのお願い

- 1 この調査票は、送付した封筒の宛名に記載されているサービス種別ごとに送付しています。複数の調査票をお届けした事業所においては、お手数ですが、サービス種別ごとに調査票を作成してください。
- 2 調査票はすべての事業所にご回答いただく共通設問と業種区分ごとの選択設問に分かれています。選択設問は貴事業所の業種区分に合わせて下記の1～3から1つを選択してご回答ください。
- | | | |
|--------------|---|-------------------------------|
| 共通設問 (P.2～9) | + | 選択設問1
居宅介護支援事業所 (P.10～12) |
| | | 選択設問2
居宅型サービス事業所 (P.13～15) |
| | | 選択設問3
入所・入居型事業所 (P.16～17) |
- 3 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「ひとつだけに○」「あてはまるものすべてに○」などの指示にしたがってご回答ください。
- また、ご意見や数字など直接ご記入いただく質問もあります。
- 4 ご記入いただいた調査票は12月2日（金）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

板橋区役所 介護保険課 管理相談係 電話03(3579)2357

I 共通設問

1 貴事業所の運営状況について

- 問1 貴事業所の所在地はどこにありますか。
板橋区の日常生活圏域でお答えください。(P19 日常生活圏域一覧 参照)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 板橋地域 | 2. 熊野地域 | 3. 仲宿地域 | 4. 仲町地域 |
| 5. 富士見地域 | 6. 大谷口地域 | 7. 常盤台地域 | 8. 清水地域 |
| 9. 志村坂上地域 | 10. 中台地域 | 11. 蓮根地域 | 12. 舟渡地域 |
| 13. 前野地域 | 14. 桜川地域 | 15. 下流塚地域 | 16. 成増地域 |
| 17. 徳丸地域 | 18. 高島平地域 | | |
- 問2 「板橋区医療・介護・障がい福祉連携MAPシステム」に登録していますか。(ひとつだけに○)
- 登録していない場合はその理由もあわせてお答えください。
- | | |
|----------------|--|
| 1. している | |
| 2. していない (理由) | |
- 問3 貴事業所の経営主体・法人の種類をお答えください。(ひとつだけに○)
- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 企業 (株式会社・有限会社等) | 2. 社会福祉法人 |
| 3. 医療法人 | 4. NPO法人 |
| 5. その他 (具体的に) | |
- 問4 この調査票をお送りした封筒の宛名ラベルに記載してある、貴事業所の事業種別番号をお答えください。
- 事業種別番号 ()
- 問5 貴事業所に併設されている介護サービス等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
- | | | |
|--------------------------|----------------------|--------------------------|
| 1. 居宅介護支援 | 2. 訪問介護 | 3. 訪問入浴介護 |
| 4. 訪問看護 | 5. 訪問リハビリテーション | 6. 居宅療養管理指導 |
| 7. 福祉用具貸与・販売 | 8. 通所介護 | 9. 通所リハビリテーション |
| 10. 短期入所生活介護 | 11. 短期入所療養介護 | 12. 特定施設入居者生活介護 |
| 13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 14. 夜間対応型訪問介護 | 15. 地域密着型通所介護 |
| 16. 認知症対応型通所介護 | 17. 看護小規模多機能型居宅介護 | 18. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 19. 認知症対応型共同生活介護 | 20. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 22. 介護老人福祉施設 | 23. 介護老人保健施設 | 24. 介護医療院 |
| 25. 介護療養型医療施設 | 26. 地域包括支援センター | 27. 病院/歯科診療所 |
| 28. 診療所 (有床・無床) | 29. 施術所 | 30. 併設事業はない |
| 31. その他の高齢福祉サービス (具体的に) | | |

問 6 貴事業所の過去 3 年間の事業の採算について教えてください。(各年度、ひとつだけに○)

元年度	1. 黒字	2. 損益なし	3. 赤字	4. その他（具体的に）
2 年度	1. 黒字	2. 損益なし	3. 赤字	4. その他（具体的に）
3 年度	1. 黒字	2. 損益なし	3. 赤字	4. その他（具体的に）

問 7 昨年と比べて、貴事業所の経営状態はどうですか。(ひとつだけに○)

1. 良くなっている
2. 変わらない
3. 悪くなっている
4. その他（具体的に）

問 8 指定（更新）申請、変更届等の電子申請の開始に向けて国がシステムを改修中ですが、電子申請の環境が整った場合、電子申請を活用しますか。(ひとつだけに○)

1. 積極的に活用する
2. システムの内容等を確認してから検討する
3. 活用する予定はない

問 8-1 問 8 で「3. 活用する予定はない」と回答した方にお尋ねします。

活用する予定はないと回答した理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電子申請がよく分からない
2. 現状の申請方法（持参または郵送）に不便を感じない
3. その他（具体的に）

問 9 貴事業所の運営に関する課題はどのようなことですか（あてはまるものすべてに○）

1. 利用者の確保が困難
2. 人材の確保が困難
3. 従業員の育成
4. 従業員の福利厚生
5. 人件費の負担が大きい
6. 介護報酬請求事務の負担が大きい
7. 介護報酬が低い
8. 運営・運転資金の確保が困難
9. 事務所の確保や維持が困難
10. 他事業所との競争が激しい
11. 事業内容が理解されていない
12. 利用者やその家族への対応
13. その他（具体的に）
14. 特になし

2 人材確保の状況について

問 10 貴事務所の従業員充足度についてお答えください。(それぞれひとつだけに○)

1 正規職員	1. 充足している	4. あまり充足していない
	2. 概ね充足している	5. 充足していない
	3. 過不足なく適当な状態である	
2 非常勤職員・パート	1. 充足している	4. あまり充足していない
	2. 概ね充足している	5. 充足していない
	3. 過不足なく適当な状態である	

問 10-1 問 10 で「4. あまり充足していない」、「5. 充足していない」に○を付けた方にお尋ねします。充足していない理由は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 採用が困難（理由：）
2. 離職率が高い（定着率が悪い）
3. 事業拡大によって必要人員が増大した
4. その他（具体的に）

問 11 直近 3 年間の離職状況（定年退職は含まない）についてお答えください。

※従業員総数は常勤・非常勤を含めた各年度 4 月 1 日時点の人数（実数）をご記入ください。
※また、各年度の離職者数と離職者のうち採用後 6 か月以内に離職した内数もお答えください。

	従業員総数		離職者数		離職者のうち	
	(常勤・非常勤・離職者含む)		(6 か月以内含む)		6 か月以内の離職者数	
元年度		人		人		人
2 年度		人		人		人
3 年度		人		人		人

問 12 離職した方の退職理由はどのようなことですか。把握されている範囲でお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 健康上の問題（身体、精神の不調）
2. 家族の介護のため
3. 介護以外の家庭の状況（結婚・出産・配偶者の転勤など）
4. 職場の人間関係
5. 勤務時間への不満
6. 賃金への不満
7. その他（）
8. 理由は分からない

問 13 貴事業所の従業員の離職防止・定着支援や人材の確保対策についてお尋ねします。

(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

(1) 従業員の離職防止・定着支援のためにどのような方策をとっていますか。

1. 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望に柔軟に対応
 2. 有給休暇の取得を奨励
 3. 育児・介護など休暇制度の活用を奨励
 4. キャリアに応じた給与体系の整備
 5. 能力や働きぶりを評価し、配置や処遇に反映
 6. 福利厚生の充実や職場内の交流促進
 7. 研修制度の充実（事業所内）
 8. 研修制度の充実（複数事業者での合同研修）
 9. 研修制度の充実（自治体や業界団体主催研修への参加）
 10. 資格取得支援・費用補助
 11. 業務の分業化
 12. その他（具体的に）
 13. 特に取り組んでいることはない
- (2) 新規人材の確保に向けて、取り組んでいることはありますか。
1. 無資格者の採用・資格取得支援
 2. 高齢者の積極的な採用
 3. 定期的な求人
 4. ボランティアの受け入れ
 5. インターネットの受け入れ
 6. 外国人材の活用
 7. 給与体系の見直し
 8. その他（具体的に）
 9. 特に取り組んでいることはない

問 14 人材不足により、新規の利用者の受け入れを断ったことがありますか。(ひとつだけに○)

1. かなりのある
2. いくらかある
3. あまりない
4. ない

問 15 貴事業所の外国人人材の活用状況についておたずねします。(ひとつだけに○)

1. 既に活用している
2. 今後、活用予定である
3. 活用に向けて検討中である
4. 関心はあるが、具体的な検討はしていない
5. 活用の予定はない
6. わからない
7. 受け入れ対象のサービス（施設）ではない

問 16 貴事業所の ICT 機器の導入状況についておたずねします。(ひとつだけに○)

1. 既に導入済みである（記録作成・情報共有・介護報酬請求業務など）
2. 今後、導入予定である
3. 導入に向けて検討中である
4. 関心はあるが、具体的な検討はしていない
5. 導入の予定はない
6. わからない

問 17 人材確保・負担軽減に関して区に求めることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 集団就職説明会等の開催
2. 資格取得時の費用補助の充実
3. 介護職の魅力発信
4. 区内事業者の優良事例の紹介
5. 将来の担い手である小中学生への魅力発信
6. 研修の実施及び事業所とのマッチング事業
7. 外国人人材の受け入れに向けた支援
8. 介護ロボット導入支援
9. ICT 導入支援
10. 特になし
11. その他（具体的に）

3 医療機関との連携について

問 18 貴事業所では医療機関とどのように連携を図っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている
2. 往診をしてくれる医師・医療機関がある
3. 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
4. 提携病院があり、入院を受け入れてもらっている
5. ケースカンファレンスへの出席
6. 利用者の紹介を受けることがある
7. 職員への研修をお願いしている
8. 法人内で医療機関を経営しているため、連携の問題はない
9. 区主催の地域ケア会議・地域ネットワーク会議等への出席
10. その他（具体的に）
11. 特に連携していない

問 19 医療機関との連携にあたって、課題はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. どこに連絡（連携）したらよいかわからない
2. 相談・連携しづらい敷居が高い
3. 顔の見える関係が築けていない
4. 医療機関の協力が得られない
5. 情報共有システムが確立されていない
6. 共有すべき内容が分からない
7. 連携のための事務負担が大きい
8. 連携の必要性を感じていない
9. 個人情報保護法に基づく情報提供の手続きが難しい
10. その他（具体的に）
11. 特になし

4 サービス向上の取り組みについて

問 20 貴事業所ではサービスの質の向上を図るために、どのような取り組みをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談窓口の設置
2. サービス提供マニュアルの作成
3. 自己評価の積極的な開示
4. 利用者や家族への満足度調査の実施
5. 福祉サービス第三者評価制度の受審
6. サービス担当者会議の開催・参加
7. 研修等の実施による従業員の質の向上
8. 特に行っている
9. 区民に対する情報提供（具体的に）
10. その他（具体的に）

問 21 貴事業所ではどのような従業員研修を行っていますか。

令和 3 年度の実施状況についてお答えください。(ひとつだけに○)

1. 内部研修を実施し、外部研修（区の研修を含む）にも参加した
2. 内部研修を実施したが、外部研修（区の研修を含む）に参加する機会はなかった
3. 内部研修は実施しなかったが、外部研修（区の研修を含む）には参加した
4. 内部研修と外部研修（区の研修を含む）のいずれも実施・参加していない
5. その他（具体的に）

問 21-1 問 21 で「4.（いずれの研修も実施・参加していない）」と回答した事業所にお尋ねします。研修等を実施していない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 時間的余裕がない
2. 費用が高額である
3. 参加させたい研修がない
4. 参加させる必要がない
5. その他（具体的に）

問 21-2 問 21 で「1～3」に○を付けた事業所（研修を実施・参加した事業所）にお尋ねします。実施や参加した研修内容はどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険制度全般・制度改正
2. 運営基準
3. ケアプラン
4. 介護専門技術の向上に関すること
5. 医療知識に関すること
6. 認知症に関すること
7. 利用者に対する接遇・マナー
8. 相談・苦情対応について
9. 事故防止・リスクマネジメント
10. 権利擁護・高齢者虐待防止
11. 個人情報保護
12. その他（具体的に）

- 問 22 貴事業所ではどのような苦情対応体制をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)
1. 苦情解決責任者を配置している
 2. 苦情相談窓口を設置している
 3. 第三者委員会を設置している
 4. 必要に応じて、国民健康保険団体連合会に相談している
 5. 必要に応じて、東京都社会福祉協議会の福祉サービス運営適正化委員会に相談している
 6. 必要に応じて、関係者である区に相談している
 7. 必要に応じて、地域包括支援センターに相談している
 8. その他（具体的に)
 9. 特に対応していない
- 問 23 令和 3 年度中に利用者から寄せられた苦情はどのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)
1. 制度やサービスに関する説明不足
 2. ケアプランに関するもの
 3. サービスの質・内容に関するもの
 4. 利用手続に関するもの
 5. 職員の態度に関するもの
 6. 施設・設備に関するもの
 7. 利用者負担に関するもの
 8. サービス提供が困難になるような過大な要求
 9. その他（具体的に)
 10. 苦情は特にない
- 問 24 貴事業所ではどのような災害対策をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)
1. 災害対策マニュアル等の作成
 2. 災害時の備蓄対策
 3. 施設の耐震対策（ガラスの飛散防止・棚等の転倒防止など）の実施
 4. 防災訓練などで近隣の住民組織（町内会、自主防災組織）との連携
 5. その他（具体的に)
 6. 特に何もしていない
- 問 25 感染症や災害が発生した場合の業務継続計画（BCP）は策定していますか。
(ひとつだけに○)
1. 感染症、災害ともに策定済み
 2. 感染症のみ策定済み
 3. 災害のみ策定済み
 4. 未策定
- 問 25-1 問 25 で「4. 未策定」と回答した方にお尋ねします。
未策定と回答した理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)
1. 人手・時間が足りない
 2. 進め方が分からない
 3. 相談する相手がいらない
 4. その他（具体的に)
- 問 26 虐待防止に向けてどのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)
1. 相談窓口の充実
 2. 介護者のレスパイト(息抜き)サービスの充実
 3. 地域の声のかけ合い
 4. 介護サービスの提供拡大
 5. 介護サービス提供者等による早期発見
 6. 統一的对処マニュアルの作成
 7. その他（具体的に)

7

- 問 27 貴事業所では虐待・身体拘束防止に向けての取り組みをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)
1. 都道府県や団体等が実施している研修に参加
 2. 事業所内で勉強会を開催
 3. 利用者の環境面での改善取り組み
 4. 高齢者虐待防止や身体拘束防止のためのマニュアル等の作成
 5. 事件・事故などの事例収集・分析等
 6. その他（具体的に)
 7. 特になし
- 問 28 貴事業所では虐待防止委員会の設置はありますか。(ひとつだけに○)
1. 設置している
 2. 設置していない
- 問 29 認知症高齢者に対して、今後区が施策を実施する際、より重要だと考えるのはどのようなことですか。(あてはまるもの 3 つまで)
1. 早期発見・早期診療の仕組みづくり
 2. 講演会や予防教室等による正しい知識の普及啓発
 3. 家族の交流会や家族相談会などの支援
 4. 家族向け研修会の開催（認知症の介護・コミュニケーション方法など）
 5. 徘徊高齢者捜索情報ネットワークの充実
 6. 認知症サポーターの養成
 7. 学校教育や地域での住民啓発
 8. 成年後見制度や虐待防止対策等の充実
 9. かかりつけ医との連携に対する支援
 10. 介護従事者に対する研修
 11. 認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備
 12. 社会参加を促すこと（シルバー人材センター登録・ボランティア等）
 13. その他（具体的に)
- 問 30 成年後見制度は、認知症などにより判断能力が不十分な方々を法律面や生活面で保護・支援する制度で、高齢者に代わって契約を行ったり、財産管理などをしたりする制度です。
貴事業所では成年後見制度を利用している方、必要と思われる利用者はいますか。
(ひとつだけに○)
1. いる（すでに利用している方 _____ 人・利用が必要だと思う方 _____ 人）
 2. いない
 3. わからない
- 問 30-1 問 30 で「1. いる」に○を付けた方にお尋ねします。
その利用者の方はなぜ成年後見制度を利用している、または必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)
1. 身の回りの世話ができない
 2. 金銭管理ができない
 3. 契約行為ができない
 4. 家族からの虐待
 5. 高齢で身寄りがいない
 6. 認知症状が進んできた
 7. その他（具体的に)

8

問 30-2 問 30 で「1. いる」に○を付けた方にお尋ねします。
成年後見制度に関して相談を受けたり、貴事業所が制度の利用が必要だと判断した場合、
どのように対応していますか。(ひとつだけに○)

1. 他の機関を紹介している
2. 自分たちで対応している
3. 親族がいる場合は他機関を紹介し、身寄りがいない場合は自分達で対応している
4. 相談を受けたことがない・制度を必要としている人はいない
5. 対応できず困っていた
6. その他（具体的に）

問 30-3 問 30-2 で「1」「3」他の機関を紹介しているに○を付けた方にお尋ねします。
どこの機関を紹介していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域包括支援センター
2. 権利擁護いたばしサポートセンター（社会福祉協議会）
3. 家庭裁判所（後見センター）
4. 法テラス
5. 専門家（弁護士・司法書士等）
6. その他（具体的に）

問 31 新型コロナウイルス感染症の発生後の運営において、新たに生じた課題などがありますか。

問 32 介護保険事業や高齢者施策についてご意見・ご要望がありましたらお書きください。

- 選択設問 1 居宅介護支援事業所 (P10～12)
選択設問 2 居宅型サービス事業所 (P13～15)
選択設問 3 入所・入居型事業所 (P16～17)

II 選択設問 1 【居宅介護支援事業所／ケアマネジャー】

問 1 貴事業所の介護支援専門員、主任介護支援専門員の方の人数（実数）とケアマネジャー業務への従事年数をお答えください。

※ 転職などをされている場合は、分ける範囲で前職も含めた経歴年数でお答えください。

従事年数	介護支援専門員(主任を除く)		主任介護支援専門員	
	1 年未満		1 年未満	
1～3 年未満		人	1～3 年未満	人
3～5 年未満		人	3～5 年未満	人
5～10 年未満		人	5～10 年未満	人
10 年以上		人	10 年以上	人
	合計			人

問 2 貴事業所において、特に人材の確保が難しい職種・有資格者は次のうちどれですか。
(あてはまるもの 2 つまで)

1. 施設責任者（管理者）
2. 主任介護支援専門員
3. 介護支援専門員
4. 事務職員
5. その他（具体的に）

問 3 貴事業所が今年と昨年の 10 月に作成したケアプランの件数(介護報酬を請求した件数)は
何件ですか。介護予防プランは含めずにお答えください。
また、板橋区を保険者としている利用者の件数（内数）も教えてください。

令和 3 年 10 月	() 件	うち板橋区の利用者	() 件
令和 4 年 10 月	() 件	うち板橋区の利用者	() 件

問 4 令和 4 年 10 月に作成したケアプランの要介護度別の件数をお答えください。

1. 要介護 1 () 件
2. 要介護 2 () 件
3. 要介護 3 () 件
4. 要介護 4 () 件
5. 要介護 5 () 件

問 5 問 4 で回答いただいた令和 4 年 10 月にケアプランを作成した方のうち、1 年以上にわたって
貴事業所でケアプランを作成している利用者は何人ですか。

また、その利用者の介護度は 1 年前に比べてどのように変化していますか。

(1) 1 年以上ケアプランを作成している利用者の数 () 人

(2) 利用者の状況

1. 改善 () 人
2. 維持 () 人
3. 悪化 () 人

問 6 介護予防プランの委託を受けていますか。委託を受けている場合は令和 4 年 10 月の作成件数
と介護度別の内訳、受けていない場合は理由も合わせてお答えください。

1. 受けている → 令和 4 年 10 月の作成件数 () 件
うち事業対象者 () 件・要支援 1 () 件・要支援 2 () 件
2. 受けていない → (理由) 1. 介護報酬単価が低い 2. 介護予防サービス計画書が煩雑
3. その他（具体的に）

問 7 ケアプランを作成する際に、不足していると思う介護サービスはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴介護 | 3. 訪問看護 |
| 4. 訪問リハビリテーション | 5. 居宅療養管理指導 | 6. 通所介護 |
| 7. 通所リハビリテーション | 8. 短期入所生活介護 | 9. 短期入所療養介護 |
| 10. 特定施設入居者生活介護 | 11. 福祉用具貸与 | 12. 特定福祉用具販売 |
| 13. 介護老人福祉施設 | 14. 介護老人保健施設 | 15. 介護医療院 |
| 16. その他 (具体的に |) | 17. 特にない |

問 8 ケアプランを作成する際に不足していると思う地域密着型サービスはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 2. 夜間対応型訪問介護 |
| 3. 地域密着型通所介護 | 4. 認知症対応型通所介護 |
| 5. 小規模多機能型居宅介護 | 6. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 7. 認知症対応型共同生活介護 | 8. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 9. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 10. 特にない |

問 9 貴事業所の利用者に夜間対応型訪問介護が必要な方、または利用を希望する方はいますか。

(ひとつだけに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問 10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の更なる普及に向けた課題は何だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない |
| 2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない |
| 3. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない |
| 4. 他のサービスの組合せで対応が可能である |
| 5. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい |
| 6. 事業所が少ない |
| 7. その他 (具体的に |

問 11 小規模多機能型居宅介護の更なる普及に向けた課題は何だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない |
| 2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない |
| 3. ケアマネジャーが変わることを利用者が好まない |
| 4. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない |
| 5. 他のサービスの組合せで対応が可能である |
| 6. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい |
| 7. 事業所が少ない |
| 8. その他 (具体的に |

問 12 利用者が希望する介護サービスを提供できない場合、どのように対応していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 提供できない理由を説明し、理解を求める | 2. 他のサービスで補う |
| 3. 介護保険対象外のサービス利用を勧める | 4. 他区の施設やサービス利用を勧める |
| 5. 家族に現状を説明し、できる限り介護をお願いする | 6. そのままにしている |
| 7. その他 (具体的に |) |

問 13 要介護者が在宅生活を続けていくには、どのような支援が最も必要だと思いますか。

(ひとつだけに○)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 医療機関と介護事業所の連携強化 | 2. 家族介護者の身体的・精神的負担の軽減 |
| 3. 在宅医療・訪問看護の充実 | 4. 現在のサービス提供限度額の拡大 |
| 5. 生活支援サービスの充実 | 6. 認知症への理解や地域における見守り機能の強化 |
| 7. 自治体等の相談機能の充実 | 8. その他 (具体的に |

問 14 ケアマネジャー業務を行うにあたって、課題と考えていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 介護保険サービスが不足している |
| 2. 介護保険以外の生活支援サービスが少ない |
| 3. サービス事業主に関する情報が少ない (得にくい) |
| 4. 利用者に介護保険制度が十分理解されていない、理解いただくのが困難 |
| 5. 利用者や家族がサービスの必要性を理解していない |
| 6. 忙しくて、利用者や家族の意見・要望を十分聞いてケアプランを調整する時間が十分取れない |
| 7. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれことが多い |
| 8. 夜間や休日の相談対応が多い |
| 9. 支援困難事例のケアマネジメントの方法が分からない |
| 10. 認知症に対するケアマネジメントの方法が分からない |
| 11. サービス事業主との連携がうまく取れない |
| 12. 障がいや児童など他分野職種との連携がうまく取れない |
| 13. 医療機関との連携がうまく取れない |
| 14. おとしより相談センター (地域包括支援センター) との連携がうまく取れない |
| 15. 分からないことや困ったことがあったときに相談する人が身近にいない |
| 16. 記録などの書類作成に多くの時間がかかる |
| 17. 介護保険サービスを含まない生活支援サービス等だけのケアプラン作成が報酬に反映されない |
| 18. 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る |
| 19. その他 (具体的に |

問 15 ケアマネジャーの質の向上を図るために必要だと思うことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 経験年数やテーマ別の研修 | 2. 事業所でのOJT (職場内研修) |
| 3. チームワークの向上 | 4. ヘテランケアマネジャーによる指導 |
| 5. 事例を使った検討会 | 6. 第3者によるケアプラン点検 |
| 7. 個人の意識の向上 | 8. 主任ケアマネジャーの質の向上 |
| 9. 地域包括支援センターや医療機関との連携 | 10. 職場環境・忙しきの緩和 |
| 11. その他 (具体的に |) |

選択設問 1 は以上です。お忙しい中、ご協力いただき誠にありがとうございました。

II 選択設問 2

【居宅型サービス事業所】

問1 貴事業所において、特に人材確保が難しい職種・有資格者は次のうちどれですか。

(あてはまるもの3つまで)

- | | | |
|----------------------|------------|-------------|
| 1. サービス提供責任者 | 2. 介護支援専門員 | 3. ホームヘルパー |
| 4. 介護職（ヘルパー、介護福祉士以外） | 5. 保健師 | 6. 看護師・准看護師 |
| 7. 医師 | 8. 社会福祉士 | 9. 介護福祉士 |
| 10. 理学療法士 | 11. 作業療法士 | 12. 栄養士 |
| 13. 事務職員 | 14. 相談員 | |
| 15. その他（具体的に | | ） |

問2 貴事業所の要介護度別の利用者数をお尋ねします。

- | | | | |
|---------|------|---------|------|
| 1. 要支援1 | （ ）人 | 2. 要支援2 | （ ）人 |
| 3. 要介護1 | （ ）人 | 4. 要介護2 | （ ）人 |
| 5. 要介護3 | （ ）人 | 6. 要介護4 | （ ）人 |
| 7. 要介護5 | （ ）人 | | |

問3 貴事業所の利用申込者の受け入れ状況についてお尋ねします。(ひとつだけに○)

1. 余裕がある
2. 曜日や時間帯により、対応できないことがある
3. あまり余裕がない
4. 余裕がない（利用を断っている）
5. その他（具体的に

問4 貴事業所では介護保険外サービスを提供していますか。

1. している
2. 提供を検討している
3. していない

問4-1 問4で「1」「2」と回答された方にお尋ねします。

どのようなサービスを提供、または提供を検討していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険サービスの乗せ・付加価値サービス
2. 介護保険外の家事援助サービス
3. 訪問サービス（理美容・マッサージ等）
4. 配食サービス
5. 物販等サービス（日常生活用品など）
6. 金銭管理・書類作成サービス
7. 安否確認・緊急通報サービス
8. 移動支援・付き添いサービス
9. その他（具体的に

問5 混合介護（選択的介護）の実施意向をお尋ねします。

1. 実施したい
2. 実施が可能であれば検討したい
3. 実施しない

ここからは地域密着型サービス事業所の方にお伺いします。

【すべての地域密着型サービス事業所にご回答ください】

問6 板橋区にお住いの利用者はどこに住んでいる方が多いですか。(最も多いもの1つに○)

日常生活圏域についてはP19をご覧ください。

1. 貴事業所のある日常生活圏域
2. 1に隣接する日常生活圏域
3. 1・2以外の日常生活圏域

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者のみご回答ください】

問7 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の更なる普及に向けた課題は何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない
2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない
3. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない
4. 他のサービスの組合せで対応が可能である
5. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい
6. 事業所が少ない
7. その他（具体的に

【小規模多機能型居宅介護事業所のみご回答ください】

問8 小規模多機能型居宅介護の更なる普及に向けた課題は何だと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や利用方法を知らない
2. ホームヘルパーが変わることを利用者が好まない
3. ケアマネジャーが変わることを利用者、居宅介護支援事業所が望まない
4. ケアマネジャーがサービスの内容や利用方法を知らない
5. 他のサービスの組合せで対応が可能である
6. 単位数が高く、他のサービスとの兼ね合いで使いにくい
7. 事業所が少ない
8. その他（具体的に

【すべての地域密着型サービス事業所にご回答ください】

問9 貴事業所が行うサービスに新規参入する場合、どのような支援があるといいと思えますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 人材確保のための支援 | 2. 整備費補助金等の増額 |
| 3. 介護報酬の独自設定 | 4. 指定基準の緩和 |
| 5. 国・都・区有地の活用 | 6. 公費や指定申請の手続き等の簡素化 |
| 7. 利用者ニーズに関する情報 | 8. 特になし |
| 9. その他（具体的に | ） |

【すべての地域密着型サービス事業所がご回答ください】

問10 総合しているサービスはありますか。(ひとつだけに○)

1. ある (具体的に)
2. ない
3. わからない

【認知症対応型通所介護事業所のみご回答ください】

問11 近年利用者数の減少が続いていますが、課題は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者がサービスの内容や通所介護 (地域密着型を含む) との違いを知らない
2. ケアマネジャーがサービスの内容や通所介護 (地域密着型を含む) との違いを知らない
3. 認知症に対する利用者やその家族の理解
4. 通所介護 (地域密着型を含む) で対応ができる
5. 利用者やケアマネジャーにサービスの内容や事業所の特色がうまく伝わらない
6. 人材の確保
7. 単位数が多い
8. 事業所が少ない
9. ニーズがない
10. その他 (具体的に)

【認知症対応型通所介護事業所のみご回答ください】

問12 退所の理由をお知らせください。(最も多いものひとつに○)

1. 転居
2. 病院入院
3. 死亡
4. 特別養護老人ホーム等の入所施設に入所
5. 認知症高齢者グループホームに入居
6. 別の認知症対応型通所介護事業所に移行
7. 通所介護 (地域密着型を含む) 事業所に移行
8. その他 (具体的に)

選択設問2は以上です。お忙しい中、ご協力いただき誠にありがとうございます。

II 選択設問 3

【入所・入居型事業所】

問1 貴事業所において、特に人材確保が難しい職種・有資格者は次のうちどれですか。

(あてはまるもの3つまで)

1. サービス提供責任者
2. 介護支援専門員
3. ホームヘルパー
4. 介護職 (ヘルパー、介護福祉士以外)
5. 保健師
6. 看護師・准看護師
7. 医師
8. 社会福祉士
9. 介護福祉士
10. 理学療法士
11. 作業療法士
12. 栄養士
13. 事務職員
14. 相談員
15. その他 (具体的に)

問2 令和4年10月1日時点の入所(居)者の平均年齢をお知らせください。

平均 () 歳

問3 令和4年10月1日時点の入所(入居)者の要介護度別人数をお知らせください。

区分	総人数	うち保険者が振替区	区分	総人数	うち保険者が振替区
自立	人	人	要介護2	人	人
要支援1	人	人	要介護3	人	人
要支援2	人	人	要介護4	人	人
要介護1	人	人	要介護5	人	人

問4 令和3年度中に退所(居)された方の主な退所理由をお答えください。(上位3つまでに○)

1. 死亡
2. 病院入院
3. 家族の引き取り
4. 特別養護老人ホームに入所
5. 有料老人ホームに入居
6. サービス付き高齢者向け住宅に入居
7. その他の施設に入所 (施設の種類の)
8. その他 (具体的に)

問5 令和4年10月1日時点の待機者数をお答えください。

待機者数	総数	総数のうち 保険者が振替区の方	総数のうち 要介護3以上の方	総数のうち 特定要件の方
人	人	人	人	人

問6 貴施設を長期間待機されている方はどのような状況の方が多いですか。

1. 医療ニーズが高い
2. 他施設に入所(居)中
3. 今すぐの入所(居)を考えていない
4. その他 (具体的に)

問7 令和3年度中に入所(居)された方は、入所(居)までに平均どのくらいの待機期間がありましたか。平均月数を教えてください。

平均 () 年 () か月

問 8 医療機関との連携についてお答えください。(それぞれひとつだけに○)

(1) 貴施設には嘱託医がいますか。

1. いる 2. いない

(2) 貴施設には協力医療機関がありますか。

1. ある 2. ない

選択設問 3 は以上です。お忙しい中、ご協力いただき誠にありがとうございました。

日常生活圏域一覧

	名称	圏域
1	板橋	加賀1丁目、2丁目(1番～5番、12番～18番)、板橋1丁目、2丁目(1番～17番、22番～53番、56番～69番)、3・4丁目、大山東町(17番、19番、21番～25番、28番、30番～55番)
2	熊野	板橋2丁目(18番～21番、54番、55番)、大山金井町、大山東町(1番～16番、18番、26番、27番、29番)、熊野町、中丸町、幸町(1番～6番)、南町
3	仲宿	加賀2丁目(6番～11番、19番～21番)、稲荷台、仲宿、氷川町、柴町
4	仲町	大山町、幸町(7番～66番)、大山西町、弥生町、仲町、中板橋、大山東町(20番、56番～60番)
5	富士見	本町、大和町、双葉町、富士見町
6	大谷口	大谷口1・2丁目、大谷口上町、大谷口北町、向原1～3丁目、小茂根1・2丁目
7	常盤台	上板橋1～3丁目、常盤台1～4丁目、南常盤台1・2丁目、東新町1丁目
8	清水	清水町、蓮沼町、大原町、泉町、宮本町
9	志村坂上	志村1～3丁目、小豆沢1～4丁目、坂下1丁目(1番～26番、28番)、東坂下1丁目、相生町(1番～12番11号、13番～16番)
10	中台	若木1～3丁目、中台1～3丁目、西台1丁目、2丁目(1番～30番4号、41番、42番)、3丁目(1番～46番、48番～54番)、4丁目
11	蓮根	蓮根1～3丁目、坂下1丁目(27番、29番～41番)、2丁目、3丁目、東坂下2丁目、相生町(12番12号と13号、17番～26番)
12	舟渡	舟渡1～4丁目
13	前野	前野町1～6丁目
14	桜川	小茂根3～5丁目、東山町、東新町2丁目、桜川1～3丁目
15	下赤塚	赤塚1丁目、2丁目、5丁目(1番～17番)、6～8丁目、赤塚新町1～3丁目、大門、四葉1丁目(3番10号、4番～31番)、2丁目
16	成増	赤塚3～5丁目(18番～36番)、成増1～5丁目、三國1丁目
17	徳丸	西台2丁目(30番5号～17号、31番～40番)・3丁目(47番、55番～57番)、徳丸1～8丁目、四葉1丁目(1番～3番(3番10号を除く))
18	高島平	高島平1～9丁目、新河岸1～3丁目、三國2丁目

第9期介護保険事業計画策定に係る
介護保険ニーズ調査 調査結果報告書
令和5年3月発行

発行：板橋区健康生きがい部介護保険課
〒173-8501 板橋区板橋2丁目66番1号
TEL 03 (3579) 2357
FAX 03 (3579) 3402

刊行物番号
R04-157